

(仮称) 流山市こども計画策定に関する  
ニーズ調査 報告書

令和7年3月

流 山 市



# 目次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査の実施について	1
3. 有効回答件数及び回答率	1
4. 留意点	1
II. 就学前のこども調査の結果	2
1. 回答者の属性	2
2. こどもの育ちをめぐる環境について	9
3. 保護者の就労状況について	13
4. 平日の定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用状況について	20
5. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用状況について	47
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について	55
7. 病気の際の対応について	70
8. 一時預かり等の利用について	86
9. こどもが5歳以上である方の小学校就学後の放課後の過ごし方について	106
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	122
11. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について	136
12. 流山市における子育ての環境や支援について	140
III. 小学生調査の結果	164
1. 回答者の属性	164
2. こどもの育ちをめぐる環境について	171
3. 保護者の就労状況について	176
4. こどもの放課後の過ごし方及び学童クラブの利用状況について	185
5. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な学童クラブの利用希望について	206
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について	214
7. 病気の際の対応について	218
8. 一時預かり等の利用について	229
9. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について	239
10. 流山市における子育ての環境や支援について	242

IV. 使用した調査票 .....	260
1. 就学前のこども用 .....	260
2. 小学生用 .....	274
V. 集計表 .....	284
1. 就学前のこども調査 .....	284
2. 小学生調査 .....	384

## I. 調査の概要

### 1. 調査目的

本市では、これまでこども・子育て支援に関する様々な取組を進めていくに当たり、「第2期子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画～」(以下、現行計画)に基づき、各種事業を進めてまいりました。今回、現行計画に、各個別法に基づく「子ども・若者育成支援計画」及び「こどもの貧困の解消に向けた対策計画」を追加し、一体的に計画を策定いたします。

そのため本調査では、本市のこども・子育て施策、また子育てしやすい環境づくりを進める上で現状や課題を分析することを目的に実施しました。

### 2. 調査の実施について

対象者	本市に在住する就学前のこども(0～5歳)をもつ保護者
実施期間	令和6年6月3日から令和6年6月21日
実施方法	郵送配布、郵送回答またはオンライン回答

### 3. 有効回答件数及び回答率

	配布数	有効回収数	有効回答率
就学前のこども	2,000 件	1,219 件	61.0%

### 4. 留意点

分析結果をみる際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA(MultipleAnswer=いくつでも)、2LA(2LimitedAnswer=2つまで)と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 表内において、**上位1位**、**上位2位**、**上位3位**には色付けをしている。また、全体との乖離値が大きいものに記号を付け、10ポイント以上大きい場合は△、10ポイント以上小さい場合は▼で示している。

#### ※調査結果内の参考資料

本報告書では、平成31年に実施した「第2期子どもをみんなで育む計画の策定に関するニーズ調査」と共通する設問項目については、集計の比較を行っています。

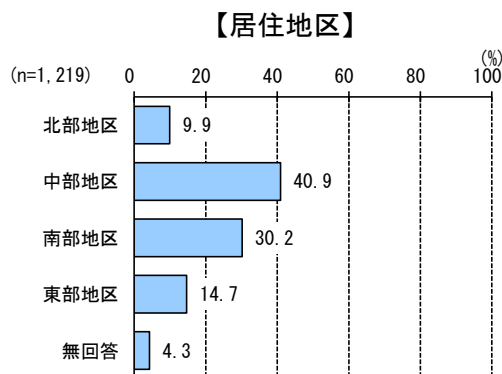
## Ⅱ. 就学前のこども調査の結果

### 1. 回答者の属性

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

#### 【全体】

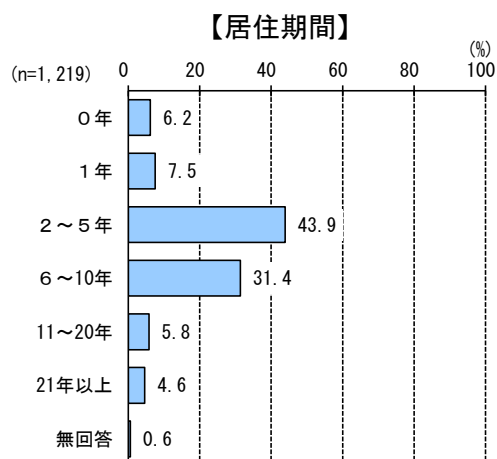
○ 居住地区について、「中部地区」が 40.9%で最も高く、「南部地区」が 30.2%、「東部地区」が 14.7%、「北部地区」が 9.9%となっています。



問1-1 流山市にお住まいの期間をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

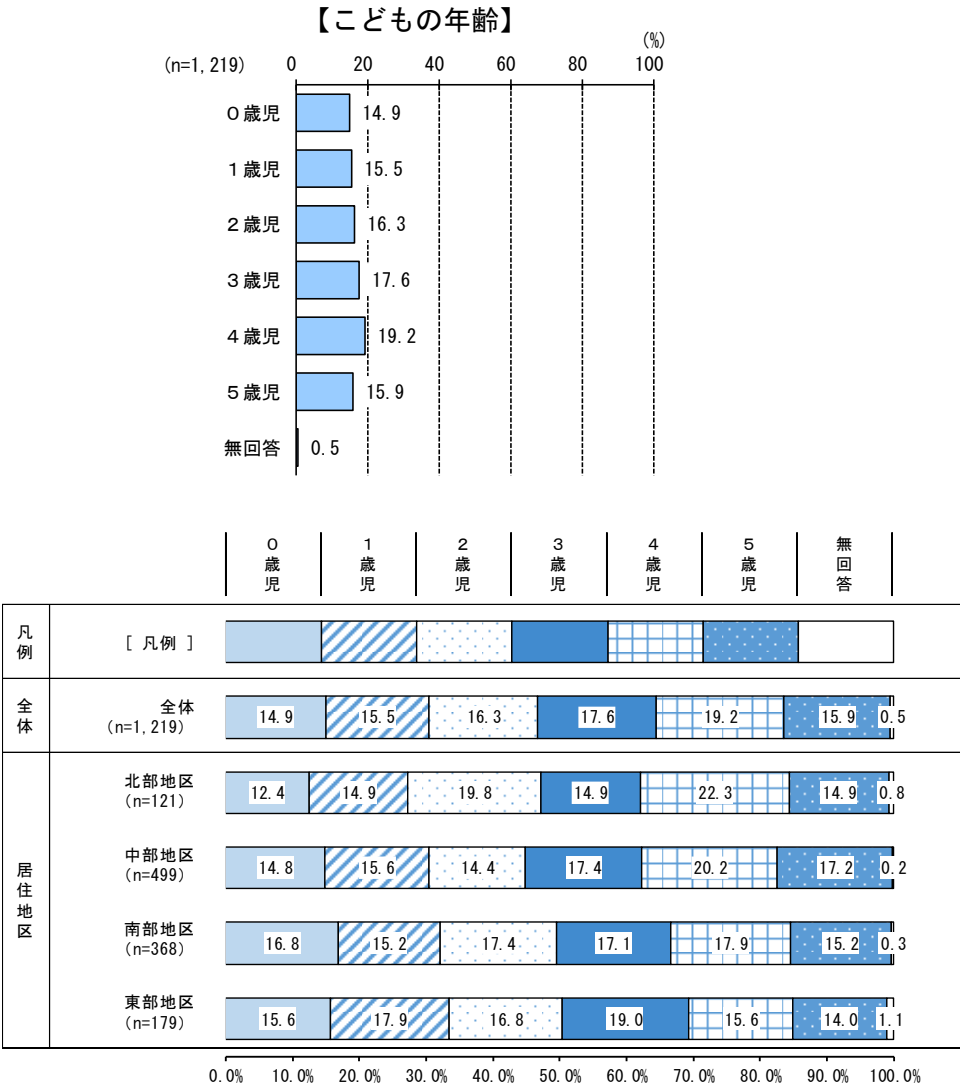
#### 【全体】

○ 居住期間について、「2～5年」が 43.9%で最も高く、次いで「6～10年」が 31.4%、「1年」が 7.5%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一  
 枠に一字。)

- 【全体】**
- 宛名のこどもの年齢について、「4歳児」が19.2%で最も高く、次いで「3歳児」が17.6%、「2歳児」が16.3%となっています。
- 【居住地区】**
- 北部地区、中部地区、南部地区では「4歳児」、東部地区では「3歳児」が最も高くなっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

●きょうだいの人数

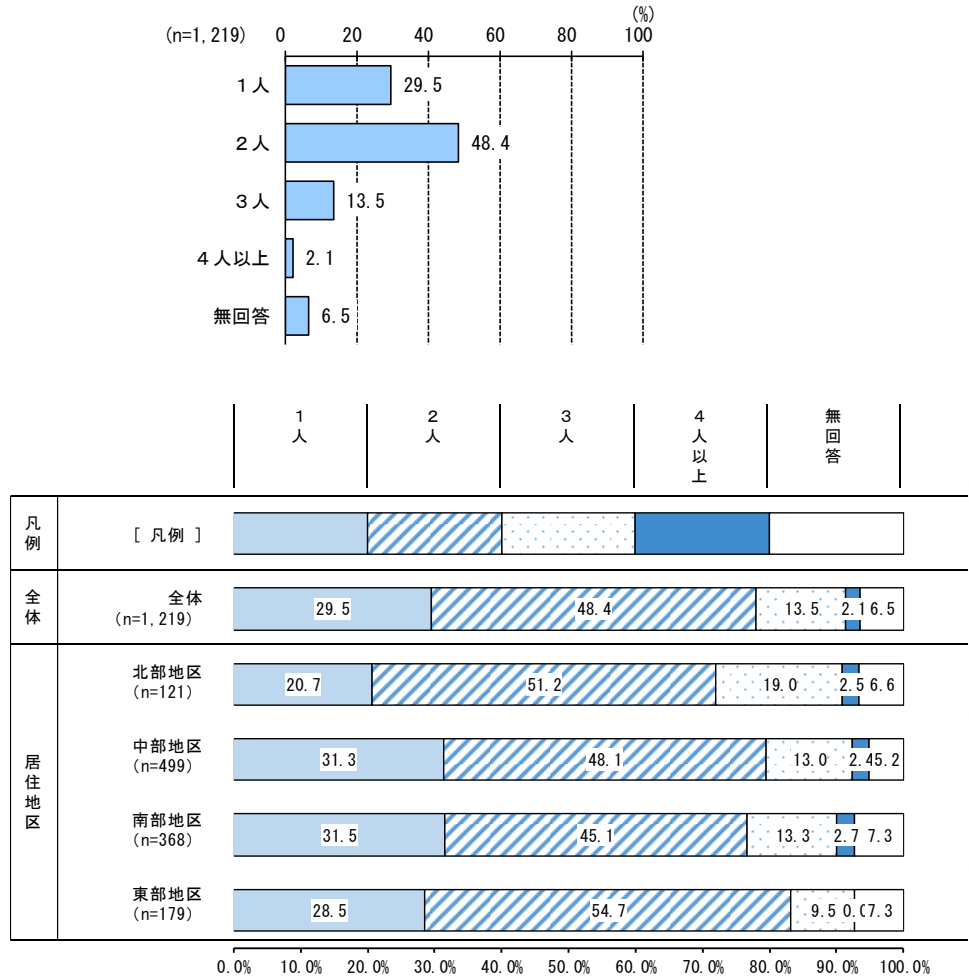
【全体】

- きょうだいの人数について、「2人」が48.4%で最も高く、次いで「1人」が29.5%、「3人」が13.5%となっています。

【居住地区】

- いずれの地区も、「2人」が最も高くなっています。また、北部地区では「3人」が19.0%で、他の地区より高くなっています。

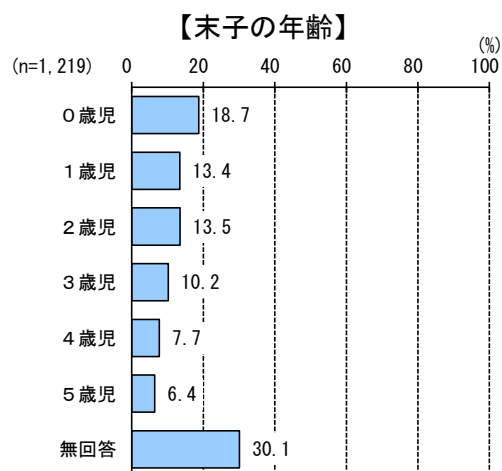
【きょうだいの人数】



● 末子の年齢

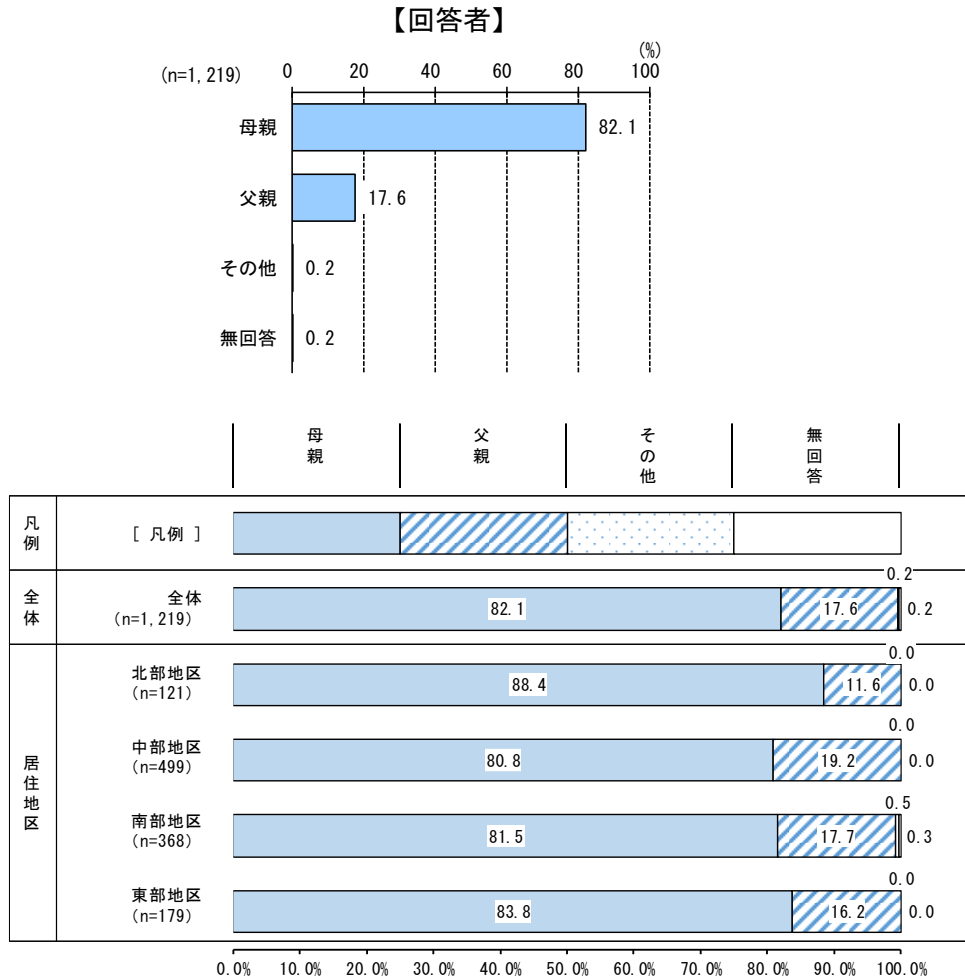
【全体】

- 末子の年齢について、「0歳児」が18.7%で最も高く、次いで「2歳児」が13.5%、「1歳児」が13.4%となっています。



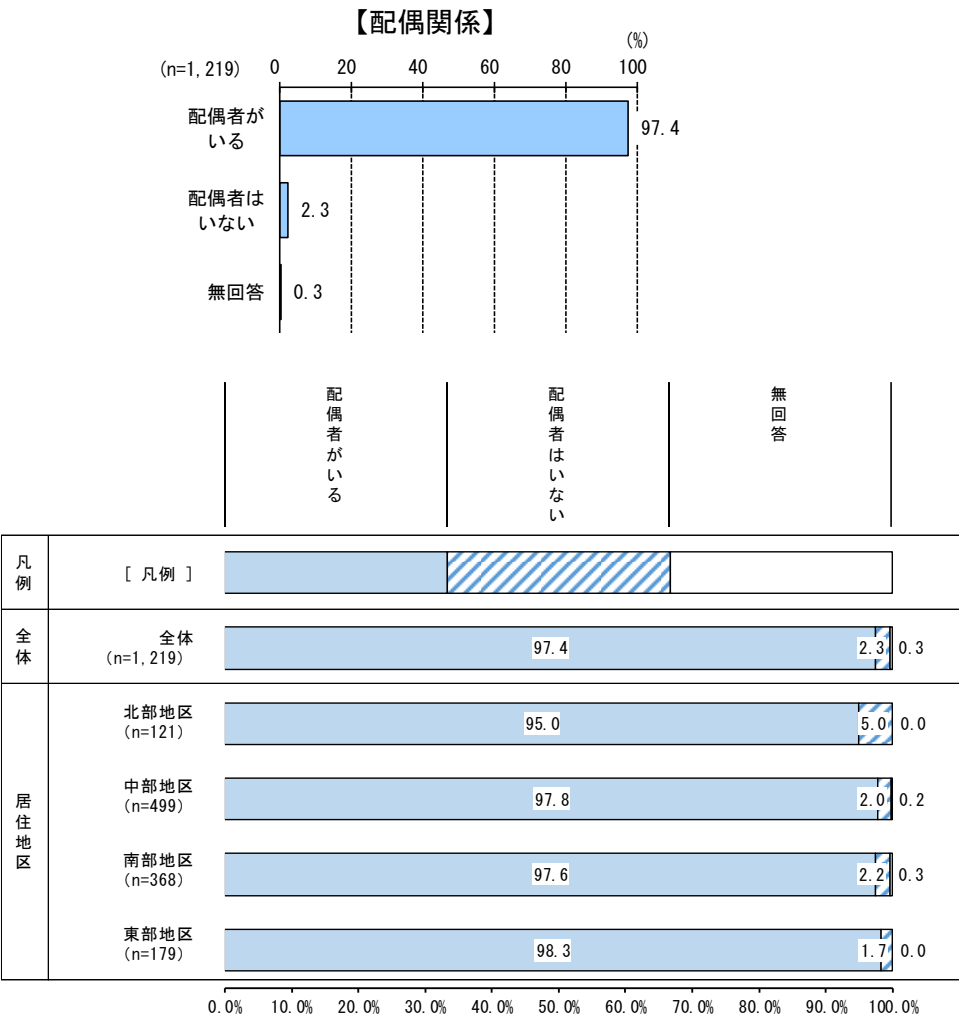
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】**  
☐ 調査票の回答者について、「母親」が 82.1%で最も高く、「父親」が 17.6%、「その他」が 0.2%となっています。
- 【居住地区】**  
☐ いずれの地区も、「母親」が最も高くなっています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】
○ 回答者の配偶関係について、「配偶者がいる」が 97.4%、「配偶者はいない」が 2.3%となっています。
【居住地区】
○ いずれの地区も、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を上回っています。



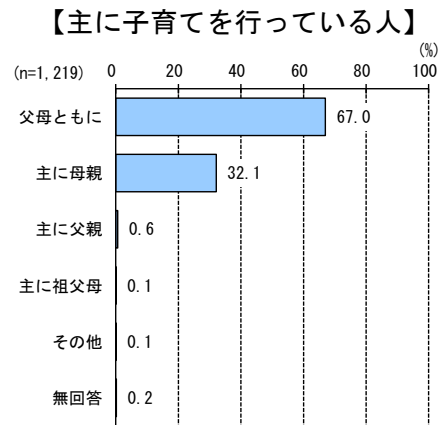
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】

○ 子育てを主に行っている者について、「父母ともに」が 67.0%で最も高く、次いで「主に母親」が 32.1%、「主に父親」が 0.6%となっています。

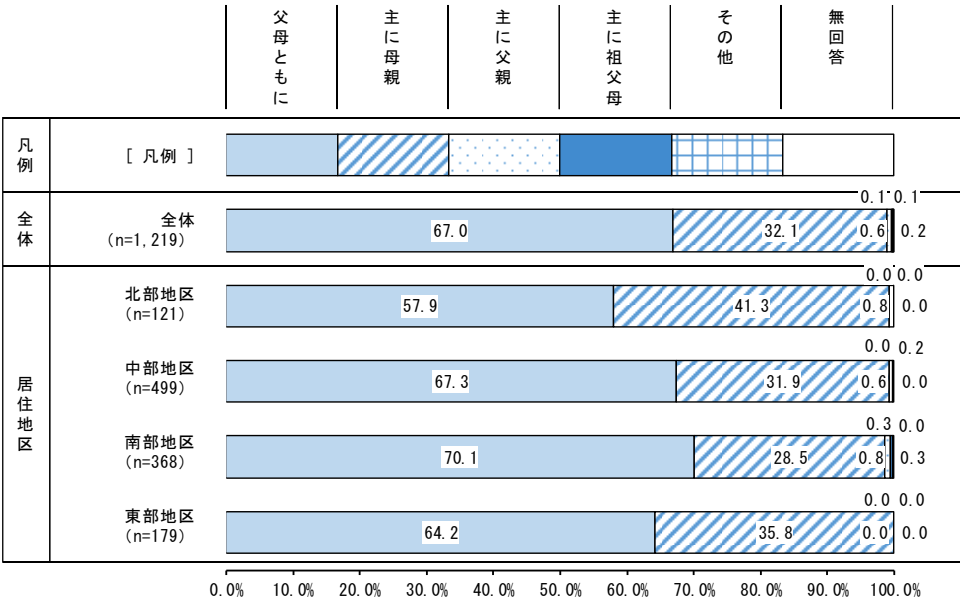
【居住地区】

○ いずれの地区も、「父母ともに」が最も高くなっています。また、北部地区では「主に母親」が 41.3%で他の地区より高くなっています。



その他 <自由記述>

○祖母も一緒に



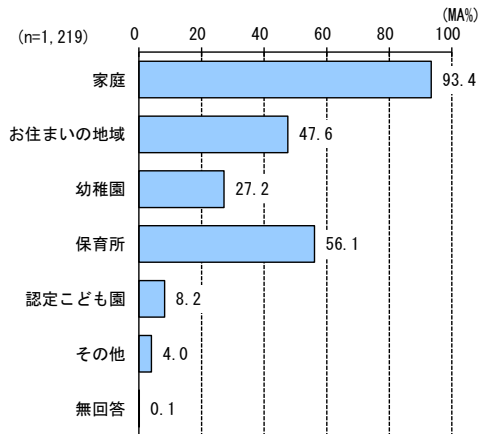
## 2. こどもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

### 【全体】

○ 子育てにもっとも影響すると思われる環境について、「家庭」が 93.4%で最も高く、次いで「保育所」が 56.1%、「お住まいの地域」が 47.6%となっています。

【子育てに影響すると思われる環境 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

○療育施設    ○児童発達施設    ○習い事    ○児童センター    ○子育て支援センター  
○職場の託児室    ○身内    ○近所の人

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

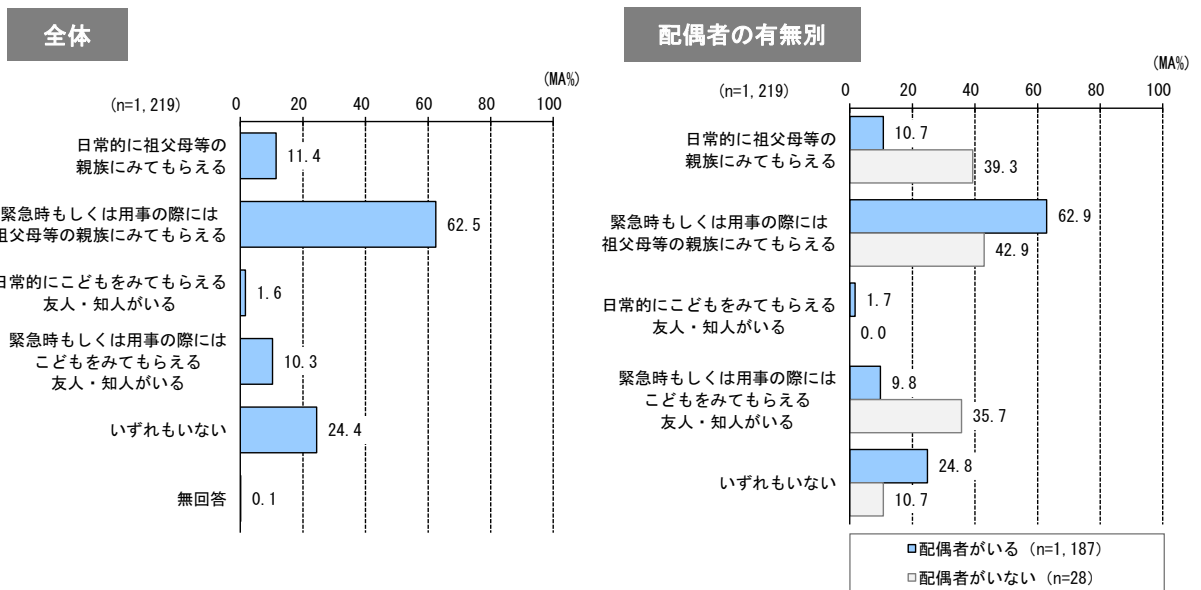
【全体】

- 「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 62.5%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 11.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 10.3%となっています。また、「いずれもない」が 24.4%となっています。
- 「いずれもない」は、前回調査から 5.5 ポイント上昇しています。

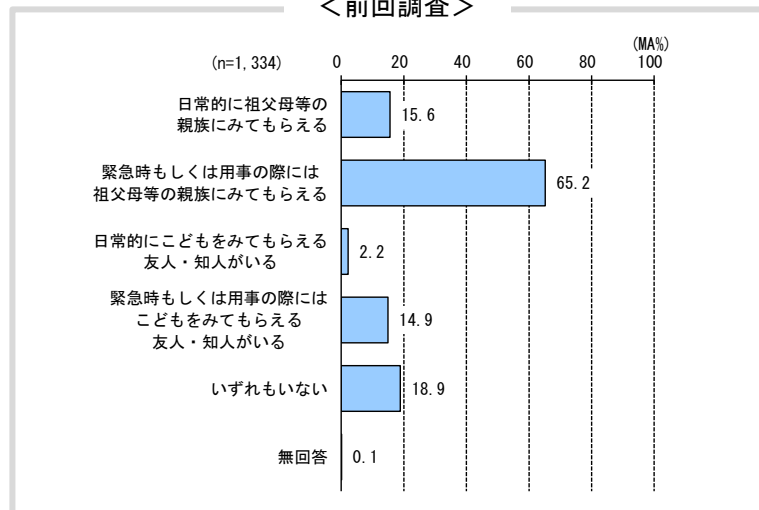
【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

【子どもを見てもらえる親族・知人(MA)】



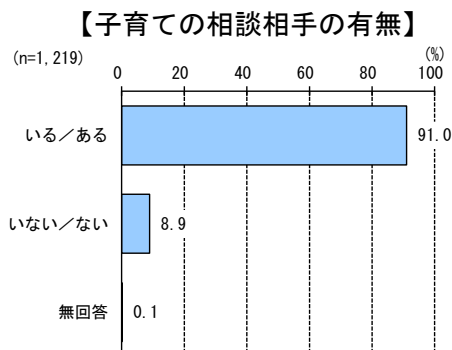
<前回調査>



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 子育てをする上で相談できる人・場所について、「いる／ある」が 91.0%、「いない／ない」が 8.9%となっています。

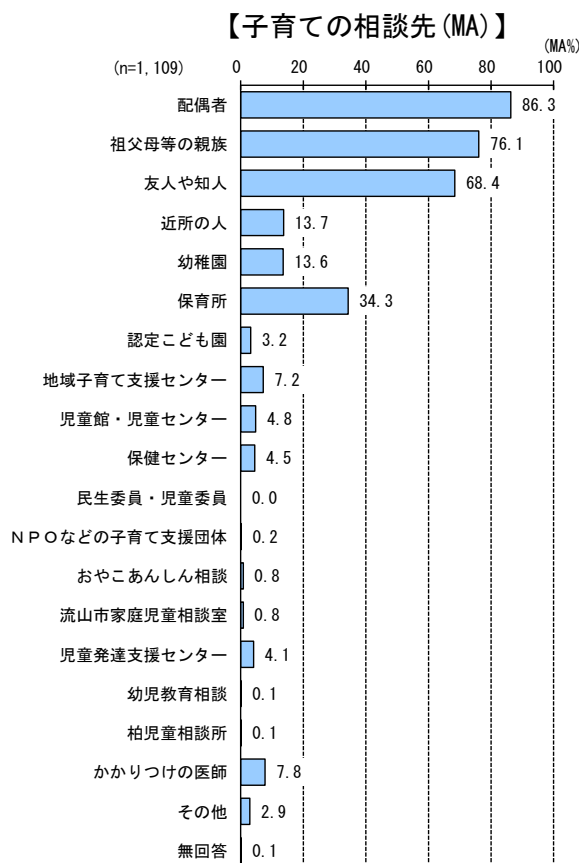


問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 子育てに関して気軽に相談できる相手について、「配偶者」が 86.3%で最も高く、次いで「祖父母等の親族」が 76.1%、「友人や知人」が 68.4%となっています。



その他 <自由記述>抜粋

- 療育施設      ○相談支援専門員      ○職場の人、同僚      ○SNS  
○遊びに行く児童センター、遊びに行く保育園、検診の時のお医者さん

問10 子育て（教育を含む）をする上で、今までに困ったことはありますか。また、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

●困ったこと（抜粋）

- 困った時に理由問わず預けられるところが少ない。
- こどもの発熱などで仕事を休まなければならない場合の預かり先に困る。病児保育は病院の証明が必要など、出社の場合に実際使用できるような仕様ではなく、働きながらの子育てに限界を感じる。
- 急な診察を希望する場合でも、小児科の予約が取りにくい。
- 正社員で働いているが、児童扶養手当の対象外となり、とても家計は苦しい。
- 働きながらの送り迎えがとても大変。
- 出産時に障害がわかったため、子をどのように育てるか、どのような福祉の助けが得られるかの情報を得るのに大変だった。
- 下の子が上の子と同じ保育園に入所できなかった。4月入所でないと希望園に入れないことがとても辛い。
- 支援センターのイベントが、予約数定員オーバーで受けてもらえないものがあつた。3歳以下向け、小学校向けのイベントは見るが、幼稚園生向けのイベントが少ない。

●あればよいと考える周囲のサポート（抜粋）

- 産後サポートの充実を希望。利用したい時に空きがないと、産後デイケア(宿泊)を利用できない。通所型デイケアを利用したが、車の運転ができない中、新生児を連れての通所は大変。
- 保育園バスか各駅におおたかの森にあるような送迎ステーションがあるとありがたい。
- 流山おおたかの森駅付近など利用しやすいところに一時預かりが欲しい。
- ひとり親世帯に対する金銭面のサポートを考えていただきたい。
- 障害福祉、発達支援など親の会ではなく、市から直接情報がもらえればと思う。
- 4月入所時に生まれていない子も、上に兄弟がいたら保育所の入所申し込みが出せて早めに入所できる等何か工夫をしてもらいたい。
- 支援センターのイベントの数を増やすなど対応してもらえるとうれしい。
- 運河駅周辺、特に流山街道沿いや東深井小学校に続く道は歩道がとても狭く、こどもが安心して移動することができない。しっかりとした歩道を作って欲しい。

### 3. 保護者の就労状況について

問11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、自由業、家族従事者等含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※「フルタイム」：週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。

※「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労を指します。

※短時間勤務制度を利用されている方はフルタイムに含まれます。

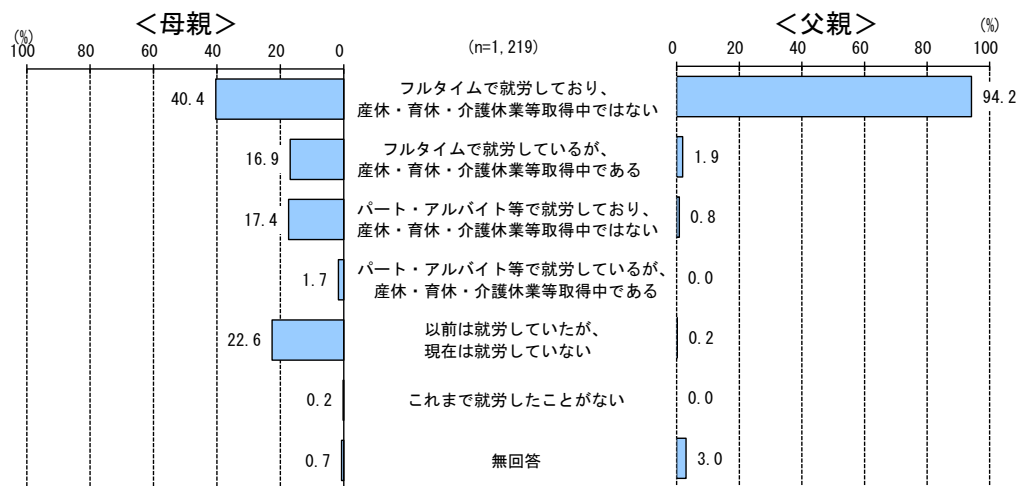
※ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。

#### ●現在の就労状況

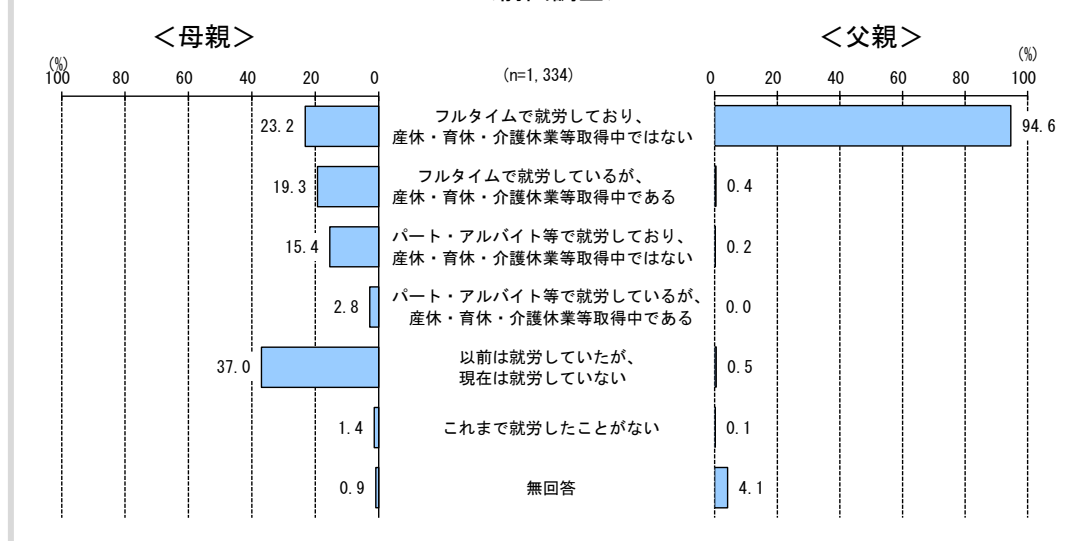
##### 【全体】

- 現在の就労状況について、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない」が母親では40.4%、父親では94.2%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が、母親では22.6%となっています。
- 前回調査と比較すると、母親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない」が23.2%から17.2ポイント上昇し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が37.0%から14.4ポイント低下しています。

##### 【現在の就労状況】



##### ＜前回調査＞



問11で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

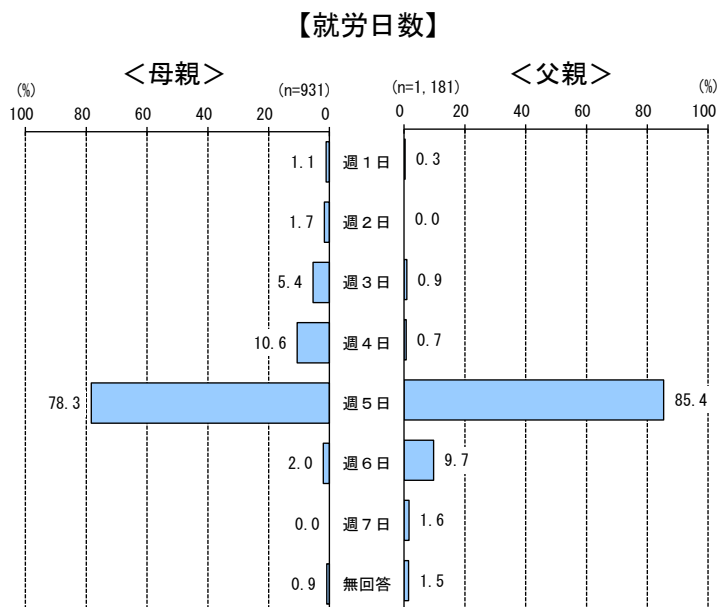
※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

## ●就労日数

### 【全体】

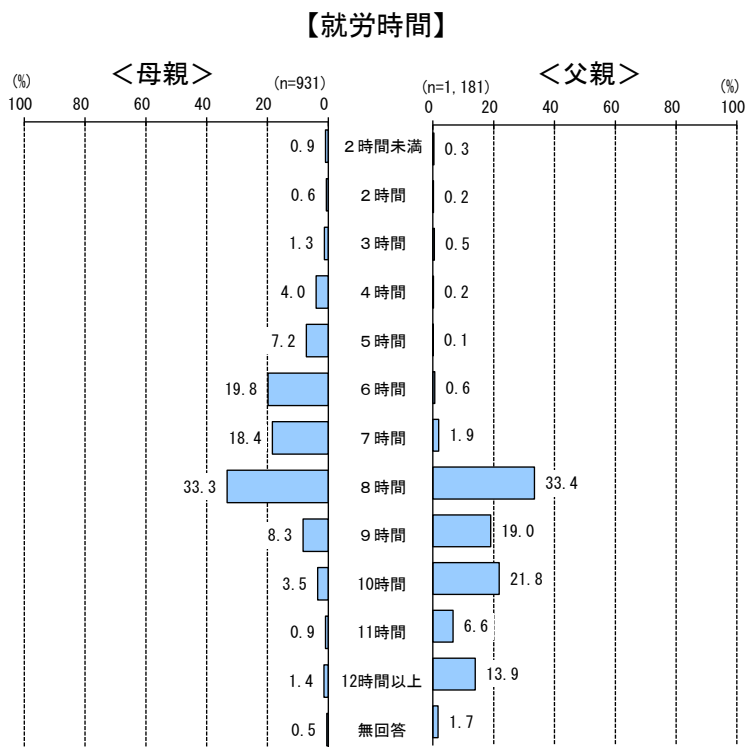
○ 週当たりの就労日数について、母親、父親のいずれも「週5日」が最も高くなっています。



## ●就労時間

### 【全体】

○ 1日当たりの就労時間について、母親・父親のいずれも「8時間」が最も高くなっています。母親では、「6時間」「7時間」がそれぞれ10%を超えています。父親では「10時間」が21.8%で「8時間」に次いで高く、「9時間」「12時間以上」がそれぞれ10%を超えています。



問11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

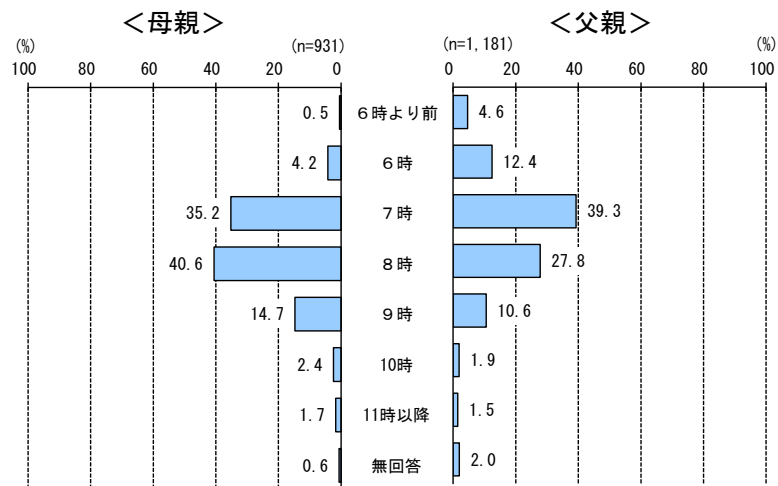
※自営業や在宅勤務などで通勤を要しない方は、「家を出る時刻」を「勤務を始める時刻」、「帰宅時刻」を「勤務を終える時刻」としてお答えください。

●家を出る時刻

【全体】

- 家を出る時刻について、母親では「8時」が40.6%で最も高く、次いで「7時」が35.2%、「9時」が14.7%となっています。父親では「7時」が39.3%で最も高く、次いで「8時」が27.8%、「6時」が12.4%となっています。

【家を出る時刻】

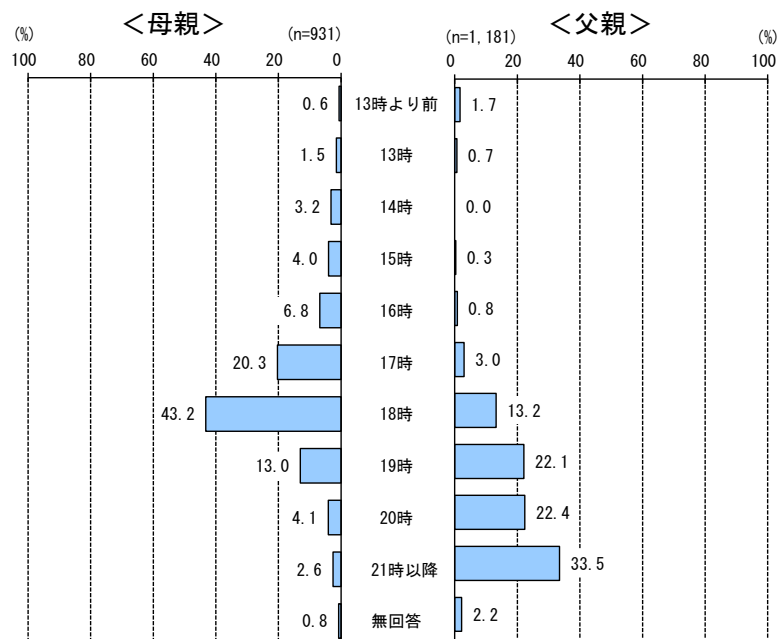


●帰宅時刻

【全体】

- 帰宅時刻について、母親では「18時」が43.2%で最も高く、次いで「17時」が20.3%、「19時」が13.0%となっています。父親では「21時以降」が33.5%で最も高く、次いで「20時」が22.4%、「19時」が22.1%となっています。

【帰宅時刻】



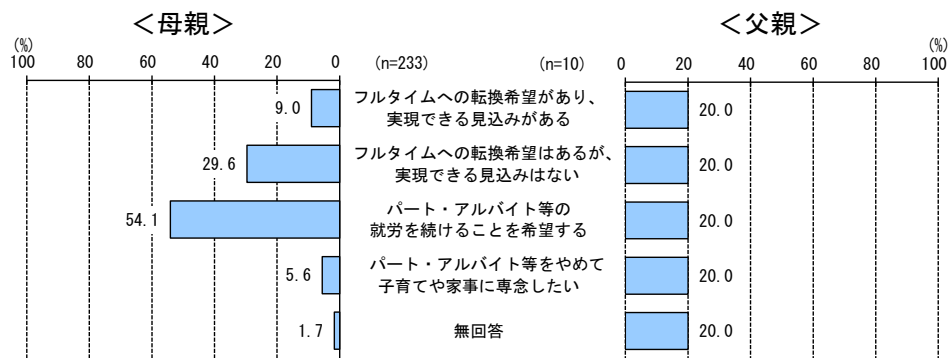
問11で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

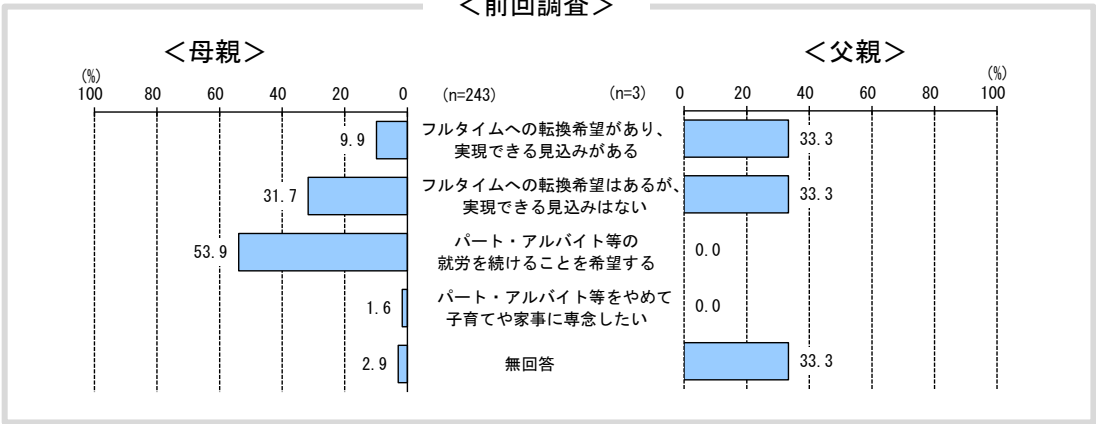
●フルタイムへの転換希望

【全体】	
○	フルタイムへの転換希望について、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 54.1%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 29.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.0%となっています。
○	前回調査と比較すると、母親では同様の傾向がみられます。

【フルタイムへの転換希望】



＜前回調査＞



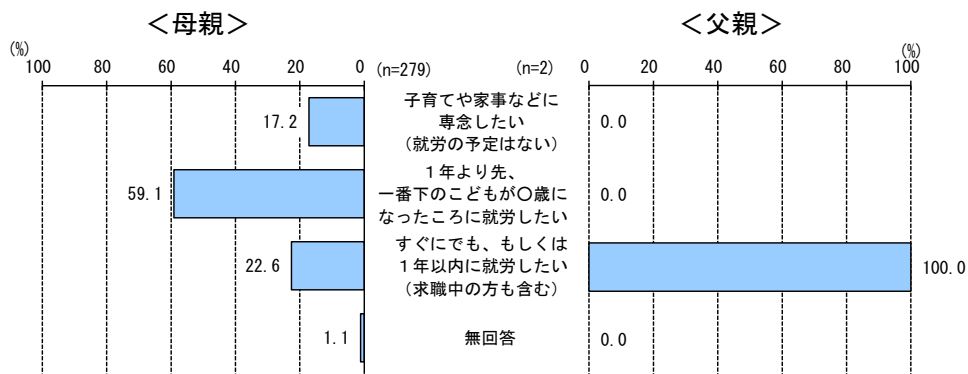
問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。「2」、「3」を選んだ場合は、希望する就労形態についてもお答えください。

●就労希望

【全体】	
○	就労希望について、母親では「1年より先、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」が 59.1%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）」が 22.6%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 17.2%となっています。父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）」が 100.0%となっています。

【就労希望】

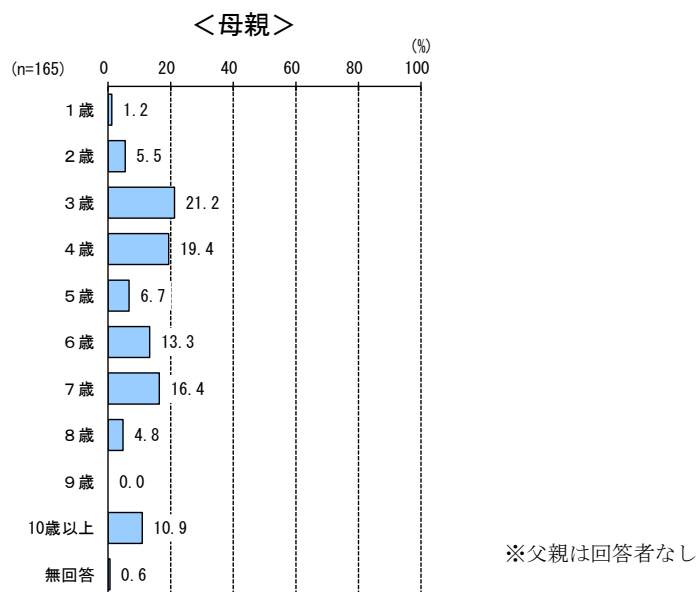


●就労したい末子の年齢

【全体】

- 就労したい末子の年齢について、母親では「3歳」が21.2%で最も高く、次いで「4歳」が19.4%、「7歳」が16.4%となっています。

【就労したいこどもの年齢】

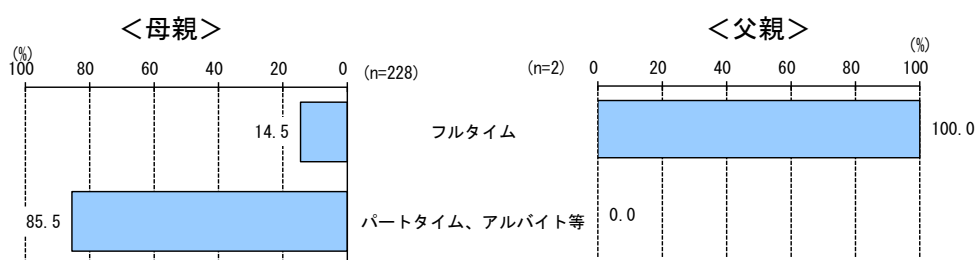


●希望する就労形態

【全体】

- 希望する就労形態について、母親では「フルタイム」が14.5%、「パートタイム、アルバイト等」が85.5%となっています。父親では「フルタイム」が100.0%となっています。

【希望する就労形態】

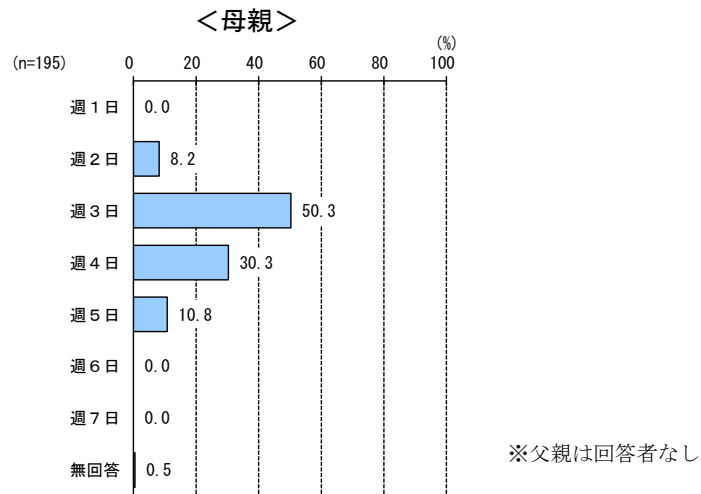


●パート・アルバイト等の希望の就労日数

【全体】

- パート・アルバイト等の希望就労日数について、母親では「週3日」が 50.3%で最も高く、次いで「週4日」が 30.3%、「週5日」が 10.8%となっています。

【パート・アルバイト等の希望の就労日数】

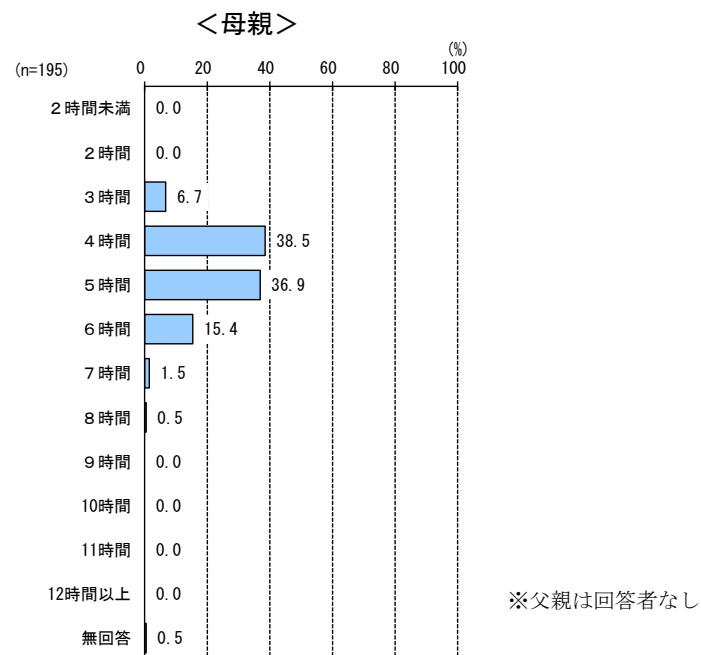


●パート・アルバイト等の希望の就労時間

【全体】

- パート・アルバイト等の希望就労時間について、母親では「4時間」が 38.5%で最も高く、次いで「5時間」が 36.9%、「6時間」が 15.4%となっています。

【パート・アルバイト等の希望の就労時間】

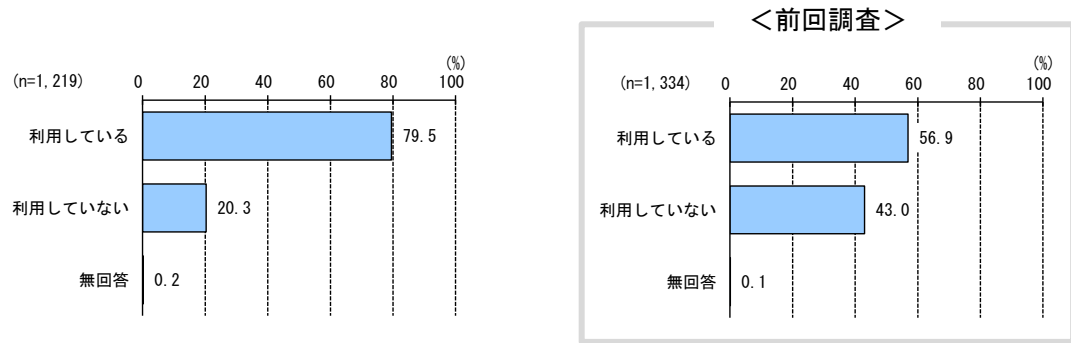


#### 4. 平日の定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用状況について

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園、保育所、認定こども園等のこどもを預かる施設・事業を定期的に利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

<b>【全体】</b>	
○ こどもを預かる施設・事業の定期的な利用状況について、「利用している」が 79.5%、「利用していない」が 20.3%となっています。	
○ 前回調査と比較すると、「利用している」が 56.9%から 22.6 ポイント上昇し、「利用していない」が 43.0%から 22.7 ポイント低下しています。	
<b>【こどもの年齢】</b>	
○ 0歳児では、「利用していない」が 74.2%と、他の年齢に比べて高くなっています。	
○ 3歳児、4歳児、5歳児では、「利用している」が 90%を超え、他の年齢に比べて高くなっています。	
<b>【就労状況（母親）】</b>	
○ パート・アルバイト等（休業中含む）では「利用している」が 90.1%と、他の就労状況に比べて高くなっています。	
○ 就労していないでは、「利用していない」が 35.5%と、他の就労状況に比べて高くなっています。	
<b>【配偶者の有無】</b>	
○ 配偶者がいないでは「利用している」が 96.4%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。	

#### 【こどもを預かる施設・事業の定期的な利用状況】



単位：％

		母数 (n)	問14 こどもを預かる施設・事業の定期的な利用状況		
			利用している	利用していない	無回答
全体		1,219	79.5	20.3	0.2
こどもの年齢	0歳児	182	▼ 25.8	△ 74.2	－
	1歳児	189	▼ 66.7	△ 33.3	－
	2歳児	199	79.4	20.6	－
	3歳児	215	△ 99.5	－	0.5
	4歳児	234	△ 97.9	▼ 1.7	0.4
	5歳児	194	△ 98.5	▼ 1.0	0.5
居住地区	北部地区	121	76.0	24.0	－
	中部地区	499	79.8	20.0	0.2
	南部地区	368	79.6	20.1	0.3
	東部地区	179	77.7	22.3	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	82.1	17.8	0.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	△ 90.1	▼ 9.9	－
	就労していない	279	▼ 63.8	△ 35.5	0.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	79.2	20.7	0.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	70.0	30.0	－
	就労していない	2	△ 100.0	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	79.0	20.7	0.3
	配偶者がいない	28	△ 96.4	▼ 3.6	－

問14-1～問14-4は、問14で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問14-1 宛名のお子さんは、平日どのような施設・事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設・事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

**【全体】**

- 定期的に利用している施設・事業について、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 61.9%で最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 22.7%、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 7.3%となっています。
- 前回調査と比較すると、「認可保育所」が 54.5%から 7.4 ポイント上昇し、「幼稚園」が 33.6%から 10.9 ポイント低下しています。

**【こどもの年齢】**

- 0歳児、1歳児、2歳児では「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 70%を超え、他の年齢に比べて高くなっています。
- 3歳児、4歳児、5歳児では「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

**【居住地区】**

- 北部地区では、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 39.1%と、他の地区に比べて高くなっています。

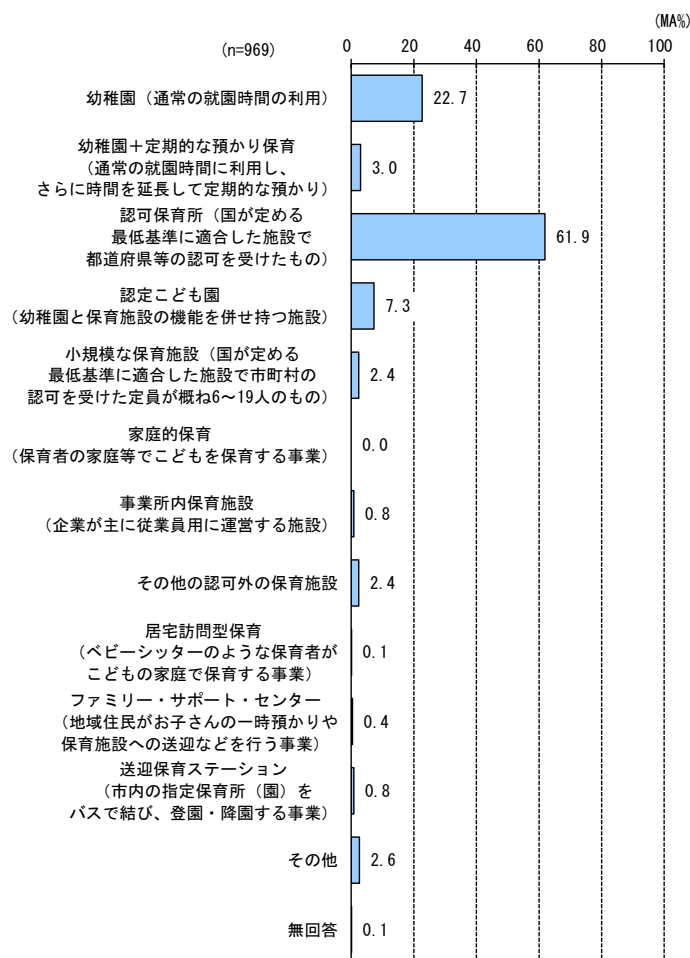
**【就労状況（母親）】**

- フルタイム（休業中含む）では、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 79.8%と、他の就労状況に比べて高くなっています。
- 就労していないでは、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 84.8%と、他の就労状況に比べて高くなっています。

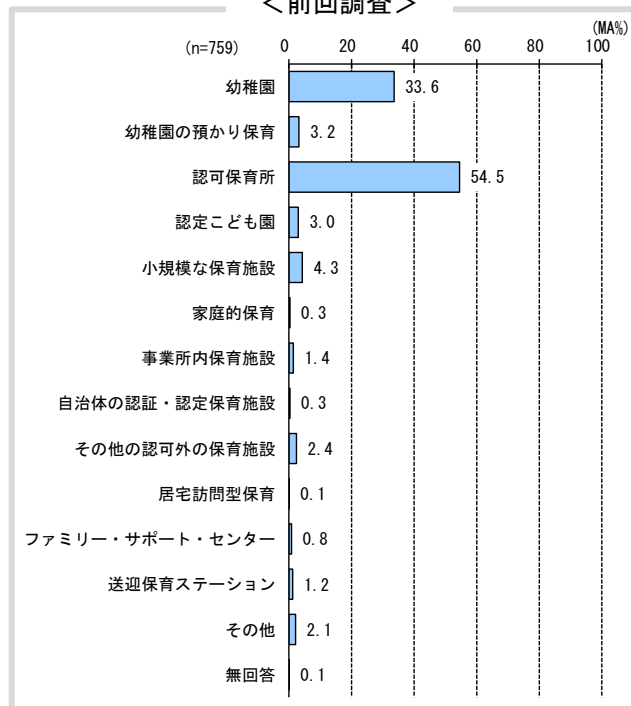
**【配偶者の有無】**

- 配偶者がいるでは、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 23.0%と、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 70.4%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。

## 【定期的に利用している施設・事業（MA）】



## ＜前回調査＞



その他 ＜自由記述＞抜粋

○児童発達支援事業所

○療育施設

○幼稚園のプレ保育

単位：％

		母数 (n)	問14-1 定期的に利用している施設・事業（MA）							
			幼稚園（通常の就園時間の利用）	幼稚園に定期的に利用し、さらに時間を延長して就園する（通常の就園時間以外に利用すること）	認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設等）	認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	定員が概ね65人以上のものを利用すること	小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設等）	家庭的保育（保育者の家庭等でこどもを保育する事業）	事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
全体		969	22.7	3.0	61.9	7.3	2.4	-	-	0.8
こどもの年齢	0歳児	47	▼ 8.5	-	△ 74.5	8.5	6.4	-	-	-
	1歳児	126	▼ 4.0	0.8	△ 79.4	6.3	5.6	-	-	1.6
	2歳児	158	▼ 6.3	-	△ 73.4	4.4	8.2	-	-	3.2
	3歳児	214	30.4	3.3	57.0	7.5	-	-	-	-
	4歳児	229	29.7	3.9	55.9	9.2	-	-	-	0.4
	5歳児	191	△ 35.6	6.3	▼ 49.7	7.9	-	-	-	-
居住地区	北部地区	92	△ 39.1	4.3	54.3	2.2	-	-	-	2.2
	中部地区	398	22.4	3.0	63.3	6.0	2.5	-	-	0.3
	南部地区	293	19.1	1.4	64.2	11.3	2.0	-	-	0.3
	東部地区	139	19.4	6.5	63.3	3.6	4.3	-	-	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	▼ 3.3	2.1	△ 79.8	9.1	3.0	-	-	1.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	23.3	5.7	61.0	5.7	1.9	-	-	0.5
	就労していない	178	△ 84.8	2.8	▼ 4.5	3.9	1.1	-	-	-
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	22.7	3.0	62.0	7.5	2.3	-	-	0.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	△ 42.9	-	▼ 42.9	-	-	-	-	△ 28.6
	就労していない	2	-	-	△ 100.0	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	23.0	3.0	61.6	7.5	2.2	-	-	0.9
	配偶者がいない	27	▼ 11.1	3.7	70.4	3.7	7.4	-	-	-

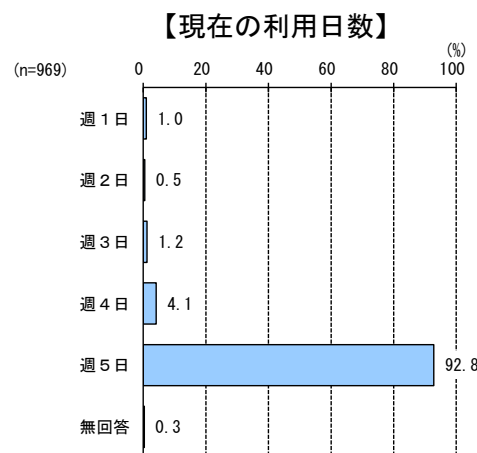
単位：％

		母数 (n)	問14-1 定期的に利用している施設・事業 (MA)						単位: %
			その他の認可外の保育施設	業) 居宅訪問型保育(ベビシッターのよう保育者がこどもの家庭で保育する事	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー (地 域 の 民 が お 子 さ ん の 一 時 預 か り や 保 育 施 設 等 を 利 用 す る 事 業)	送迎保育ステーション(市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)	その他	無回答	
全体		969	2.4	0.1	0.4	0.8	2.6	0.1	
こどもの年齢	0歳児	47	2.1	-	2.1	2.1	-	-	
	1歳児	126	3.2	-	0.8	-	0.8	-	
	2歳児	158	2.5	-	-	-	3.8	-	
	3歳児	214	1.4	0.5	0.9	0.9	3.3	-	
	4歳児	229	2.2	-	-	0.9	3.1	0.4	
	5歳児	191	3.1	-	-	1.6	2.1	-	
居住地区	北部地区	92	1.1	-	-	-	5.4	-	
	中部地区	398	3.0	-	0.3	1.5	2.3	-	
	南部地区	293	2.0	-	0.7	0.7	2.0	0.3	
	東部地区	139	1.4	0.7	0.7	-	2.2	-	
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	573	2.4	0.2	0.5	1.4	1.0	0.2	
	パート・アルバイト等(休業中含む)	210	2.9	-	-	-	3.3	-	
	就労していない	178	1.7	-	0.6	-	6.7	-	
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	928	2.3	0.1	0.4	0.9	2.6	-	
	パート・アルバイト等(休業中含む)	7	-	-	-	-	-	-	
	就労していない	2	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	938	2.3	0.1	0.4	0.9	2.7	-	
	配偶者がいない	27	3.7	-	-	-	-	3.7	

問14-2 平日に定期的に利用している施設・事業について、どのくらい利用していますか。  
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。  
※時間は24時間制でお答えください。

●現在の利用日数

- 【全体】
- 現在の利用日数について、「週5日」が92.8%で最も高く、次いで「週4日」が4.1%、「週3日」が1.2%となっています。
- 【居住地区】
- 中部地区、南部地区では、「週5日」が他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】
- パート・アルバイト等（休業中含む）では「週4日」が11.9%と、他の就労状況に比べて高くなっています。
- 【配偶者の有無】
- 配偶者がいるでは「週5日」が92.9%と、配偶者がいないに比べて高くなっています。



単位：%

		母数 (n)	問14-2 現在の利用日数					
			週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無 回 答
全体		969	1.0	0.5	1.2	4.1	92.8	0.3
こどもの年齢	0歳児	47	-	-	-	6.4	93.6	-
	1歳児	126	0.8	1.6	2.4	5.6	88.9	0.8
	2歳児	158	5.1	0.6	2.5	5.7	86.1	-
	3歳児	214	0.5	0.5	0.5	4.7	93.9	-
	4歳児	229	-	-	0.4	2.2	96.9	0.4
	5歳児	191	-	0.5	1.6	3.1	94.2	0.5
居住地区	北部地区	92	2.2	-	-	7.6	88.0	2.2
	中部地区	398	0.8	0.3	1.3	2.3	95.5	-
	南部地区	293	0.3	-	1.0	3.8	94.5	0.3
	東部地区	139	2.2	2.9	2.2	6.5	86.3	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	0.2	0.3	0.3	2.1	96.7	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	1.0	1.4	2.9	11.9	82.9	-
	就労していない	178	3.4	-	2.2	1.7	92.1	0.6
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	1.1	0.5	1.3	4.1	92.9	0.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	-	-	-	△ 14.3	85.7	-
	就労していない	2	-	-	-	-	100.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	1.0	0.5	1.3	4.3	92.9	0.1
	配偶者がいない	27	3.7	-	-	-	88.9	7.4

●現在の利用時間

【全体】

- 現在の利用時間について、「10 時間」が 21.5%で最も高く、次いで「9 時間」が 18.8%、「8 時間」が 15.9%となっています。

【こどもの年齢】

- 0 歳児では「7 時間」、1 歳児では「9 時間」、2 歳児では「9 時間」「10 時間」、3 歳児では「5 時間」、4 歳児、5 歳児では「10 時間」が最も高くなっています。

【居住地区】

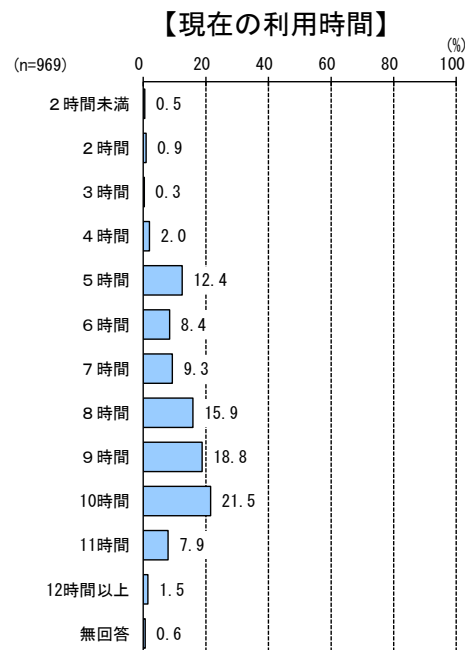
- 北部地区では「5 時間」、中部地区、南部地区では「10 時間」、東部地区では「9 時間」が最も高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「10 時間」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「9 時間」、就労していないでは「5 時間」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは「10 時間」、配偶者がいないでは「8 時間」が最も高くなっています。



単位：％

		母数 (n)	問14-2 現在の利用時間						
			2 時間 未 満	2 時 間	3 時 間	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間
全体		969	0.5	0.9	0.3	2.0	12.4	8.4	9.3
こどもの年齢	0歳児	47	—	—	—	2.1	▼ 2.1	2.1	△ 29.8
	1歳児	126	—	0.8	—	—	▼ 1.6	1.6	5.6
	2歳児	158	1.9	1.9	0.6	1.3	2.5	1.3	9.5
	3歳児	214	0.5	0.5	—	1.9	17.3	13.6	9.8
	4歳児	229	—	0.4	—	0.4	17.9	11.4	10.0
	5歳児	191	0.5	1.6	1.0	5.8	18.3	11.0	5.2
居住地区	北部地区	92	2.2	—	1.1	3.3	△ 27.2	6.5	13.0
	中部地区	398	0.3	1.3	0.3	1.0	8.5	12.3	8.0
	南部地区	293	0.3	—	—	1.4	14.3	3.8	9.9
	東部地区	139	0.7	2.2	0.7	4.3	11.5	7.2	10.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	0.2	0.5	0.2	0.3	▼ 0.5	1.2	9.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	0.5	1.0	0.5	3.3	11.4	12.9	14.3
	就労していない	178	1.7	1.7	0.6	5.6	△ 52.2	△ 26.4	3.9
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	0.5	1.0	0.3	2.0	12.5	8.3	9.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	—	—	—	—	△ 28.6	—	14.3
	就労していない	2	—	—	—	—	—	—	△ 50.0
配偶者の有無	配偶者がいる	938	0.5	1.0	0.2	2.0	12.6	8.5	9.5
	配偶者がいない	27	—	—	3.7	—	7.4	3.7	—

単位：％

		母数 (n)	問14-2 現在の利用時間					
			8 時 間	9 時 間	1 0 時 間	1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全体		969	15.9	18.8	21.5	7.9	1.5	0.6
こどもの年齢	0歳児	47	14.9	12.8	27.7	8.5	—	—
	1歳児	126	21.4	△ 29.4	27.0	10.3	1.6	0.8
	2歳児	158	19.6	24.1	24.1	10.8	2.5	—
	3歳児	214	14.0	16.4	15.9	7.5	2.3	0.5
	4歳児	229	15.3	16.6	19.7	6.6	1.3	0.4
	5歳児	191	12.6	14.7	22.0	5.8	0.5	1.0
居住地区	北部地区	92	14.1	10.9	12.0	5.4	2.2	2.2
	中部地区	398	16.3	20.9	22.1	7.0	1.5	0.5
	南部地区	293	17.4	16.0	24.2	9.9	2.4	0.3
	東部地区	139	12.2	24.5	20.9	5.0	—	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	17.8	23.6	△ 31.8	12.2	2.1	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	20.5	21.4	▼ 11.0	2.4	1.0	—
	就労していない	178	▼ 5.1	▼ 1.1	—	—	—	1.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	15.4	19.1	21.8	7.7	1.6	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	△ 28.6	—	14.3	14.3	—	—
	就労していない	2	△ 50.0	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	938	15.7	19.0	21.4	7.7	1.5	0.4
	配偶者がいない	27	22.2	14.8	18.5	△ 18.5	3.7	7.4

●現在の利用開始時間

【全体】

- 現在の利用開始時間について、「8時から」が42.2%で最も高く、次いで「9時から」が36.6%、「7時以前から」が16.7%となっています。

【こどもの年齢】

- 1歳児、2歳児、4歳児では「8時から」、0歳児、3歳児、5歳児では「9時から」が最も高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区では「9時から」、中部地区、南部地区、東部地区では「8時から」が最も高くなっています。

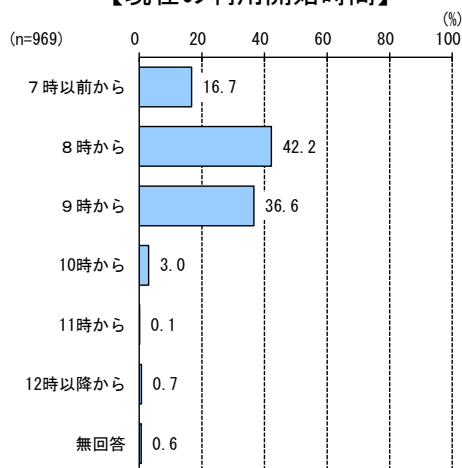
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「8時から」、パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは「9時から」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは「8時から」、配偶者がいないでは「9時から」が最も高くなっています。

【現在の利用開始時間】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問14-2 現在の利用開始時間						
			7時 以前 から	8時 から	9時 から	10時 から	11時 から	12時 以降 から	無 回 答
全体		969	16.7	42.2	36.6	3.0	0.1	0.7	0.6
こどもの年齢	0歳児	47	21.3	36.2	42.6	－	－	－	－
	1歳児	126	23.0	△ 52.4	▼ 22.2	1.6	－	－	0.8
	2歳児	158	19.6	48.1	27.2	4.4	0.6	－	－
	3歳児	214	14.0	39.7	42.1	3.3	－	0.5	0.5
	4歳児	229	14.0	42.4	38.9	3.5	－	0.4	0.9
	5歳児	191	15.2	34.6	44.5	2.6	－	2.6	0.5
居住地区	北部地区	92	14.1	33.7	42.4	7.6	－	－	2.2
	中部地区	398	16.8	44.7	34.4	2.8	0.3	0.8	0.3
	南部地区	293	18.8	40.6	38.6	1.0	－	0.3	0.7
	東部地区	139	13.7	43.9	36.0	3.6	－	2.2	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	24.3	49.6	▼ 24.6	0.3	－	0.7	0.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	9.0	41.4	44.3	3.8	－	1.4	－
	就労していない	178	▼ 0.6	▼ 19.7	△ 68.0	10.1	0.6	－	1.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	16.8	42.8	36.1	3.1	0.1	0.8	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	14.3	▼ 14.3	△ 71.4	－	－	－	－
	就労していない	2	－	－	△ 100.0	－	－	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	938	16.6	42.4	36.8	2.9	0.1	0.7	0.4
	配偶者がいない	27	22.2	▼ 29.6	33.3	7.4	－	－	7.4

●現在の利用終了時間

【全体】

- 現在の利用終了時間について、「18 時まで」が 31.8%で最も高く、次いで「17 時まで」が 24.5%、「14 時まで」が 15.2%となっています。

【こどもの年齢】

- 0 歳児では「16 時まで」、1 歳児では「17 時まで」、2 歳児、3 歳児、4 歳児、5 歳児では「18 時まで」が最も高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区では「14 時まで」、中部地区、南部地区、東部地区では「18 時まで」が最も高くなっています。

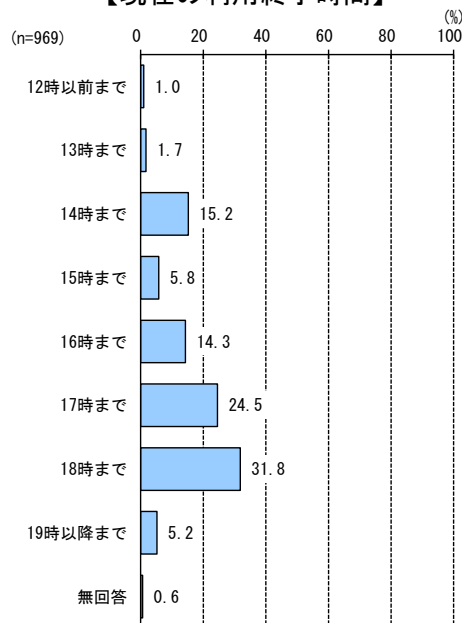
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「18 時まで」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「17 時まで」、就労していないでは「14 時まで」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは「18 時まで」、配偶者がいないでは「17 時まで」が最も高くなっています。

【現在の利用終了時間】



		母数 (n)	問14-2 現在の利用終了時間								
			1 2 時 以 前 ま で	1 3 時 ま で	1 4 時 ま で	1 5 時 ま で	1 6 時 ま で	1 7 時 ま で	1 8 時 ま で	1 9 時 以 降 ま で	無 回 答
全体		969	1.0	1.7	15.2	5.8	14.3	24.5	31.8	5.2	0.6
こどもの年齢	0歳児	47	2.1	—	▼ 2.1	2.1	△ 31.9	29.8	29.8	2.1	—
	1歳児	126	0.8	—	▼ 1.6	0.8	11.9	△ 41.3	38.9	4.0	0.8
	2歳児	158	4.4	0.6	▼ 1.9	3.2	15.2	27.2	41.1	6.3	—
	3歳児	214	0.5	2.3	22.4	7.0	14.0	20.6	25.7	7.0	0.5
	4歳児	229	—	1.3	21.0	8.3	13.1	23.1	27.1	5.2	0.9
	5歳児	191	—	3.7	23.6	7.9	13.1	16.2	31.4	3.7	0.5
居住地区	北部地区	92	2.2	6.5	22.8	8.7	18.5	15.2	▼ 18.5	5.4	2.2
	中部地区	398	0.8	1.8	13.8	6.0	11.8	28.4	33.4	3.8	0.3
	南部地区	293	0.7	0.3	14.0	5.5	15.7	21.8	34.5	6.8	0.7
	東部地区	139	1.4	1.4	16.5	3.6	18.0	25.2	28.8	4.3	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	0.2	0.2	▼ 1.2	0.9	14.1	28.4	△ 46.8	7.7	0.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	—	2.9	14.8	10.0	21.4	31.4	▼ 17.6	1.9	—
	就労していない	178	4.5	5.1	△ 61.2	△ 16.9	7.3	▼ 3.9	—	—	1.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	1.1	1.7	15.4	5.7	14.3	24.5	32.0	5.0	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	—	—	14.3	14.3	14.3	▼ 14.3	28.6	14.3	—
	就労していない	2	—	—	—	—	△ 50.0	△ 50.0	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	938	1.1	1.6	15.6	5.9	14.5	24.2	32.0	4.8	0.4
	配偶者がいない	27	—	3.7	▼ 3.7	3.7	11.1	29.6	22.2	△ 18.5	7.4

## ●希望の利用日数

### 【全体】

- 希望の利用日数について、「週5日」が85.1%で最も高く、次いで「週4日」が4.1%、「週3日」が0.9%となっています。

### 【居住地区】

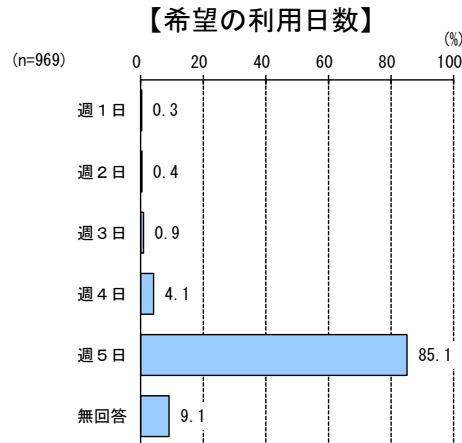
- 東部地区では「週4日」が7.9%と、他の地区に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）では「週4日」が8.6%と、他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは「週5日」が66.7%と、配偶者がいるに比べて低くなっています。



単位：%

		母数 (n)	問14-2 希望の利用日数					
			週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無 回 答
全体		969	0.3	0.4	0.9	4.1	85.1	9.1
こどもの年齢	0歳児	47	-	-	-	8.5	89.4	2.1
	1歳児	126	0.8	-	1.6	5.6	84.9	7.1
	2歳児	158	0.6	1.9	2.5	2.5	81.6	10.8
	3歳児	214	0.5	-	-	4.2	83.6	11.7
	4歳児	229	-	-	0.4	2.6	87.8	9.2
	5歳児	191	-	0.5	1.0	5.2	85.9	7.3
居住地区	北部地区	92	-	1.1	1.1	5.4	82.6	9.8
	中部地区	398	0.3	0.5	0.5	2.3	91.7	4.8
	南部地区	293	0.3	-	0.7	4.4	84.6	9.9
	東部地区	139	0.7	0.7	2.9	7.9	75.5	12.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	0.2	-	0.3	3.5	88.8	7.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	-	1.0	2.4	8.6	75.7	12.4
	就労していない	178	1.1	1.1	1.1	1.1	84.3	11.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	0.3	0.4	1.0	4.1	85.7	8.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	-	-	-	-	△100.0	-
	就労していない	2	-	-	-	-	△100.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	0.3	0.3	1.0	4.1	85.8	8.5
	配偶者がいない	27	-	3.7	-	7.4	▼66.7	22.2

●希望の利用時間

【全体】

- 希望の利用時間について、「10 時間」が 19.6%で最も高く、次いで「8 時間」が 17.9%、「9 時間」が 16.3%となっています。

【こどもの年齢】

- 0 歳児、2 歳児、3 歳児では「10 時間」、1 歳児では「9 時間」、4 歳児、5 歳児では「8 時間」が最も高くなっています。

【居住地区】

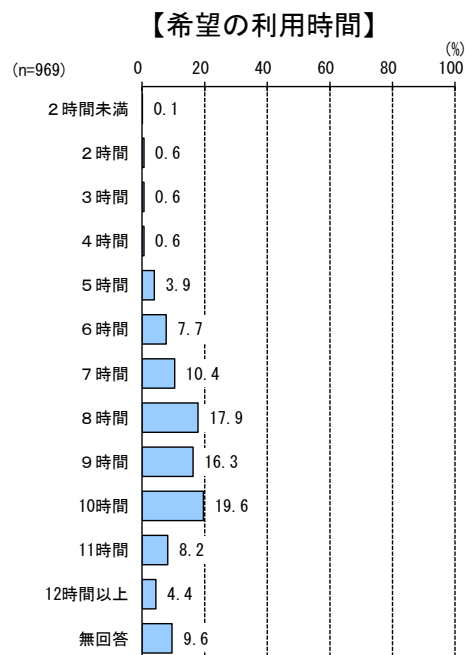
- 北部地区では「8 時間」、中部地区、南部地区では「10 時間」、東部地区では「9 時間」が最も高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「10 時間」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「8 時間」、就労していないでは「6 時間」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは「10 時間」、配偶者がいないでは「11 時間」が最も高くなっています。



単位：％

		母数 (n)	問14-2 希望の利用時間						
			2 時間 未 満	2 時 間	3 時 間	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間
全体		969	0.1	0.6	0.6	0.6	3.9	7.7	10.4
こどもの年齢	0歳児	47	-	-	-	2.1	-	4.3	12.8
	1歳児	126	-	0.8	-	-	-	2.4	6.3
	2歳児	158	-	0.6	1.9	0.6	1.9	2.5	5.7
	3歳児	214	0.5	0.5	-	-	6.1	11.2	14.5
	4歳児	229	-	0.4	-	0.4	5.7	8.7	12.7
	5歳児	191	-	1.0	1.6	1.6	4.7	11.5	9.4
居住地区	北部地区	92	1.1	-	1.1	1.1	10.9	6.5	12.0
	中部地区	398	-	0.8	0.8	0.3	2.0	8.8	10.3
	南部地区	293	-	-	0.3	0.7	4.8	7.2	10.6
	東部地区	139	-	2.2	0.7	0.7	2.9	9.4	8.6
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	-	0.5	0.3	0.3	0.5	1.4	7.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	0.5	0.5	0.5	1.0	3.8	9.0	11.9
	就労していない	178	-	1.1	1.7	1.1	△ 14.6	△ 27.0	18.0
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	0.1	0.6	0.6	0.6	4.0	7.9	10.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	-	-	-	-	-	△ 28.6	14.3
	就労していない	2	-	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	0.1	0.6	0.5	0.6	3.9	7.9	10.7
	配偶者がいない	27	-	-	3.7	-	3.7	3.7	3.7

単位：％

		母数 (n)	問14-2 希望の利用時間					
			8 時 間	9 時 間	1 0 時 間	1 1 時 間	1 2 時 間 以 上	無 回 答
全体		969	17.9	16.3	19.6	8.2	4.4	9.6
こどもの年齢	0歳児	47	21.3	19.1	23.4	12.8	2.1	2.1
	1歳児	126	21.4	23.8	22.2	8.7	7.1	7.1
	2歳児	158	14.6	17.1	26.6	10.1	7.0	11.4
	3歳児	214	14.0	14.5	17.8	5.1	4.2	11.7
	4歳児	229	21.0	14.0	16.6	7.9	2.6	10.0
	5歳児	191	18.3	15.2	17.3	7.9	3.7	7.9
居住地区	北部地区	92	23.9	13.0	13.0	2.2	5.4	9.8
	中部地区	398	17.8	18.6	22.4	8.5	4.5	5.3
	南部地区	293	17.7	14.0	20.5	9.2	5.1	9.9
	東部地区	139	15.8	20.1	19.4	5.0	2.2	12.9
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	14.8	19.9	28.4	11.9	6.5	7.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	27.1	17.6	11.0	2.9	1.4	12.9
	就労していない	178	17.4	▼ 3.9	▼ 2.2	0.6	1.1	11.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	17.7	16.3	20.3	8.0	4.6	8.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	△ 28.6	-	14.3	14.3	-	-
	就労していない	2	△ 100.0	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	17.9	16.3	20.1	7.7	4.5	9.1
	配偶者がいない	27	14.8	18.5	▼ 3.7	△ 22.2	3.7	22.2

●希望の利用開始時間

【全体】

- 希望の利用開始時間について、「8時から」が40.6%で最も高く、次いで「9時から」が27.6%、「7時以前から」が20.7%となっています。

【こどもの年齢】

- 1歳児、2歳児では「7時以前から」、0歳児、3歳児、4歳児、5歳児では「9時から」が、「8時から」に次いで高くなっています。

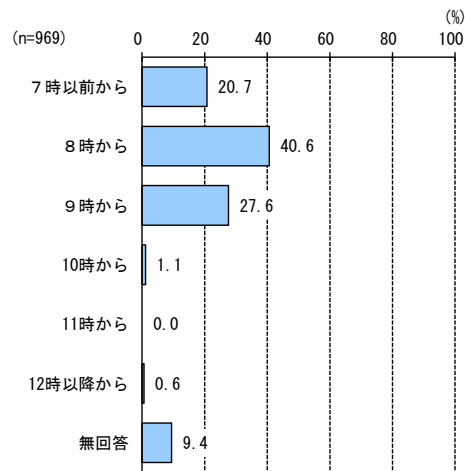
【居住地区】

- 中部地区、南部地区では「7時以前から」、北部地区では「9時から」が、他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では「8時から」、就労していないでは「9時から」が最も高くなっています。

【希望の利用開始時間】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問14-2 希望の利用開始時間						
			7時 以前から	8時 から	9時 から	10時 から	11時 から	12時 以降から	無回答
全体		969	20.7	40.6	27.6	1.1	－	0.6	9.4
こどもの年齢	0歳児	47	27.7	38.3	31.9	－	－	－	2.1
	1歳児	126	25.4	45.2	21.4	0.8	－	－	7.1
	2歳児	158	25.3	43.7	17.7	2.5	－	－	10.8
	3歳児	214	16.4	38.3	31.8	1.4	－	0.5	11.7
	4歳児	229	17.0	42.8	29.7	0.4	－	0.4	9.6
	5歳児	191	21.5	35.6	31.9	1.0	－	2.1	7.9
居住地区	北部地区	92	15.2	37.0	34.8	3.3	－	－	9.8
	中部地区	398	23.6	43.7	26.4	0.8	－	0.5	5.0
	南部地区	293	21.2	38.9	29.7	－	－	0.3	9.9
	東部地区	139	18.0	40.3	23.7	2.9	－	2.2	12.9
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	30.4	42.4	18.7	0.3	－	0.7	7.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	▼ 9.5	42.9	32.4	1.9	－	1.0	12.4
	就労していない	178	▼ 2.2	32.6	△ 51.1	2.8	－	－	11.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	21.1	41.4	26.9	1.2	－	0.6	8.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	14.3	－	△ 85.7	－	－	－	－
	就労していない	2	－	－	△ 100.0	－	－	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	938	20.9	40.7	27.8	1.1	－	0.6	8.8
	配偶者がいない	27	18.5	33.3	22.2	3.7	－	－	22.2

●希望の利用終了時間

【全体】

- 希望の利用終了時間について、「18 時まで」が 29.3%で最も高く、次いで「17 時まで」が 19.6%、「19 時以降まで」が 14.1%となっています。

【こどもの年齢】

- 0 歳児では、「17 時まで」が最も高くなっています。
- 0 歳児、1 歳児、2 歳児では「18 時まで」が、他の年齢に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区では、「16 時まで」「18 時まで」が最も高くなっています。
- 中部地区、南部地区では「18 時まで」が、他の地区に比べて高くなっています。

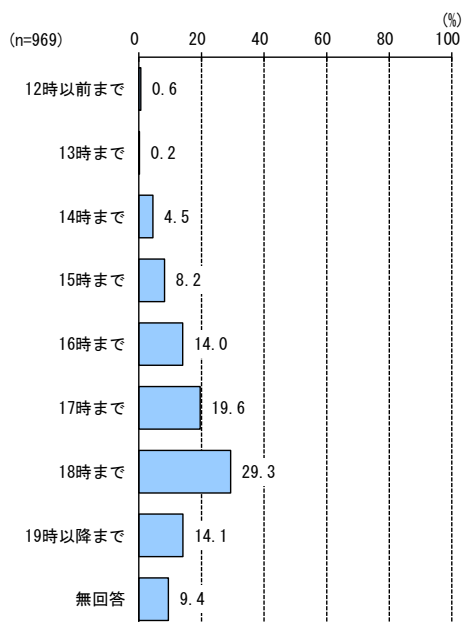
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「18 時まで」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「17 時まで」、就労していないでは「15 時まで」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは「18 時まで」、配偶者がいないでは「17 時まで」が最も高くなっています。

【希望の利用終了時間】



単位：%

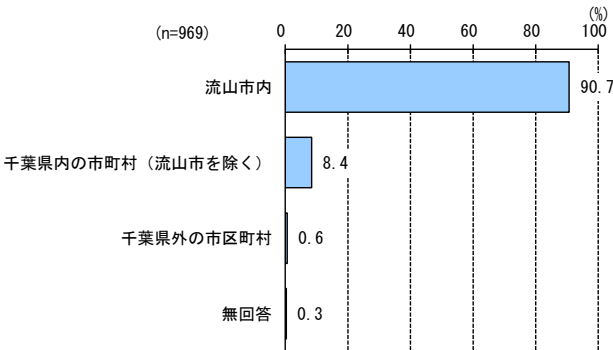
単位：％

		母数 (n)	問14-2 希望の利用終了時間								
			1 2 時 以 前 ま で	1 3 時 ま で	1 4 時 ま で	1 5 時 ま で	1 6 時 ま で	1 7 時 ま で	1 8 時 ま で	1 9 時 以 降 ま で	無 回 答
全体		969	0.6	0.2	4.5	8.2	14.0	19.6	29.3	14.1	9.4
こどもの年齢	0歳児	47	-	-	2.1	6.4	8.5	△ 36.2	34.0	10.6	2.1
	1歳児	126	0.8	-	-	1.6	12.7	22.2	△ 39.7	15.9	7.1
	2歳児	158	2.5	0.6	1.3	2.5	8.9	18.4	36.1	19.0	10.8
	3歳児	214	0.5	-	8.9	8.9	15.4	18.7	25.2	10.7	11.7
	4歳児	229	-	-	5.7	12.7	14.8	19.2	25.8	12.2	9.6
	5歳児	191	-	0.5	4.7	11.5	18.3	16.8	24.6	15.7	7.9
居住地区	北部地区	92	1.1	2.2	7.6	10.9	20.7	16.3	20.7	10.9	9.8
	中部地区	398	0.8	-	4.3	7.5	11.8	23.1	31.2	16.3	5.0
	南部地区	293	0.3	-	4.4	7.5	14.7	18.4	31.7	13.0	9.9
	東部地区	139	0.7	-	2.9	10.1	14.4	18.7	28.1	12.2	12.9
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	-	-	0.5	1.2	9.2	20.2	△ 40.1	21.1	7.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	0.5	-	3.8	9.5	21.9	26.7	21.4	▼ 3.8	12.4
	就労していない	178	2.8	1.1	△ 18.0	△ 29.2	20.8	10.1	▼ 3.9	▼ 2.8	11.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	0.6	0.2	4.6	8.2	14.2	19.3	29.6	14.4	8.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	-	-	-	△ 28.6	14.3	-	△ 42.9	14.3	-
	就労していない	2	-	-	-	-	-	△ 100.0	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	938	0.6	0.1	4.7	8.2	14.5	19.4	29.5	14.1	8.8
	配偶者がいない	27	-	3.7	-	7.4	-	△ 29.6	22.2	14.8	22.2

問14-3 現在、利用している施設・事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】
- 利用している事業の実施場所について、「流山市内」が 90.7%で最も高く、「千葉県内の市町村（流山市を除く）」が 8.4%、「千葉県外の市区町村」が 0.6%となっています。
- 【こどもの年齢】
- 3歳児、4歳児、5歳児では「千葉県内の市町村（流山市を除く）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 【居住地区】
- 北部地区、東部地区では「千葉県内の市町村（流山市を除く）」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】
- 就労していないでは「千葉県内の市町村（流山市を除く）」が、他の区分に比べて高くなっています。

【利用している事業の実施場所】



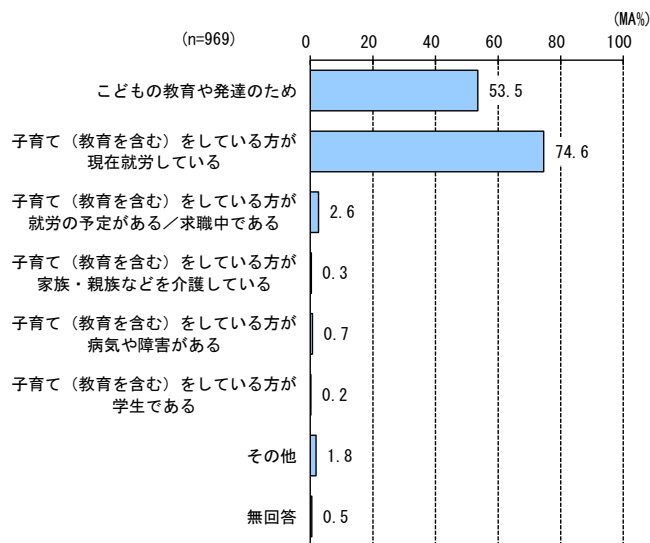
単位：％

		母数 (n)	問14-3 利用している事業の実施場所			
			流山市内	千葉県内の市町村（流山市を除く）	千葉県外の市区町村	無回答
全体		969	90.7	8.4	0.6	0.3
こどもの年齢	0歳児	47	97.9	2.1	－	－
	1歳児	126	96.8	2.4	－	0.8
	2歳児	158	93.0	6.3	0.6	－
	3歳児	214	89.3	9.8	0.5	0.5
	4歳児	229	89.5	8.7	1.3	0.4
	5歳児	191	85.9	13.6	0.5	－
居住地区	北部地区	92	88.0	10.9	－	1.1
	中部地区	398	88.9	9.0	1.5	0.5
	南部地区	293	95.2	4.8	－	－
	東部地区	139	87.8	12.2	－	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	96.3	3.1	0.3	0.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	88.6	10.0	0.5	1.0
	就労していない	178	▼ 75.3	△ 23.0	1.7	－
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	90.8	8.3	0.6	0.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	85.7	14.3	－	－
	就労していない	2	100.0	－	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	938	90.6	8.5	0.6	0.2
	配偶者がいない	27	92.6	3.7	－	3.7

問14-4 平日に定期的に施設・事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 【全体】**
- 平日に定期的に施設・事業を利用している理由について、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 74.6%で最も高く、次いで「こどもの教育や発達のため」が 53.5%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である」が 2.6%となっています。
- 【こどもの年齢】**
- 0歳児、1歳児、2歳児では「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が、他の年齢に比べて高くなっています。
  - 3歳児、4歳児、5歳児では「こどもの教育や発達のため」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 【居住地区】**
- 北部地区では、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が、他の地区に比べて低くなっています。
- 【就労状況（母親）】**
- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」、就労していないでは「こどもの教育や発達のため」が最も高くなっています。
- 【配偶者の有無】**
- 配偶者がいないでは、「こどもの教育や発達のため」が、配偶者がいるに比べて低くなっています。

【平日に定期的に施設・事業を利用している理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

- 育休中のため      ○求職中のため      ○共働きのため
- 親族が身近にいないため      ○出産を控えており一緒に公園へ行くなどが困難なため
- こどもに向き合う時間を増やしイライラ（ストレス）を減らすため
- 入園までに集団行動に慣れるため

単位：％

		母数 (n)	問14-4 利用している理由 (MA)							
			こどもの教育や発達のため	子育て（教育を含む） に就労している方が現	子育て（教育を含む） の予定がある／求職中である	家族・親族など（教育を含む） を介護している方が家	子育て（教育を含む） に就労している方が病	子育て（教育を含む） に就労している方が学	その他	無回答
全体		969	53.5	74.6	2.6	0.3	0.7	0.2	1.8	0.5
こどもの年齢	0歳児	47	▼ 36.2	80.9	10.6	—	—	—	4.3	—
	1歳児	126	▼ 37.3	△ 93.7	2.4	0.8	—	—	1.6	0.8
	2歳児	158	45.6	△ 87.3	1.9	—	0.6	—	1.9	—
	3歳児	214	△ 65.0	67.3	3.7	0.9	1.4	0.5	1.9	—
	4歳児	229	57.2	67.2	1.7	—	1.3	0.4	2.2	0.9
	5歳児	191	58.1	67.0	1.0	—	—	—	0.5	0.5
居住地区	北部地区	92	54.3	▼ 57.6	2.2	1.1	—	—	3.3	2.2
	中部地区	398	52.5	76.6	2.3	0.3	1.0	—	1.3	0.3
	南部地区	293	53.9	76.8	2.4	0.3	0.7	0.3	2.0	0.3
	東部地区	139	54.7	74.1	4.3	—	—	0.7	2.2	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	▼ 40.0	△ 94.4	1.9	—	0.5	0.2	1.4	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	55.2	79.0	1.4	1.0	—	—	1.4	0.5
	就労していない	178	△ 94.9	▼ 5.6	6.2	0.6	1.7	0.6	3.4	0.6
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	54.0	74.9	2.5	0.3	0.8	0.1	1.7	0.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	△ 71.4	▼ 57.1	—	—	—	—	—	—
	就労していない	2	—	▼ 50.0	△ 50.0	—	—	△ 50.0	△ 50.0	—
配偶者の有無	配偶者がいる	938	53.8	74.5	2.6	0.3	0.6	0.2	1.8	0.3
	配偶者がいない	27	▼ 40.7	74.1	3.7	—	3.7	—	—	7.4

問14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

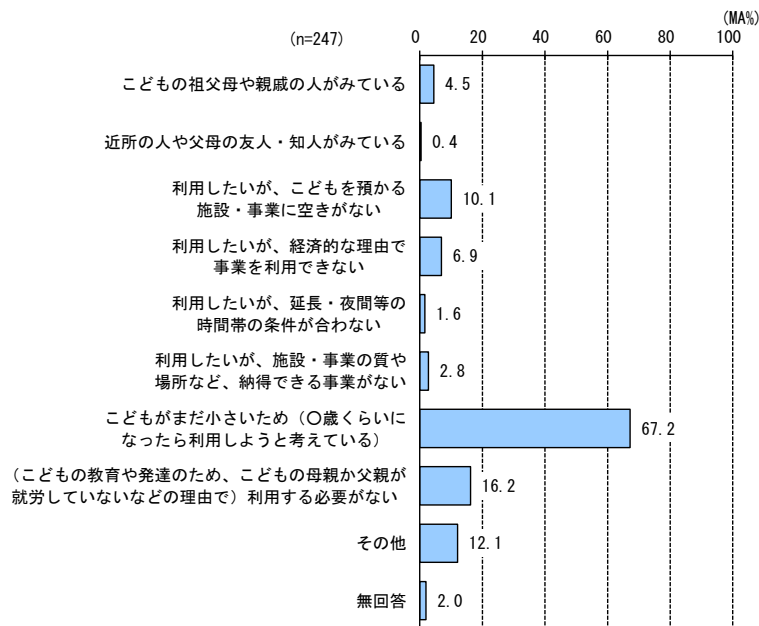
問14-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

●平日に定期的に施設・事業を利用していない理由

【全体】

- 平日に定期的に施設・事業を利用していない理由について、「こどもがまだ小さいため（○歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 67.2%で最も高く、次いで「（こどもの教育や発達のため、こどもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がある」が 16.2%、「利用したいが、こどもを預かる施設・事業に空きがない」が 10.1%となっています。

【平日に定期的に施設・事業を利用していない理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

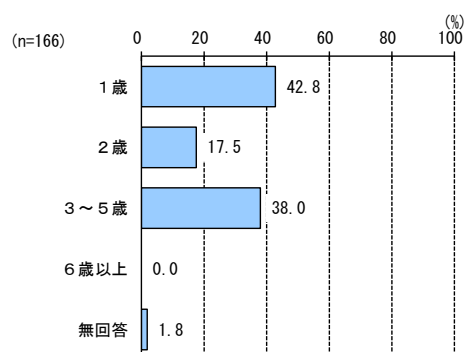
- 育休取得中のため利用する必要がある      ○幼稚園に入園予定のため  
○共働きのため      ○リモートワーカーのため  
○まだ引越してきたばかりなので少しずつ慣れてから利用しようと思っている  
○一時預かりに空きがない      ○満3歳児保育を利用したいが空きがなかった

●利用しようと考えているこどもの年齢

【全体】

- 利用しようと考えているこどもの年齢について、「1歳」が 42.8%で最も高く、次いで「3～5歳」が 38.0%、「2歳」が 17.5%となっています。

【利用しようと考えているこどもの年齢】

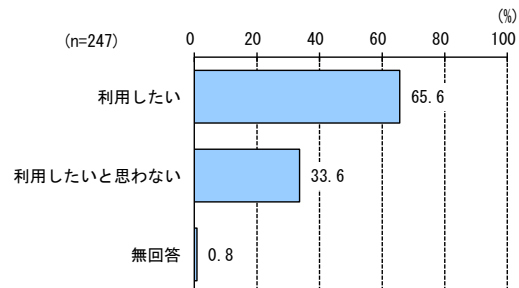


問14-6 国は、就学前のお子さんが月10時間を上限として幼稚園、保育所、認定こども園などを利用できる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を検討しています。利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用意向について、「利用したい」が 65.6%、「利用したいと思わない」が 33.6%となっています。

【「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用意向】

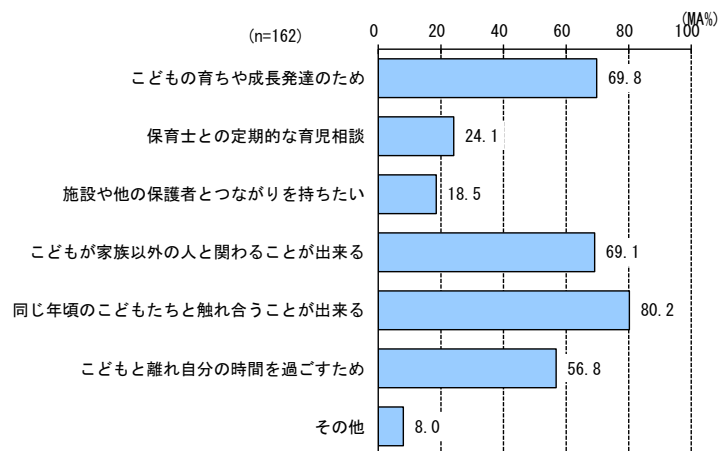


問14-6-1 利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したい理由について、「同じ年頃のこどもたちと触れ合うことが出来る」が 80.2%で最も高く、次いで「こどもの育ちや成長発達のため」が 69.8%、「こどもが家族以外の人と関わることが出来る」が 69.1%となっています。

【「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したい理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

- 就労するため    ○家事をする時間のため    ○自分の通院などの際に預けられたら嬉しい  
 ○妊娠のため、自分の体調によって利用したい  
 ○子どもと離れる時間を作ることで、親の精神的な苦痛等の軽減。施設側としても、ネグレクトや虐待予防につながる（早期発見）

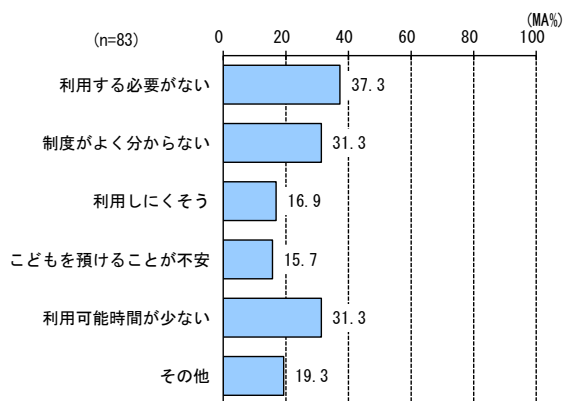
問14-6で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問14-6-2 利用したいと思わない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したいと思わない理由について、「利用する必要がある」が 37.3%で最も高く、次いで「制度がよく分からない」「利用可能時間が少ない」が 31.3%、「利用しにくそう」が 16.9%となっています。

【「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したいと思わない理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

- 保育所に入所しているため
- 預け先の保育士や在園児の負担になるため
- 10 時間では足りない
- 預ける準備の方が大変。障害児は預かれるのか
- 普段預けていないところへ預けるのは不安
- 同業として、しっかり見たことのない子を預かることの大変さと子へのストレスをよくわかっているから
- 利用せず子と親で過ごせる勤務形態にしたい

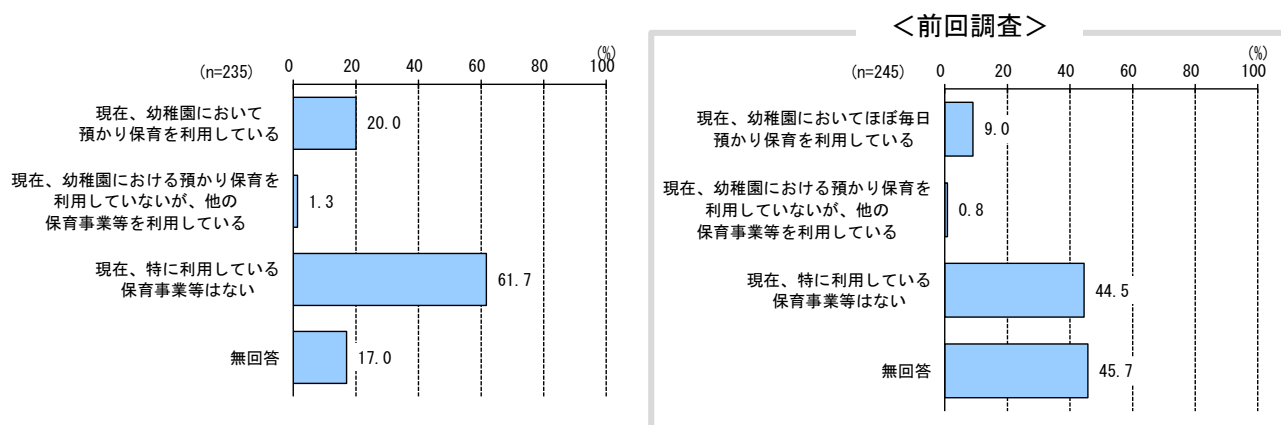
幼稚園を利用されている方で、問11で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問14-7 現在の幼稚園における預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）の利用状況等についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 預かり保育の利用状況について、「現在、特に利用している保育事業等はない」が 61.7%で最も高く、次いで「現在、幼稚園において預かり保育を利用している」が 20.0%、「現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」が 1.3%となっています。
- 前回調査と比較すると、「現在、特に利用している保育事業等はない」が 44.5%から 17.2 ポイント上昇しているものの、「現在、幼稚園において預かり保育を利用している」が 9.0%から 11.0 ポイント、「現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」が 0.8%から 0.5 ポイント上昇しています。

【預かり保育の利用状況】



問14-7で「1」に○をつけた方にうかがいます。

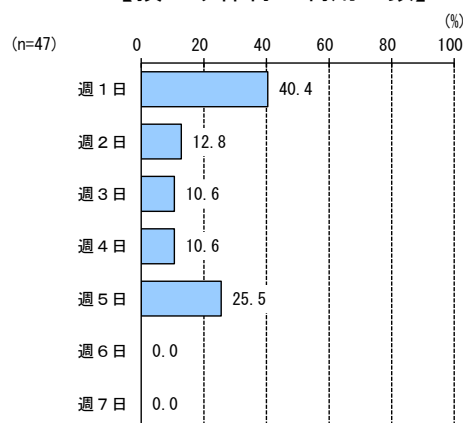
問14-7-1 週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

● 預かり保育の利用日数

【全体】

- 預かり保育の利用日数について、「週1日」が 40.4%で最も高く、次いで「週5日」が 25.5%、「週2日」が 12.8%となっています。

【預かり保育の利用日数】

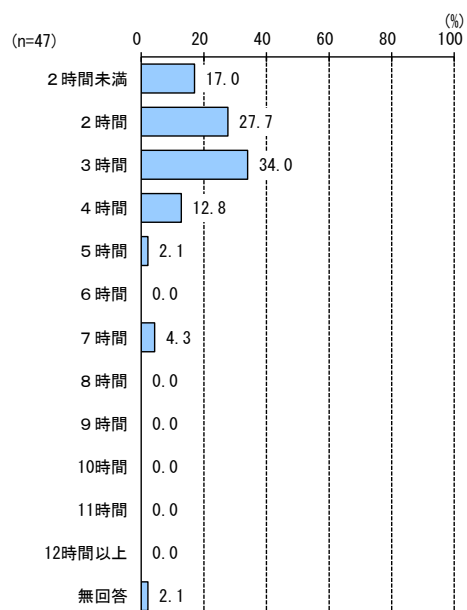


## ● 預かり保育の利用時間

### 【全体】

- 預かり保育の利用時間について、「3 時間」が 34.0%で最も高く、次いで「2 時間」が 27.7%、「2 時間未満」が 17.0%となっています。

【預かり保育の利用時間】



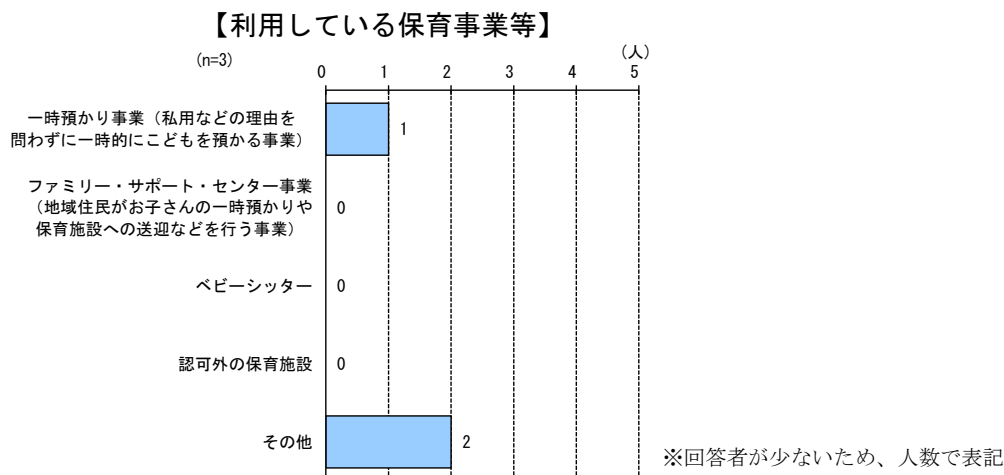
問14-7で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問14-7-2 どういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

●利用している保育事業等

【全体】

- 利用している保育事業等について、「一時預かり事業（私用などの理由を問わずに一時的にこどもを預かる事業）」が1人となっています。



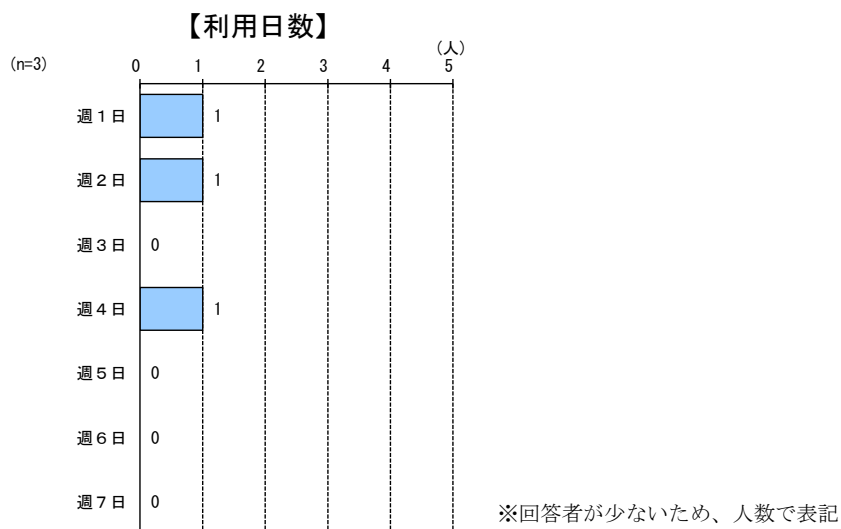
その他 <自由記述>抜粋

○事業所内保育施設      ○認可保育所

●保育事業等の利用日数

【全体】

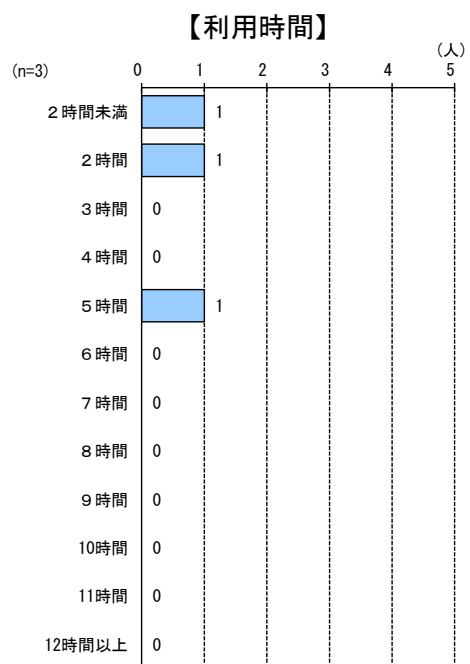
- 保育事業等の利用日数について、「週1日」「週2日」「週4日」が1人となっています。



● 保育事業等の利用時間

【全体】

- 保育事業等の利用時間について、「2時間未満」「2時間」「5時間」が1人となっています。



※回答者が少ないため、人数で表記

問15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日に、「定期的に」利用したいと考える施設・事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

#### 【全体】

- 平日に「定期的に」利用したい施設・事業について、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 58.4%で最も高く、次いで「幼稚園＋定期的な預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して定期的な預かり）」が 33.6%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 30.2%となっています。
- 前回調査と比較すると、利用したい割合が上昇している施設・事業が多いものの、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 50.5%から 20.3 ポイント低下しています。

#### 【こどもの年齢】

- 0歳児、1歳児では、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

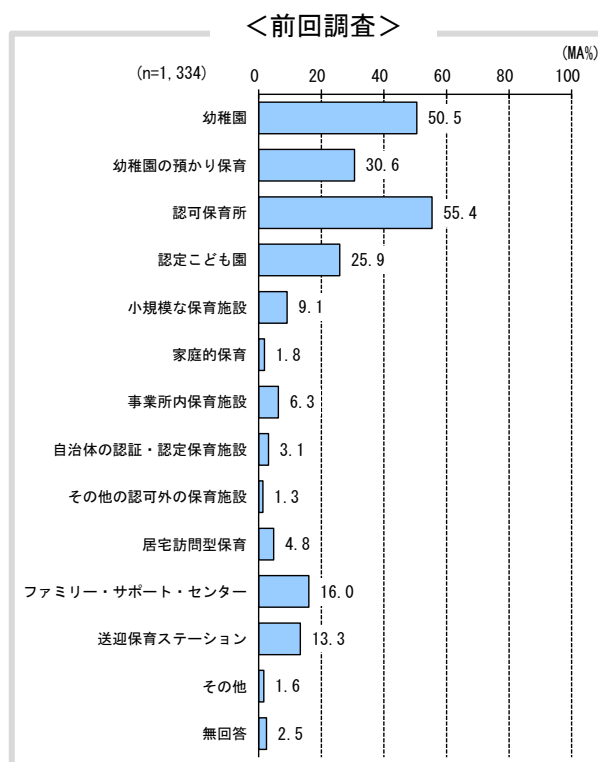
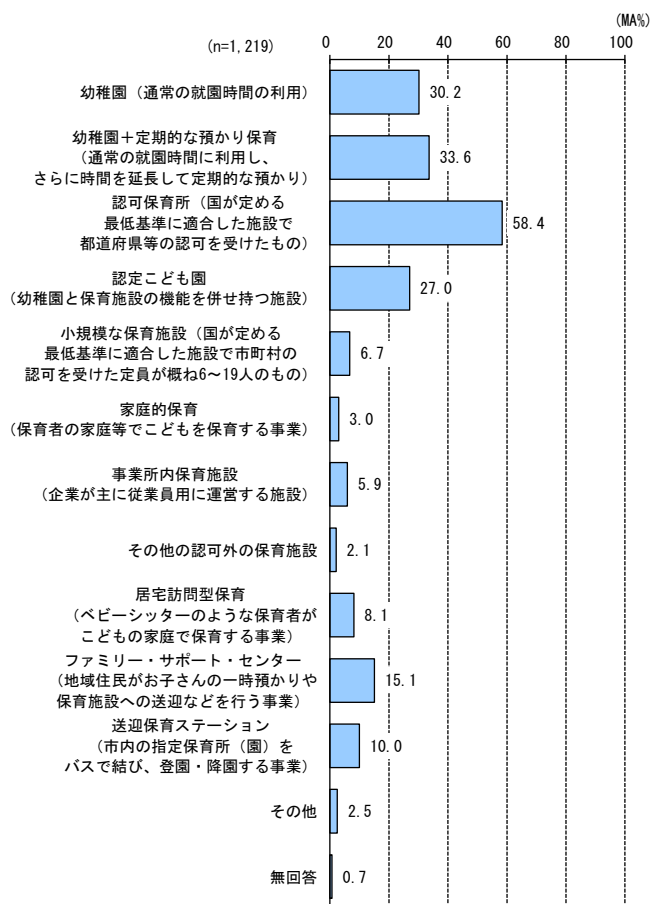
#### 【居住地区】

- 北部地区では、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 43.8%と、他の地区に比べて高くなっています。

#### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」、就労していないでは、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が最も高くなっています。

#### 【平日に「定期的に」利用したい施設・事業（MA）】



その他 ＜自由記述＞抜粋

○児童発達支援事業所 ○療育施設 ○保育園 ○幼稚園 ○児童館 ○民間の習い事

単位：％

		母数 (n)	問15 平日に「定期的に」利用したい施設・事業（MA）							
			幼稚園（通常の就園時間の利用）	幼稚園（定期的に預かり）	幼稚園（定期的に預かり）	認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）	認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	定員が概ね65人以上のもの	小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けたもの）	家庭保育（保育者の家庭等でこどもを保育する事業）
全体		1,219	30.2	33.6	58.4	27.0	6.7	3.0	5.9	
こどもの年齢	0歳児	182	25.8	33.0	△ 70.3	△ 39.6	13.7	6.0	9.9	
	1歳児	189	30.2	39.2	67.2	35.4	9.5	3.7	3.7	
	2歳児	199	27.1	31.7	58.3	24.1	8.0	3.0	6.0	
	3歳児	215	34.0	29.3	53.5	20.9	2.3	2.3	4.7	
	4歳児	234	27.8	32.9	54.3	23.9	4.7	1.7	5.6	
	5歳児	194	36.1	37.1	▼ 47.9	21.1	3.6	1.5	5.2	
居住地区	北部地区	121	△ 43.8	29.8	50.4	▼ 14.9	5.8	0.8	5.0	
	中部地区	499	29.1	34.1	60.5	27.7	7.0	3.0	5.4	
	南部地区	368	28.5	31.0	58.4	28.0	5.4	2.4	5.4	
	東部地区	179	27.9	39.1	57.5	31.3	8.9	5.0	7.8	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	▼ 11.5	27.4	△ 76.9	31.8	8.5	3.9	6.9	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	31.3	38.2	55.4	25.8	5.6	2.1	3.9	
	就労していない	279	△ 76.3	△ 45.2	▼ 13.6	▼ 16.1	3.6	1.4	4.7	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	30.0	34.2	58.3	27.7	6.7	3.0	5.9	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	△ 50.0	—	▼ 40.0	—	—	—	10.0	
	就労していない	2	—	—	△ 100.0	—	—	—	—	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	30.7	34.0	57.9	27.3	6.7	2.9	5.7	
	配偶者がいない	28	▼ 14.3	▼ 10.7	△ 75.0	17.9	7.1	3.6	10.7	

単位：％

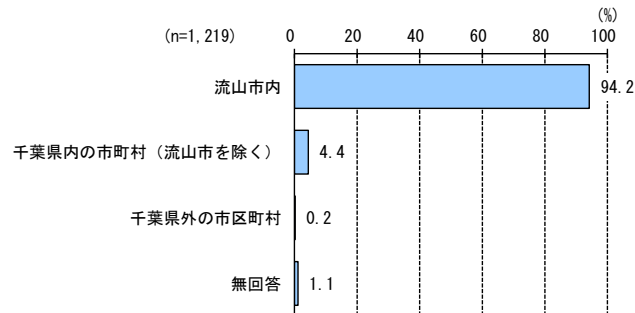
		母数 (n)	問15 平日に「定期的に」利用したい施設・事業（MA）					
			その他の認可外の保育施設	業（業） 住宅訪問型保育（ベビーシッターのよう な保育者がこどもの家庭で保育する事 業）	住民がおり、サポ ーの送迎などを行 う（一時預かりや 保育園（施設）域 への送迎などを行 う事業）	フ アミ リ ー ・ サ ポ ー の 送 迎 な ど を 行 う 事 業	送 迎 保 育 ステ ー シ ョ ン （市 内 の 指 定 保 育 所 へ 園 を バ ス で 結 び、 登 園・ 降 園 す る 事業）	無 回 答
全体		1,219	2.1	8.1	15.1	10.0	2.5	0.7
こどもの年齢	0歳児	182	0.5	11.5	16.5	15.4	2.2	0.5
	1歳児	189	2.1	12.2	15.3	11.1	—	—
	2歳児	199	3.0	6.0	13.1	7.5	4.0	0.5
	3歳児	215	1.9	9.8	18.1	11.2	2.3	0.5
	4歳児	234	2.6	6.4	15.0	8.1	3.4	2.6
	5歳児	194	2.1	2.6	12.9	7.2	2.6	—
居住地区	北部地区	121	—	4.1	9.1	9.9	2.5	—
	中部地区	499	2.6	8.2	15.6	8.8	3.2	0.8
	南部地区	368	2.4	6.5	14.1	9.5	2.2	0.8
	東部地区	179	0.6	14.0	19.6	14.0	1.1	0.6
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	1.7	10.3	18.8	12.9	1.9	0.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	3.0	4.7	9.0	5.6	3.9	0.9
	就労していない	279	1.8	5.4	11.1	6.1	2.9	0.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	2.0	8.2	15.0	9.7	2.5	0.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	10.0	—	—	—	—	—
	就労していない	2	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	1.9	8.2	15.0	9.9	2.5	0.6
	配偶者がいない	28	7.1	3.6	17.9	17.9	—	7.1

問15-1 施設・事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 施設・事業を利用したい場所について、「流山市内」が 94.2%で最も高く、次いで「千葉県内の市町村（流山市を除く）」が 4.4%、「千葉県外の市区町村」が 0.2%となっています。

【施設・事業を利用したい場所】



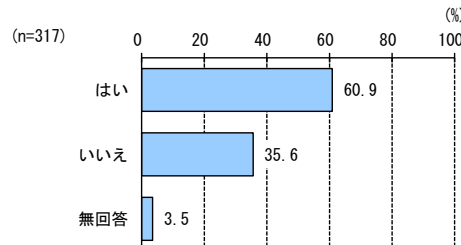
問15で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園＋定期的な預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方にうかがいます。

問15-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 特に幼稚園の利用を強く希望するかどうかについて、「はい」が 60.9%、「いいえ」が 35.6%となっています。

【特に幼稚園の利用を強く希望する】



## 5. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用状況について

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

### (1) 土曜日の利用意向

#### 【全体】

- 土曜日の利用意向について、「利用する必要はない」が 64.9%で最も高く、「月に1～2回は利用したい」が 27.9%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.2%となっています。
- 前回調査と比較すると、「ほぼ毎週利用したい」が 5.6%から 0.6 ポイント、「月に1～2回は利用したい」が 24.6%から 3.3 ポイント上昇しています。

#### 【こどもの年齢】

- 0歳児、2歳児では、「月に1～2回は利用したい」が他の年齢に比べて高くなっています。

#### 【居住地区】

- 「ほぼ毎週利用したい」は、北部地区が 9.1%、東部地区が 8.4%と他の地区に比べて高くなっています。

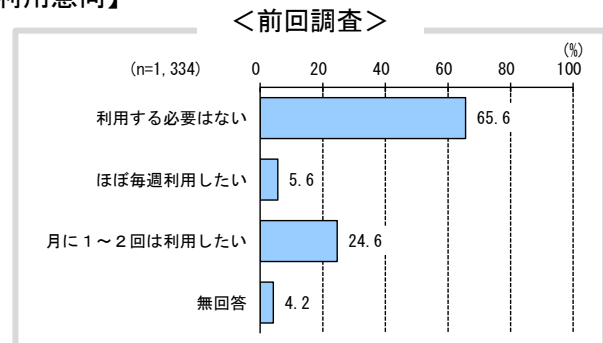
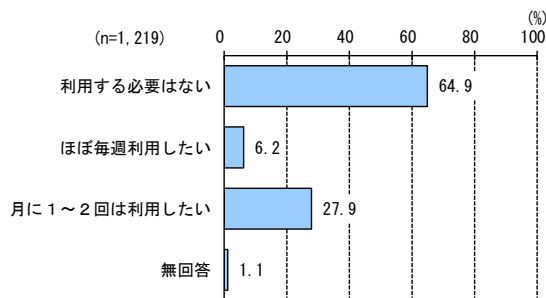
#### 【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「利用する必要はない」が 74.9%と、他の就労状況に比べて高くなっています。

#### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「ほぼ毎週利用したい」が 21.4%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。

### 【土曜日の利用意向】



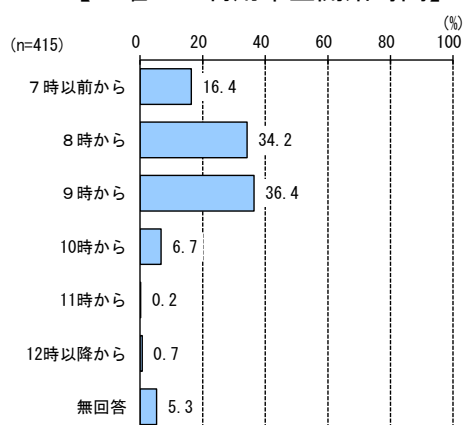
		問16(1) 土曜日の利用意向			
		母数 (n)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい
全体		1,219	64.9	6.2	27.9
こどもの年齢	0歳児	182	62.6	5.5	30.8
	1歳児	189	65.6	7.9	26.5
	2歳児	199	58.3	6.0	35.2
	3歳児	215	67.0	7.0	24.7
	4歳児	234	69.7	5.6	22.6
	5歳児	194	66.0	5.2	28.4
居住地区	北部地区	121	63.6	9.1	25.6
	中部地区	499	67.9	4.6	26.9
	南部地区	368	64.9	4.6	29.1
	東部地区	179	60.3	8.4	30.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	61.7	7.9	29.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	64.4	6.4	28.8
	就労していない	279	74.9	1.1	21.9
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	65.2	5.9	28.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	60.0	20.0	20.0
	就労していない	2	100.0	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	65.4	5.8	27.8
	配偶者がいない	28	46.4	21.4	28.6

(1) 土曜日の利用希望開始時間

【全体】

- 土曜日の利用希望開始時間について、「9時から」が36.4%で最も高く、次いで「8時から」が34.2%、「7時以前から」が16.4%となっています。

【土曜日の利用希望開始時間】

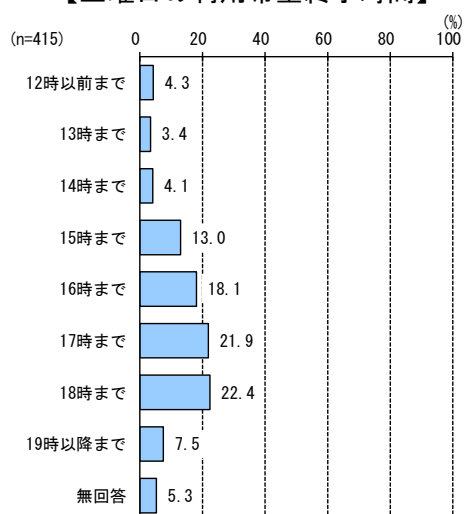


(1) 土曜日の利用希望終了時間

【全体】

- 土曜日の利用希望終了時間について、「18時まで」が22.4%で最も高く、次いで「17時まで」が21.9%、「16時まで」が18.1%となっています。

【土曜日の利用希望終了時間】



## (2) 日曜日・祝日の利用意向

### 【全体】

- 日曜日・祝日の利用意向について、「利用する必要はない」が 80.8%で最も高く、「月に1～2回は利用したい」が 13.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.5%となっています。
- 前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 75.3%から 5.5 ポイント上昇しています。

### 【こどもの年齢】

- 4歳児、5歳児では、「利用する必要はない」が他の年齢に比べて高くなっています。

### 【居住地区】

- 東部地区では、「月に1～2回は利用したい」が他の地区に比べて高くなっています。

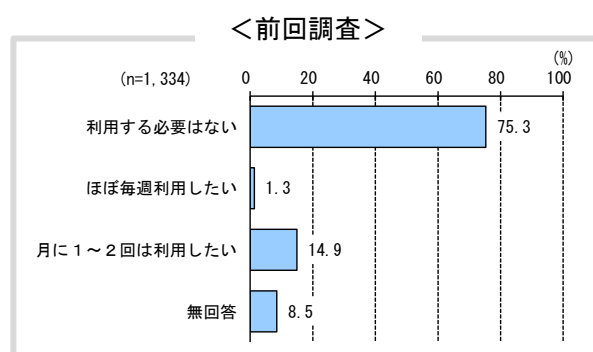
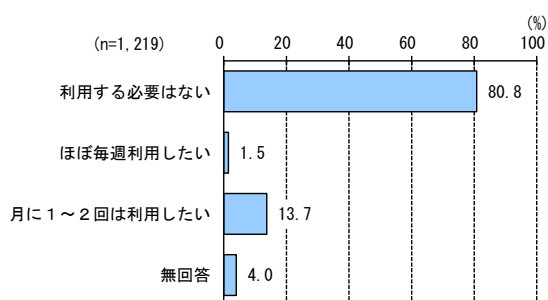
### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「月に1～2回は利用したい」が他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「利用する必要はない」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「月に1～2回は利用したい」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

## 【日曜日・祝日の利用意向】



		母数 (n)	単位：％ 問16(2) 日曜日・祝日の利用意向			
			利用 する 必要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	無 回 答
全体		1,219	80.8	1.5	13.7	4.0
こどもの年齢	0歳児	182	78.6	2.2	15.9	3.3
	1歳児	189	79.9	1.6	16.4	2.1
	2歳児	199	79.9	2.5	15.1	2.5
	3歳児	215	79.1	1.4	14.4	5.1
	4歳児	234	82.1	0.4	10.3	7.3
	5歳児	194	86.6	1.0	10.3	2.1
居住地区	北部地区	121	81.8	1.7	14.9	1.7
	中部地区	499	83.0	1.2	12.2	3.6
	南部地区	368	82.6	1.6	12.5	3.3
	東部地区	179	74.3	2.2	16.8	6.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	78.4	2.1	16.3	3.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	84.5	1.3	9.9	4.3
	就労していない	279	85.3	—	9.0	5.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	81.7	1.5	13.3	3.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	▼ 50.0	10.0	△ 30.0	10.0
	就労していない	2	△ 100.0	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	81.5	1.5	13.3	3.7
	配偶者がいない	28	▼ 60.7	—	21.4	17.9

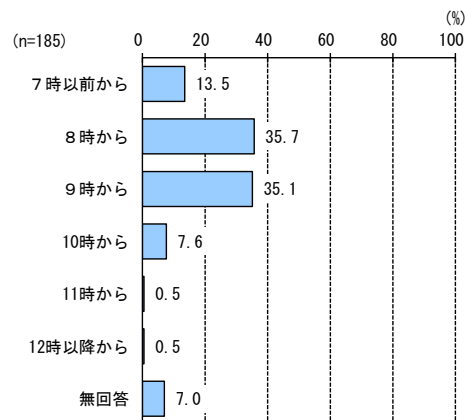
単位：%

(2) 日曜日・祝日の利用希望開始時間

【全体】

- 日曜日・祝日の利用希望開始時間について、「8時から」が35.7%で最も高く、次いで「9時から」が35.1%、「7時以前から」が13.5%となっています。

【日曜日・祝日の利用希望開始時間】

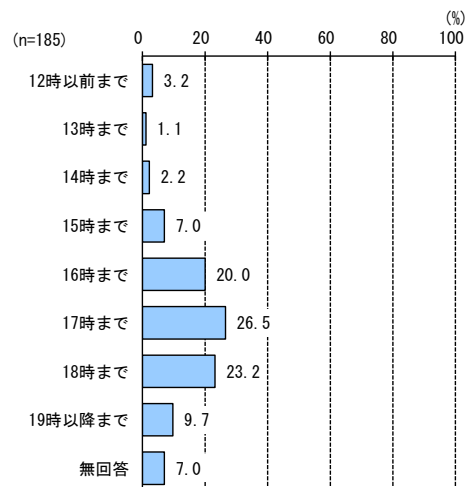


(2) 日曜日・祝日の利用希望終了時間

【全体】

- 日曜日・祝日の利用希望終了時間について、「17時まで」が26.5%で最も高く、次いで「18時まで」が23.2%、「16時まで」が20.0%となっています。

【日曜日・祝日の利用希望終了時間】

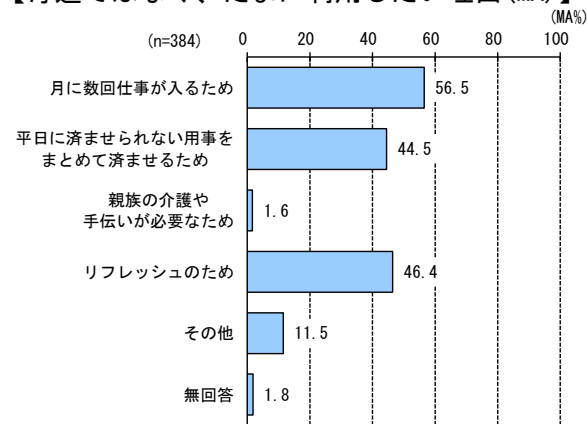


問16の（１）もしくは（２）で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 【全体】
- 毎週ではなく、たまに利用したい理由について、「月に数回仕事が入るため」が56.5%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が46.4%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が44.5%となっています。
- 【こどもの年齢】
- 5歳児では、「リフレッシュのため」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 【居住地区】
- 北部地区では、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」「リフレッシュのため」が、他の地区に比べて低くなっています。
- 【就労状況（母親）】
- 就労していないでは、「リフレッシュのため」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【毎週ではなく、たまに利用したい理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 土、日、祝日が仕事のため ○土日祝がワンオペなので体力が無理。家事の時間もとれない。  
○スキルアップに向けた学習時間のため ○病院の受診 ○宛名以外のこどもと向き合うため

単位：%

		母数 (n)	問16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由(MA)					
			月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要なため	リフレッシュのため	その他	無回答
全体		384	56.5	44.5	1.6	46.4	11.5	1.8
こどもの年齢	0歳児	60	55.0	50.0	-	51.7	8.3	1.7
	1歳児	64	59.4	40.6	1.6	48.4	7.8	-
	2歳児	79	50.6	39.2	1.3	36.7	12.7	6.3
	3歳児	62	61.3	43.5	3.2	46.8	19.4	-
	4歳児	59	61.0	47.5	1.7	42.4	11.9	1.7
	5歳児	57	52.6	50.9	1.8	54.4	8.8	-
居住地区	北部地区	39	59.0	▼ 33.3	2.6	▼ 35.9	15.4	5.1
	中部地区	147	55.8	49.0	2.7	45.6	12.9	1.4
	南部地区	115	56.5	43.5	0.9	48.7	12.2	2.6
	東部地区	65	55.4	41.5	-	50.8	7.7	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	238	65.1	45.0	1.7	42.0	10.1	1.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	74	66.2	36.5	1.4	43.2	6.8	1.4
	就労していない	65	▼ 12.3	52.3	1.5	△ 63.1	△ 21.5	4.6
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	368	56.3	45.1	1.6	47.3	11.4	1.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	3	△ 100.0	-	-	-	△ 33.3	-
	就労していない	-	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	369	55.8	44.4	1.6	46.6	11.7	1.9
	配偶者がいない	12	△ 75.0	50.0	-	▼ 33.3	8.3	-

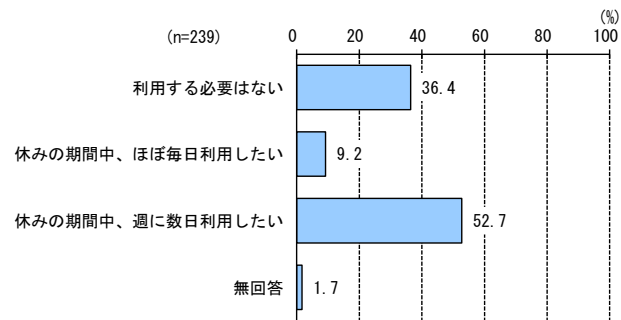
幼稚園を利用している方にうかがいます。

問17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に現在利用している幼稚園以外も含めこどもを預かる施設・事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

●長期の休暇期間中の利用意向

【全体】
○ 長期の休暇期間中の利用意向について、「休みの期間中、週に数日利用したい」が52.7%で最も高く、次いで「利用する必要はない」が36.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が9.2%となっています。
【こどもの年齢】
○ 0歳児、1歳児では、「利用する必要はない」が最も高くなっています。
【居住地区】
○ 南部地区では、「利用する必要はない」が最も高くなっています。

【長期の休暇期間中の利用意向】



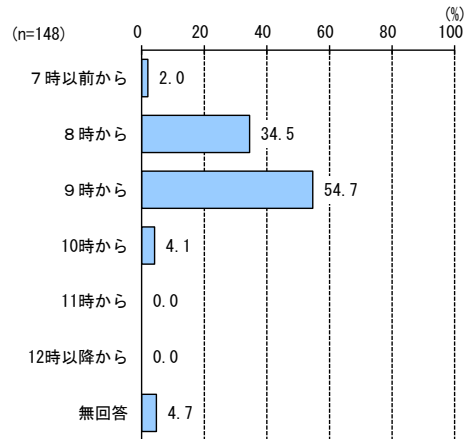
		母数 (n)	単位：％			
			問17 利用する 必要はない	長期の休 み期間中、 日利用し たい、ほ ぼ毎	中の利用 意欲 日休みの 期間中、 週に数	無回 答
全体		239	36.4	9.2	52.7	1.7
こどもの年齢	0歳児	4	△ 50.0	△ 25.0	▼ 25.0	－
	1歳児	5	40.0	△ 20.0	▼ 20.0	20.0
	2歳児	10	40.0	－	60.0	－
	3歳児	71	43.7	8.5	46.5	1.4
	4歳児	73	37.0	13.7	47.9	1.4
	5歳児	76	27.6	5.3	△ 65.8	1.3
居住地区	北部地区	37	29.7	10.8	59.5	－
	中部地区	97	36.1	11.3	51.5	1.0
	南部地区	58	△ 46.6	5.2	43.1	5.2
	東部地区	35	28.6	11.4	60.0	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	29	▼ 20.7	△ 31.0	▼ 37.9	10.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	57	▼ 21.1	5.3	△ 73.7	－
	就労していない	152	44.7	6.6	48.0	0.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	229	36.2	9.6	52.8	1.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	3	△ 66.7	－	▼ 33.3	－
	就労していない	－	－	－	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	234	35.5	9.4	53.8	1.3
	配偶者がいない	4	△ 75.0	－	－	25.0

●長期の休暇期間中の利用希望開始時間

【全体】

- 長期の休暇期間中の利用希望開始時間について、「9時から」が 54.7%で最も高く、次いで「8時から」が 34.5%、「10時から」が 4.1%となっています。

【長期の休暇期間中の利用希望開始時間】

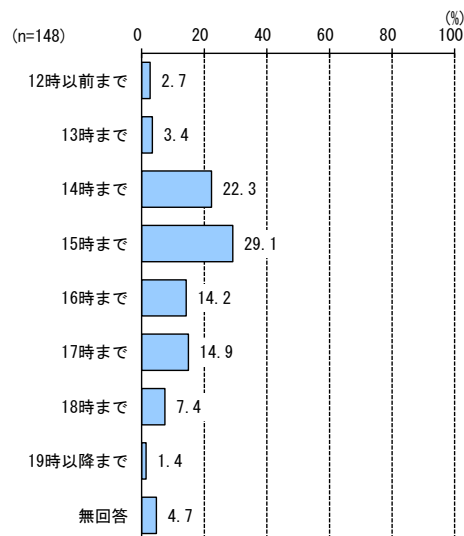


●長期の休暇期間中の利用希望終了時間

【全体】

- 長期の休暇期間中の利用希望終了時間について、「15時まで」が 29.1%で最も高く、次いで「14時まで」が 22.3%、「17時まで」が 14.9%となっています。

【利用希望終了時間】



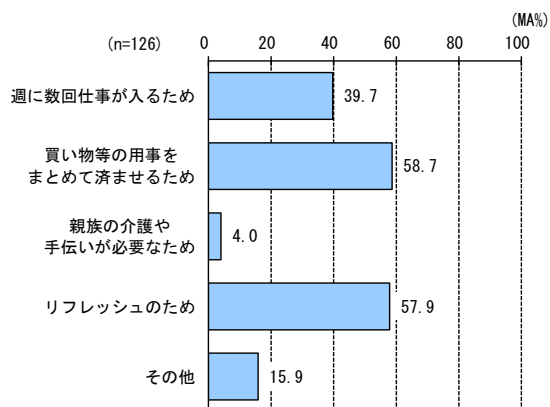
問17で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 毎日ではなく、たまに利用したい理由について、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が58.7%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が57.9%、「週に数回仕事が入るため」が39.7%となっています。

【毎日ではなく、たまに利用したい理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- こどもの気分転換      ○終わらない用事で。上のきょうだいの付き合いもしたい  
○こどもにとっても、家でダラダラ過ごすより同年代の子と関わった方がよい  
○体調不良、病院受診のため      ○幼稚園の預かりが長期休みだと少ないため

## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問18 宛名のお子さんは、現在、親子が集まって交流・相談をしたり、情報提供を受けたりする場として、地域子育て支援センターなどを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

### ●利用している子育て支援事業

#### 【全体】

- 利用している子育て支援事業について、「児童館・児童センター」が17.0%で最も高く、次いで「地域子育て支援センター」が9.5%、「市主催の子育てサロン」が1.6%となっています。また、「利用していない」が76.0%となっています。

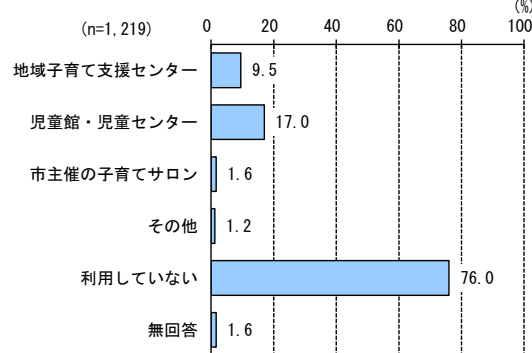
#### 【こどもの年齢】

- 0歳児では、「地域子育て支援センター」「児童館・児童センター」が、他の年齢に比べて最も高くなっています。
- 1歳児では、「児童館・児童センター」が、0歳児を除く他の年齢に比べて高くなっています。
- こどもの年齢が高いほど「児童館・児童センター」が低く、「利用していない」が高くなる傾向がみられます。

#### 【居住地区】

- 南部地区、東部地区では、「児童館・児童センター」が、他の地区に比べて高くなっています。

#### 【利用している子育て支援事業】



その他 <自由記述> 抜粋

○幼稚園のプレ保育    ○認定こども園    ○子育てサークル

単位：％

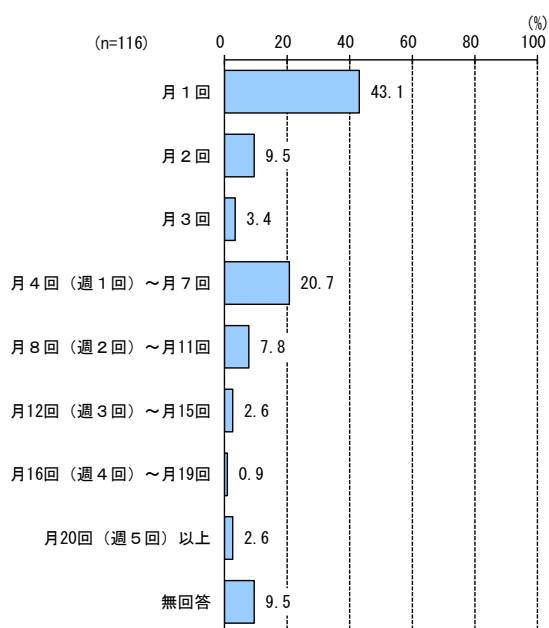
		母数 (n)	問18 利用している子育て支援事業					無回答
			地域子育て支援センター	児童館・児童センター	市主催の子育てサロン	その他	利用していない	
全体		1,219	9.5	17.0	1.6	1.2	76.0	1.6
こどもの年齢	0歳児	182	△ 24.7	△ 27.5	6.6	3.3	▼ 58.2	0.5
	1歳児	189	13.8	△ 27.0	3.2	0.5	67.2	1.1
	2歳児	199	11.6	21.6	0.5	2.0	70.9	0.5
	3歳児	215	3.7	13.5	－	0.5	80.9	3.3
	4歳児	234	4.7	10.3	0.4	0.9	84.2	1.7
	5歳児	194	1.0	▼ 4.6	－	0.5	△ 92.8	1.5
居住地区	北部地区	121	9.1	12.4	2.5	1.7	80.2	1.7
	中部地区	499	8.4	11.6	0.6	1.0	83.0	1.0
	南部地区	368	9.2	23.9	1.6	1.1	67.9	2.2
	東部地区	179	12.8	18.4	3.9	1.7	73.2	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	9.2	17.3	2.4	1.0	76.6	1.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	9.0	12.4	0.4	0.9	79.4	1.3
	就労していない	279	10.4	19.0	0.7	2.2	73.1	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	9.6	17.4	1.5	1.3	75.8	1.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	－	－	10.0	－	△ 90.0	－
	就労していない	2	－	－	－	－	△ 100.0	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	9.8	17.1	1.7	1.3	75.9	1.5
	配偶者がいない	28	－	10.7	－	－	85.7	3.6

●地域子育て支援センターの利用回数

【全体】

- 地域子育て支援センターの利用回数について、「月 1 回」が 43.1%で最も高く、次いで「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 20.7%、「月 2 回」が 9.5%となっています。

【地域子育て支援センターの利用回数】

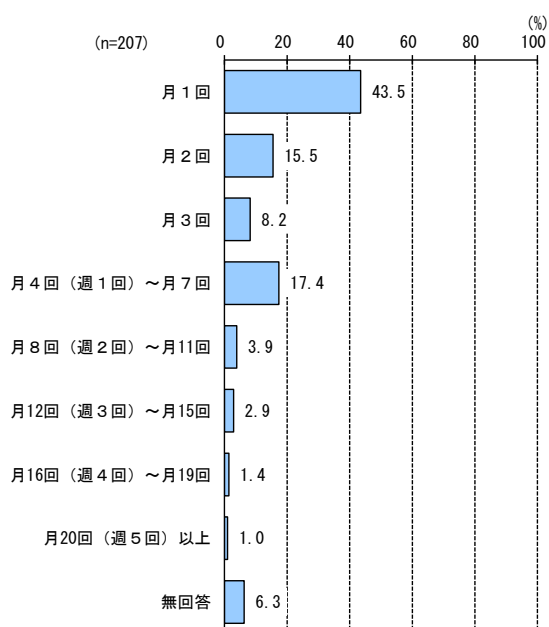


●児童館・児童センターの利用回数

【全体】

- 児童館・児童センターの利用回数について、「月 1 回」が 43.5%で最も高く、次いで「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 17.4%、「月 2 回」が 15.5%となっています。

【児童館・児童センターの利用回数】

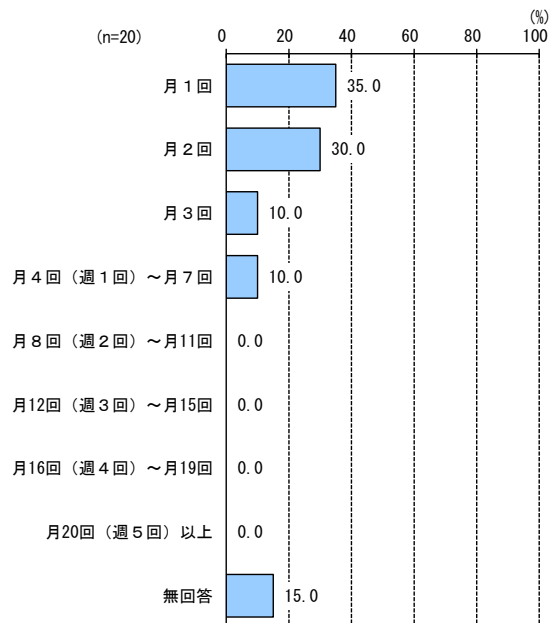


●市主催の子育てサロンの利用回数

【全体】

- 市主催の子育てサロンの利用回数について、「月 1 回」が 35.0%で最も高く、次いで「月 2 回」が 30.0%、「月 3 回」「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 10.0%となっています。

【市主催の子育てサロンの利用回数】

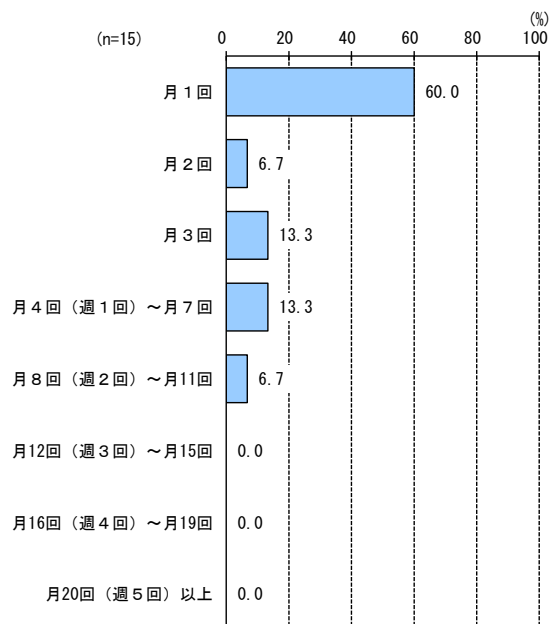


●その他の利用回数

【全体】

- その他の利用回数について、「月 1 回」が 60.0%で最も高く、次いで「月 3 回」「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 13.3%、「月 2 回」「月 8 回（週 2 回）～月 11 回」が 6.7%となっています。

【その他の利用回数】



問18で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

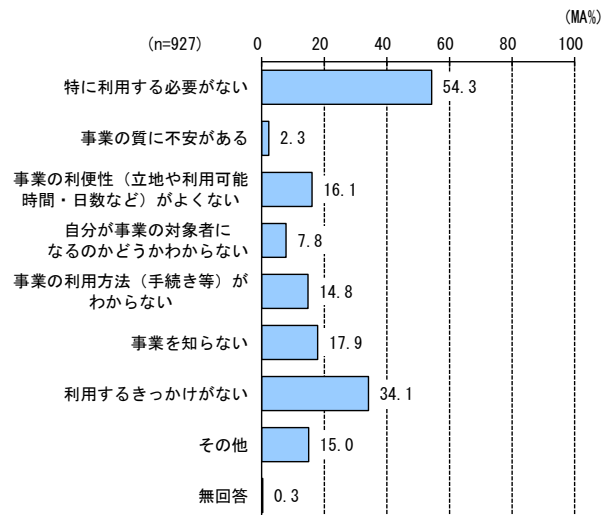
【全体】

- 地域の子育て支援事業を利用していない理由について、「特に利用する必要がない」が54.3%で最も高く、次いで「利用するきっかけがない」が34.1%、「事業を知らない」が17.9%となっています。

【こどもの年齢】

- 0歳児では、「利用するきっかけがない」が最も高くなっています。  
○ こどもの年齢が高いほど、「利用するきっかけがない」が低くなる傾向がみられます。

【地域の子育て支援事業を利用していない理由 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 保育園・幼稚園に通っているのだから必要がない  
○利用したいが時間や曜日が合わない、就業時間しか開いてない  
○多忙のため ○調べるのがめんどくさい、HPも見にくい  
○上の子の世話が大変で行けない ○下の子がいると動きにくい  
○知らない人がいる所に行くと疲れる ○施設の老朽化で耐震が心配なため  
○小学生と就学前の子が一緒に利用できないため（きょうだいが入れない）  
○置いてあるおもちゃが就園前の子が対象の物が多く、園児が行きづらい雰囲気がある。動きが激しいので赤ちゃん連れに申し訳ない。

単位：％

単位：％

		母数 (n)	問18-1 利用していない理由(MA)									無回答
			特に利用する必要がない	事業の質に不安がある	事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	事業の利用方法（手続き等）がわからない	事業を知らない	利用するきっかけがない	その他		
全体		927	54.3	2.3	16.1	7.8	14.8	17.9	34.1	15.0	0.3	
こどもの年齢	0歳児	106	▼ 34.0	0.9	12.3	6.6	16.0	11.3	40.6	△ 25.5	-	
	1歳児	127	45.7	2.4	19.7	4.7	18.1	18.1	36.2	20.5	0.8	
	2歳児	141	51.8	4.3	17.7	10.6	17.0	22.7	35.5	17.7	-	
	3歳児	174	52.9	2.3	17.8	8.0	18.4	19.0	33.3	14.9	0.6	
	4歳児	197	△ 65.5	2.0	12.2	7.1	7.1	18.8	31.5	8.6	-	
	5歳児	180	63.9	1.7	17.2	8.3	15.0	15.6	30.6	10.0	0.6	
居住地区	北部地区	97	59.8	2.1	14.4	6.2	12.4	16.5	37.1	13.4	1.0	
	中部地区	414	52.4	2.9	17.9	7.5	15.0	18.1	32.6	15.9	-	
	南部地区	250	56.8	0.8	10.8	7.2	14.4	16.8	36.4	15.6	0.8	
	東部地区	131	53.4	1.5	20.6	10.7	16.0	17.6	32.1	12.2	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	535	52.3	2.4	17.8	8.6	17.4	21.1	36.3	13.8	0.4	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	185	57.8	1.6	13.0	7.6	11.4	13.0	31.4	15.1	0.5	
	就労していない	204	56.4	2.5	14.2	4.9	10.3	13.2	30.4	17.6	-	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	888	54.1	2.3	16.2	7.5	14.6	17.8	33.8	15.1	0.3	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	9	△ 66.7	-	11.1	11.1	11.1	22.2	▼ 11.1	22.2	-	
	就労していない	2	-	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 100.0	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	901	54.3	2.3	16.0	7.7	14.5	17.9	34.1	15.2	0.3	
	配偶者がいない	24	54.2	-	16.7	12.5	20.8	20.8	37.5	8.3	-	

問19 すべての方にうかがいます。地域子育て支援センターと児童館・児童センターの利用状況について、「今は利用していないが、できれば今後利用したい」あるいは、「利用日数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 地域子育て支援センターの利用意向

【全体】

- 地域子育て支援センターの利用意向について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 55.8%で最も高く、「利用していないが、今後利用したい」が 34.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 6.3%となっています。

【こどもの年齢】

- 0歳児では、「利用していないが、今後利用したい」が最も高くなっており、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が、他の年齢に比べて高くなっていきます。

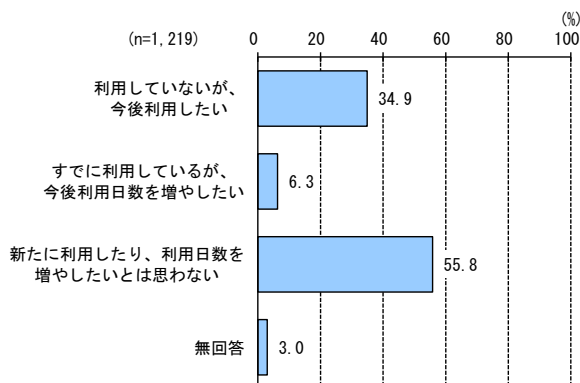
【居住地区】

- 北部地区では、「利用していないが、今後利用したい」が他の地区に比べて低く、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「利用していないが、今後利用したい」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【地域子育て支援センターの利用意向】



単位：％

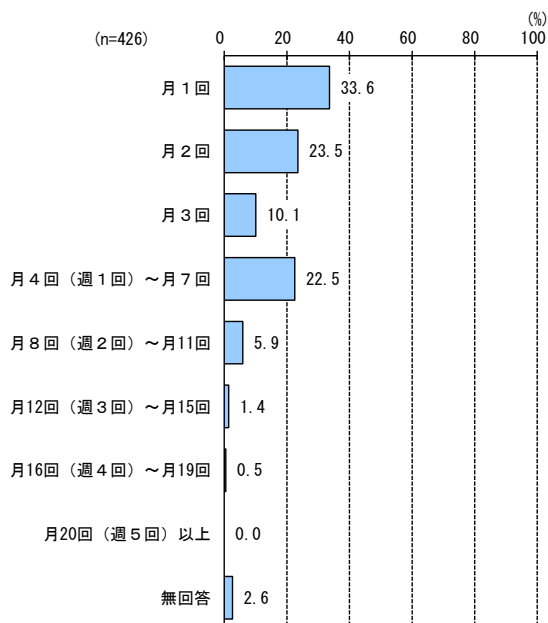
		母数 (n)	問19(1) 地域子育て支援センターの 利用意向			
			利 用 し て い な い が 、 今 後 利 用	利 用 す で に 日 数 を 増 や し て い る が 、 今 後	を 新 た に 利 用 し た り と は 思 わ な い 日 数	無 回 答
全体		1,219	34.9	6.3	55.8	3.0
こどもの年齢	0歳児	182	△ 50.0	△ 17.0	▼ 30.8	2.2
	1歳児	189	40.7	10.1	48.7	0.5
	2歳児	199	32.2	6.0	57.3	4.5
	3歳児	215	33.5	2.3	61.4	2.8
	4歳児	234	26.1	3.0	△ 67.5	3.4
	5歳児	194	29.9	1.5	64.9	3.6
居住地区	北部地区	121	28.1	5.8	62.8	3.3
	中部地区	499	35.9	6.0	55.5	2.6
	南部地区	368	36.1	6.8	54.1	3.0
	東部地区	179	33.5	7.3	56.4	2.8
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	37.1	5.6	54.6	2.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	30.9	7.3	59.2	2.6
	就労していない	279	32.3	6.8	57.7	3.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	34.8	6.4	56.0	2.8
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	40.0	—	60.0	—
	就労していない	2	△ 50.0	—	50.0	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	34.8	6.4	56.0	2.8
	配偶者がいない	28	35.7	3.6	50.0	10.7

(1) 地域子育て支援センターを今後利用したい回数

【全体】

- 地域子育て支援センターを今後利用したい回数について、「月 1 回」が 33.6%で最も高く、次いで「月 2 回」が 23.5%、「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 22.5%となっています。

【地域子育て支援センターを今後利用したい回数】

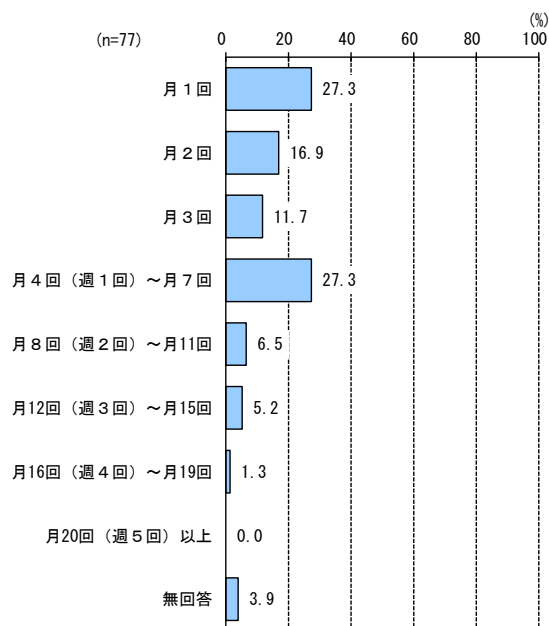


(1) 利用を増やしたい回数

【全体】

- 地域子育て支援センターの利用を増やしたい回数について、「月 1 回」「月 4 回（週 1 回）～月 7 回」が 27.3%で最も高く、次いで「月 2 回」が 16.9%、「月 3 回」が 11.7%となっています。

【地域子育て支援センターの利用を増やしたい回数】



## (2) 児童館・児童センターの利用意向

### 【全体】

- 児童館・児童センターの利用意向について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 46.8%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 33.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 11.4%となっています。

### 【こどもの年齢】

- 0歳児では、「利用していないが、今後利用したい」が最も高くなっています。
- 0歳児、1歳児では、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が、他の年齢に比べて高くなっています。

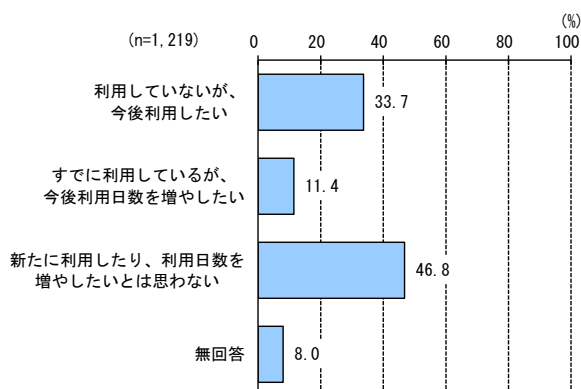
### 【居住地区】

- 北部地区では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が、他の地区に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「利用していないが、今後利用したい」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【児童館・児童センターの利用意向】



単位：%

単位：％

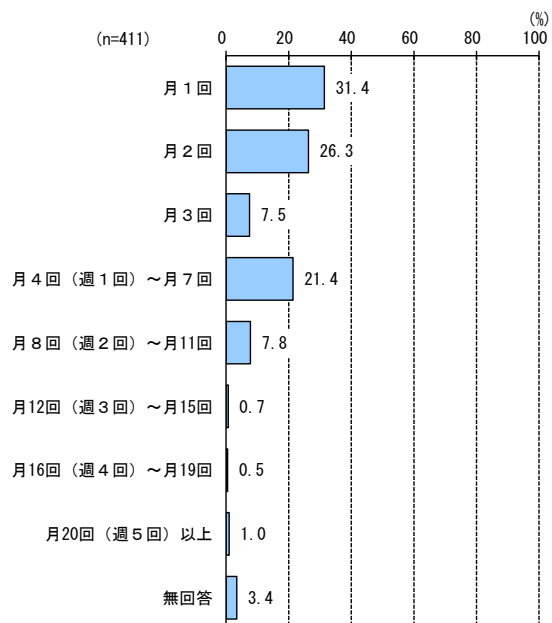
		母数 (n)	問19(2) 児童館・児童センターの利用意向			
			利用していないが、今後利用	利用すでに利用を増やしているが、今後	新たに利用したいとは思わない	無回答
全体		1,219	33.7	11.4	46.8	8.0
こどもの年齢	0歳児	182	△ 47.8	20.9	▼ 26.9	4.4
	1歳児	189	33.3	16.4	44.4	5.8
	2歳児	199	31.2	12.1	47.7	9.0
	3歳児	215	31.6	9.3	50.7	8.4
	4歳児	234	27.8	6.8	56.4	9.0
	5歳児	194	33.0	5.2	51.5	10.3
居住地区	北部地区	121	27.3	7.4	△ 58.7	6.6
	中部地区	499	37.3	7.8	47.5	7.4
	南部地区	368	32.6	17.7	44.3	5.4
	東部地区	179	31.8	11.2	45.3	11.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	37.0	11.7	44.3	7.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	29.2	9.4	52.8	8.6
	就労していない	279	29.0	11.8	49.5	9.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	33.6	11.6	47.1	7.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	40.0	-	50.0	10.0
	就労していない	2	△ 100.0	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	33.8	11.5	46.8	7.9
	配偶者がいない	28	28.6	10.7	46.4	14.3

(2) 児童館・児童センターを今後利用したい回数

【全体】

- 児童館・児童センターを今後利用したい回数について、「月1回」が31.4%で最も高く、次いで「月2回」が26.3%、「月4回（週1回）～月7回」が21.4%となっています。

【児童館・児童センターを今後利用したい回数】

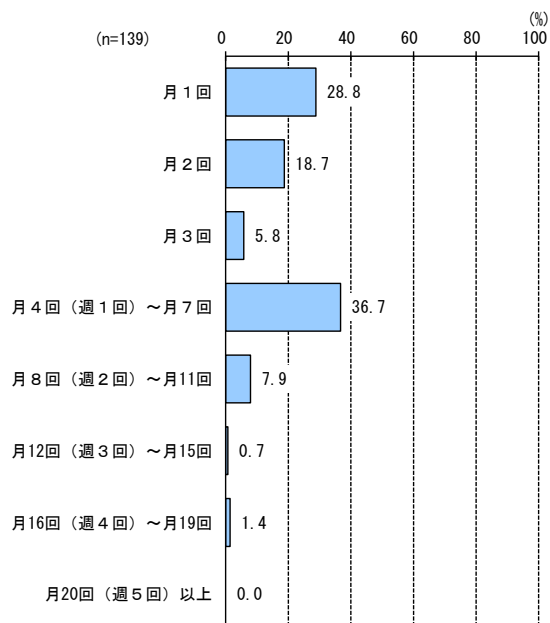


(2) 児童館・児童センターの利用を増やしたい回数

【全体】

- 児童館・児童センターの利用を増やしたい回数について、「月4回（週1回）～月7回」が36.7%で最も高く、次いで「月1回」が28.8%、「月2回」が18.7%となっています。

【児童館・児童センターの利用を増やしたい回数】



問19で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問19-1 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由はなんですか。ご自由にご記入ください。

＜自由記述＞抜粋

○どのような場所かわからない。利用するメリットがわからない。楽しそうなイメージがない。

○0～2歳児の利用イメージが強い。

○家から遠い。

○興味はあるが、仕事があり利用できない。

○利用する必要がある（保育園・幼稚園に通っている）。

○土日に開催されないことが多く利用できない。

○いろいろな考え方の人（保護者）がいて気疲れする。

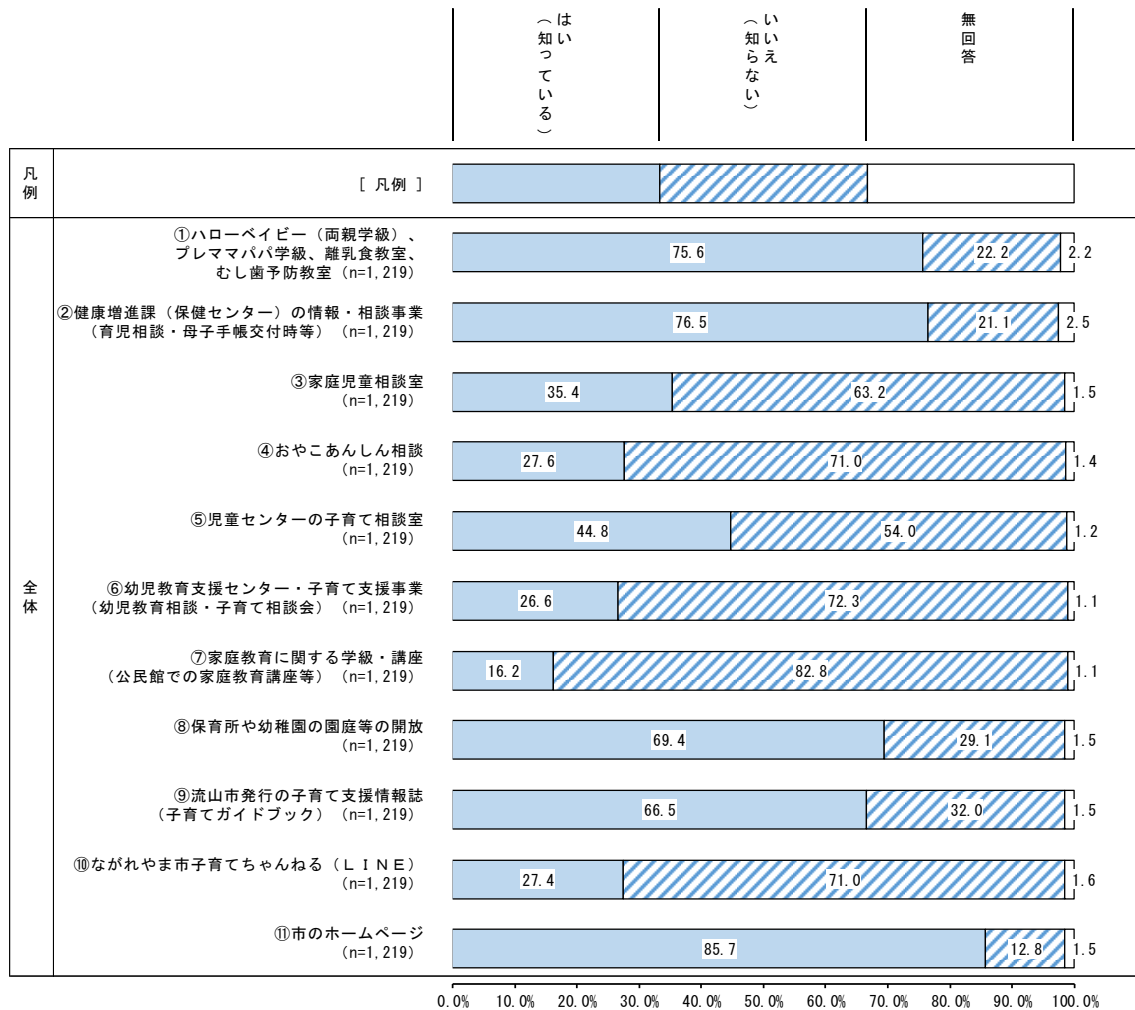
問20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

A 知っている

【全体】

- 事業の認知度について、はい（知っている）が最も高いのは⑪市のホームページ（85.7%）となっており、次いで、②健康増進課（保健センター）の情報・相談事業（育児相談・母子手帳交付時等）（76.5%）、①ハローベビー（両親学級）、プレママパパ学級、離乳食教室、むし歯予防教室（75.6%）となっています。

【事業の認知度】

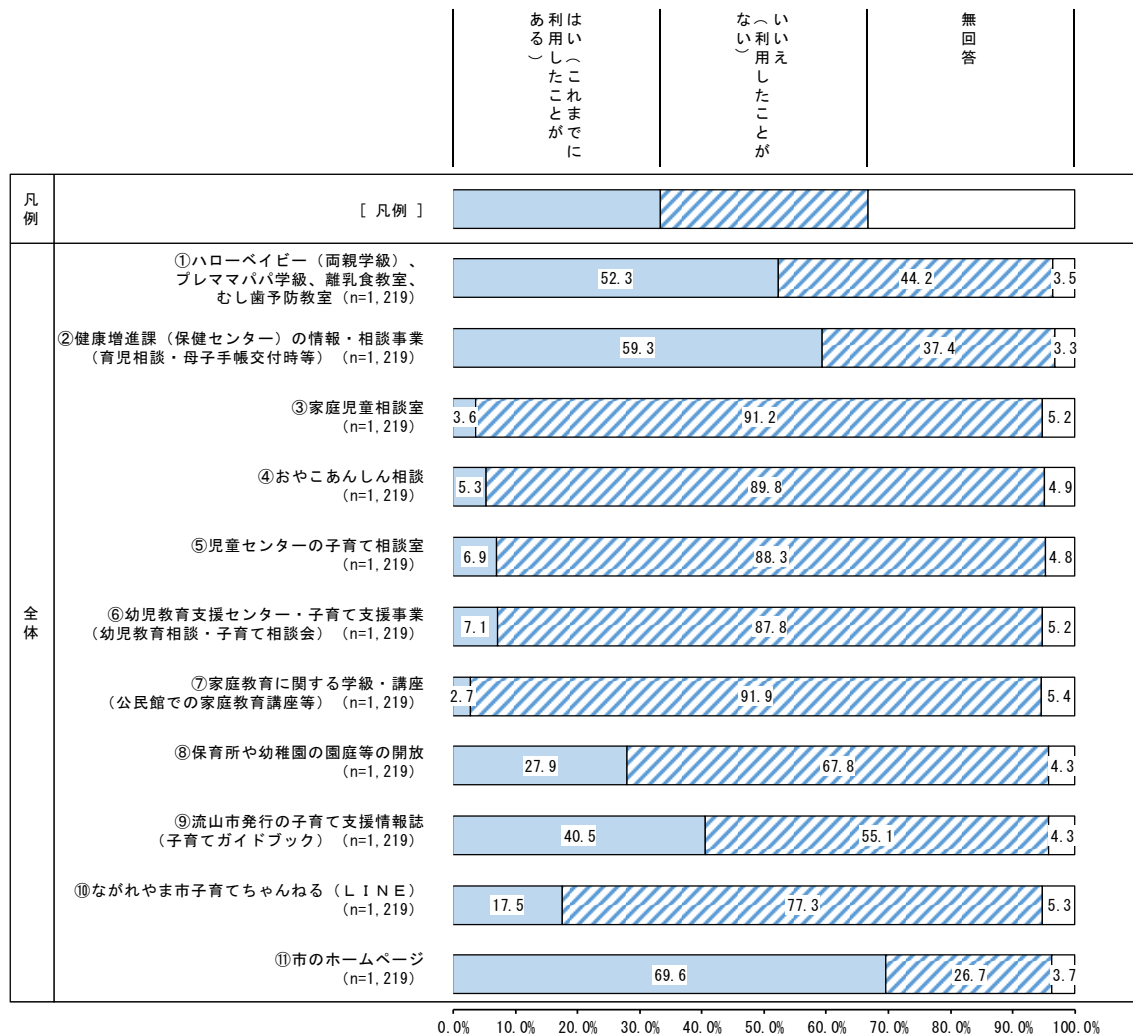


B これまでに利用したことがある

【全体】

- 事業の利用経験について、はい（これまでに利用したことがある）が最も高いのは⑪市のホームページ（69.6%）となっており、次いで、②健康増進課（保健センター）の情報・相談事業（育児相談・母子手帳交付時等）（59.3%）、①ハローベビー（両親学級）、プレママパパ学級、離乳食教室、むし歯予防教室（52.3%）となっています。

【事業の利用経験】

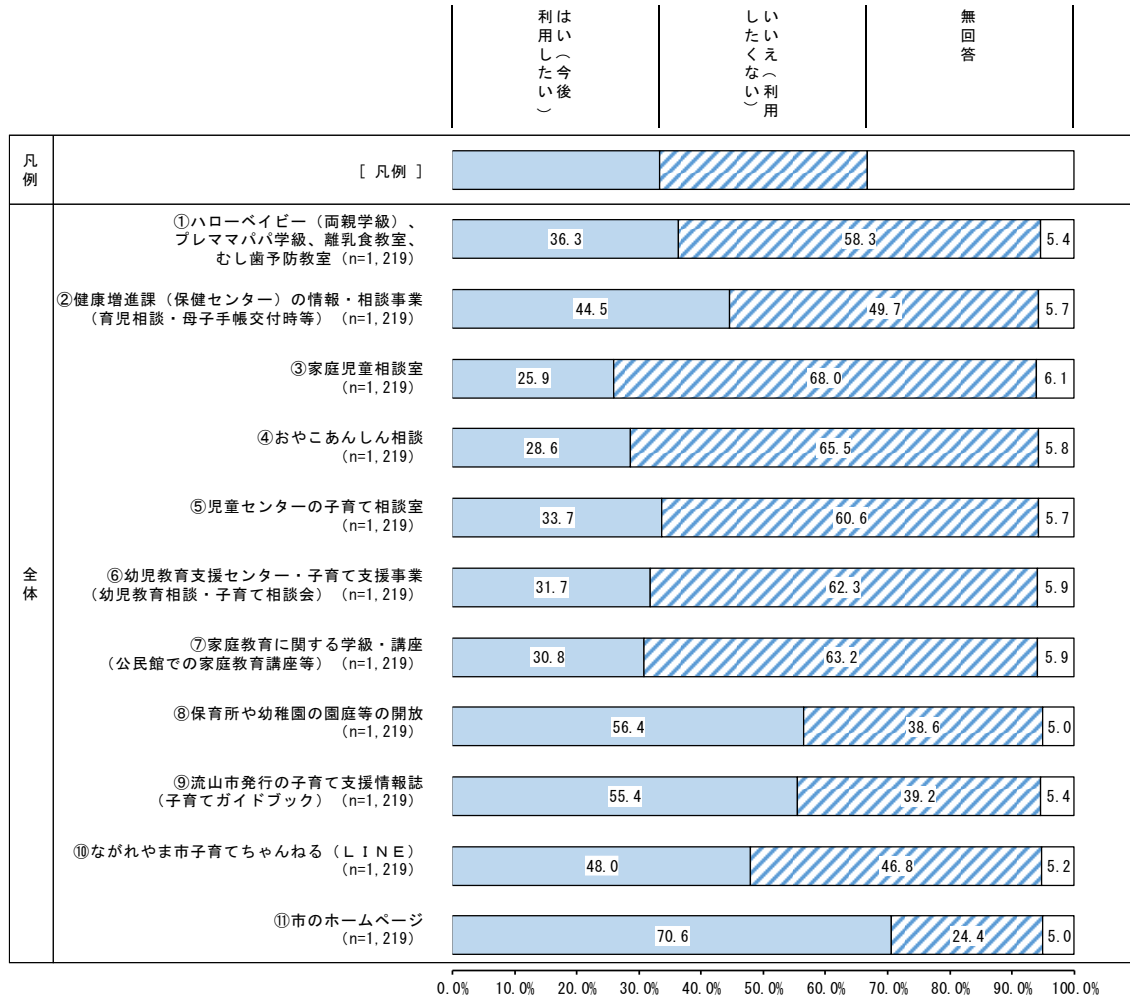


C 今後利用したい

【全体】

- 事業の利用意向について、はい（今後利用したい）が最も高いのは⑪市のホームページ（70.6%）となっており、次いで、⑧保育所や幼稚園の園庭等の開放（56.4%）、⑨流山市発行の子育て支援情報誌（子育てガイドブック）（55.4%）となっています。

【事業の利用意向】



問21 地域子育て支援センターや児童館・児童センターを日曜日・祝日も利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 地域子育て支援センターや児童館・児童センターの日曜日・祝日の利用意向について、「利用したい」が 54.6%、「特に利用したいと思わない」が 44.3%となっています。

【こどもの年齢】

- 4歳児、5歳児では「特に利用したいと思わない」が「利用したい」を上回っています。

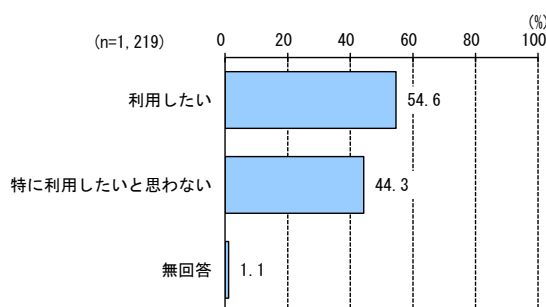
【居住地区】

- 北部地区では、「特に利用したいと思わない」が「利用したい」を上回っています。

【就労状況（母親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「特に利用したいと思わない」が「利用したい」を上回っています。

【地域子育て支援センターや児童館・児童センターの日曜日・祝日の利用意向】



単位：％

		母数 (n)	問21 地域子育て支援センターや児童館・児童センターの日曜日・祝日の利用意向		
			利用したい	特に利用したい	無回答
全体		1,219	54.6	44.3	1.1
こどもの年齢	0歳児	182	61.5	38.5	-
	1歳児	189	63.5	34.9	1.6
	2歳児	199	55.3	44.2	0.5
	3歳児	215	54.9	43.3	1.9
	4歳児	234	47.4	50.9	1.7
	5歳児	194	46.9	52.6	0.5
居住地区	北部地区	121	46.3	52.9	0.8
	中部地区	499	50.9	48.7	0.4
	南部地区	368	64.4	▼ 34.2	1.4
	東部地区	179	51.4	48.6	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	61.7	37.1	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	▼ 43.8	△ 54.5	1.7
	就労していない	279	44.8	△ 54.8	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	55.0	44.0	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	▼ 30.0	△ 70.0	-
	就労していない	2	50.0	50.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	54.7	44.4	0.9
	配偶者がいない	28	50.0	46.4	3.6

## 7. 病気の際の対応について

(平日の幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する方のみ)

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園、保育所、認定こども園等が利用できなかったことはありますか。

### 【全体】

- 病気やケガで幼稚園、保育所、認定こども園等が利用できなかったことについて、「あった」が84.2%、「なかった」が15.3%となっています。
- 前回調査と比較すると、「あった」が81.9%から2.3ポイント上昇しています。

### 【こどもの年齢】

- 1歳児、2歳児では「あった」が90%を超え、他の年齢に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「あった」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

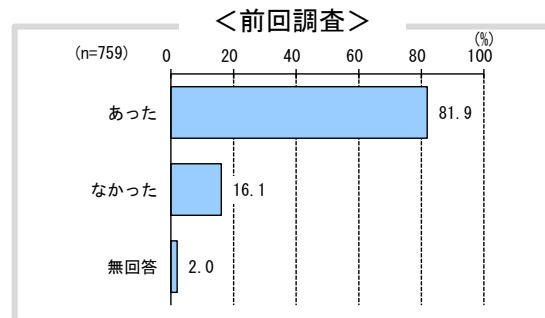
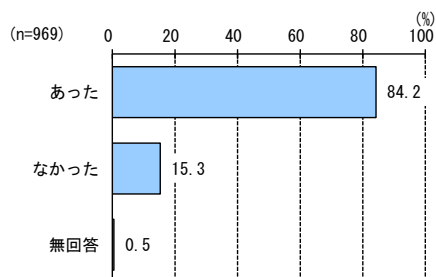
### 【就労状況（父親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「あった」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「あった」が、配偶者がいないに比べて多くなっています。

### 【病気やケガで幼稚園、保育所、認定こども園等が利用できなかった】



単位：％

		母数 (n)	問22 病気やケガで幼稚園、 保育所、認定こども園等が 利用できなかった		
			あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体		969	84.2	15.3	0.5
こどもの年齢	0歳児	47	▼ 66.0	△ 34.0	－
	1歳児	126	91.3	8.7	－
	2歳児	158	91.1	8.2	0.6
	3歳児	214	79.4	19.2	1.4
	4歳児	229	86.0	13.5	0.4
	5歳児	191	81.2	18.8	－
居住地区	北部地区	92	81.5	18.5	－
	中部地区	398	86.7	13.1	0.3
	南部地区	293	83.6	15.7	0.7
	東部地区	139	84.2	15.8	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	573	86.9	12.6	0.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	210	82.9	17.1	－
	就労していない	178	77.0	21.9	1.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	928	84.5	15.1	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	7	▼ 71.4	△ 28.6	－
	就労していない	2	▼ 50.0	△ 50.0	－
配偶者の有無	配偶者がいる	938	84.4	15.1	0.4
	配偶者がいない	27	77.8	18.5	3.7

単位：%

問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している施設・事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

●対応方法

【全体】

- こどもの病気やケガで施設・事業が利用できなかった場合の対応方法について、「母親が休んだ」が80.3%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が57.0%、「(同居者を含む)親族・知人にこどもをみてもらった」が22.4%となっています。
- 前回調査と比較すると、「母親が休んだ」が74.8%から5.5ポイント、「父親が休んだ」が44.5%から12.5ポイント上昇しています。

【こどもの年齢】

- 0歳児、1歳児、2歳児では「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む)親族・知人にこどもをみてもらった」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- こどもの年齢が高いほど、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた」が高くなる傾向がみられます。
- 0歳児では、「病児・病後児の保育事業を利用した（保育所で実施しているサービスを含む）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区では、「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む)親族・知人にこどもをみてもらった」が、他の地区に比べて低く、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた」が他の地区に比べて高くなっています。

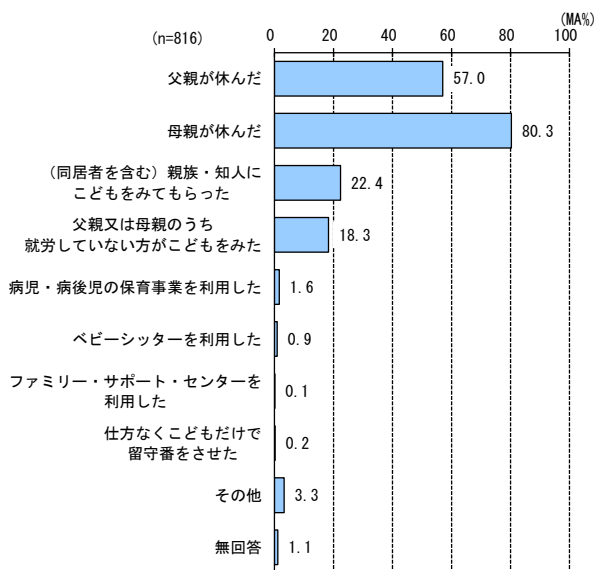
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「父親が休んだ」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では、「母親が休んだ」「(同居者を含む)親族・知人にこどもをみてもらった」が、就労していないに比べて高くなっています。
- 就労していないでは、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

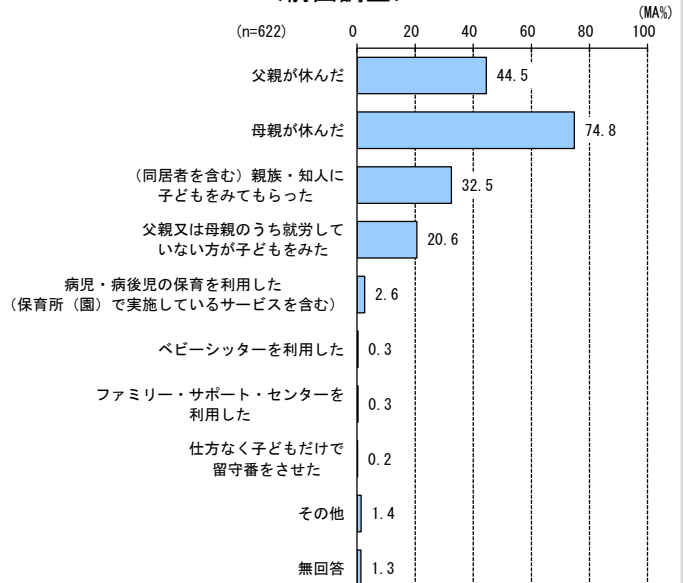
【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「父親が休んだ」「母親が休んだ」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「(同居者を含む)親族・知人にこどもをみてもらった」が、「母親が休んだ」に次いで高くなっています。

## 【施設・事業が利用できなかった場合の対応方法(MA)】



### ＜前回調査＞



その他 ＜自由記述＞抜粋

- 在宅勤務をしながら子どもを見た
- 祖母に看てもらった

単位：％

		母数 (n)	問22-1 対応方法(MA)				
			父親が休んだ	母親が休んだ	子どもをみてもらった (同居者を含む) 親族・知人に	ない父親又は母親のうち就労していた	病児・病後児の保育事業を実施して利用した(保育所(園)で)
全体		816	57.0	80.3	22.4	18.3	1.6
子どもの年齢	0歳児	31	61.3	△ 93.5	29.0	—	6.5
	1歳児	115	59.1	△ 93.9	27.8	▼ 3.5	1.7
	2歳児	144	△ 69.4	88.9	30.6	11.8	2.1
	3歳児	170	54.7	77.6	17.1	20.6	1.8
	4歳児	197	55.8	72.1	20.8	25.4	0.5
	5歳児	155	47.1	72.3	17.4	27.7	1.3
居住地区	北部地区	75	▼ 42.7	▼ 60.0	17.3	△ 34.7	—
	中部地区	345	56.8	81.2	20.0	18.0	1.4
	南部地区	245	62.0	82.9	28.2	16.3	2.0
	東部地区	117	53.8	82.1	23.9	17.1	2.6
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	498	△ 72.1	△ 94.6	27.5	▼ 5.6	2.4
	パート・アルバイト等(休業中含む)	174	▼ 42.0	△ 90.8	20.7	11.5	0.6
	就労していない	137	▼ 20.4	▼ 16.1	▼ 5.8	△ 73.7	—
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	784	58.3	80.5	21.9	18.6	1.5
	パート・アルバイト等(休業中含む)	5	△ 80.0	▼ 60.0	△ 40.0	△ 40.0	—
	就労していない	1	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	792	58.1	80.6	22.0	18.8	1.6
	配偶者がいない	21	▼ 19.0	▼ 66.7	△ 38.1	—	—

単位：％

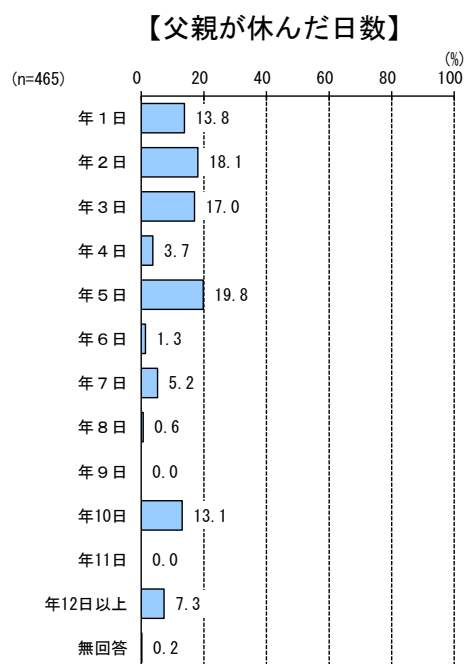
		母数 (n)	問22-1 対応方法(MA)			
			ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕事方なく子どもだけで留守番させた	その他 無回答
全体		816	0.9	0.1	0.2	3.3
子どもの年齢	0歳児	31	—	—	—	—
	1歳児	115	2.6	—	0.9	4.3
	2歳児	144	—	—	—	4.2
	3歳児	170	—	0.6	—	2.9
	4歳児	197	2.0	—	0.5	3.6
	5歳児	155	—	—	—	2.6
居住地区	北部地区	75	—	—	—	1.3
	中部地区	345	1.7	0.3	0.3	4.3
	南部地区	245	—	—	0.4	3.3
	東部地区	117	0.9	—	—	1.7
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	498	1.2	—	0.2	4.2
	パート・アルバイト等(休業中含む)	174	0.6	—	—	2.9
	就労していない	137	—	0.7	0.7	0.7
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	784	0.8	0.1	0.3	3.2
	パート・アルバイト等(休業中含む)	5	—	—	—	—
	就労していない	1	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	792	0.8	0.1	0.3	3.2
	配偶者がいない	21	—	—	—	9.5

●対応を行った日数（年間）

・父親が休んだ日数

【全体】

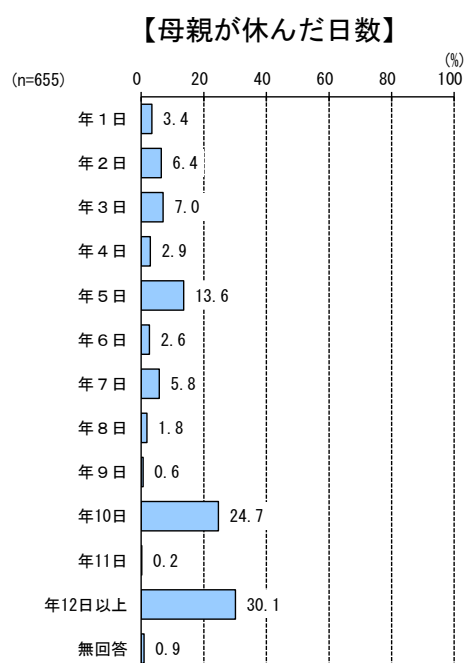
○ 父親が休んだ日数について、「年 5 日」が 19.8%で最も高く、次いで「年 2 日」が 18.1%、「年 3 日」が 17.0%となっています。



・母親が休んだ日数

【全体】

○ 母親が休んだ日数について、「年 12 日以上」が 30.1%で最も高く、次いで「年 10 日」が 24.7%、「年 5 日」が 13.6%となっています。

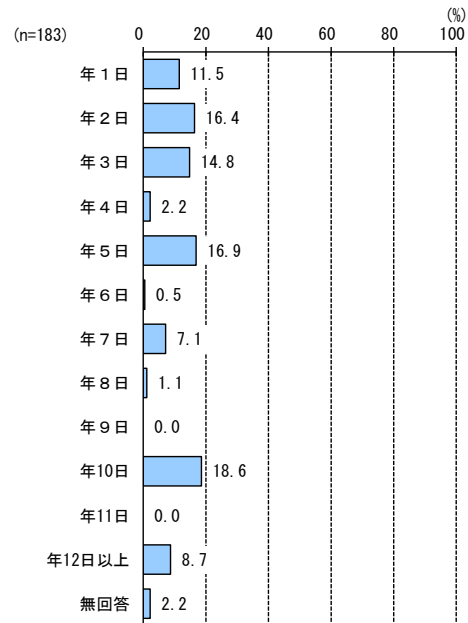


- ・（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数

【全体】

- （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数について、「年 10 日」が 18.6%で最も高く、次いで「年 5 日」が 16.9%、「年 2 日」が 16.4%となっています。

【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】

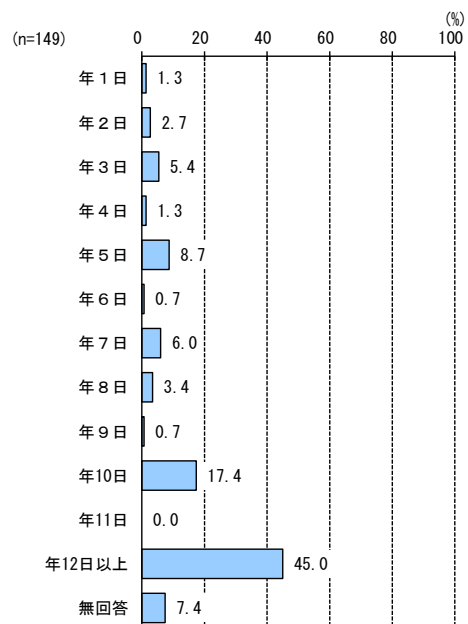


- ・ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

【全体】

- 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数について、「年 12 日以上」が 45.0%で最も高く、次いで「年 10 日」が 17.4%、「年 5 日」が 8.7%となっています。

【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

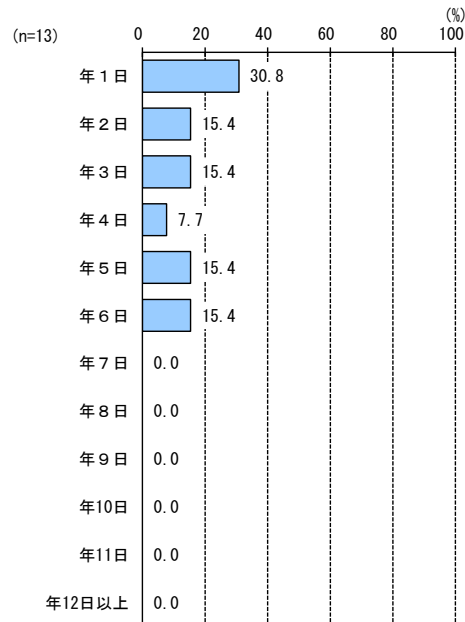


- ・ 病児・病後児の保育（保育所で実施しているサービスを含む）を利用した日数

【全体】

- 病児・病後児の保育（保育所で実施しているサービスを含む）を利用した日数について、「年1日」が30.8%で最も高く、次いで「年2日」「年3日」「年5日」「年6日」が15.4%、「年4日」が7.7%となっています。

【病児・病後児の保育（保育所で実施しているサービスを含む）を利用した日数】

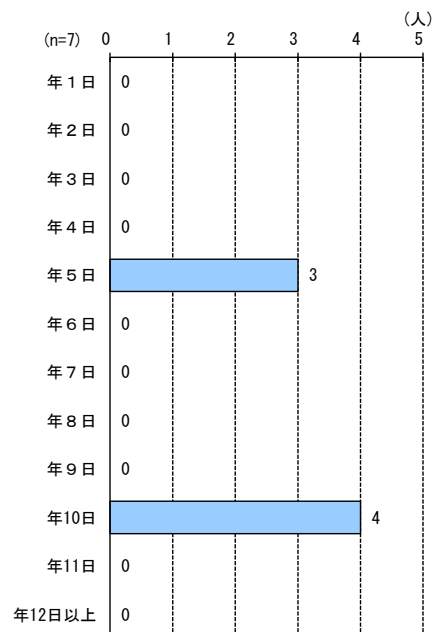


- ・ ベビーシッターを利用した日数

【全体】

- ベビーシッターを利用した日数について、「年10日」が4人、「年5日」が3人となっています。

【ベビーシッターを利用した日数】



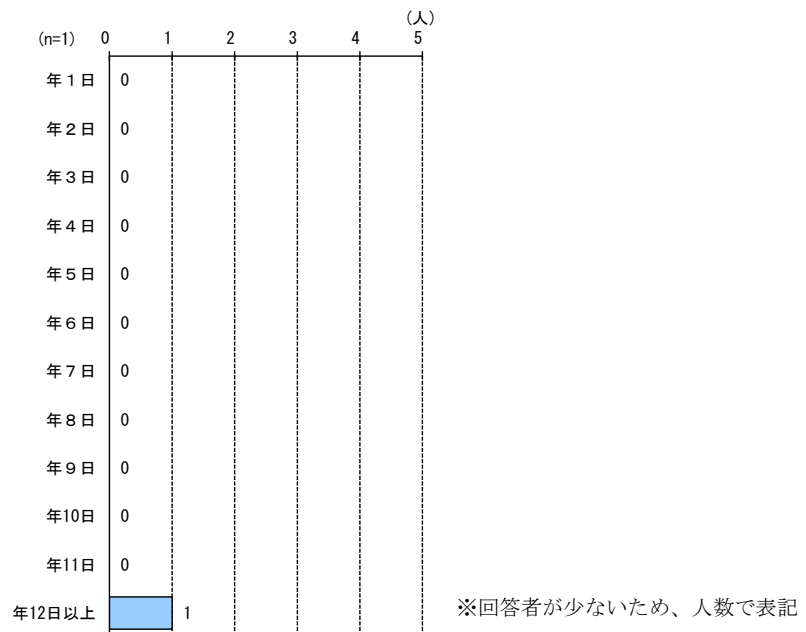
※回答者が少ないため、人数で表記

・ファミリー・サポート・センターを利用した日数

【全体】

- ファミリー・サポート・センターを利用した日数について、「年 12 日以上」が 1 人となっています。

【ファミリー・サポート・センターを利用した日数】

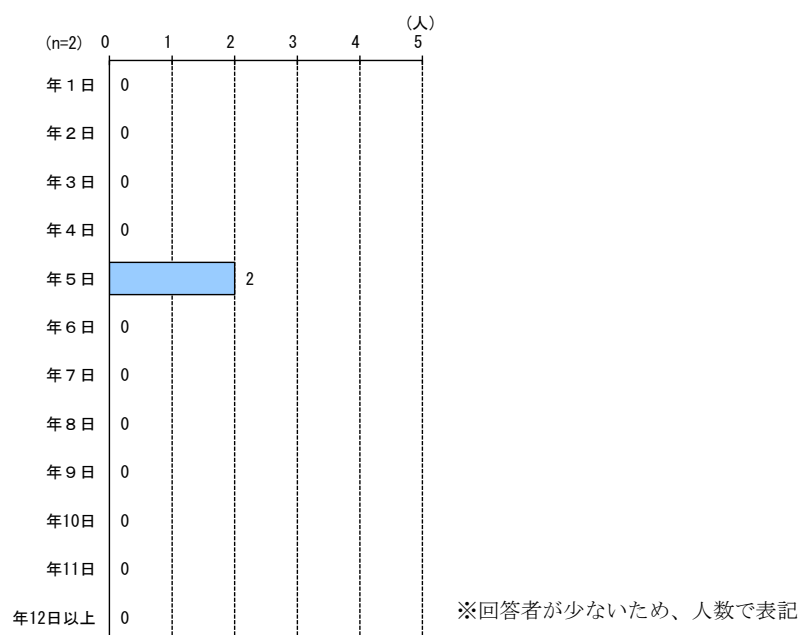


・仕方なくこどもだけで留守番をさせた日数

【全体】

- 仕方なくこどもだけで留守番をさせた日数について、「年 5 日」が 2 人となっています。

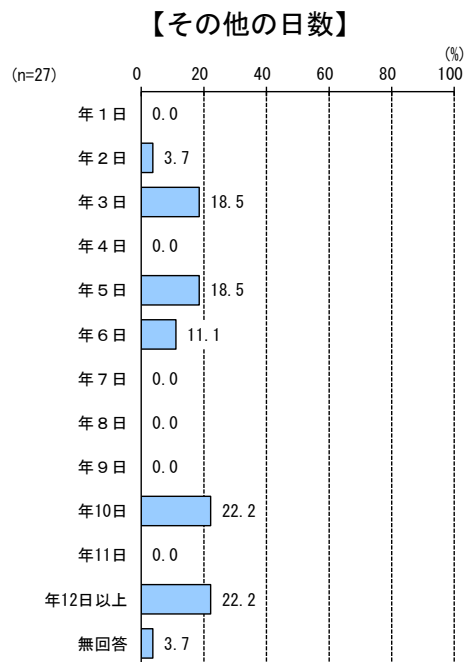
【仕方なくこどもだけで留守番をさせた日数】



・その他の日数

【全体】

○ その他の日数について、「年 10 日」「年 12 日以上」が 22.2%で最も高く、次いで「年 3 日」「年 5 日」が 18.5%、「年 6 日」が 11.1%となっています。



問22-1で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

●病児・病後児保育施設の利用意向

**【全体】**

○ 病児・病後児保育施設の利用意向について、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が43.8%、「利用したいとは思わない」が55.5%となっています。

○ 前回調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が40.0%から3.8ポイント上昇しています。

**【こどもの年齢】**

○ 1歳児では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が「利用したいとは思わない」を上回っています。

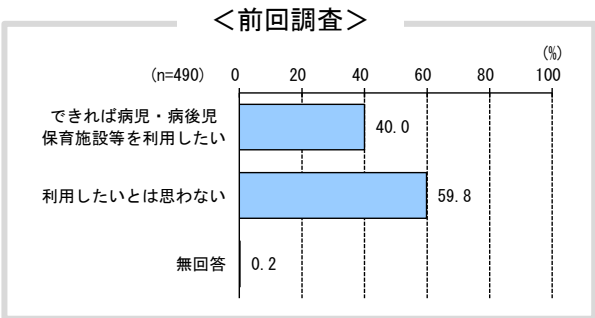
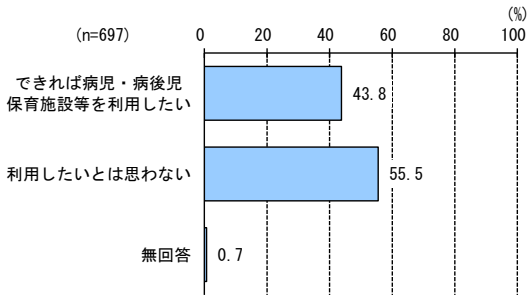
**【居住地区】**

○ 北部地区では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が、他の地区に比べて低くなっています。

**【就労状況（母親）】**

○ フルタイム（休業中含む）では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【病児・病後児保育施設の利用意向】



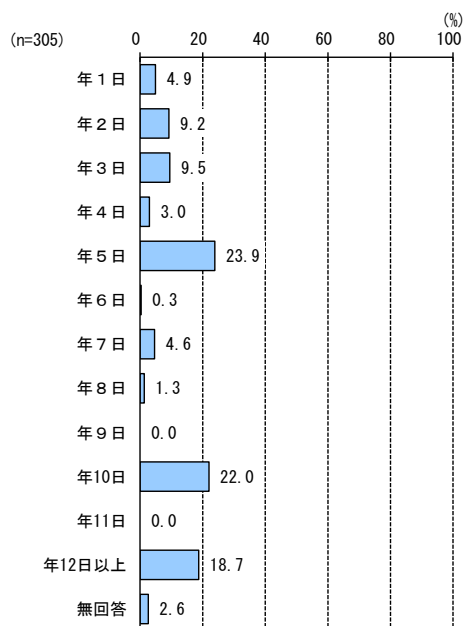
		問22-2 病児・病後児保育施設の利用意向			
		母数 (n)	施設等を利用したい病児・病後児保育	利用したいとは思わない	無回答
全体		697	43.8	55.5	0.7
こどもの年齢	0歳児	31	45.2	54.8	-
	1歳児	111	△ 61.3	▼ 38.7	-
	2歳児	135	43.0	57.0	-
	3歳児	141	36.9	60.3	2.8
	4歳児	159	43.4	56.0	0.6
	5歳児	116	35.3	64.7	-
居住地区	北部地区	51	35.3	64.7	-
	中部地区	298	46.3	53.0	0.7
	南部地区	215	45.1	54.0	0.9
	東部地区	101	44.6	55.4	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	483	49.5	50.3	0.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	160	▼ 29.4	△ 69.4	1.3
	就労していない	47	▼ 29.8	△ 66.0	4.3
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	672	44.0	55.2	0.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	4	▼ 25.0	△ 75.0	-
	就労していない	1	△ 100.0	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	677	43.6	55.7	0.7
	配偶者がいない	17	47.1	52.9	-

● 病児・病後児保育施設の利用希望日数

【全体】

- 病児・病後児保育施設の利用希望日数について、「年5日」が23.9%で最も高く、次いで「年10日」が22.0%、「年12日以上」が18.7%となっています。

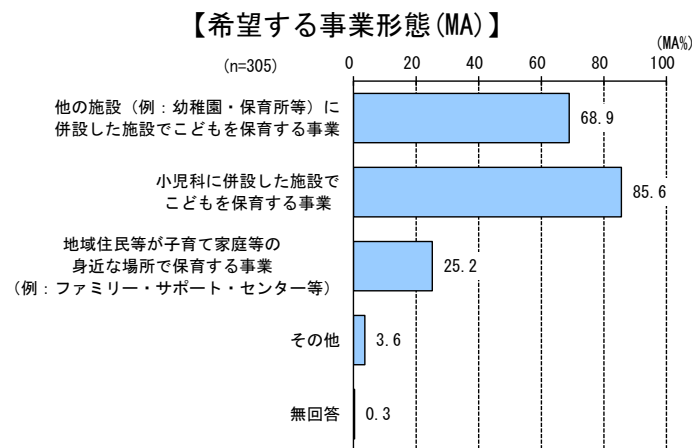
【病児・病後児保育施設の利用希望日数】



問22-2で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-3 上記の目的でこどもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 【全体】**
- 希望する事業形態について、「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」が 85.6%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」が 68.9%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 25.2%となっています。
- 【こどもの年齢】**
- 0歳児では、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」が最も高くなっています。
- 【居住地区】**
- 中部地区、南部地区では、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】**
- フルタイム（休業中含む）、就労していないでは、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
  - フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では、「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が、就労していないに比べて高くなっています。
- 【配偶者の有無】**
- 配偶者がいないでは、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。



その他 <自由記述>抜粋

○シッター派遣等の自宅で病児をみてもらえる事業

単位：％

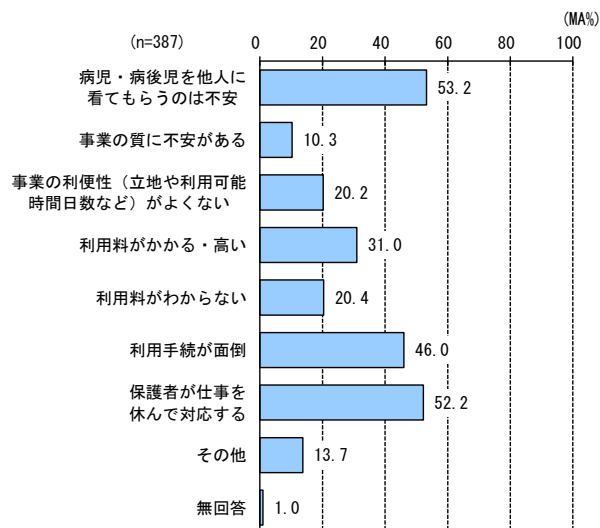
		母数 (n)	問22-3 希望する事業形態(MA)				
			設 他 の 施 設 で こ ど も を 保 育 す る 事 業	小 児 科 に 併 設 した 施 設 で こ ど も を 保 育 す る 事 業	ポ ー ト ・ セ ン タ ー 等 (例： 地 域 住 民 等 が 子 育 て 家 庭 等 の 身 近 な 場 所 で 保 育 す る 事 業)	そ の 他	無 回 答
全体		305	68.9	85.6	25.2	3.6	0.3
こどもの年齢	0歳児	14	△ 92.9	▼ 64.3	28.6	7.1	-
	1歳児	68	70.6	88.2	22.1	1.5	-
	2歳児	58	67.2	87.9	31.0	10.3	-
	3歳児	52	71.2	84.6	28.8	3.8	-
	4歳児	69	69.6	82.6	21.7	1.4	1.4
	5歳児	41	▼ 58.5	90.2	22.0	-	-
居住地区	北部地区	18	66.7	77.8	16.7	-	-
	中部地区	138	69.6	87.7	26.1	3.6	0.7
	南部地区	97	73.2	83.5	29.9	5.2	-
	東部地区	45	62.2	86.7	20.0	2.2	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	239	70.3	85.4	26.4	3.8	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	47	59.6	91.5	21.3	2.1	-
	就労していない	14	71.4	▼ 64.3	▼ 7.1	7.1	-
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	296	68.6	85.5	25.0	3.7	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	△ 100.0	△ 100.0	-	-	-
	就労していない	1	△ 100.0	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	295	68.5	85.1	24.1	3.7	0.3
	配偶者がいない	8	△ 87.5	△ 100.0	△ 62.5	-	-

問22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問22-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 病児・病後児保育事業を利用したくない理由について、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 53.2%で最も高く、次いで「保護者が仕事を休んで対応する」が 52.2%、「利用手続が面倒」が 46.0%となっています。</p> <p><b>【こどもの年齢】</b></p> <p>○ 0歳児では、「利用料がかかる・高い」「保護者が仕事を休んで対応する」が最も高くなっています。</p> <p>○ 2歳児では、「保護者が仕事を休んで対応する」が最も高くなっています。</p> <p><b>【居住地区】</b></p> <p>○ 北部地区では「利用手続が面倒」、南部地区では「保護者が仕事を休んで対応する」が最も高くなっています。</p> <p><b>【就労状況（母親）】</b></p> <p>○ 就労していないでは、「保護者が仕事を休んで対応する」が最も高くなっています。</p> <p><b>【配偶者の有無】</b></p> <p>○ 配偶者がいないでは、「保護者が仕事を休んで対応する」が最も高くなっています。</p>
--

【病児・病後児保育事業を利用したくない理由 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- どこにあるのか、利用方法がわからない
- 他の病気を移されそう
- 予約が取れないことが多いと聞く
- 医師の意見書がないと予約できなくなっており不便
- 仕事よりも子ども優先にしてあげたい
- 子どもが不安がると思う
- 祖父、祖母にお願いしている

単位：％

単位：％												
		母数 (n)	問24-4 利用したくない理由(MA)									
			の病 児・ 不安 後児 を他 人に 見て もら う	事 業の 質に 不安 がある	事 業の 利便性 (立地や 利用可 能時 間日数 など) がよ くない	利 用料 がか かる・ 高い	利 用料 がわ から ない	利 用手 続が 面倒	保 護者 が仕 事を 休ん で対 応す る	そ の 他	無 回 答	
全体		387	53.2	10.3	20.2	31.0	20.4	46.0	52.2	13.7	1.0	
こどもの年齢	0歳児	17	47.1	5.9	23.5	△ 52.9	△ 35.3	47.1	52.9	23.5	-	
	1歳児	43	55.8	11.6	23.3	30.2	25.6	46.5	51.2	16.3	2.3	
	2歳児	77	49.4	11.7	20.8	37.7	26.0	46.8	55.8	5.2	-	
	3歳児	85	51.8	9.4	14.1	25.9	16.5	38.8	50.6	9.4	2.4	
	4歳児	89	56.2	12.4	21.3	30.3	20.2	50.6	51.7	19.1	1.1	
	5歳児	75	56.0	8.0	22.7	26.7	13.3	46.7	50.7	17.3	-	
居住地区	北部地区	33	▼ 33.3	9.1	18.2	36.4	30.3	△ 57.6	54.5	12.1	-	
	中部地区	158	55.1	10.8	22.2	27.2	16.5	44.9	50.6	16.5	1.3	
	南部地区	116	50.0	11.2	16.4	33.6	20.7	43.1	57.8	10.3	-	
	東部地区	56	58.9	8.9	23.2	32.1	19.6	42.9	51.8	10.7	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	243	53.9	9.9	21.8	32.5	18.9	47.3	53.5	13.2	1.2	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	111	54.1	12.6	19.8	30.6	22.5	45.9	49.5	14.4	-	
	就労していない	31	45.2	6.5	▼ 9.7	22.6	25.8	▼ 35.5	51.6	16.1	3.2	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	371	53.6	10.5	20.2	31.8	20.5	45.8	51.5	13.5	1.1	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	3	▼ 33.3	-	-	33.3	△ 33.3	▼ 33.3	△ 100.0	-	-	
	就労していない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	377	53.8	10.6	19.9	31.8	20.7	45.6	52.0	13.8	1.1	
	配偶者がいない	9	▼ 33.3	-	△ 33.3	-	11.1	55.6	△ 66.7	11.1	-	

問22-1で「ウ」から「ケ」（「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外）のいずれかに回答した方にうかがいます。

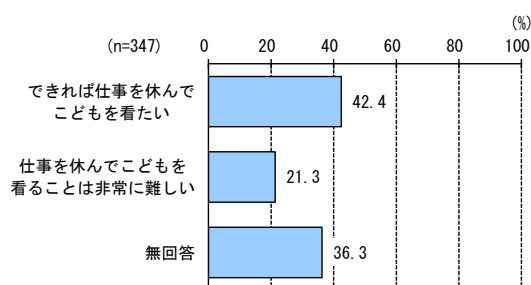
問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでこどもを看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「1」を選んだ場合は、仕事を休んでこどもを看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

● できれば父母のいずれかが仕事を休んでこどもを看たい意向

【全体】

- できれば父母のいずれかが仕事を休んでこどもを看たい意向について、「できれば仕事を休んでこどもを看たい」が 42.4%、「仕事を休んでこどもを看することは非常に難しい」が 21.3%となっています。

【できれば父母のいずれかが仕事を休んでこどもを看たい意向】

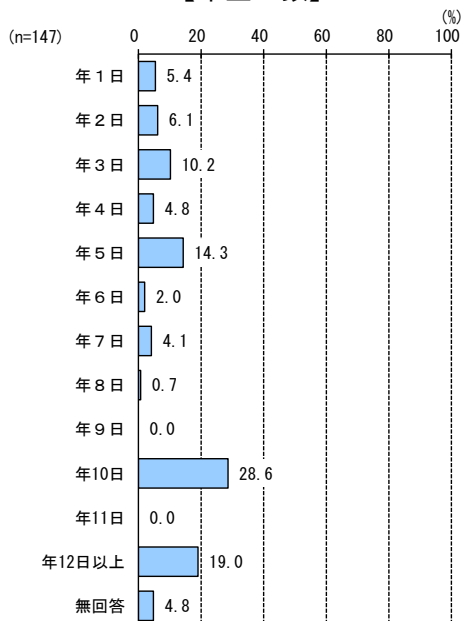


● 希望日数

【全体】

- 希望日数について、「年 10 日」が 28.6%で最も高く、次いで「年 12 日以上」が 19.0%、「年 5 日」が 14.3%となっています。

【希望日数】



## 8. 一時預かり等の利用について

問23 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

### ●不定期に利用している事業

#### 【全体】

- 不定期に利用している事業について、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 5.5%で最も高く、次いで「保育所の一時預かり（保育所で一時的にこどもを保育する事業）」が 4.3%、「児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）」が 2.5%となっています。また、「利用していない」が 85.4%となっています。

#### 【こどもの年齢】

- 5歳児では、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

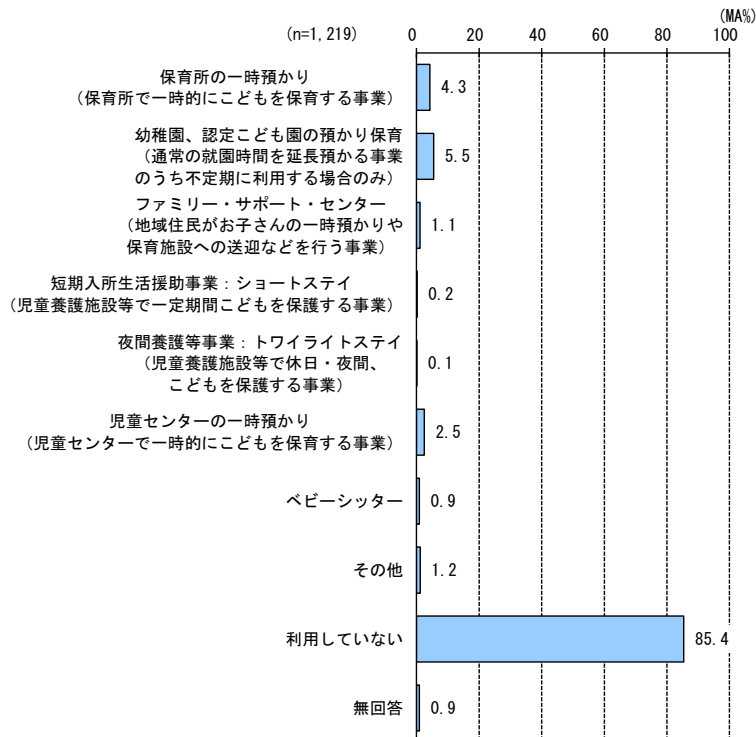
#### 【居住地区】

- 東部地区では、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が、他の地区に比べて高くなっています。

#### 【就労状況（母親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【不定期に利用している事業(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 民間の一時預かり
- 認可外保育園の延長保育
- 「ママズスマイル」の一時預かり
- 職場の託児室
- 他市のファミリー・サポート・センター内での一時預かり事業

単位：％

		母数 (n)	問23 不定期に利用している事業(MA)				
			こどもを保育する事業 (保育所の一時預かり(保育所で一時的に保育する事業))	幼稚園、認定こども園の預かり保育(通常の利用する場合のみ)	住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業	ファミリー・サポート・センター(地域ケアなどを行う事業)	短期入所生活援助事業：ショートステイ(児童養護施設等で一定期間こどもを保護する事業)
全体		1,219	4.3	5.5	1.1	0.2	0.1
こどもの年齢	0歳児	182	2.7	1.1	0.5	0.5	-
	1歳児	189	7.9	0.5	1.6	-	-
	2歳児	199	6.0	1.5	1.5	-	-
	3歳児	215	4.7	5.6	1.4	-	-
	4歳児	234	3.0	8.1	1.3	0.4	-
	5歳児	194	1.5	△ 15.5	0.5	-	0.5
居住地区	北部地区	121	5.0	5.8	1.7	0.8	-
	中部地区	499	3.4	4.8	0.8	-	-
	南部地区	368	3.8	4.3	0.3	0.3	0.3
	東部地区	179	6.7	8.4	3.4	-	-
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	698	3.2	1.3	1.0	0.1	0.1
	パート・アルバイト等(休業中含む)	233	5.2	12.4	2.6	-	-
	就労していない	279	6.5	10.0	0.4	0.4	-
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	1,171	4.4	5.4	1.2	0.2	-
	パート・アルバイト等(休業中含む)	10	-	10.0	-	-	-
	就労していない	2	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	4.3	5.6	1.2	0.2	-
	配偶者がいない	28	3.6	3.6	-	-	3.6

単位：％

		母数 (n)	問23 不定期に利用している事業 (MA)					単位: %
			児童センターの一時預かり（児童セン ターで一時的に子どもを保育する事業）	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答	
全体		1,219	2.5	0.9	1.2	85.4	0.9	
こどもの年齢	0歳児	182	1.6	3.3	1.1	90.7	1.1	
	1歳児	189	5.8	1.6	0.5	85.2	0.5	
	2歳児	199	3.0	-	1.0	87.9	-	
	3歳児	215	3.7	0.5	1.9	81.9	1.9	
	4歳児	234	-	0.4	1.3	85.9	1.3	
	5歳児	194	1.0	-	1.5	80.9	0.5	
居住地区	北部地区	121	0.8	-	0.8	86.0	0.8	
	中部地区	499	3.4	1.0	0.8	87.0	0.6	
	南部地区	368	2.2	0.8	1.9	86.7	1.1	
	東部地区	179	1.7	1.7	1.1	80.4	0.6	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	2.0	1.0	1.0	91.0	0.9	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	2.1	0.4	0.4	78.1	1.3	
	就労していない	279	3.9	1.1	2.5	77.4	0.7	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	2.6	0.9	1.1	85.7	0.8	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	-	-	-	90.0	-	
	就労していない	2	-	-	-	△100.0	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	2.5	0.9	1.2	85.3	0.8	
	配偶者がいない	28	-	-	3.6	85.7	3.6	

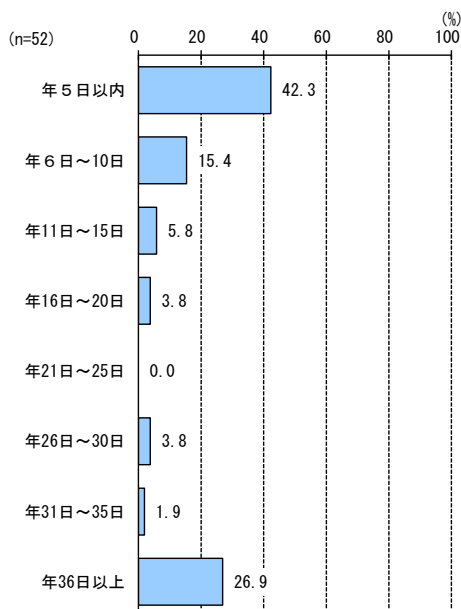
●利用している日数（年間）

・保育所の一時預かりの日数

【全体】

○ 保育所の一時預かりの日数について、「年5日以内」が42.3%で最も高く、次いで「年36日以上」が26.9%、「年6日～10日」が15.4%となっています。

【保育所の一時預かりの日数】

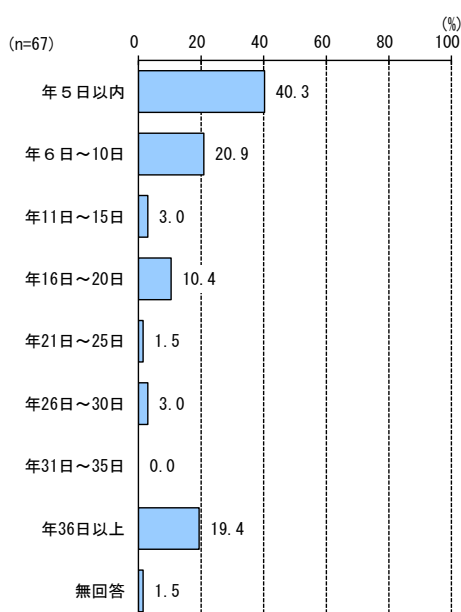


・幼稚園、認定こども園の預かり保育の日数

【全体】

○ 幼稚園、認定こども園の預かり保育の日数について、「年5日以内」が40.3%で最も高く、次いで「年6日～10日」が20.9%、「年36日以上」が19.4%となっています。

【幼稚園、認定こども園の預かり保育の日数】

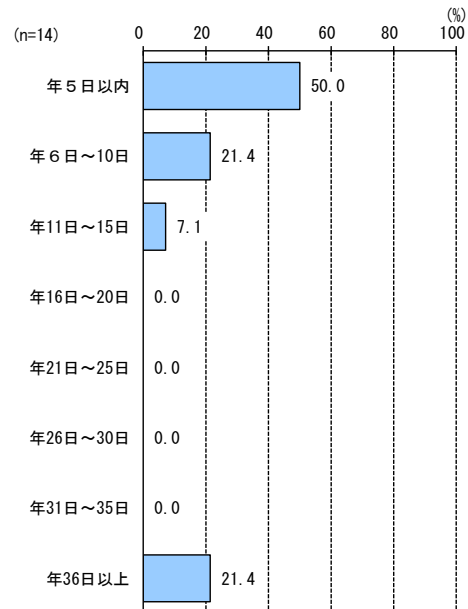


・ファミリー・サポート・センターの日数

【全体】

- ファミリー・サポート・センターの日数について、「年5日以内」が50.0%で最も高く、次いで「年6日～10日」「年36日以上」が21.4%、「年11日～15日」が7.1%となっています。

【ファミリー・サポート・センターの日数】

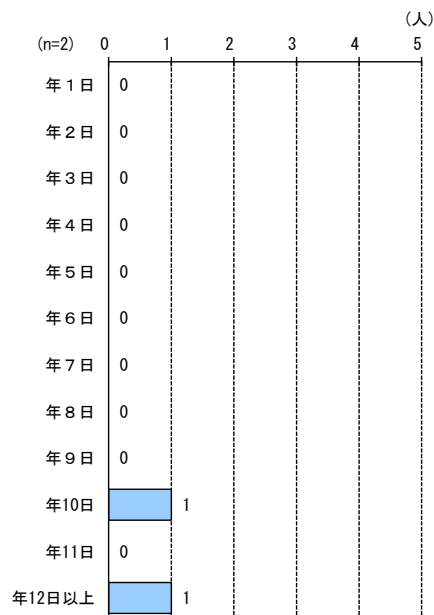


・短期入所生活援助事業：ショートステイの日数

【全体】

- 短期入所生活援助事業：ショートステイの日数について、「年10日」「年12日以上」が1人となっています。

【短期入所生活援助事業：ショートステイの日数】



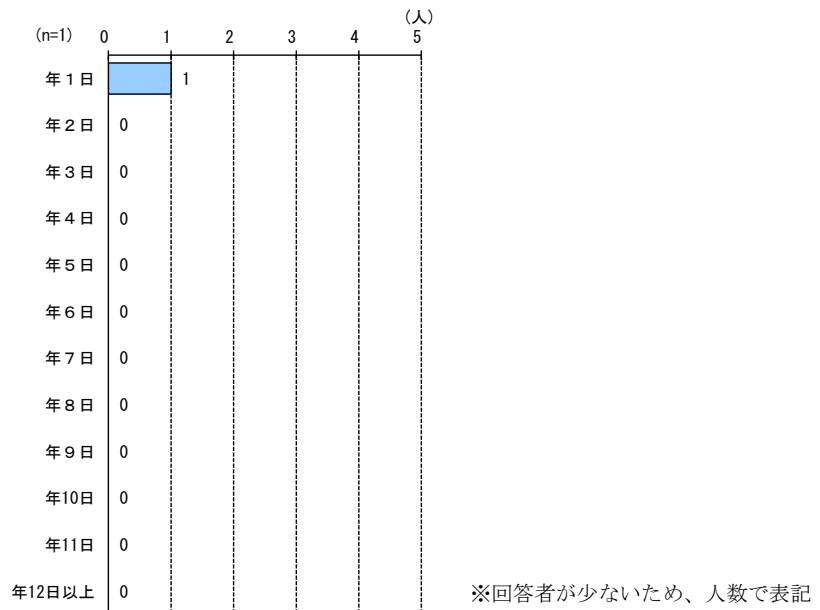
※回答者が少ないため、人数で表記

・夜間養護等事業：トワイライトステイの日数

【全体】

- 夜間養護等事業：トワイライトステイの日数について、「年1日」が1人となっています。

【夜間養護等事業：トワイライトステイの日数】

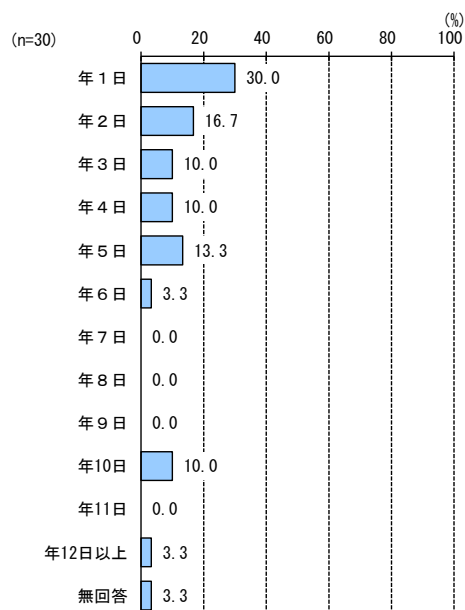


・児童センターの一時預かりの日数

【全体】

- 児童センターの一時預かりの日数について、「年1日」が30.0%で最も高く、次いで「年2日」が16.7%、「年5日」が13.3%となっています。

【児童センターの一時預かりの日数】

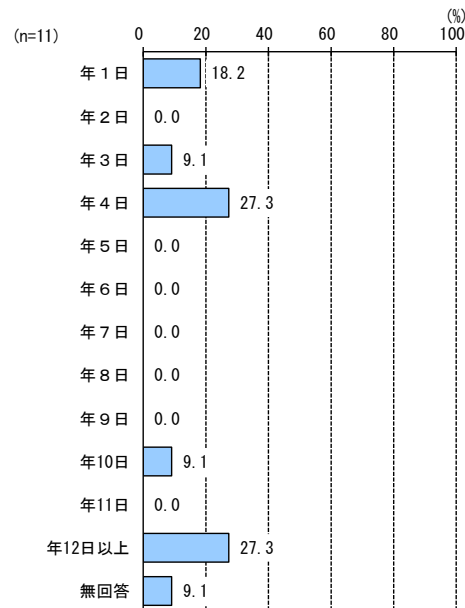


・ベビーシッターの日数

【全体】

- ベビーシッターの日数について、「年4日」「年12日以上」が27.3%で最も高く、次いで「年1日」が18.2%、「年3日」「年10日」が9.1%となっています。

【ベビーシッターの日数】

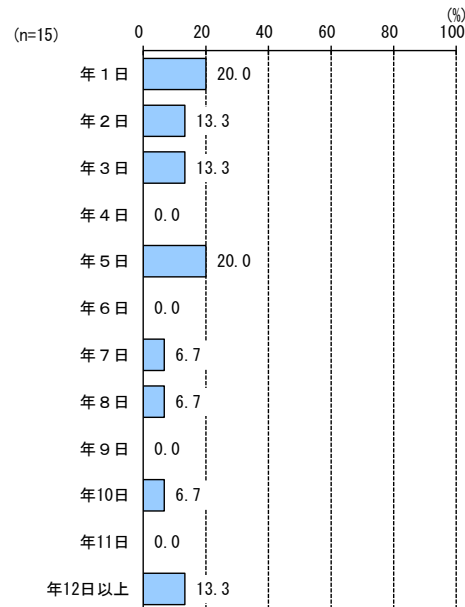


・その他の日数

【全体】

- その他の日数について、「年1日」「年5日」が20.0%で最も高く、次いで「年2日」「年3日」「年12日以上」が13.3%、「年7日」「年8日」「年10日」が6.7%となっています。

【その他の日数】



問23で「9. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。

【全体】

- 現在利用していない理由について、「特に利用する必要がない」が 60.9%で最も高く、次いで「利用手続きが面倒」が 27.2%、「利用料がかかる・高い」が 25.2%となっています。

【こどもの年齢】

- 1歳児では、「利用手続きが面倒」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 2歳児では、「特に利用する必要がない」に次いで、「利用料がかかる・高い」が、高くなっています。
- 1歳児、2歳児では、「利用料がかかる・高い」が、他の年齢に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 東部地区では「利用料がかかる・高い」が、他の地区に比べて高くなっています。

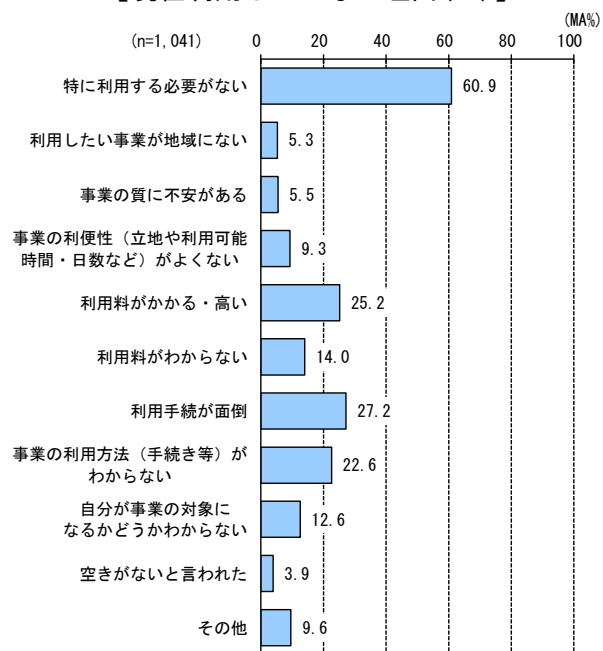
【就労状況（母親）】

- 「特に利用する必要がない」に次いで、パート・アルバイト等（休業中含む）では「利用料がかかる・高い」「利用手続きが面倒」、就労していないでは「利用料がかかる・高い」が高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「特に利用する必要がない」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

【現在利用していない理由 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- まだ月齢も低く不安なため
- 子供が嫌がる。慣れさせるのに時間がかかる
- 利用時間を延長すると送迎バスが利用できず、お迎えに行かなければならないため
- すでに使っている利用者が優先で取れるため、予約がずっと取れない
- 保育所で通常どおり預けられる
- 有休を取得して対応している
- 在宅勤務に調整して対応している

単位：％

		母数 (n)	問23-1 現在利用していない理由(MA)					
			特に利用する必要がない	利用したい事業が地域にない	事業の質に不安がある	事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない
全体		1,041	60.9	5.3	5.5	9.3	25.2	14.0
こどもの年齢	0歳児	165	64.2	2.4	5.5	5.5	23.6	10.3
	1歳児	161	55.3	8.7	7.5	13.0	33.5	18.6
	2歳児	175	59.4	4.6	5.1	8.0	29.1	13.1
	3歳児	176	64.8	2.8	5.7	6.8	18.8	13.1
	4歳児	201	61.2	8.0	4.5	10.9	23.4	14.9
	5歳児	157	60.5	4.5	4.5	12.1	24.2	14.0
居住地区	北部地区	104	66.3	9.6	3.8	8.7	27.9	16.3
	中部地区	434	56.9	4.1	6.7	11.3	22.4	14.1
	南部地区	319	66.1	4.1	4.1	5.3	27.6	11.6
	東部地区	144	56.9	8.3	6.3	13.2	29.2	18.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	635	60.3	6.1	5.5	9.9	24.3	13.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	182	63.2	2.7	6.6	9.3	24.7	12.6
	就労していない	216	62.5	5.1	4.2	7.4	28.2	16.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,003	60.9	5.3	5.4	9.3	25.2	14.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	9	△ 77.8	—	—	—	▼ 11.1	11.1
	就労していない	2	△ 100.0	—	—	—	△ 50.0	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,013	61.8	5.3	5.3	9.2	25.2	14.0
	配偶者がいない	24	▼ 29.2	4.2	8.3	16.7	29.2	16.7

単位：％

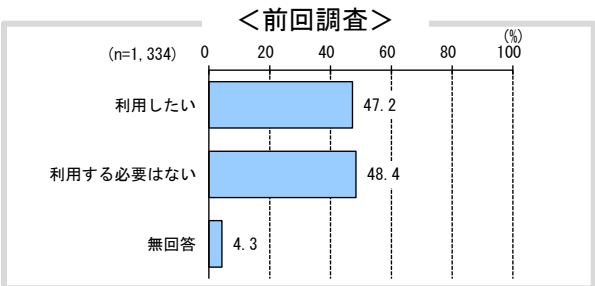
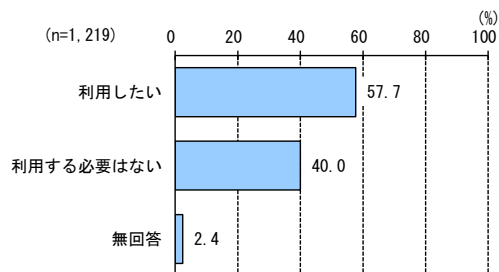
		母数 (n)	問23-1 現在利用していない理由(MA)			
			利用手続が面倒	事業の利用方法（手続き等）がわからない	自分が事業の対象になるかどうか	空きがないと言われた その他
全体		1,041	27.2	22.6	12.6	3.9
こどもの年齢	0歳児	165	24.2	16.4	7.9	2.4
	1歳児	161	△ 37.3	29.2	18.0	6.2
	2歳児	175	27.4	22.9	10.9	4.6
	3歳児	176	22.7	18.2	14.2	3.4
	4歳児	201	25.9	25.4	12.4	3.0
	5歳児	157	26.8	22.3	12.1	4.5
居住地区	北部地区	104	27.9	21.2	8.7	2.9
	中部地区	434	29.7	23.7	12.9	6.0
	南部地区	319	25.4	20.7	12.2	1.6
	東部地区	144	28.5	27.1	17.4	4.9
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	635	27.7	23.9	12.9	4.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	182	24.7	17.0	8.2	1.1
	就労していない	216	27.3	22.2	13.9	4.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,003	27.8	23.1	12.7	3.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	9	▼ 11.1	▼ 11.1	—	—
	就労していない	2	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,013	27.1	22.4	12.6	3.9
	配偶者がいない	24	29.2	20.8	8.3	4.2

問24 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）。

●一時的な事業の利用意向

- 【全体】
- 一時的な事業の利用意向について、「利用したい」が 57.7%、「利用する必要はない」が 40.0%となっています。
  - 前回調査と比較すると、「利用したい」が47.2%から10.5ポイント上昇しています。
- 【こどもの年齢】
- 0歳児、1歳児、2歳児では、「利用したい」が他の年齢に比べて高くなっています。
- 【居住地区】
- 東部地区では、「利用したい」が他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】
- 就労していないでは、「利用したい」が他の就労状況に比べて高くなっています。

【一時的な事業の利用意向】



単位：％

		母数 (n)	問24 一時的な事業の 利用意向		
			利用 したい	利用 する 必要は ない	無 回 答
全体		1,219	57.7	40.0	2.4
こどもの年齢	0歳児	182	63.7	34.1	2.2
	1歳児	189	64.6	33.9	1.6
	2歳児	199	61.8	35.7	2.5
	3歳児	215	51.6	46.0	2.3
	4歳児	234	53.0	43.2	3.8
	5歳児	194	52.1	46.4	1.5
居住地区	北部地区	121	50.4	47.9	1.7
	中部地区	499	60.5	37.5	2.0
	南部地区	368	52.7	45.1	2.2
	東部地区	179	64.8	32.4	2.8
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	57.2	40.4	2.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	52.8	44.2	3.0
	就労していない	279	62.0	36.2	1.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	57.8	40.1	2.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	50.0	40.0	10.0
	就労していない	2	50.0	△ 50.0	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	57.7	40.0	2.3
	配偶者がいない	28	53.6	39.3	7.1

## ●一時的な事業の利用目的

### 【全体】

- 一時的な事業の利用目的について、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 81.7%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 61.9%、「不特定の就労」が 24.5%となっています。

### 【子どもの年齢】

- 0歳児、1歳児では、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が、他の年齢に比べて高くなっています。

### 【居住地区】

- 北部地区では、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が、他の地区に比べて高くなっています。

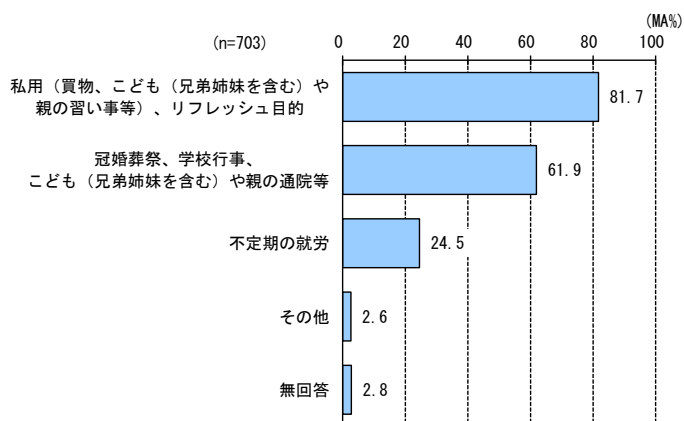
### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）、就労していないでは、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が、パート・アルバイト等（休業中含む）に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「不特定の就労」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。

【一時的な事業の利用目的】



その他 <自由記述>抜粋

○就職活動      ○定期的な就労      ○ビジネススクール

単位：%

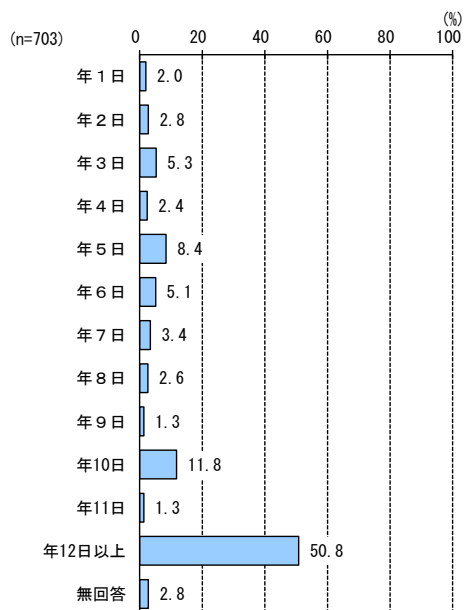
			母数 (n)	問24 一時的な事業の利用目的					単位：%
				私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	不 定 期 の 就 労	そ の 他	無 回 答	
全体			703	81.7	61.9	24.5	2.6	2.8	
こどもの年齢	0歳児		116	84.5	66.4	19.0	3.4	0.9	
	1歳児		122	89.3	62.3	23.8	2.5	0.8	
	2歳児		123	80.5	54.5	25.2	3.3	5.7	
	3歳児		111	73.0	58.6	25.2	1.8	3.6	
	4歳児		124	81.5	64.5	25.8	2.4	3.2	
	5歳児		101	81.2	64.4	27.7	2.0	3.0	
居住地区	北部地区		61	80.3	67.2	29.5	3.3	1.6	
	中部地区		302	81.1	63.9	26.5	3.3	2.3	
	南部地区		194	84.0	57.2	24.2	2.1	4.1	
	東部地区		116	82.8	63.8	18.1	0.9	2.6	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）		399	84.0	63.7	24.1	1.8	2.5	
	パート・アルバイト等（休業中含む）		123	72.4	56.1	31.7	4.1	5.7	
	就労していない		173	83.2	61.3	20.2	3.5	1.7	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）		677	81.8	62.5	23.8	2.7	2.7	
	パート・アルバイト等（休業中含む）		5	80.0	△ 80.0	△ 80.0	-	-	
	就労していない		1	△ 100.0	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる		685	81.9	62.3	23.9	2.6	2.6	
	配偶者がいない		15	▼ 66.7	▼ 33.3	△ 53.3	-	13.3	

● 目的別に利用したい日数（年間）

【全体】

- 目的別に利用したい日数（合計）について、「年 12 日以上」が 50.8%で最も高く、次いで「年 10 日」が 11.8%、「年 5 日」が 8.4%となっています。

【目的別に利用したい日数（合計）】

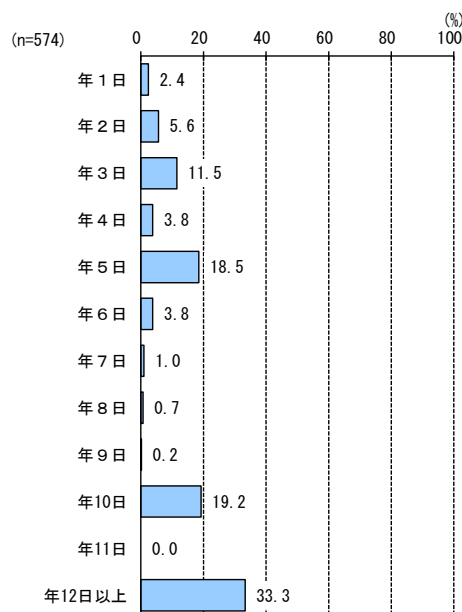


- ・ 私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的の日数

【全体】

- 私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的の日数について、「年 12 日以上」が 33.3%で最も高く、次いで「年 10 日」が 19.2%、「年 5 日」が 18.5%となっています。

【私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的の日数】

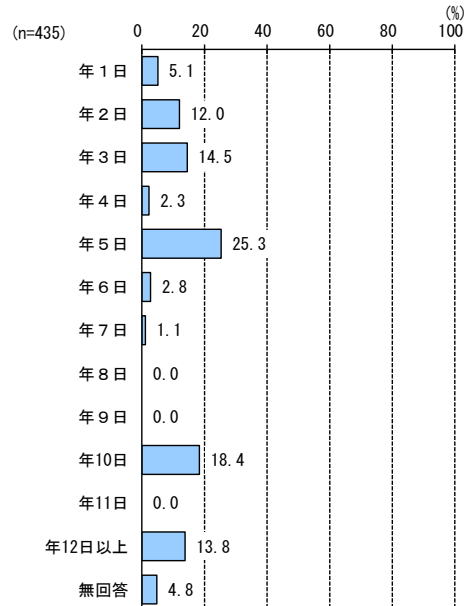


- ・冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等の日数

【全体】

- 冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等の日数について、「年 5 日」が 25.3%で最も高く、次いで「年 10 日」が 18.4%、「年 3 日」が 14.5%となっています。

【冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等の日数】

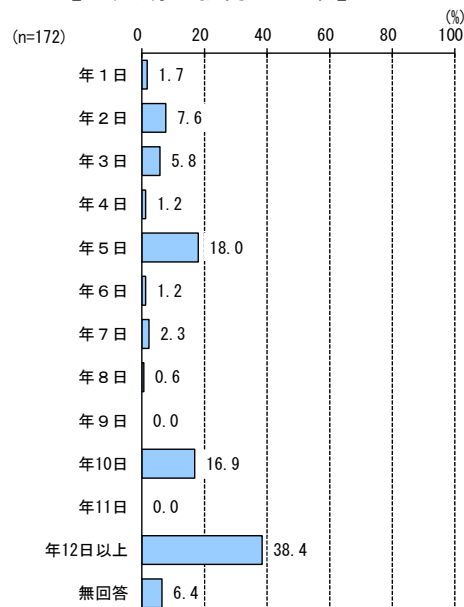


- ・不定期の就労の日数

【全体】

- 不定期の就労の日数について、「年 12 日以上」が 38.4%で最も高く、次いで「年 5 日」が 18.0%、「年 10 日」が 16.9%となっています。

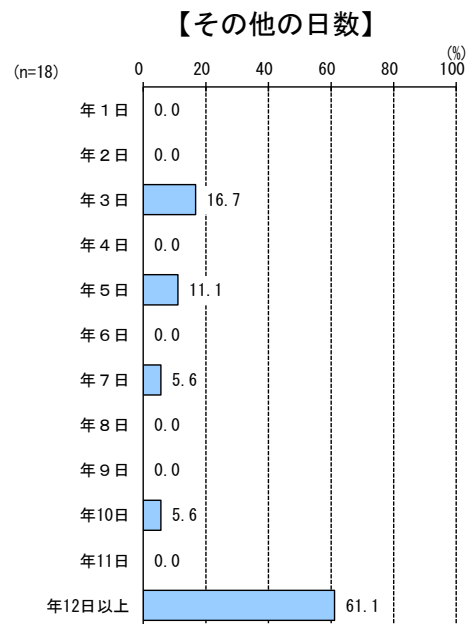
【不定期の就労の日数】



・その他の日数

【全体】

○ その他の日数について、「年 12 日以上」が 61.1%で最も高く、次いで「年 3 日」が 16.7%、「年 5 日」が 11.1%となっています。



問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

**【全体】**

- 望ましい事業形態について、「保育所の一時預かり（保育所で一時的にこどもを保育する事業）」が 73.5%で最も高く、次いで「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 52.2%、「児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）」が 40.3%となっています。

**【こどもの年齢】**

- 5歳児では、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が最も高くなっています。
- 0歳児、1歳児、2歳児では、「保育所の一時預かり（保育所で一時的にこどもを保育する事業）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 0歳児、1歳児では、「児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

**【居住地区】**

- 東部地区では、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 中部地区、南部地区では、「児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）」が、他の地区に比べて高くなっています。

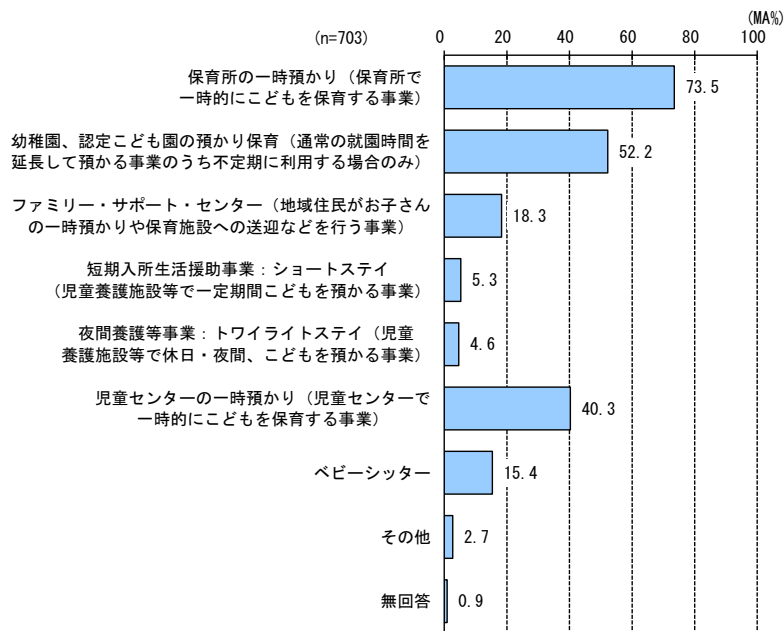
**【就労状況（母親）】**

- 就労していないでは、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が最も高くなっています。
- フルタイム（休業中含む）では、「保育所の一時預かり（保育所で一時的にこどもを保育する事業）」「児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

**【配偶者の有無】**

- 配偶者がいるでは、「幼稚園、認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。

# 【望ましい事業形態(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 民間の一時預かり ○ママズスマイル ○数日間泊まりで子供を預かってくれる施設
- どのような形態でも良いが、自宅から行きやすいか駐車場があるかが重要
- 利用料が高すぎると、少しゆっくりしたくても自分が我慢すればよいと思うので、手頃にしてほしい。

単位：%

		母数 (n)	問24-1 望ましい事業形態(MA)									
			こどもを保育する事業 (保育所で一時的に)	幼稚園 認定こども園の預かり保育(通常 の就園時間を利用する場合のみ)	幼稚園 認定こども園の預かり保育(通 常の就園時間を利用する場合のみ)	住民が皆さんの一時預かりや保育施設 への送迎などを行う事業)	ファミリー・サポート・センター(地域 住民が皆さんの一時預かりや保育施設 への送迎などを行う事業)	短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間こどもを預 かる事業)	夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、こども を預かる事業)	児童センターの一時預かり(児童セン ターで一時的にこどもを保育する事業)	ベビーシッター	その他
全体		703	73.5	52.2	18.3	5.3	4.6	40.3	15.4	2.7	0.9	
こどもの年齢	0歳児	116	△ 88.8	44.8	22.4	6.9	2.6	△ 56.0	23.3	1.7	0.9	
	1歳児	122	82.0	49.2	19.7	4.9	5.7	49.2	23.8	1.6	0.8	
	2歳児	123	78.9	48.8	19.5	3.3	2.4	35.0	14.6	4.1	2.4	
	3歳児	111	▼ 63.1	50.5	16.2	7.2	6.3	36.0	9.0	4.5	-	
	4歳児	124	67.7	55.6	16.9	4.0	2.4	33.1	8.9	1.6	-	
	5歳児	101	▼ 57.4	△ 66.3	13.9	5.0	6.9	32.7	10.9	2.0	1.0	
居住地区	北部地区	61	70.5	57.4	23.0	1.6	4.9	▼ 27.9	13.1	-	1.6	
	中部地区	302	75.2	46.7	16.6	5.3	5.0	43.4	15.6	3.0	1.0	
	南部地区	194	73.2	52.1	18.6	5.7	3.1	46.4	14.4	3.1	1.0	
	東部地区	116	72.4	61.2	20.7	6.9	5.2	33.6	17.2	2.6	-	
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	399	△ 84.5	▼ 41.1	21.1	4.5	4.8	42.9	19.0	2.5	1.3	
	パート・アルバイト等(休業中含む)	123	67.5	56.9	17.1	5.7	5.7	32.5	12.2	2.4	0.8	
	就労していない	173	▼ 52.0	△ 73.4	12.7	5.2	1.7	39.3	9.2	2.9	-	
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	677	74.2	52.9	18.5	5.3	4.4	40.8	15.2	2.5	0.7	
	パート・アルバイト等(休業中含む)	5	▼ 40.0	▼ 40.0	20.0	-	-	40.0	△ 40.0	-	-	
	就労していない	1	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	685	73.3	52.4	18.4	4.7	3.9	40.4	15.6	2.6	0.7	
	配偶者がいない	15	80.0	▼ 40.0	13.3	△ 20.0	△ 20.0	33.3	-	-	6.7	

問25 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイの利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（目的別の泊数を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字））。

●短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向

【全体】

- 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向について、「利用したい」が14.8%、「利用する必要はない」が83.3%となっています。

【こどもの年齢】

- 0歳児では、「利用したい」が、他の年齢に比べて高くなっています。

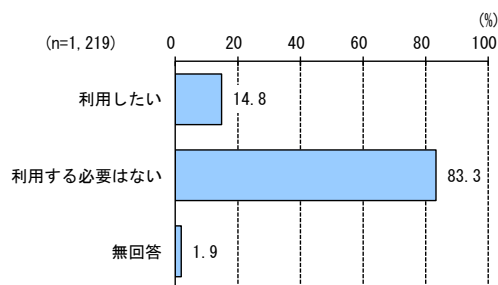
【居住地区】

- 東部地区では、「利用したい」が、他の地区に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「利用したい」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向】



単位：%

単位：％

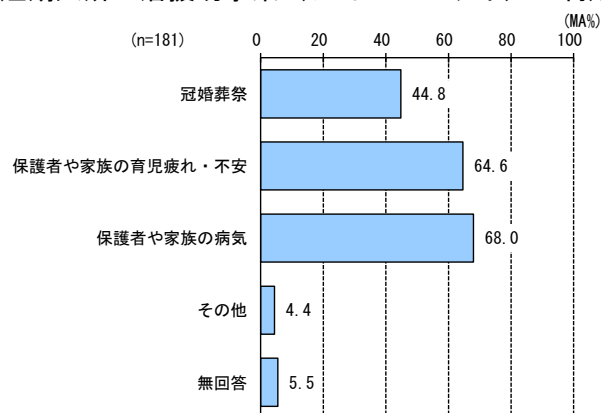
		母数 (n)	問25 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		1,219	14.8	83.3	1.9
こどもの年齢	0歳児	182	18.7	79.1	2.2
	1歳児	189	14.8	83.6	1.6
	2歳児	199	12.1	86.4	1.5
	3歳児	215	16.3	81.4	2.3
	4歳児	234	12.4	85.0	2.6
	5歳児	194	14.9	84.5	0.5
居住地区	北部地区	121	9.9	87.6	2.5
	中部地区	499	15.4	84.0	0.6
	南部地区	368	13.3	84.0	2.7
	東部地区	179	19.6	78.2	2.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	15.9	81.9	2.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	13.3	84.5	2.1
	就労していない	279	12.5	86.7	0.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	14.5	83.9	1.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	20.0	▼ 70.0	10.0
	就労していない	2	—	△ 100.0	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	14.3	83.9	1.8
	配偶者がいない	28	△ 28.6	▼ 64.3	7.1

●短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用目的

【全体】

- 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用目的について、「保護者や家族の病気」が68.0%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が64.6%、「冠婚葬祭」が44.8%となっています。

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用目的(MA)】



その他 <自由記述>

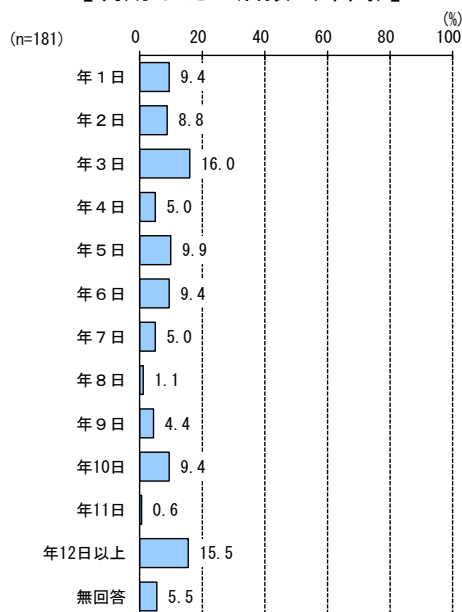
○産前、産後      ○出張      ○その時にならないと分からない

●短期入所生活援助事業（ショートステイ）で利用したい泊数（年間）

【全体】

- 短期入所生活援助事業（ショートステイ）で利用したい泊数（年間）について、「年3日」が16.0%で最も高く、次いで「年12日以上」が15.5%、「年5日」が9.9%となっています。

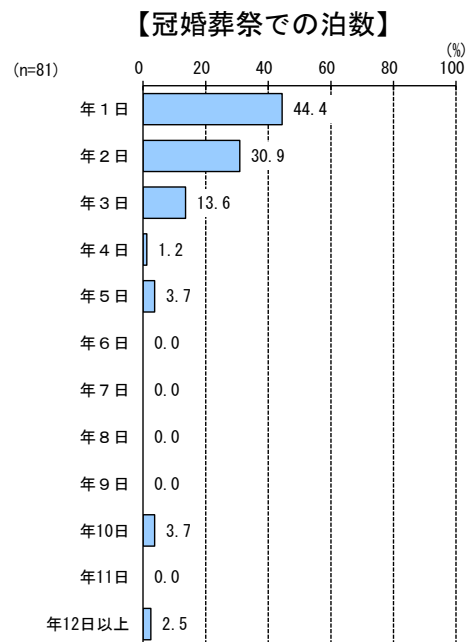
【利用したい泊数（年間）】



●冠婚葬祭での泊数

【全体】

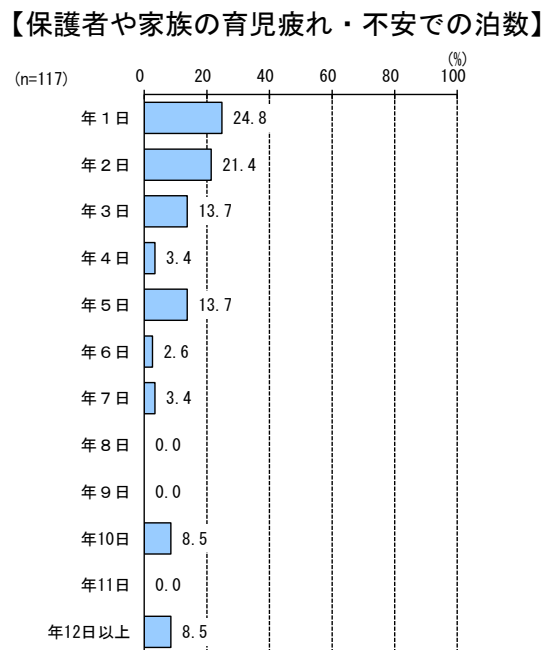
- 冠婚葬祭での泊数について、「年1日」が44.4%で最も高く、次いで「年2日」が30.9%、「年3日」が13.6%となっています。



●保護者や家族の育児疲れ・不安での泊数

【全体】

- 保護者や家族の育児疲れ・不安での泊数について、「年1日」が24.8%で最も高く、次いで「年2日」が21.4%、「年3日」「年5日」が13.7%となっています。

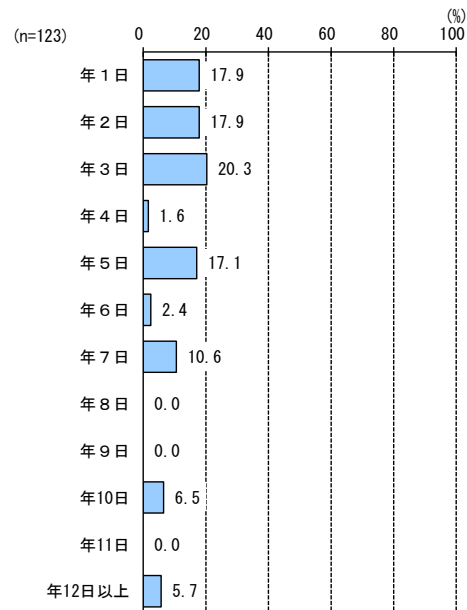


●保護者や家族の病気での泊数

【全体】

- 保護者や家族の病気での泊数について、「年3日」が20.3%で最も高く、次いで「年1日」「年2日」が17.9%、「年5日」が17.1%となっています。

【保護者や家族の病気での泊数】

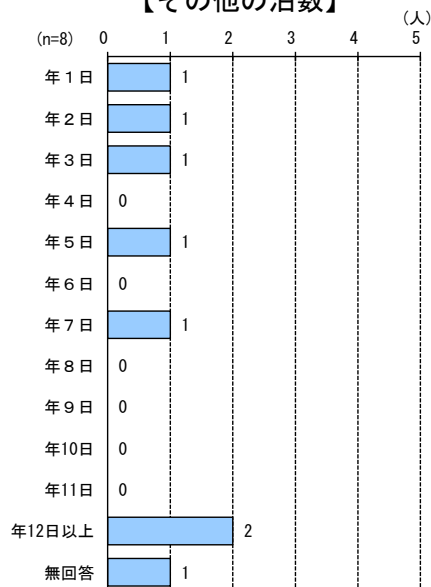


●その他の泊数

【全体】

- その他の泊数について、「年12日以上」が2人、「年1日」「年2日」「年3日」「年5日」「年7日」が1人となっています。

【その他の泊数】



※回答者が少ないため、人数で表記

## 9. こどもが5歳以上である方の小学校就学後の放課後の過ごし方について

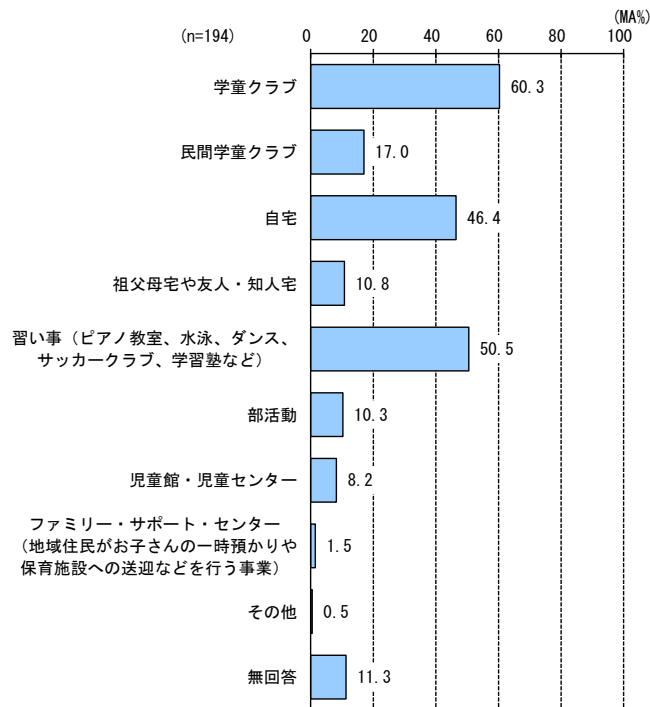
問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）および小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

### ●放課後に過ごさせたい場所(MA)

#### 【全体】

- 放課後に過ごさせたい場所（低学年・高学年）について、「学童クラブ」が 60.3%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 50.5%、「自宅」が 46.4%となっています。

【放課後に過ごさせたい場所（低学年・高学年）(MA)】



その他 <自由記述>

○放課後等デイサービス

●放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）

【全体】

- 放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）について、「学童クラブ」が 67.0%で最も高く、次いで「習い事」が 47.9%、「自宅」が 42.3%となっています。

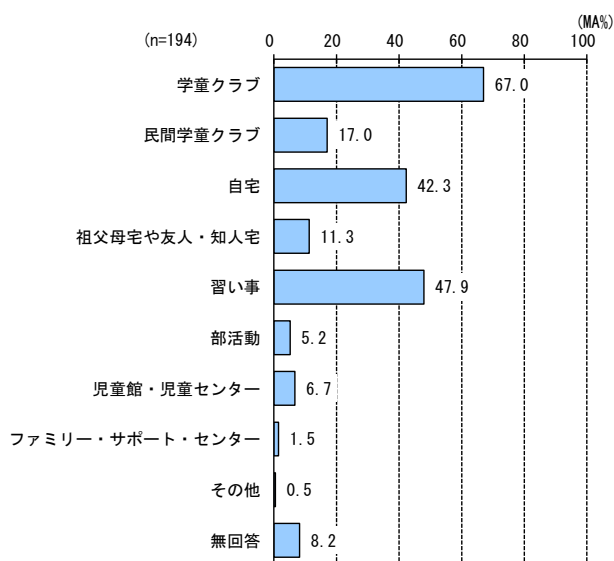
【居住地区】

- 北部地区では、「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 中部地区では、「習い事」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 東部地区では、「部活動」「ファミリー・サポート・センター」が、他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（母親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「自宅」が最も高くなっています。
- フルタイム（休業中含む）では、「学童クラブ」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）（MA）】



単位：％

		母数 (n)	問26 放課後に過ごさせたい場所 (小学校低学年) (MA)				
			学 童 ク ラ ブ	民 間 学 童 ク ラ ブ	自 宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	習 い 事
全体		194	67.0	17.0	42.3	11.3	47.9
居住地区	北部地区	18	66.7	16.7	△ 55.6	△ 22.2	44.4
	中部地区	86	73.3	22.1	41.9	7.0	54.7
	南部地区	56	64.3	14.3	35.7	14.3	44.6
	東部地区	25	▼ 52.0	▼ 4.0	48.0	16.0	▼ 36.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	91	△ 91.2	20.9	▼ 20.9	11.0	41.8
	パート・アルバイト等（休業中含む）	58	▼ 53.4	13.8	△ 58.6	8.6	50.0
	就労していない	45	▼ 35.6	13.3	△ 64.4	15.6	57.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	187	67.4	17.1	43.3	10.2	49.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	△ 100.0	—	△ 100.0	—	—
	就労していない	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	191	66.5	16.8	42.9	10.5	48.2
	配偶者がいない	3	△ 100.0	△ 33.3	—	△ 66.7	▼ 33.3

単位：％

		母数 (n)	問26 放課後に過ごさせたい場所 (小学校低学年) (MA)				
			部 活 動	児 童 館 ・ 児 童 セ ン タ ー	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
全体		194	5.2	6.7	1.5	0.5	8.2
居住地区	北部地区	18	—	11.1	—	—	16.7
	中部地区	86	5.8	7.0	1.2	—	1.2
	南部地区	56	3.6	5.4	1.8	1.8	12.5
	東部地区	25	12.0	8.0	4.0	—	16.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	91	5.5	4.4	2.2	—	4.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	58	3.4	6.9	—	—	12.1
	就労していない	45	6.7	11.1	2.2	2.2	11.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	187	5.3	7.0	1.6	0.5	7.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	—	—	—	—	—
	就労していない	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	191	5.2	6.8	1.6	0.5	8.4
	配偶者がいない	3	—	—	—	—	—

●放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）

【全体】

- 放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）について、「習い事」が 61.9%で最も高く、次いで「自宅」が 53.1%、「学童クラブ」が 49.5%となっています。

【居住地区】

- 北部地区では「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事」「部活動」が、他の地区に比べて最も高くなっています。
- 中部地区では、「学童クラブ」が、他の地区に比べて最も高くなっています。「習い事」が、北部地区を除いた他の地区に比べて高くなっています。
- 東部地区では、「ファミリー・サポート・センター」が、他の地区に比べて最も高くなっています。「祖父母宅や友人・知人宅」「部活動」が、北部地区を除いた他の地区に比べて高くなっています。

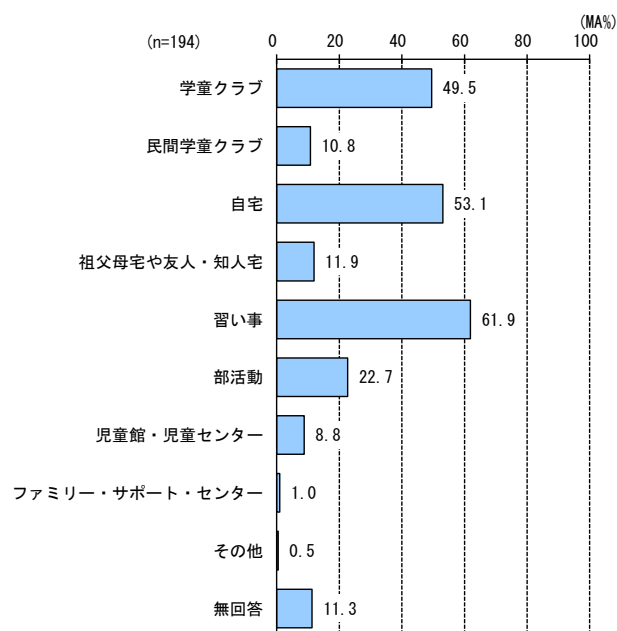
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では「学童クラブ」「習い事」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「自宅」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「学童クラブ」「祖父母宅や友人・知人宅」が最も高くなっています。

【放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）（MA）】



単位：％

		母数 (n)	問26 放課後に過ごさせたい場所 (小学校高学年) (MA)				
			学 童 ク ラ ブ	民 間 学 童 ク ラ ブ	自 宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	習 い 事
全体		194	49.5	10.8	53.1	11.9	61.9
居住地区	北部地区	18	▼ 38.9	11.1	△ 72.2	△ 27.8	△ 72.2
	中部地区	86	58.1	12.8	54.7	5.8	70.9
	南部地区	56	▼ 39.3	8.9	46.4	12.5	▼ 48.2
	東部地区	25	48.0	4.0	56.0	△ 24.0	60.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	91	△ 67.0	11.0	45.1	11.0	67.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	58	▼ 34.5	8.6	60.3	8.6	▼ 50.0
	就労していない	45	▼ 33.3	13.3	60.0	17.8	66.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	187	49.7	11.2	54.0	10.7	63.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	△ 100.0	—	△ 100.0	—	—
	就労していない	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	191	49.2	11.0	53.4	11.0	62.3
	配偶者がいない	3	△ 66.7	—	▼ 33.3	△ 66.7	▼ 33.3

単位：％

		母数 (n)	問26 放課後に過ごさせたい場所 (小学校高学年) (MA)				
			部 活 動	児 童 館 ・ 児 童 セ ン タ ー	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
全体		194	22.7	8.8	1.0	0.5	11.3
居住地区	北部地区	18	△ 33.3	11.1	—	—	16.7
	中部地区	86	25.6	7.0	1.2	—	2.3
	南部地区	56	14.3	7.1	—	1.8	19.6
	東部地区	25	32.0	16.0	4.0	—	16.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	91	24.2	6.6	1.1	—	7.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	58	17.2	13.8	—	—	12.1
	就労していない	45	26.7	6.7	2.2	2.2	17.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	187	23.5	9.1	1.1	0.5	10.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	—	—	—	—	—
	就労していない	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	191	23.0	8.9	1.0	0.5	11.5
	配偶者がいない	3	—	—	—	—	—

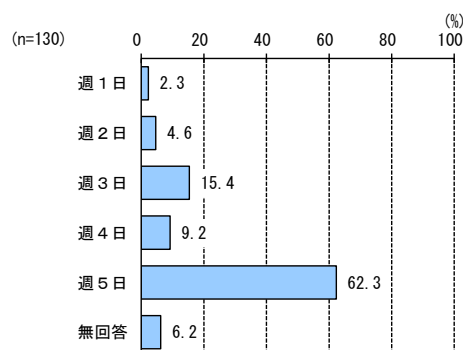
●小学校低学年の利用希望日数（週あたり）

・学童クラブの利用希望日数（低学年）

【全体】

- 学童クラブの利用希望日数（低学年）について、「週5日」が62.3%で最も高く、次いで「週3日」が15.4%、「週4日」が9.2%となっています。

【学童クラブの利用希望日数（低学年）】

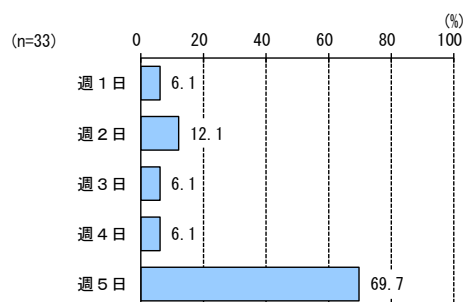


・民間学童クラブの利用希望日数（低学年）

【全体】

- 民間学童クラブの利用希望日数（低学年）について、「週5日」が69.7%で最も高く、次いで「週2日」が12.1%、「週1日」「週3日」「週4日」が6.1%となっています。

【民間学童クラブの利用希望日数（低学年）】

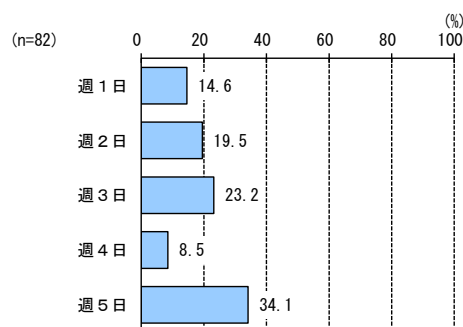


・自宅の利用希望日数（低学年）

【全体】

- 自宅の利用希望日数（低学年）について、「週5日」が34.1%で最も高く、次いで「週3日」が23.2%、「週2日」が19.5%となっています。

【自宅の利用希望日数（低学年）】

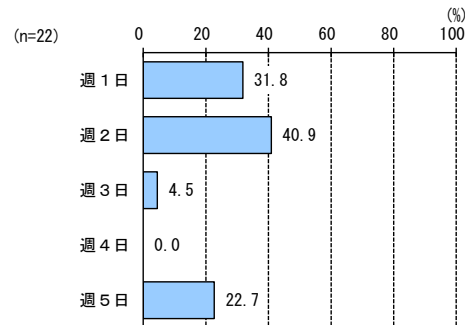


・祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（低学年）

【全体】

- 祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（低学年）について、「週 2 日」が 40.9%で最も高く、次いで「週 1 日」が 31.8%、「週 5 日」が 22.7%となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（低学年）】

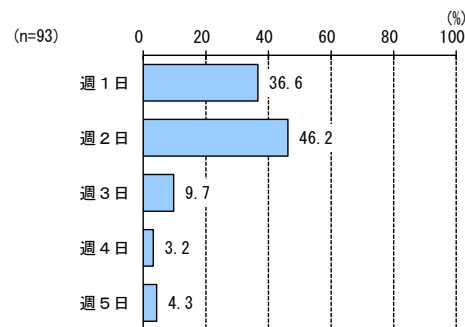


・習い事の利用希望日数（低学年）

【全体】

- 習い事の利用希望日数（低学年）について、「週 2 日」が 46.2%で最も高く、次いで「週 1 日」が 36.6%、「週 3 日」が 9.7%となっています。

【習い事の利用希望日数（低学年）】

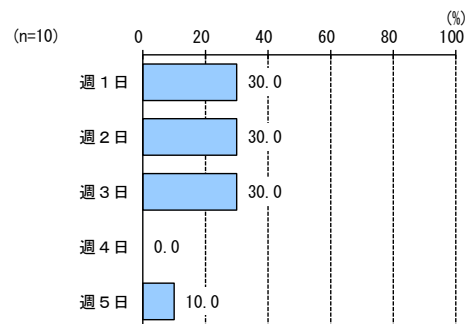


・部活動の利用希望日数（低学年）

【全体】

- 部活動の利用希望日数（低学年）について、「週 1 日」「週 2 日」「週 3 日」が 30.0%で最も高く、次いで「週 5 日」が 10.0%となっています。

【部活動の利用希望日数（低学年）】

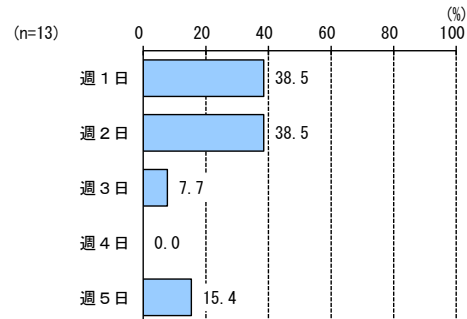


・児童館・児童センターの利用希望日数（低学年）

【全体】

- 児童館・児童センターの利用希望日数（低学年）について、「週1日」「週2日」が38.5%で最も高く、次いで「週5日」が15.4%、「週3日」が7.7%となっています。

【児童館・児童センターの利用希望日数（低学年）】

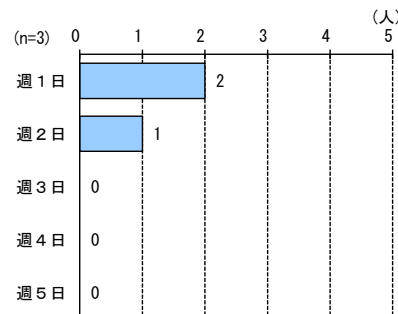


・ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（低学年）

【全体】

- ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（低学年）について、「週1日」が2人、「週2日」が1人となっています。

【ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（低学年）】



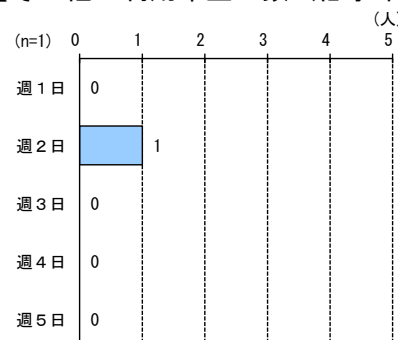
※回答者が少ないため、人数で表記

・その他の利用希望日数（低学年）

【全体】

- その他の利用希望日数（低学年）について、「週2日」が1人となっています。

【その他の利用希望日数（低学年）】



※回答者が少ないため、人数で表記

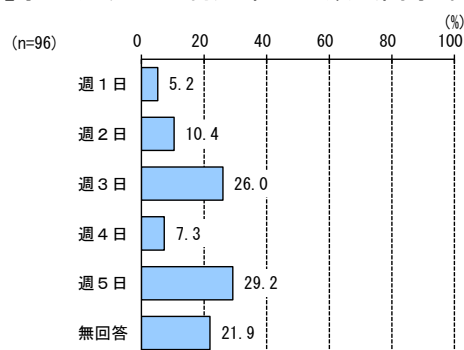
● 小学校高学年の利用希望日数（週あたり）

・ 学童クラブの利用希望日数（高学年）

【全体】

- 学童クラブの利用希望日数（高学年）について、「週5日」が 29.2%で最も高く、次いで「週3日」が 26.0%、「週2日」が 10.4%となっています。

【学童クラブの利用希望日数（高学年）】

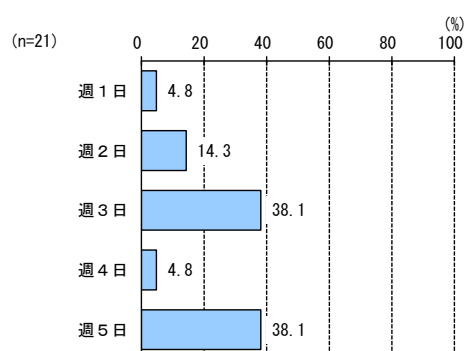


・ 民間学童クラブの利用希望日数（高学年）

【全体】

- 民間学童クラブの利用希望日数（高学年）について、「週3日」「週5日」が 38.1%で最も高く、次いで「週2日」が 14.3%、「週1日」「週4日」が 4.8%となっています。

【民間学童クラブの利用希望日数（高学年）】

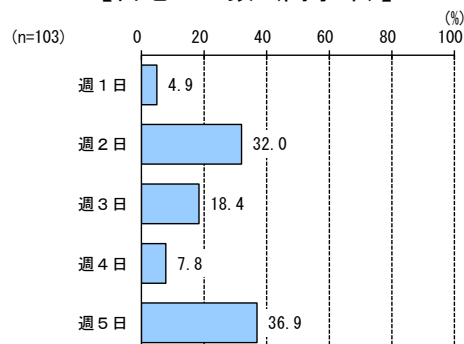


・ 自宅の日数（高学年）

【全体】

- 自宅の日数（高学年）について、「週5日」が 36.9%で最も高く、次いで「週2日」が 32.0%、「週3日」が 18.4%となっています。

【自宅の日数（高学年）】

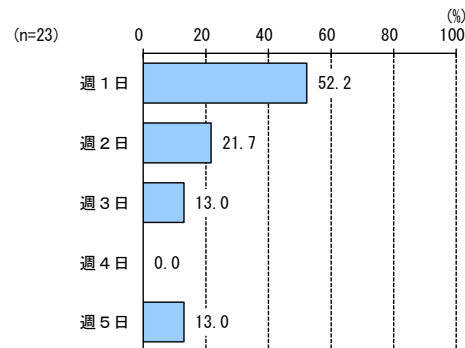


・祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（高学年）

【全体】

- 祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（高学年）について、「週 1 日」が 52.2%で最も高く、次いで「週 2 日」が 21.7%、「週 3 日」「週 5 日」が 13.0%となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅の利用希望日数（高学年）】

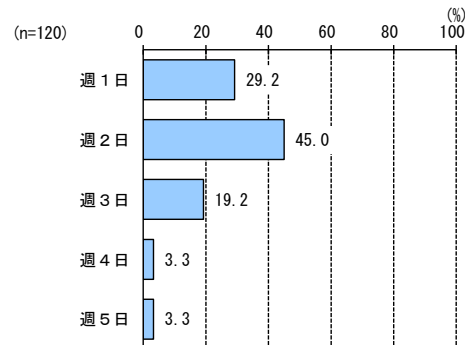


・習い事の利用希望日数（高学年）

【全体】

- 習い事の利用希望日数（高学年）について、「週 2 日」が 45.0%で最も高く、次いで「週 1 日」が 29.2%、「週 3 日」が 19.2%となっています。

【習い事の利用希望日数（高学年）】

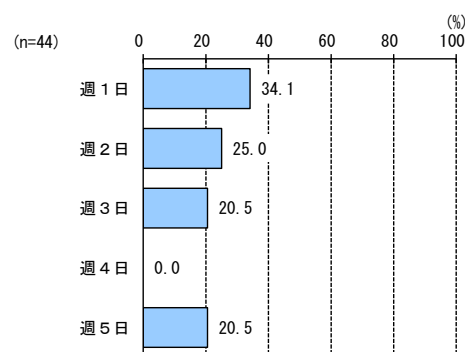


・部活動の利用希望日数（高学年）

【全体】

- 部活動の利用希望日数（高学年）について、「週 1 日」が 34.1%で最も高く、次いで「週 2 日」が 25.0%、「週 3 日」「週 5 日」が 20.5%となっています。

【部活動の利用希望日数（高学年）】

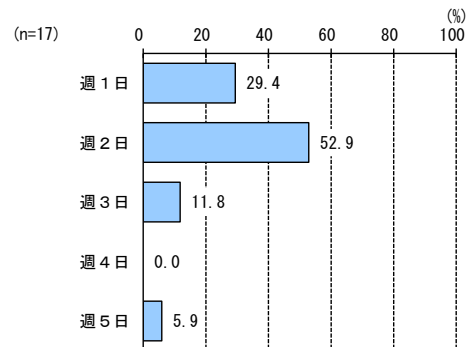


・児童館・児童センターの利用希望日数（高学年）

【全体】

- 児童館・児童センターの利用希望日数（高学年）について、「週2日」が52.9%で最も高く、次いで「週1日」が29.4%、「週3日」が11.8%となっています。

【児童館・児童センターの利用希望日数（高学年）】

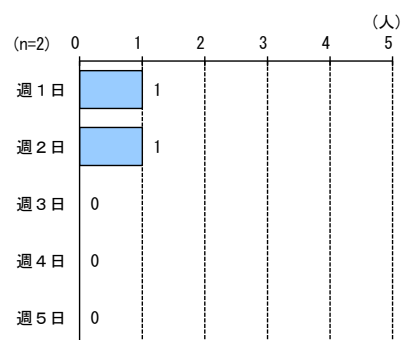


・ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（高学年）

【全体】

- ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（高学年）について、「週1日」「週2日」が1人となっています。

【ファミリー・サポート・センターの利用希望日数（高学年）】



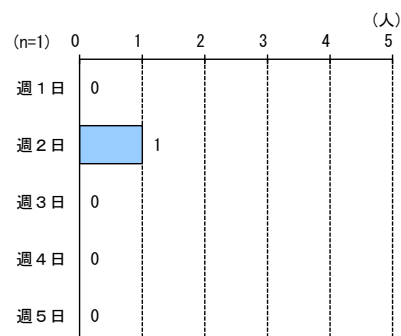
※回答者が少ないため、人数で表記

・その他の利用希望日数（高学年）

【全体】

- その他の利用希望日数（高学年）について、「週2日」が1人となっています。

【その他の利用希望日数（高学年）】



※回答者が少ないため、人数で表記

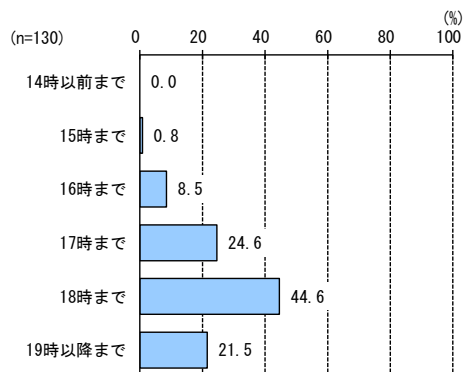
(問26で「学童クラブ」と答えた方のみ回答)

●学童クラブの利用希望時間（低学年）

【全体】

- 学童クラブの利用希望時間（低学年）について、「18時まで」が44.6%で最も高く、次いで「17時まで」が24.6%、「19時以降まで」が21.5%となっています。

【学童クラブの利用希望時間（低学年）】

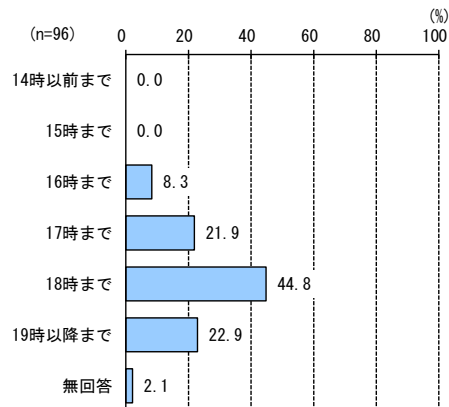


●学童クラブの利用希望時間（高学年）

【全体】

- 学童クラブの利用希望時間（高学年）について、「18時まで」が44.8%で最も高く、次いで「19時以降まで」が22.9%、「17時まで」が21.9%となっています。

【学童クラブの利用希望時間（高学年）】



問26-1 もし、次のような「放課後のこどもの居場所」が身近にあるとした場合、利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 放課後のこどもの居場所の利用意向について、「利用したいと思う」が 55.2%で最も高く、次いで「多少利用したいと思う」が 32.0%、「あまり利用したいと思わない」が 4.1%となっています。また、「利用したいと思う」「多少利用したいと思う」は合わせて 87.2%となっています。

【居住地区】

- 中部地区では、「利用したいと思う」「多少利用したいと思う」は合わせて 93.1%で、他の地区に比べて高くなっています。

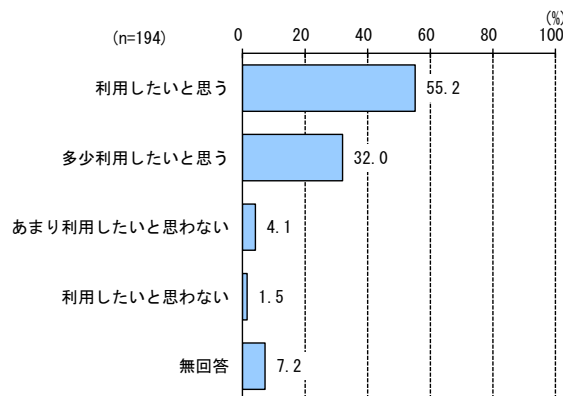
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「利用したいと思う」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「利用したいと思う」「多少利用したいと思う」は合わせて 87.5%で、配偶者がいないに比べて高くなっています。

【放課後のこどもの居場所の利用意向】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問26-1 放課後のこどもの居場所の利用意向				
			利用 したい と思う	多少 利用 したい と思う	いあ まり 利用 したい と思わ ない	利用 したい と思わ ない	無 回 答
全体		194	55.2	32.0	4.1	1.5	7.2
居住地区	北部地区	18	▼ 44.4	38.9	-	-	16.7
	中部地区	86	64.0	29.1	3.5	1.2	2.3
	南部地区	56	51.8	32.1	3.6	3.6	8.9
	東部地区	25	48.0	32.0	8.0	-	12.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	91	62.6	24.2	6.6	2.2	4.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	58	50.0	36.2	3.4	1.7	8.6
	就労していない	45	46.7	△ 42.2	-	-	11.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	187	55.1	33.2	3.7	1.6	6.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	△ 100.0	-	-	-	-
	就労していない	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	191	55.0	32.5	3.7	1.6	7.3
	配偶者がいない	3	△ 66.7	-	△ 33.3	-	-

問26で「1. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

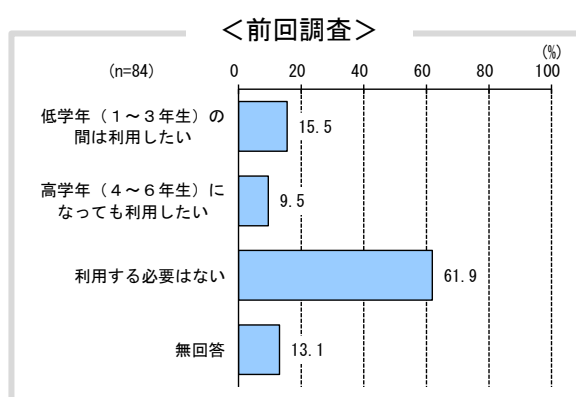
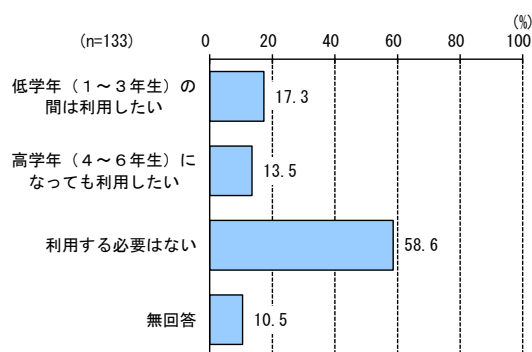
問27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、学童クラブの利用希望はありますか。(1) から (3) それぞれについて、当てはまる番号1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日の学童クラブ利用意向

【全体】

- 土曜日の学童クラブ利用意向について、「利用する必要はない」が 58.6%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 17.3%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 13.5%となっています。
- 前回調査と比較すると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 15.5%から 1.8 ポイント上昇し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 9.5%から 4.0 ポイント上昇しています。

【土曜日の学童クラブ利用意向】

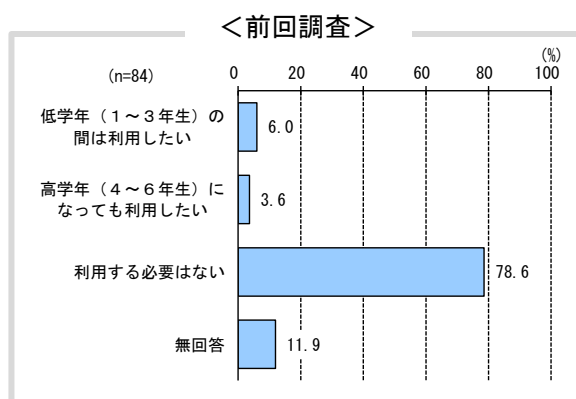
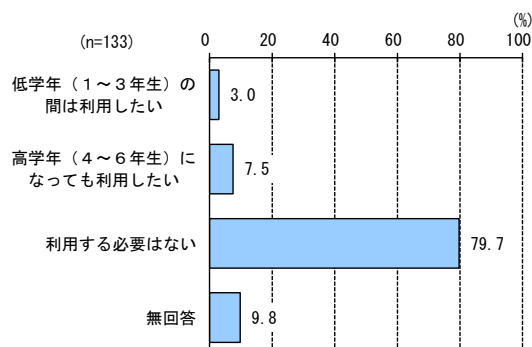


(2) 日曜日・祝日の学童クラブ利用意向

【全体】

- 日曜日・祝日の学童クラブ利用意向について、「利用する必要はない」が 79.7%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 7.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 3.0%となっています。
- 前回調査と比較すると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 6.0%から 3.0 ポイント低下し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 3.6%から 3.9 ポイント上昇しています。

【日曜日・祝日の学童クラブ利用意向】

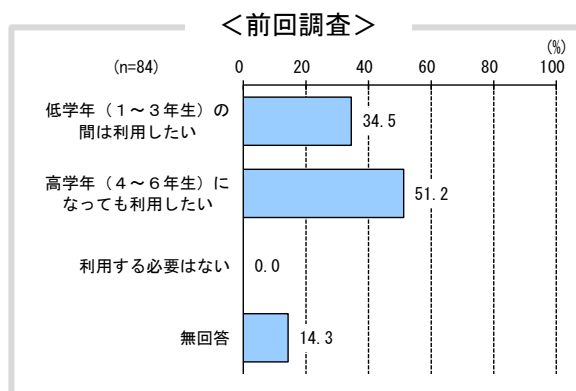
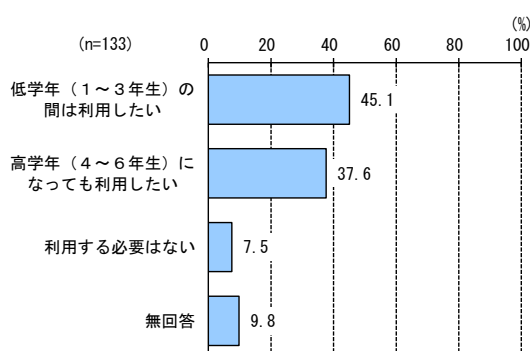


(3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ利用意向

【全体】

- 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ利用意向について、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 45.1%で最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 37.6%、「利用する必要はない」が 7.5%となっています。
- 前回調査と比較すると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 34.5%から 10.6 ポイント上昇し、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 51.2%から 13.6 ポイント低下しています。

【夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ利用意向】



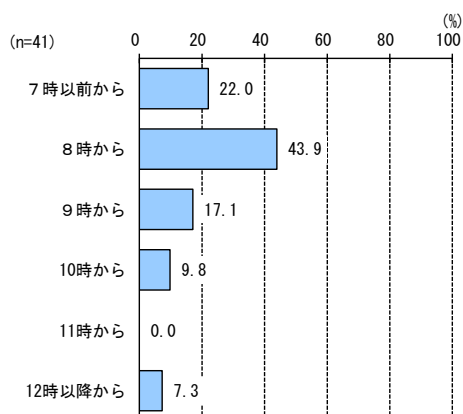
(問27で学童クラブを利用したいと答えた方のみ回答)

(1) 土曜日の学童クラブ利用希望時間帯

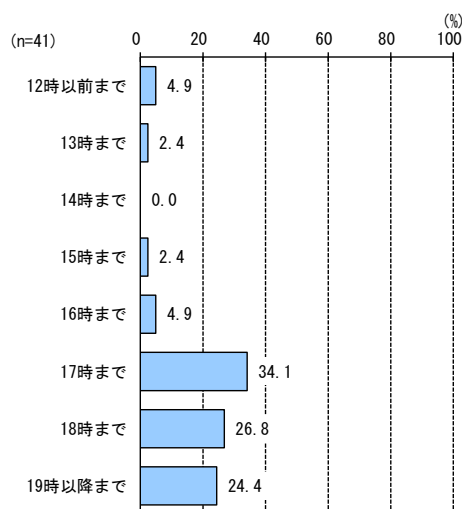
【全体】

- 土曜日の学童クラブ希望開始時間について、「８時から」が 43.9%で最も高く、次いで「７時以前から」が 22.0%、「９時から」が 17.1%となっています。
- 土曜日の学童クラブ希望終了時間について、「17時まで」が 34.1%で最も高く、次いで「18時まで」が 26.8%、「19時以降まで」が 24.4%となっています。

【土曜日の学童クラブ希望開始時間】



【土曜日の学童クラブ希望終了時間】

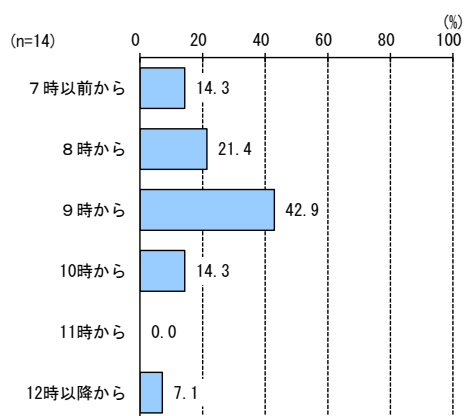


## (2) 日曜日・祝日の学童クラブ利用希望時間帯

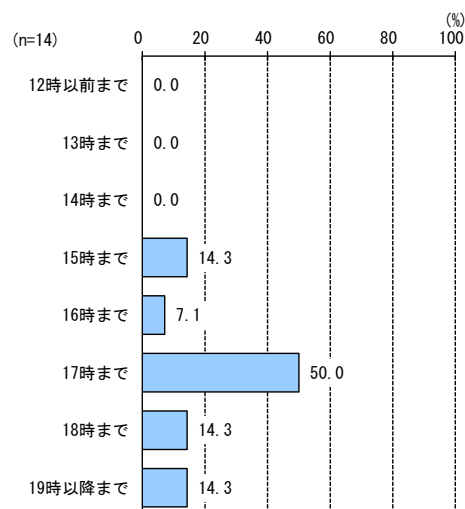
### 【全体】

- 日曜日・祝日の学童クラブ希望開始時間について、「9時から」が42.9%で最も高く、次いで「8時から」が21.4%、「7時以前から」「10時から」が14.3%となっています。
- 日曜日・祝日の学童クラブ希望終了時間について、「17時まで」が50.0%で最も高く、次いで「15時まで」「18時まで」「19時以降まで」が14.3%、「16時まで」が7.1%となっています。

### 【日曜日・祝日の学童クラブ希望開始時間】



### 【日曜日・祝日の学童クラブ希望終了時間】

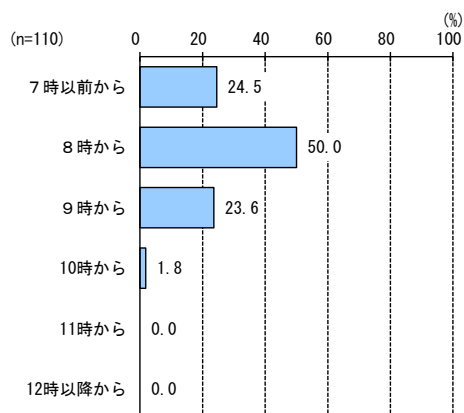


## (3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ利用希望時間帯

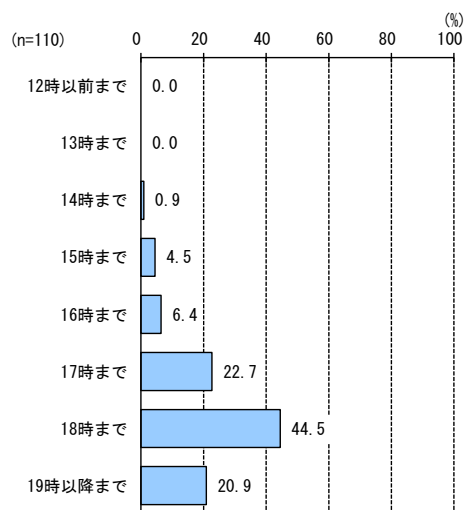
### 【全体】

- 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ希望開始時間について、「8時から」が50.0%で最も高く、次いで「7時以前から」が24.5%、「9時から」が23.6%となっています。
- 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブ希望終了時間について、「18時まで」が44.5%で最も高く、次いで「17時まで」が22.7%、「19時以降まで」が20.9%となっています。

### 【長期休暇期間中の学童クラブ希望開始時間】



### 【長期休暇期間中の学童クラブ希望終了時間】



## 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問28 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

### 【全体】

- 育児休業の取得状況について、母親では「取得した（取得中である）」が 67.6%で最も高く、次いで「働いていなかった」が 25.3%、「取得していない」が 5.6%となっています。
- 父親では「取得していない」が 68.0%で最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 26.4%、「働いていなかった」が 2.8%となっています。
- 前回調査と比較すると、母親が「取得した（取得中である）」は 49.4%から 18.2 ポイント、父親が「取得した（取得中である）」は 5.5%から 20.9 ポイント上昇しています。

### 【こどもの年齢】

- 0歳児、1歳児、2歳児の母親では、「取得した（取得中である）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 0歳児、1歳児の父親では、「取得した（取得中である）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 母親では、こどもの年齢が高いほど「働いていなかった」が高くなる傾向がみられます。

### 【居住地区】

- 北部地区の母親では、「取得した（取得中である）」が他の地区に比べて低く、「働いていなかった」が他の地区に比べて高くなっています。
- 北部地区の父親では、「取得した（取得中である）」が他の地区に比べて低くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- 「取得した（取得中である）」はフルタイム（休業中含む）が 92.6%、パート・アルバイト等（休業中含む）が 57.5%となっています。

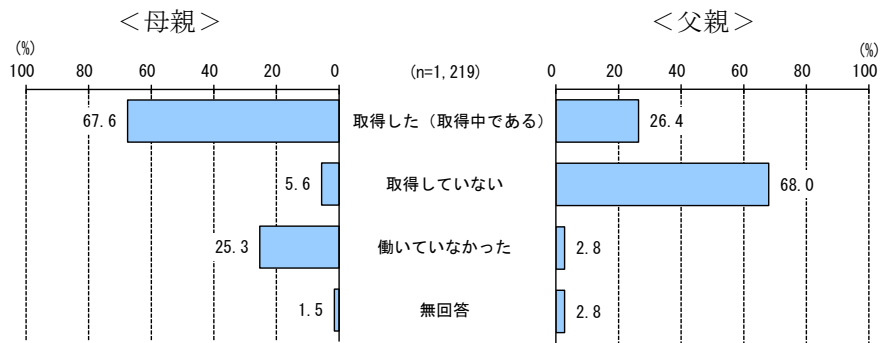
### 【就労状況（父親）】

- 「取得した（取得中である）」はフルタイム（休業中含む）が 26.9%、パート・アルバイト等（休業中含む）が 10.0%となっています。

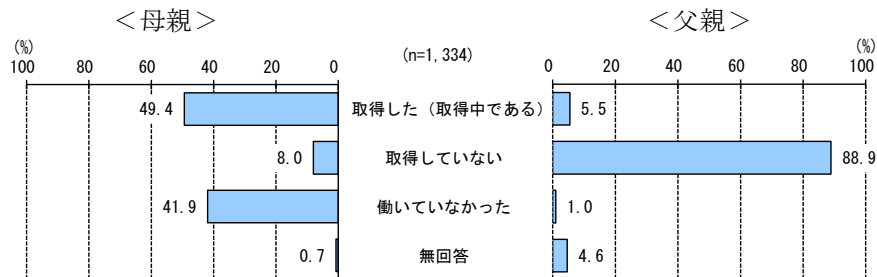
### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、母親、父親ともに「取得した（取得中である）」が配偶者がいないに比べて高くなっています。

## 【育児休業の取得状況】



## ＜前回調査＞



単位：％

		母数 (n)	問28 育児休業の取得状況（母親）			
			取得した （取得中であ る）	取得して いない	働いて いなかった	無 回 答
全体		1,219	67.6	5.6	25.3	1.5
こどもの年齢	0歳児	182	△ 78.6	4.4	16.5	0.5
	1歳児	189	71.4	6.3	20.6	1.6
	2歳児	199	72.4	4.5	21.6	1.5
	3歳児	215	60.9	8.4	27.9	2.8
	4歳児	234	63.7	6.0	29.1	1.3
	5歳児	194	60.3	3.1	△ 35.6	1.0
居住地区	北部地区	121	▼ 57.0	6.6	△ 35.5	0.8
	中部地区	499	68.9	5.6	24.8	0.6
	南部地区	368	69.0	5.4	23.6	1.9
	東部地区	179	70.9	3.4	24.6	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	△ 92.6	3.0	▼ 3.4	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	▼ 57.5	9.4	32.2	0.9
	就労していない	279	▼ 14.3	8.6	△ 75.3	1.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	67.8	5.6	25.4	1.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	70.0	10.0	20.0	－
	就労していない	2	△ 100.0	－	－	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	68.0	5.6	25.3	1.2
	配偶者がいない	28	▼ 53.6	3.6	32.1	10.7

単位：％

		母数 (n)	問28 育児休業の取得状況（父親）			
			取得した （取得中であ る）	取得して いない	働いてい なかつた	無回 答
全体		1,219	26.4	68.0	2.8	2.8
こどもの年齢	0歳児	182	△ 38.5	58.8	2.2	0.5
	1歳児	189	△ 41.3	▼ 55.6	0.5	2.6
	2歳児	199	27.6	66.3	3.5	2.5
	3歳児	215	22.3	70.2	3.3	4.2
	4歳児	234	16.7	△ 78.2	2.6	2.6
	5歳児	194	▼ 15.5	76.3	4.6	3.6
居住地区	北部地区	121	18.2	71.1	6.6	4.1
	中部地区	499	27.9	68.9	1.2	2.0
	南部地区	368	27.2	66.0	3.5	3.3
	東部地区	179	27.9	67.0	3.9	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	28.4	67.9	0.6	3.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	21.9	70.8	4.3	3.0
	就労していない	279	24.7	66.7	7.2	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	26.9	69.1	2.7	1.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	▼ 10.0	60.0	△ 20.0	10.0
	就労していない	2	△ 50.0	▼ 50.0	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	26.9	68.8	2.8	1.5
	配偶者がいない	28	▼ 7.1	▼ 39.3	3.6	50.0

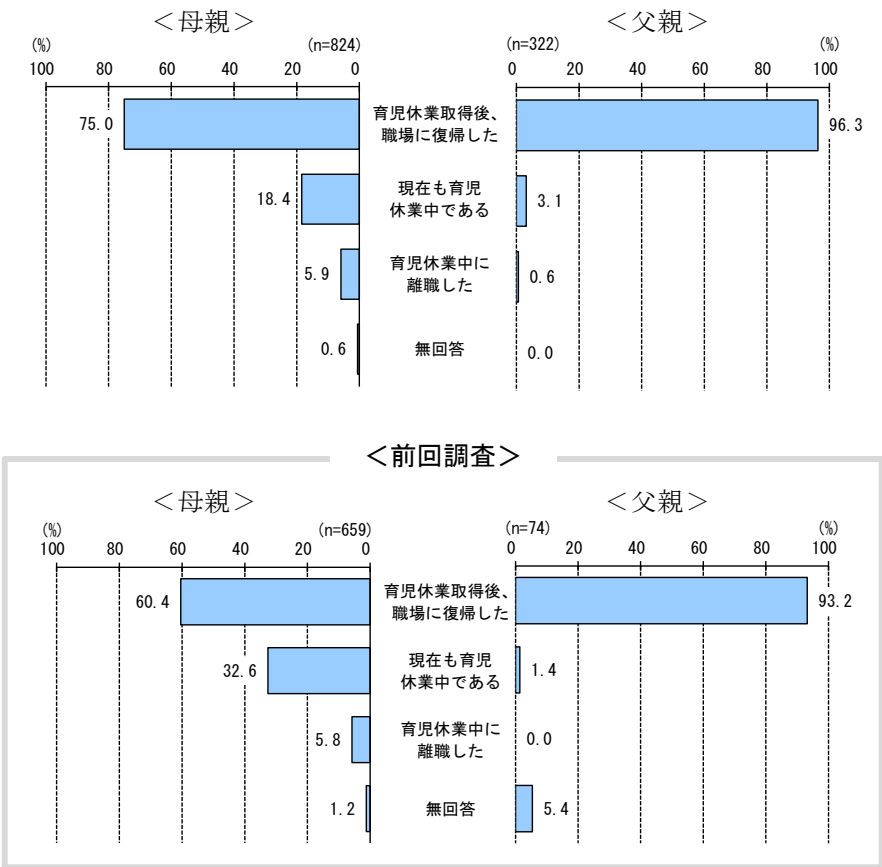
問28で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問28-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】**

  - 職場への復帰状況について、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が75.0%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が18.4%、「育児休業中に離職した」が5.9%となっています。
  - 父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が96.3%で最も高く、「現在も育児休業中である」が3.1%、「育児休業中に離職した」が0.6%となっています。
  - 前回調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」では、母親は60.4%から14.6ポイント、父親は93.2%から3.1ポイント上昇しています

【職場への復帰状況】



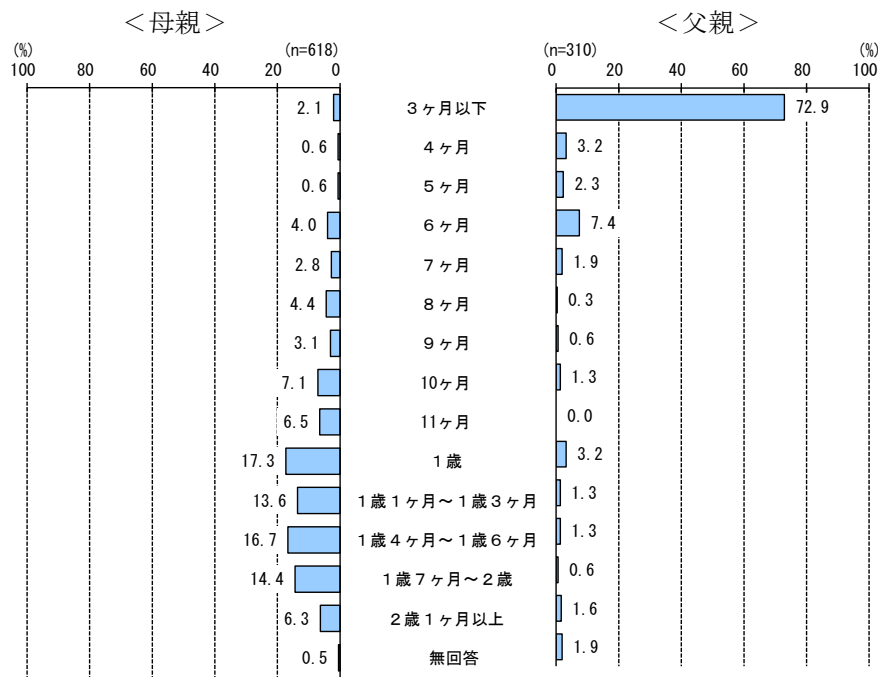
問28-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問28-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

●実際の職場復帰時のこどもの年齢

<b>【全体】</b>	
○	実際の職場復帰時のこどもの年齢について、母親では「1歳」が17.3%で最も高く、次いで「1歳4ヶ月～1歳6ヶ月」が16.7%、「1歳7ヶ月～2歳」が14.4%となっています。
○	父親では「3ヶ月以下」が72.9%で最も高く、次いで「6ヶ月」が7.4%、「4ヶ月」「1歳」が3.2%となっています。

【実際の職場復帰時のこどもの年齢】

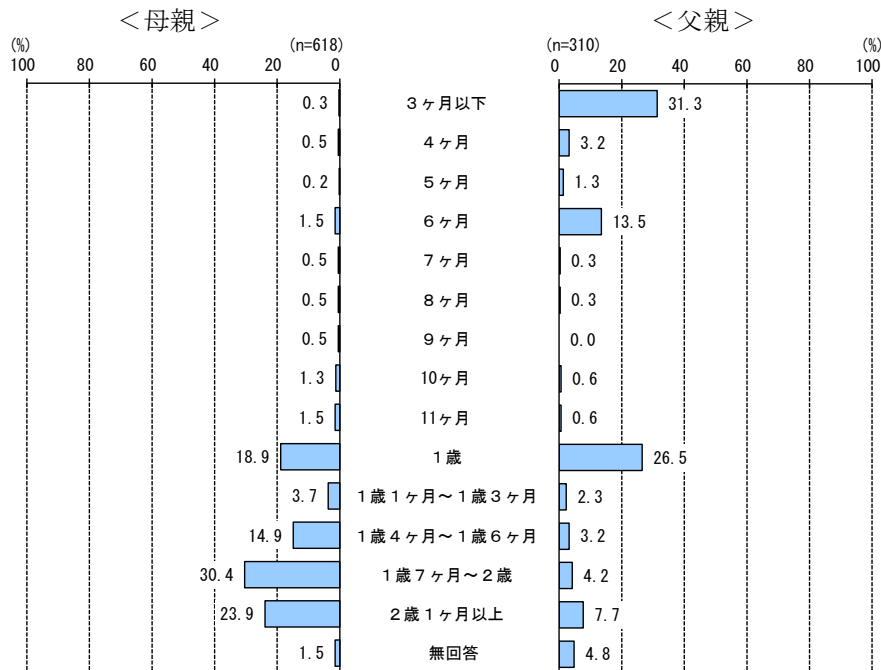


●希望の職場復帰時のこどもの年齢

【全体】

- 希望の職場復帰時のこどもの年齢について、母親では「1歳7ヶ月～2歳」が30.4%で最も高く、次いで「2歳1ヶ月以上」が23.9%、「1歳」が18.9%となっています。
- 父親では「3ヶ月以下」が31.3%で最も高く、次いで「1歳」が26.5%、「6ヶ月」が13.5%となっています。

【希望の職場復帰時のこどもの年齢】

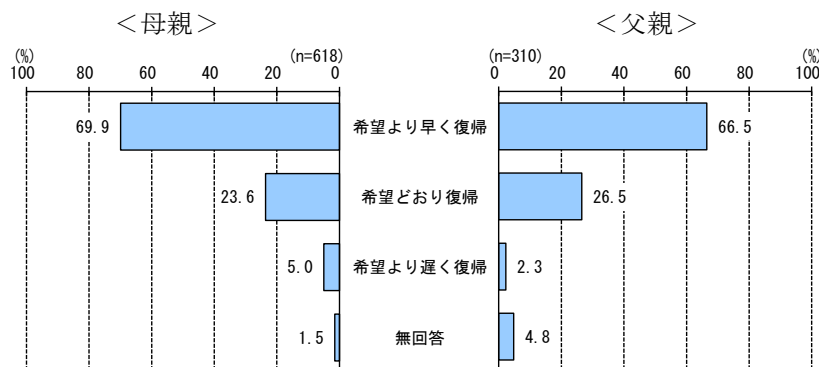


●育児休業からの復帰状況

【全体】

- 育児休業からの復帰状況について、母親では「希望より早く復帰」が69.9%で最も高く、次いで「希望どおり復帰」が23.6%、「希望より遅く復帰」が5.0%となっています。
- 父親では「希望より早く復帰」が66.5%で最も高く、次いで「希望どおり復帰」が26.5%、「希望より遅く復帰」が2.3%となっています。

【育児休業からの復帰状況】



問28-2で「実際の取得期間」と「希望」が異なる方にうかがいます。

問28-2-1 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 「希望」より早く復帰した理由について、母親では「希望する保育所に入るため」が 70.4%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 25.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 22.7%となっています。
- 父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 49.0%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 33.0%となっています。

【こどもの年齢】

- 1歳児の母親では、「希望する保育所に入るため」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 2歳児の父親では「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」、4歳児の父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が最も高くなっています。

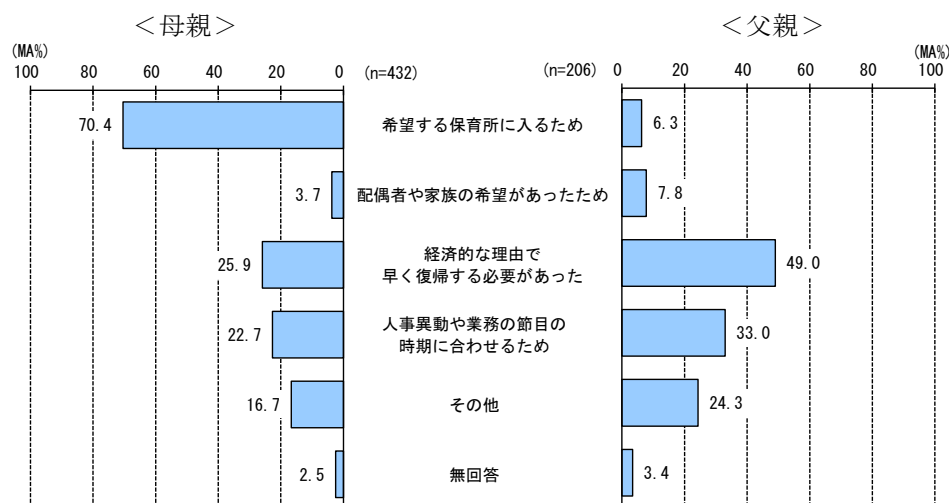
【居住地区】

- 北部地区の母親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 南部地区の母親では、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が、他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「希望する保育所に入るため」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【「希望」より早く復帰した理由】



その他 <自由記述>抜粋

- 仕事の都合上
- 育休を取りたかったが取得できなかった、取得できる日数が限られていた
- 職場の人材不足などのため長期休暇取得が不可能だった
- 会社が長期休暇はしにくい雰囲気だった
- 育休をたくさん取ると出世に響くから

単位：％

		母数 (n)	問28-2-1(1)「希望」より早く復帰した理由(母親)					
			希望する 保育所に入る ため	配偶者や家族 の希望があつた	必要があつた 経済的な理由で 早く復帰する	に人事異動や業 務の節目の時 期のため	その他	無 回 答
全体		432	70.4	3.7	25.9	22.7	16.7	2.5
こどもの年齢	0歳児	29	72.4	-	17.2	20.7	10.3	-
	1歳児	68	△ 80.9	2.9	26.5	20.6	14.7	1.5
	2歳児	91	70.3	2.2	25.3	31.9	12.1	3.3
	3歳児	81	61.7	3.7	27.2	17.3	19.8	4.9
	4歳児	85	70.6	4.7	27.1	23.5	21.2	2.4
	5歳児	77	70.1	6.5	27.3	19.5	16.9	1.3
居住地区	北部地区	34	61.8	-	△ 38.2	17.6	17.6	5.9
	中部地区	188	76.6	2.7	23.9	20.7	14.9	2.1
	南部地区	129	67.4	4.7	25.6	28.7	17.1	2.3
	東部地区	70	64.3	5.7	28.6	21.4	15.7	2.9
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	345	71.3	3.8	25.2	24.3	15.7	2.6
	パート・アルバイト等(休業中含む)	76	67.1	2.6	30.3	15.8	18.4	2.6
	就労していない	10	▼ 60.0	-	▼ 10.0	20.0	△ 40.0	-
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	413	71.2	3.6	25.7	22.3	16.5	2.7
	パート・アルバイト等(休業中含む)	4	▼ 25.0	-	△ 50.0	△ 50.0	25.0	-
	就労していない	-	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	422	71.1	3.8	25.6	22.3	16.6	2.6
	配偶者がいない	10	▼ 40.0	-	△ 40.0	△ 40.0	20.0	-

単位：％

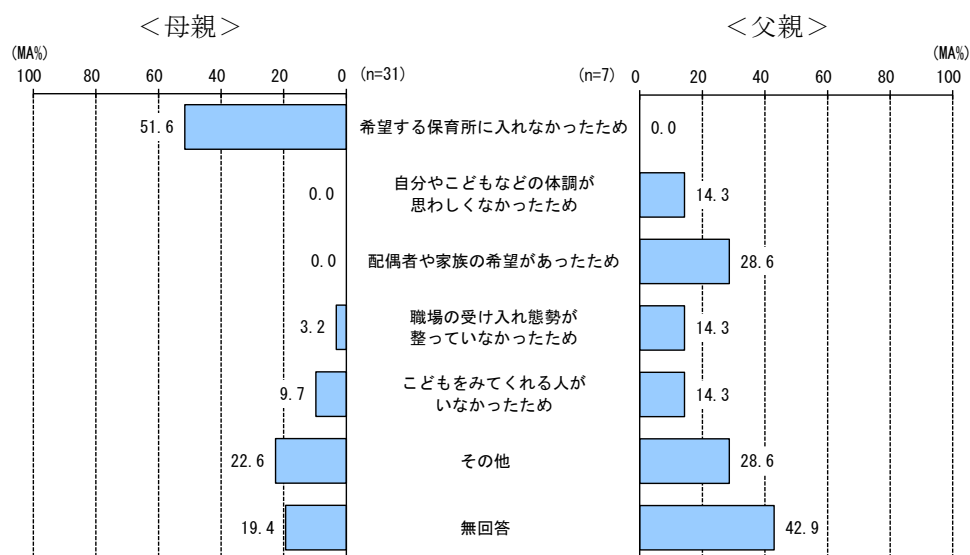
		母数 (n)	問28-2-1(1) 「希望」より早く復帰した理由 (父親)						
			希望する 保育所に入 るため	配 偶 者 や 家 族 の 希 望 が あ っ た ため	必 要 が あ っ た 経 済 的 な 理 由 で 早 く 復 帰 す る	人 事 異 動 や 業 務 の 節 目 の 時 期 に 合 わ せ る た め	そ の 他	無 回 答	
全体		206	6.3	7.8	49.0	33.0	24.3	3.4	
こどもの年齢	0歳児	38	2.6	7.9	47.4	28.9	31.6	-	
	1歳児	60	6.7	8.3	△ 61.7	28.3	20.0	5.0	
	2歳児	32	3.1	3.1	▼ 37.5	△ 50.0	28.1	6.3	
	3歳児	36	8.3	8.3	47.2	25.0	22.2	2.8	
	4歳児	18	△ 22.2	16.7	44.4	△ 44.4	▼ 5.6	-	
	5歳児	20	-	5.0	40.0	30.0	△ 35.0	5.0	
居住地区	北部地区	14	-	7.1	▼ 35.7	-	△ 50.0	7.1	
	中部地区	92	6.5	8.7	48.9	31.5	23.9	3.3	
	南部地区	56	5.4	8.9	57.1	41.1	19.6	1.8	
	東部地区	37	5.4	5.4	43.2	29.7	24.3	5.4	
就労状況 (母親)	フルタイム (休業中含む)	130	8.5	6.9	49.2	34.6	21.5	4.6	
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	37	5.4	5.4	45.9	▼ 18.9	32.4	2.7	
就労状況 (父親)	就労していない	36	-	11.1	47.2	41.7	25.0	-	
	フルタイム (休業中含む)	203	6.4	7.4	48.8	33.5	24.6	3.4	
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	1	-	△ 100.0	-	-	-	-	
	就労していない	-	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	203	6.4	7.4	48.3	33.0	24.1	3.4	
	配偶者がいない	2	-	△ 50.0	△ 100.0	-	△ 50.0	-	

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 「希望」より遅く復帰した理由について、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が 51.6%で最も高く、次いで「子どもをみてる人がいなかったため」が9.7%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が3.2%となっています。
- 父親では、「配偶者や家族の希望があったため」が 28.6%で最も高く、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」「子どもをみてる人がいなかったため」が14.3%となっています。

【「希望」より遅く復帰した理由 (MA)】



その他 <自由記述>

- 引越しがあり延長した      ○2人目継続で育休を取った
- 新型コロナによる緊急事態宣言が出た

問28-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- 【全体】

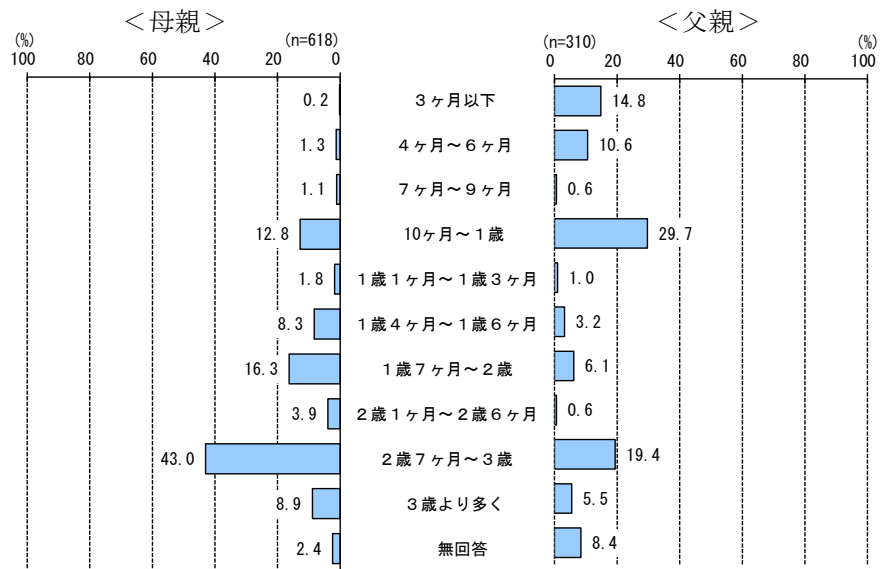
○

希望する育児休暇期間について、母親では「2歳7ヶ月～3歳」が43.0%で最も高く、次いで「1歳7ヶ月～2歳」が16.3%、「10ヶ月～1歳」が12.8%となっています。

○

父親では「10ヶ月～1歳」が29.7%で最も高く、次いで「2歳7ヶ月～3歳」が19.4%、「3ヶ月以下」が14.8%となっています。

【希望する育児休暇期間】

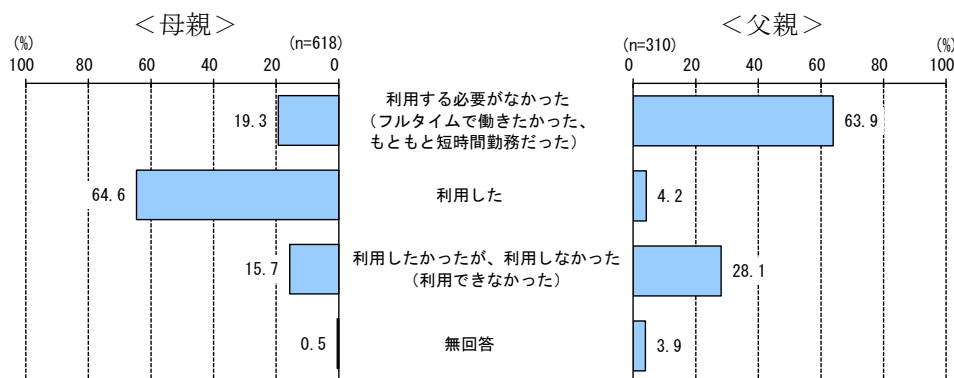


問28-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

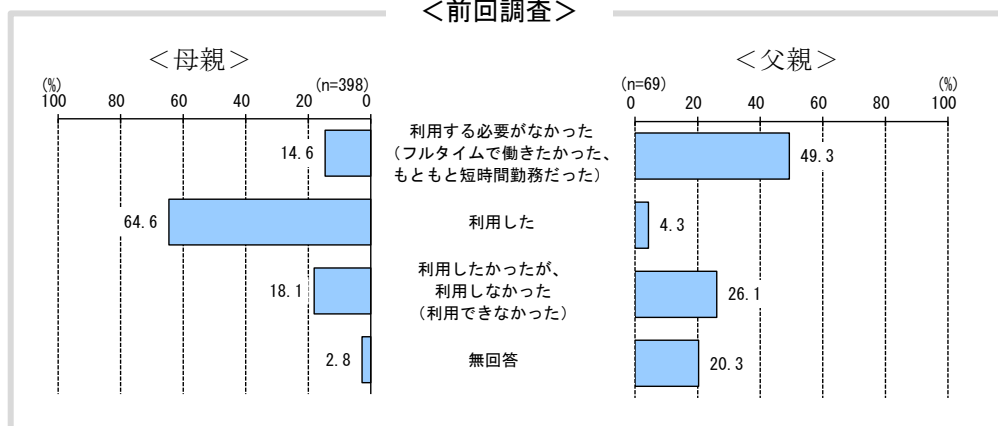
【全体】

- 短時間勤務制度の利用経験について、母親では「利用した」が 64.6%で最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 19.3%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 15.7%となっています。
- 父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 63.9%で最も高く、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 28.1%、「利用した」が 4.2%となっています。
- 前回調査と比較すると、「利用した」は母親、父親ともにほぼ変わらず、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が、母親では 18.1%から 2.4 ポイント低下し、父親では 26.1%から 2.0 ポイント上昇しています。

【短時間勤務制度の利用経験】



＜前回調査＞



問28-4で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

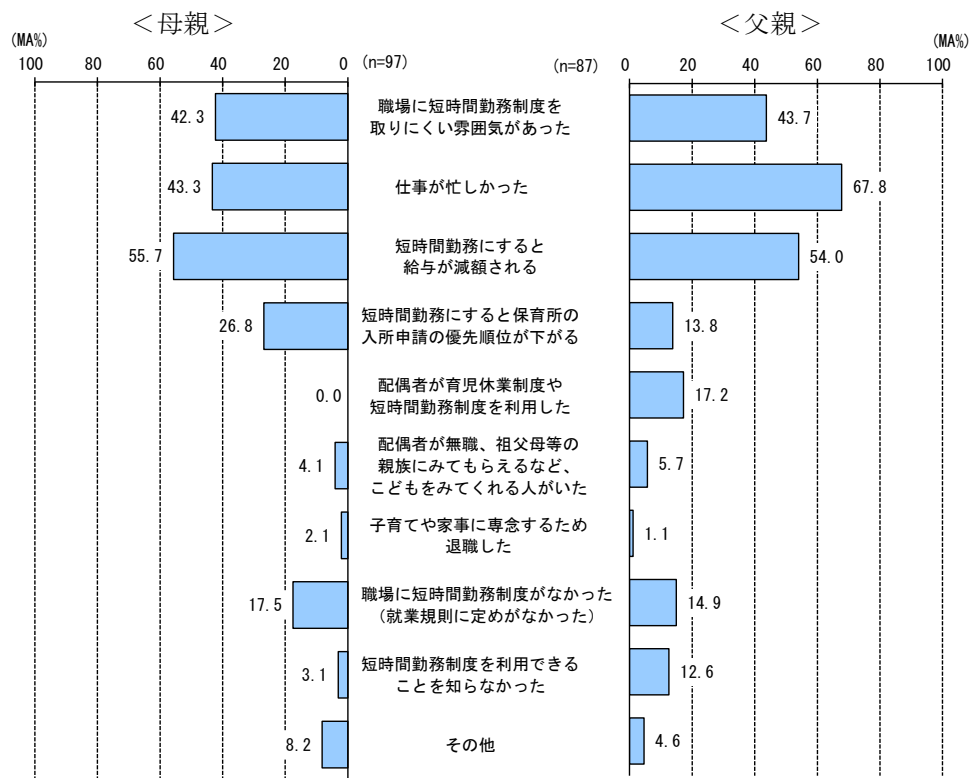
問28-5 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

- 【全体】

○ 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由について、母親では「短時間勤務にすると給与が減額される」が 55.7%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 43.3%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 42.3%となっています。

○ 父親では「仕事が忙しかった」が 67.8%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 54.0%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 43.7%となっています。

【短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由（MA）】



- その他 <自由記述>抜粋
- シフト制のため時短のメリットがなかった
  - 長時間働ける日に対応できるよう、有休や欠勤（減給）を利用
  - もともとパートで、社保に入るのもギリギリのシフトのため
  - 短時間勤務は申請したが、実際は残業させられているため実質フルタイム

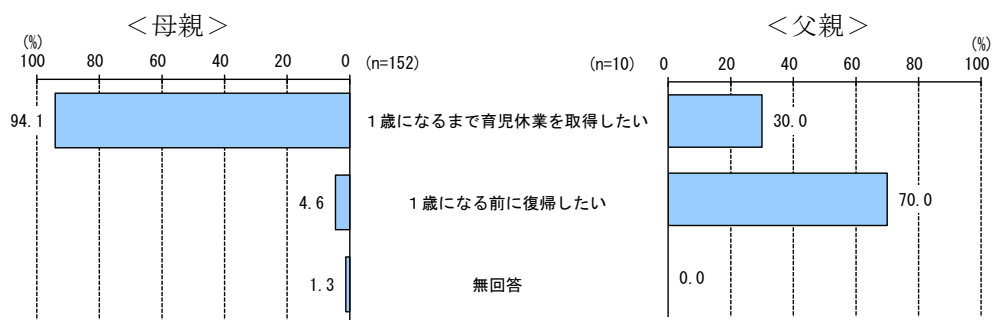
問28-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問28-6 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できるこどもを預かる施設・事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、こどもを預かる施設・事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 1歳になるまでの育児休業の取得意向について、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が94.1%、「1歳になる前に復帰したい」が4.6%となっています。
- 父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が30.0%、「1歳になる前に復帰したい」が70.0%となっています。

【1歳になるまでの育児休業の取得意向】

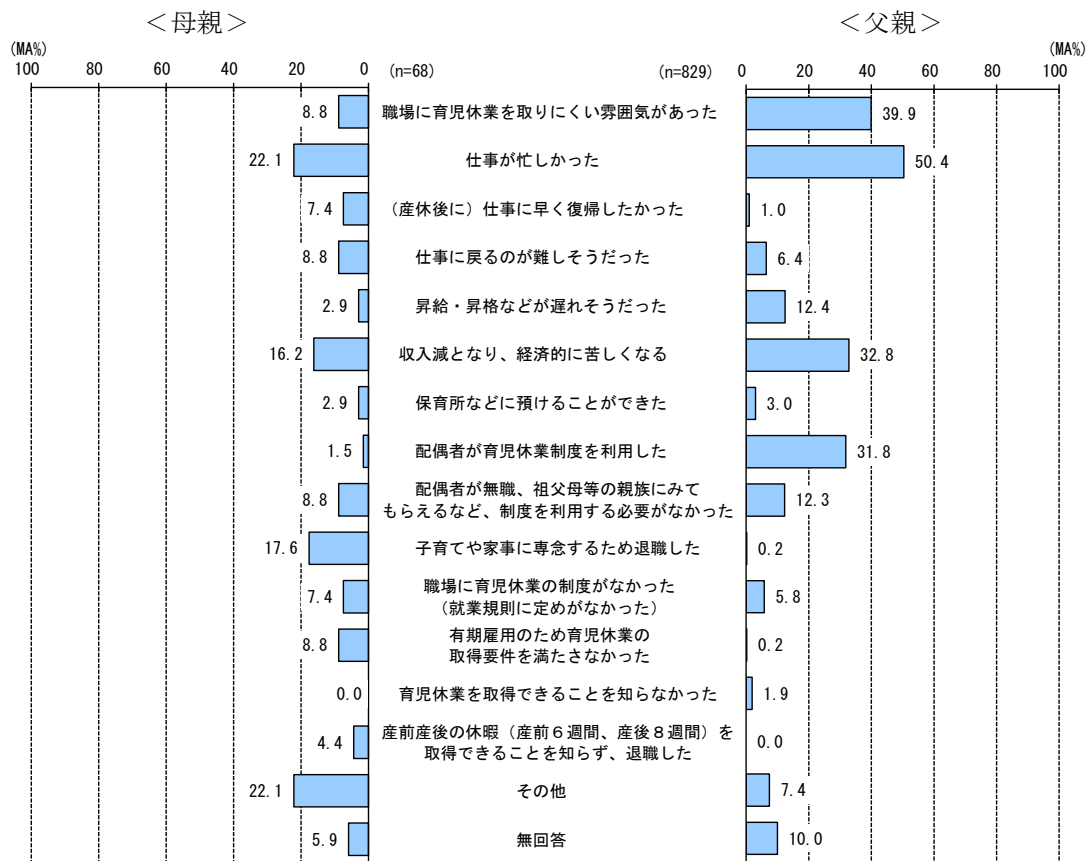


問28で「2. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

問28-7 育児休業を取得していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 【全体】
- 育児休業を取得していない理由について、母親では「仕事が忙しかった」が 22.1%で最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 17.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 16.2%となっています。
  - 父親では「仕事が忙しかった」が 50.4%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 39.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 32.8%となっています。

【育児休業を取得していない理由 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 無職
- 自営業のため
- フリーランスの仕事は育休なし
- 転職したばかりで取得できなかった
- パートだったので取れなかったと思っていた
- 母親が育児休業を取得していたため、取得する必要性がないと判断した
- 未婚親で、一人で働いて収入を得なければいけなかったもので、産前産後は休暇のみ取得してすぐに仕事に復帰せざるを得なかった。
- こどもは可愛いが、保育園に預けた方が育児疲れ等、リフレッシュ、切り替えができた。1日中、家の中で誰とも話さず育児していることが大変でうつになりそうだった。

## 11. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問29 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんをもちたいと思いますか（条件が合えばもちたいと思う場合も含む）。もちたいと思われる場合は、あと何人お子さんをもちたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 【全体】

- こどもをもちたい意向について、「今以上こどもをもちたいと思わない」が 50.5%で最も高く、次いで「1人」が 36.6%、「2人」が 7.1%となっています。

### 【こどもの年齢】

- 0歳児、1歳児では「1人」が最も高くなっています。  
○ こどもの年齢が高いほど、「今以上こどもをもちたいと思わない」が高くなる傾向がみられます。

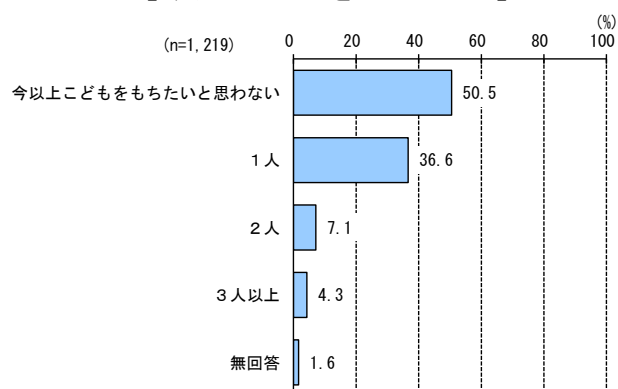
### 【居住地区】

- 南部地区では、「1人」が、他の地区に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「今以上こどもをもちたいと思わない」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【今以上こどもをもちたいか】



単位：％

		母数 (n)	問29 今以上こどもをもちたいか				
			た 今 以 上 こ ど も を も ち た い と 思 わ な い	1 人	2 人	3 人 以 上	無 回 答
全体		1,219	50.5	36.6	7.1	4.3	1.6
こどもの年齢	0歳児	182	▼ 37.9	40.1	13.2	6.6	2.2
	1歳児	189	▼ 38.6	△ 47.1	9.0	3.7	1.6
	2歳児	199	46.2	41.2	7.5	5.0	-
	3歳児	215	52.6	35.8	6.0	3.7	1.9
	4歳児	234	57.7	29.9	4.7	5.6	2.1
	5歳児	194	△ 67.5	26.8	3.1	1.5	1.0
居住地区	北部地区	121	51.2	30.6	10.7	4.1	3.3
	中部地区	499	53.3	34.7	5.4	5.6	1.0
	南部地区	368	46.5	42.9	5.4	3.8	1.4
	東部地区	179	48.6	36.3	11.7	2.8	0.6
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	43.3	41.1	8.5	5.3	1.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	59.7	30.5	6.0	3.0	0.9
	就労していない	279	△ 61.6	29.4	4.7	3.2	1.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	50.5	37.0	6.9	4.2	1.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	50.0	▼ 20.0	△ 20.0	10.0	-
	就労していない	2	△ 100.0	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	50.6	36.4	7.2	4.3	1.4
	配偶者がいない	28	50.0	39.3	-	7.1	3.6

単位：%

問29で「1. 今以上子どもをもちたいと思わない」と回答した方にうかがいます。

問29-1 今以上子どもをもちたいと思わない理由は何ですか。ご自由にご記入ください。

<自由記述>抜粋

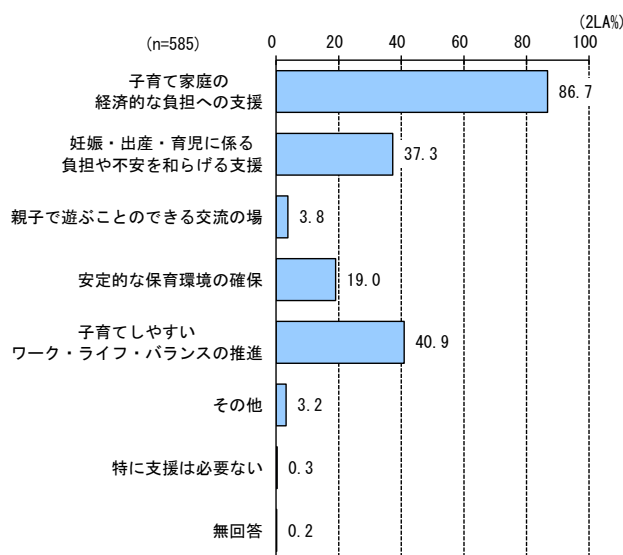
- ☐ 1人で十分。
- ☐ 2人でとても満足している／2人で精一杯
- ☐ 3人でとても満足している／3人で精一杯
- ☐ 金銭的負担が大きくなるため。
- ☐ 体力的に難しい。
- ☐ 共働きで育てられる自信がない。
- ☐ 高齢出産になるため。
- ☐ つわりに耐えられない。
- ☐ 住居が狭くなる。
- ☐ 頼れる親族が身近にいない。

問29で「2～4（「今以上子どもをもちたいと思わない」以外）」と回答した方にうかがいます。

問29-2 これからお子さんをもつために必要だと思われる支援・条件をお答えください。当  
てはまる番号2つまでに○をつけてください。

- 【全体】**
- 子どもをもつために必要だと思われる支援・条件について、「子育て家庭の経済的な負担への支援」が 86.7%で最も高く、次いで「子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進」が 40.9%、「妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援」が 37.3%となっています。
- 【子どもの年齢】**
- 1歳児では、「妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援」が、「子育て家庭の経済的な負担への支援」に次いで高くなっています。
  - 3歳児では、「子育て家庭の経済的な負担への支援」が、他の年齢に比べて低くなっています。
- 【居住地区】**
- 南部地区、東部地区では、「妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】**
- フルタイム（休業中含む）では、「子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進」が、「子育て家庭の経済的な負担への支援」に次いで高くなっています。

【子どもをもつために必要だと思われる支援・条件（2LA）】



その他 ＜自由記述＞抜粋

- 妊娠・出産の費用負担の支援
- 不妊治療をする際に上の子を預かってもらえる場所が欲しい
- 産後ケアホテルがあったら利用したい（すぐではなく、産後1年くらいの間で利用したい）
- 核家族で、多子の場合の育児サポートしてもらいやすいこと
- 定期的なベビーシッターの利用と未婚親への経済支援。宿泊ありの子供の保育をしてくれる施設を増やしてほしい
- 一時預かりや病時、病後時保育、ショートステイの充実
- 4月以外に希望する（きょうだいと同じ）園に入れるシステム
- 一時金ではなく税金を下げ、給食費など必ずかかる学費用をなくす
- 地域の理解（あるムード）

単位：％

			問29-2 こどもをもつために必要だと思われる支援・条件(2LA)								単位：%
			母数 (n)	子育て・家庭の経済的な負担への支援	妊娠・不安を和らげる支援	親子で遊ぶことのできる交流の場	安定的な保育環境の確保	子育てしやすいワーク・ライフの推進	その他	特に支援は必要ない	無回答
全体			585	86.7	37.3	3.8	19.0	40.9	3.2	0.3	0.2
こどもの年齢	0歳児	109	89.9	39.4	4.6	18.3	41.3	—	—	—	—
	1歳児	113	90.3	41.6	4.4	19.5	37.2	2.7	—	—	—
	2歳児	107	88.8	29.9	2.8	19.6	42.1	2.8	—	—	—
	3歳児	98	▼ 74.5	38.8	4.1	24.5	40.8	6.1	—	—	1.0
	4歳児	94	88.3	38.3	2.1	14.9	43.6	2.1	2.1	—	—
	5歳児	61	86.9	34.4	3.3	16.4	41.0	8.2	—	—	—
居住地区	北部地区	55	94.5	36.4	1.8	14.5	38.2	1.8	—	—	—
	中部地区	228	82.0	30.7	5.3	22.8	46.9	4.4	0.4	—	—
	南部地区	192	89.6	42.2	2.6	15.6	40.6	1.0	0.5	—	—
	東部地区	91	87.9	42.9	2.2	18.7	▼ 30.8	5.5	—	—	—
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	383	86.9	32.6	3.4	21.4	45.2	3.1	0.3	0.3	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	92	90.2	46.7	4.3	10.9	34.8	1.1	—	—	—
	就労していない	104	82.7	45.2	4.8	17.3	▼ 30.8	4.8	1.0	—	—
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	563	87.0	36.8	3.9	19.2	41.0	3.4	0.4	—	—
	パート・アルバイト等（休業中含む）	5	80.0	▼ 20.0	—	20.0	40.0	—	—	—	—
	就労していない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	配偶者がいる	569	87.0	36.9	3.9	19.2	40.9	3.2	0.4	—	—
	配偶者がいない	13	▼ 69.2	46.2	—	15.4	38.5	7.7	—	—	7.7

## 12. 流山市における子育ての環境や支援について

問30 子育てに関する情報は何（どこ）で得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

### 【全体】

- 子育てに関する情報の入手先について、「インターネット」が 63.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が 59.1%、「幼稚園・保育所・認定こども園」が 55.3%となっています。

### 【こどもの年齢】

- 3歳児では「幼稚園・保育所・認定こども園」、4歳児では「友人・知人」が最も高くなっています。
- 0歳児、1歳児では、「ながれやま子育てガイドブック」「ながれやま市子育てちゃんねる（LINE）」「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram など）」「地域子育て支援センター」が他の年齢に比べて高く、「友人・知人」が他の年齢に比べて低くなっています。
- 4歳児、5歳児では、「広報ながれやま」が、他の年齢に比べて高くなっています。

### 【居住地区】

- 北部地区では、「インターネット」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 北部地区、中部地区では、「市販の子育てに関する本や雑誌」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 南部地区では、「幼稚園・保育所・認定こども園」が、他の地区に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「友人・知人」が最も高くなっています。
- 就労していないでは、「広報ながれやま」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「市販の子育てに関する本や雑誌」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
- フルタイム（休業中含む）では、「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram など）」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

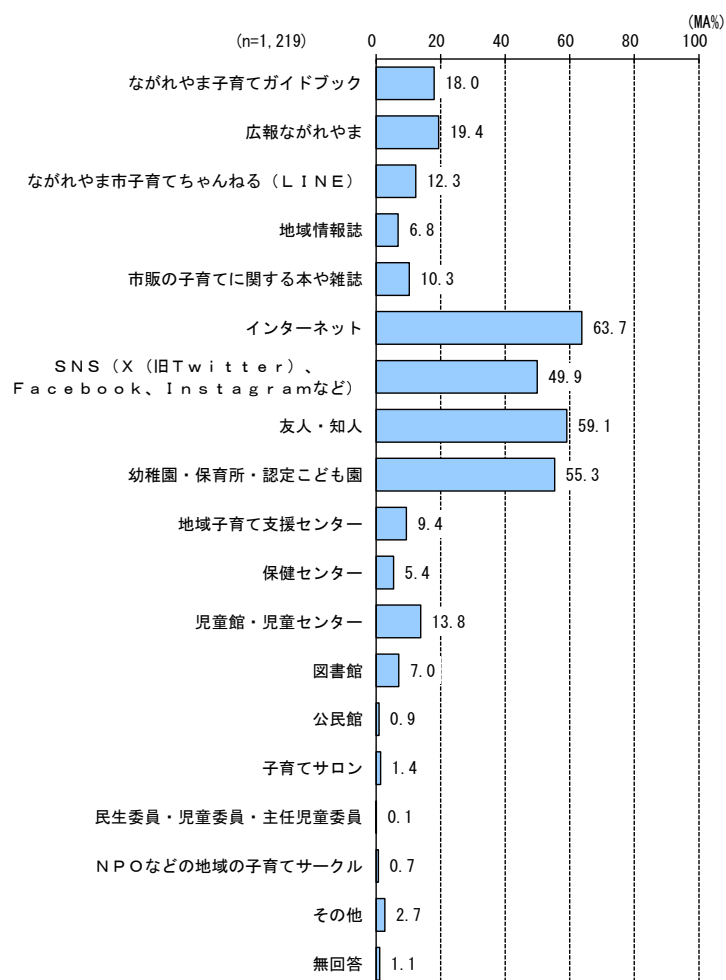
### 【就労状況（父親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「友人・知人」が最も高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「広報ながれやま」「ながれやま市子育てちゃんねる（LINE）」「インターネット」「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram など）」「友人・知人」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「市販の子育てに関する本や雑誌」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

# 【子育てに関する情報の入手先(MA)】



単位：％

単位：％

		母数 (n)	問30 子育てに関する情報の入手先(MA)									
			ながれやま子育てガイドブック	広報ながれやま	ながれやま市子育てちゃんねる（LINE）	地域情報誌	市販の子育てに関する本や雑誌	インターネット	SNS（X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、など）	友人・知人	幼稚園・保育所・認定こども園	地域子育て支援センター
全体		1,219	18.0	19.4	12.3	6.8	10.3	63.7	49.9	59.1	55.3	9.4
こどもの年齢	0歳児	182	25.3	18.7	21.4	6.6	14.8	62.1	58.2	52.2	▼ 36.3	18.1
	1歳児	189	23.8	18.5	15.9	6.3	12.7	66.1	58.7	51.9	47.1	11.1
	2歳児	199	18.1	16.6	10.1	7.5	10.1	67.3	48.7	60.3	59.8	8.5
	3歳児	215	11.6	17.2	12.1	4.2	9.3	60.9	45.6	61.9	63.3	4.7
	4歳児	234	16.7	21.8	7.7	8.1	6.8	60.7	44.9	65.0	59.0	7.3
	5歳児	194	13.9	22.7	8.2	7.7	8.2	64.9	44.8	60.8	63.4	7.7
居住地区	北部地区	121	17.4	21.5	12.4	9.1	13.2	69.4	48.8	61.2	57.0	9.9
	中部地区	499	19.2	20.4	13.6	7.0	12.4	65.3	49.1	58.5	53.3	9.4
	南部地区	368	18.8	19.6	11.1	6.3	9.5	63.3	51.1	60.6	61.1	9.5
	東部地区	179	14.0	16.2	12.8	5.0	6.1	60.9	53.6	59.8	49.7	8.4
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	18.9	18.8	13.0	7.3	9.9	65.0	52.3	55.9	54.9	8.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	17.6	17.6	9.9	6.0	12.9	60.5	46.4	63.1	59.2	9.0
	就労していない	279	16.5	22.2	12.5	6.1	8.2	63.1	47.0	63.8	53.4	11.5
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	18.1	19.4	12.6	6.8	10.3	63.8	50.3	59.1	55.3	9.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	20.0	20.0	-	-	10.0	▼ 50.0	▼ 30.0	△ 80.0	▼ 40.0	10.0
	就労していない	2	-	-	-	-	-	△ 100.0	50.0	50.0	50.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	18.0	19.4	12.6	6.9	9.9	64.0	50.4	59.5	55.4	9.6
	配偶者がいない	28	17.9	10.7	3.6	-	△ 21.4	▼ 53.6	▼ 32.1	▼ 46.4	50.0	-

単位：％

		母数 (n)	問30 子育てに関する情報の入手先(MA)									単位: %
			保健センター	児童館・児童センター	図書館	公民館	子育てサロン	民生委員・児童委員・主任児童委員	NPOなどの地域の子育てサークル	その他	無回答	
全体		1,219	5.4	13.8	7.0	0.9	1.4	0.1	0.7	2.7	1.1	
こどもの年齢	0歳児	182	4.9	19.2	7.7	1.1	2.7	-	2.2	4.4	0.5	
	1歳児	189	5.8	19.0	5.8	1.1	3.2	0.5	1.1	2.6	1.1	
	2歳児	199	6.5	12.6	6.0	1.0	1.0	-	0.5	1.0	1.0	
	3歳児	215	7.0	12.1	4.7	1.4	-	-	0.5	3.7	1.9	
	4歳児	234	4.3	11.5	8.1	-	0.9	-	0.4	1.3	1.3	
	5歳児	194	4.1	9.8	9.8	1.0	1.0	-	-	3.6	1.0	
居住地区	北部地区	121	6.6	7.4	7.4	1.7	1.7	-	0.8	2.5	-	
	中部地区	499	5.2	9.8	5.4	1.0	1.2	-	1.2	2.2	0.4	
	南部地区	368	6.3	19.8	9.0	0.8	1.4	-	0.3	3.0	1.6	
	東部地区	179	2.8	16.8	7.3	0.6	1.7	0.6	-	2.8	0.6	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	4.4	14.2	7.6	0.9	1.7	0.1	0.7	2.9	1.3	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	6.0	11.6	5.6	0.9	1.7	-	1.3	3.0	1.3	
	就労していない	279	7.2	14.7	6.8	1.1	0.4	-	-	2.2	0.7	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	5.4	14.1	6.8	0.9	1.4	0.1	0.8	2.7	1.1	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	10.0	10.0	△ 20.0	-	10.0	-	-	-	-	
	就労していない	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	5.3	14.2	6.9	0.9	1.4	0.1	0.7	2.8	1.0	
	配偶者がいない	28	10.7	-	10.7	-	-	-	3.6	-	3.6	

問30-1 現在情報を得ている場所や媒体以外で、子育てに関する情報を何（どこ）から得たいと思いますか。

<自由記述>抜粋

- ☐ ショッピングセンターや公園など遊びによく行く先、駅のモニター
- ☐ 回覧板
- ☐ 公園の掲示板
- ☐ 書籍

問31 休日等、親子で遊ぶ場所はどのようなところですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 休日等、親子で遊ぶ場所について、「公園」が 91.6%で最も高く、次いで「自宅」が 86.3%、「キッズコーナー（ショッピングセンター等）」が 55.1%となっています。

【こどもの年齢】

- 0歳児では、「自宅」が最も高くなっています。  
 ○ 0歳児、1歳児では、「児童館・児童センター」が、他の年齢に比べて高くなっています。  
 ○ 2歳児、5歳児では、「キッズコーナー（ショッピングセンター等）」が、他の年齢に比べて高くなっています。

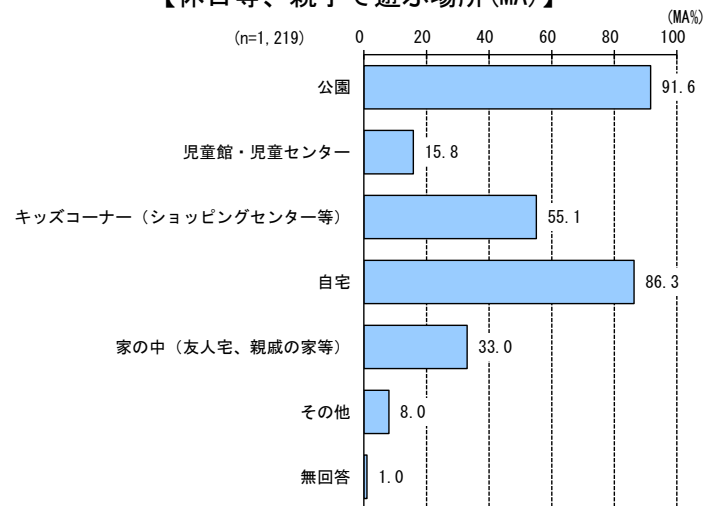
【居住地区】

- 北部地区では、「自宅」が最も高くなっています。  
 ○ 北部地区では、「キッズコーナー（ショッピングセンター等）」「家の中（友人宅、親戚の家等）」が、他の地区に比べて高くなっています。  
 ○ 南部地区では、「児童館・児童センター」が、他の地区に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「家の中（友人宅、親戚の家等）」が、配偶者がいるに比べて低くなっています。

【休日等、親子で遊ぶ場所(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

○図書館 ○自宅（庭、路上） ○水族館、博物館、動物園 ○レジャー施設、キャンプ場

単位：％

		母数 (n)	問31 休日等、親子で遊ぶ場所(MA)						
			公園	児童館・児童センター	キッズコーナー(ショッピングセンター等)	自宅	等)家の中(友人宅、親戚の家)	その他	無回答
全体		1,219	91.6	15.8	55.1	86.3	33.0	8.0	1.0
こどもの年齢	0歳児	182	▼ 74.2	20.9	47.3	90.1	30.2	5.5	-
	1歳児	189	94.2	20.1	51.9	85.2	31.2	7.4	2.6
	2歳児	199	95.0	17.1	61.3	85.4	35.2	9.5	0.5
	3歳児	215	95.8	17.2	53.0	83.3	33.0	8.4	0.5
	4歳児	234	94.9	10.3	56.4	83.3	30.8	8.1	1.3
	5歳児	194	93.3	10.8	59.8	91.2	37.1	8.8	1.0
居住地区	北部地区	121	85.1	12.4	60.3	88.4	40.5	13.2	0.8
	中部地区	499	93.4	10.2	56.7	87.6	29.7	6.6	0.6
	南部地区	368	91.6	△ 26.4	52.4	85.3	34.5	7.3	0.8
	東部地区	179	92.7	12.3	54.2	85.5	34.6	8.4	1.1
就労状況(母親)	フルタイム(休業中含む)	698	91.1	17.3	55.4	86.1	33.2	7.7	1.1
	パート・アルバイト等(休業中含む)	233	93.1	13.7	54.5	88.0	33.0	7.3	0.4
	就労していない	279	91.4	13.3	55.2	84.9	31.9	9.3	1.1
就労状況(父親)	フルタイム(休業中含む)	1,171	91.7	16.1	55.0	86.7	33.0	7.8	0.9
	パート・アルバイト等(休業中含む)	10	▼ 70.0	10.0	50.0	80.0	△ 50.0	10.0	-
	就労していない	2	100.0	-	△ 100.0	△ 100.0	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	91.7	15.9	55.0	86.3	33.2	7.9	0.8
	配偶者がいない	28	92.9	10.7	60.7	89.3	▼ 21.4	10.7	3.6

問31-1 休日など、親子で遊ぶ場所について、ご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

<自由記述>抜粋

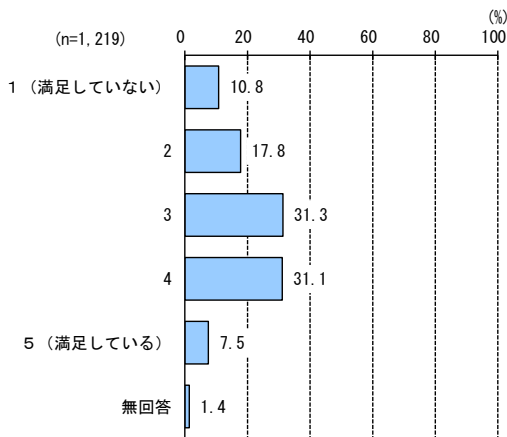
- 公園の遊具を増やしてほしい。
- 無料もしくは低価格で室内で遊べる施設が欲しい。
- 天候問わず体を動かせる、屋内型の大型遊具を設置した施設があるとよい。
- 水遊びをしたい（ジャブジャブ池のような小さい子が遊べる場所）。公園に木陰が欲しい。
- 交通ルールを学べる、安全に自転車に乗る練習ができるような公園があると嬉しい。
- 運動公園しか大きな公園がなく、人が集まり混み過ぎている。
- 親子で参加するダンス・体操・リトミック・工作などの教室があったら嬉しい。

問32 流山市における子育ての環境や支援への満足度について、それぞれの項目について当てはまる番号1つに○をつけてください。また、(2)～(4)についてご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

(1) 流山市の子育ての環境や支援への満足度

<b>【全体】</b>	
○	流山市の子育ての環境や支援への満足度について、「3」が31.3%で最も高く、次いで「4」が31.1%、「2」が17.8%となっています。
<b>【こどもの年齢】</b>	
○	0歳児、1歳児では、「4」が最も高くなっています。
○	2歳児では、「5（満足している）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
○	4歳までは、こどもの年齢が高いほど「2」が高くなる傾向がみられます。
<b>【居住地区】</b>	
○	中部地区、南部地区では、「4」が最も高くなっています。
○	北部地区では、「1（満足していない）」が、他の地区に比べて高くなっています。
<b>【就労状況（母親）】</b>	
○	フルタイム（休業中含む）、就労していないでは、「4」が最も高くなっています。
<b>【配偶者の有無】</b>	
○	配偶者がいないでは、「2」「3」「4」が最も高くなっています。

【流山市の子育ての環境や支援への満足度】



		問32(1) 流山市の子育ての環境や支援への満足度						
		母数 (n)	1 (満足 してい ない)	2	3	4	5 (満足 してい る)	無 回 答
全体		1,219	10.8	17.8	31.3	31.1	7.5	1.4
こどもの年齢	0歳児	182	8.8	14.8	25.8	△ 41.8	8.2	0.5
	1歳児	189	5.8	16.4	31.2	38.1	5.3	3.2
	2歳児	199	14.6	17.1	32.2	24.6	11.1	0.5
	3歳児	215	12.1	19.5	30.2	28.8	8.4	0.9
	4歳児	234	10.7	21.8	31.6	27.4	7.3	1.3
	5歳児	194	12.4	16.5	36.6	27.8	4.6	2.1
居住地区	北部地区	121	19.8	20.7	32.2	22.3	3.3	1.7
	中部地区	499	10.0	17.2	31.3	32.5	7.8	1.2
	南部地区	368	7.9	14.9	29.3	37.8	9.0	1.1
	東部地区	179	12.8	22.3	34.6	21.8	6.7	1.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	10.7	17.5	29.7	31.4	9.2	1.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	11.6	13.7	38.2	30.5	5.2	0.9
	就労していない	279	10.4	21.9	29.7	31.2	5.4	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	10.8	17.9	31.5	31.0	7.4	1.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	10.0	20.0	40.0	▼ 20.0	10.0	—
	就労していない	2	△ 50.0	—	—	—	△ 50.0	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	11.0	17.6	31.5	31.1	7.5	1.3
	配偶者がいない	28	3.6	△ 28.6	28.6	28.6	7.1	3.6

(2) 流山市の医療機関等の設備・環境

【全体】

- 流山市の医療機関等の設備・環境について、「4」が 25.2%で最も高く、次いで「2」「3」が 22.6%、「1（満足していない）」が 21.8%となっています。

【こどもの年齢】

- 2歳児では「1（満足していない）」、4歳児、5歳児では「2」、3歳児では「3」が最も高くなっています。
- 2歳児、3歳児、4歳児、5歳児では、「1（満足していない）」が 20%を超え、他の年齢に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区、中部地区では「1（満足していない）」、東部地区では「3」が最も高くなっています。
- 北部地区、中部地区では「1（満足していない）」が、他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（母親）】

- 就労していないでは「1（満足していない）」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「3」が最も高くなっています。

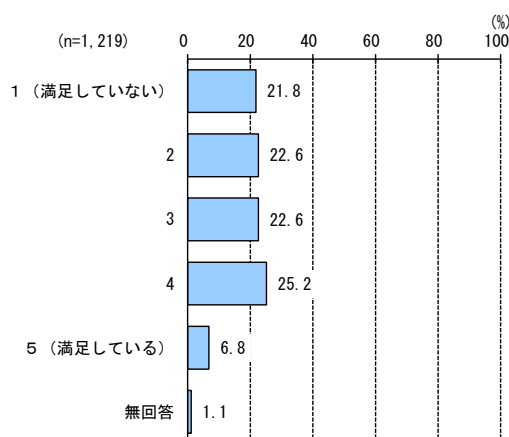
【就労状況（父親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「2」「3」が最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「1（満足していない）」「2」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。

【流山市の医療機関等の設備・環境】



単位：％

		母数 (n)	問32(2) 流山市の医療機関等の設備・環境					無 回 答
			1 (満 足 し て い な い)	2	3	4	5 (満 足 し て い る)	
全体		1,219	21.8	22.6	22.6	25.2	6.8	1.1
こどもの年齢	0歳児	182	16.5	20.9	17.6	△ 37.4	7.7	-
	1歳児	189	14.8	20.6	23.3	32.8	5.8	2.6
	2歳児	199	26.6	19.6	22.6	23.1	7.5	0.5
	3歳児	215	25.1	20.0	25.6	21.4	7.0	0.9
	4歳児	234	24.4	26.1	23.9	17.5	7.3	0.9
	5歳児	194	21.6	27.3	21.1	22.7	5.7	1.5
居住地区	北部地区	121	29.8	20.7	20.7	24.0	4.1	0.8
	中部地区	499	24.8	22.8	20.6	24.4	6.2	1.0
	南部地区	368	16.0	21.5	23.1	29.3	9.2	0.8
	東部地区	179	19.6	25.1	26.3	21.8	6.1	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	21.8	23.1	20.8	26.4	6.9	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	16.7	21.9	27.5	24.9	8.6	0.4
	就労していない	279	25.8	22.2	22.6	22.9	5.0	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	22.0	22.9	22.0	25.4	6.7	0.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	20.0	30.0	30.0	▼ 10.0	10.0	-
	就労していない	2	-	△ 50.0	△ 50.0	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	22.1	22.7	22.3	25.0	6.9	0.9
	配偶者がいない	28	14.3	▼ 10.7	32.1	△ 35.7	3.6	3.6

#### 【ご意見・ご要望】

- 予約がなかなか取れない。
- 産婦人科や小児科、小児耳鼻科等が少ない。
- 夜間、休日対応できるところが少なすぎる。人口と医療機関の数が合っていない。
- 今までこどもの医療費負担が0円だったので、200円は高く感じる。
- 医療機関はおおたかの森、柏の葉エリアは充実しているが、その他の地域に少ない。向小金地区は柏市、松戸市の市境になり、流山市の医療機関が利用しにくい。

(3) 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境

【全体】

- 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境について、「3」が29.4%で最も高く、次いで「2」が24.3%、「4」が23.1%となっています。

【こどもの年齢】

- 1歳児では「4」、3歳児、4歳児では「2」が最も高くなっています。
- 0歳児、1歳児では、「4」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 3歳児、4歳児、5歳児では、「2」が、他の年齢に比べて高くなっています。

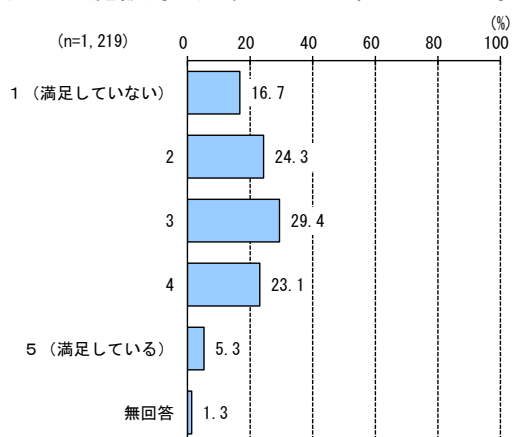
【居住地区】

- 北部地区では「2」が最も高く、他の地区に比べて高くなっています。
- 南部地区では「4」が最も高く、他の地区に比べて高くなっています。

【就労状況（父親）】

- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「1（満足していない）」「2」が最も高くなっています。

【流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問32(3) 流山市のこどもの遊べる施設等 (公園・児童館・プール等)の設備・環境					
			1 (満足 して いない)	2	3	4	5 (満足 して いる)	無 回 答
全体		1,219	16.7	24.3	29.4	23.1	5.3	1.3
こどもの年齢	0歳児	182	9.9	19.8	32.4	29.7	7.1	1.1
	1歳児	189	12.7	19.6	28.6	31.2	5.3	2.6
	2歳児	199	17.6	19.6	33.7	22.6	5.5	1.0
	3歳児	215	16.3	27.9	25.1	24.7	5.1	0.9
	4歳児	234	21.4	29.1	26.9	17.5	4.3	0.9
	5歳児	194	20.6	28.4	30.4	14.4	4.6	1.5
居住地区	北部地区	121	18.2	34.7	30.6	13.2	2.5	0.8
	中部地区	499	18.6	24.2	29.9	20.6	5.4	1.2
	南部地区	368	13.3	20.9	26.6	31.0	6.8	1.4
	東部地区	179	16.8	23.5	33.0	21.8	3.9	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	17.8	23.4	27.7	23.9	5.9	1.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	15.0	26.6	31.8	21.0	4.7	0.9
	就労していない	279	15.1	24.7	31.2	23.3	4.3	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	16.6	24.6	29.1	23.4	5.2	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	△ 30.0	30.0	-	▼ 10.0	△ 20.0	10.0
	就労していない	2	△ 50.0	△ 50.0	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	16.8	24.5	29.0	23.3	5.3	1.2
	配偶者がいない	28	10.7	▼ 14.3	△ 50.0	17.9	3.6	3.6

## 【ご意見・ご要望】

<自由記述>抜粋

- 屋内プールを整備してほしい。通年の市営のスイミング教室もやってほしい。
- 遊具が充実している公園、施設を増やしてほしい。
- ボールを使って遊べる場所が少ない。
- 公園に日陰がない。トイレのない公園が多い。公園の駐車場等がすぐ満車になる。
- 室内アスレチックのような、天候に左右されずに身体を目一杯動かせる施設が欲しい。
- おおたかの森や南流山周辺が充実しているので、他の地域も増やしてほしい。

#### (4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境

##### 【全体】

- 流山市の教育・保育施設の設備・環境について、「3」が 32.0%で最も高く、次いで「4」が 31.7%、「2」が 13.3%となっています。

##### 【こどもの年齢】

- 1歳児、2歳児、3歳児では、「4」が最も高くなっています。

##### 【居住地区】

- 中部地区、南部地区では、「4」が最も高くなっています。
- 中部地区、南部地区では、「5（満足している）」が、他の地区に比べて高くなっています。

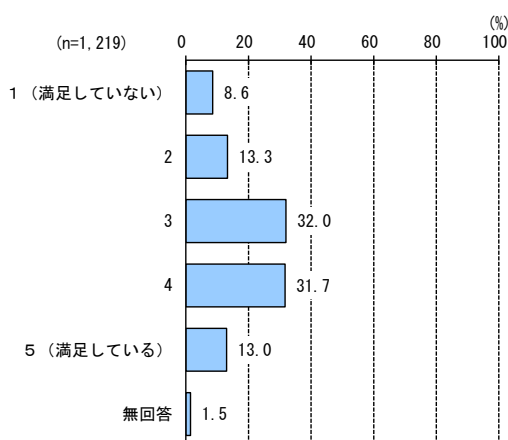
##### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では、「4」が最も高くなっています。

##### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「4」が最も高くなっています。

#### 【流山市の教育・保育施設の設備・環境】



単位：%

		母数 (n)	問32(4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境					
			1 (満足 してい ない)	2	3	4	5 (満足 してい る)	無 回 答
全体		1,219	8.6	13.3	32.0	31.7	13.0	1.5
こどもの年齢	0歳児	182	8.8	13.2	33.5	28.0	15.4	1.1
	1歳児	189	6.3	11.6	31.2	32.8	14.8	3.2
	2歳児	199	9.0	9.5	32.2	35.2	13.6	0.5
	3歳児	215	8.4	14.9	25.6	34.9	14.4	1.9
	4歳児	234	10.3	13.7	32.5	31.2	11.5	0.9
	5歳児	194	8.8	17.0	37.6	26.3	8.8	1.5
居住地区	北部地区	121	10.7	14.0	36.4	32.2	5.8	0.8
	中部地区	499	8.2	12.0	30.9	31.3	16.0	1.6
	南部地区	368	7.6	12.5	29.6	35.1	14.4	0.8
	東部地区	179	10.6	18.4	34.6	26.3	7.8	2.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	7.9	12.8	27.8	33.8	16.0	1.7
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	9.9	11.2	31.8	36.5	10.3	0.4
	就労していない	279	9.7	16.5	△ 42.7	21.9	7.5	1.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	8.7	13.7	32.3	31.1	12.9	1.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	△ 20.0	-	30.0	▼ 20.0	△ 30.0	-
	就労していない	2	-	△ 50.0	-	△ 50.0	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	8.8	13.5	32.4	30.9	13.1	1.3
	配偶者がいない	28	3.6	7.1	▼ 14.3	△ 60.7	10.7	3.6

【ご意見・ご要望】

<自由記述>抜粋

○保育料が高い。

○保育園は特色豊かだいいと思うが、おおたかの森にしか増えてないのではないか。北部地域は他に比べて通える保育施設数が少なすぎる。

○幼稚園の数が少ない。

○市内公立小学校の設備の格差がありすぎる。

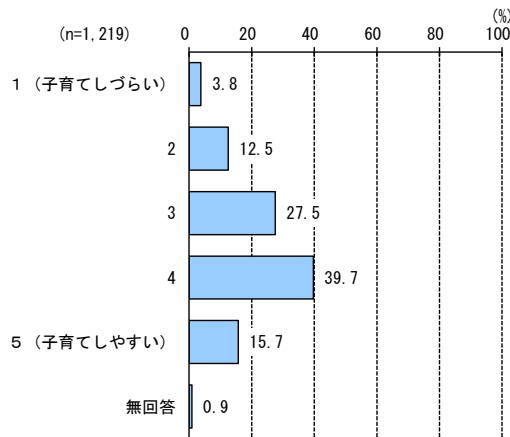
○学童(小学生の放課後)の充実を強く希望。学童の情報がネットなどで見られない。

○教育内容には満足している。学校がパンクしているので、小学校だけでなく中学校も増やしていく必要があると思われる。教員数も足りていないと感じる。

問33 流山市は子育てしやすい街だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】
- 流山市の子育てしやすさについて、「4」が 39.7%で最も高く、次いで「3」が 27.5%、「5（子育てしやすい）」が 15.7%となっています。
- 【こどもの年齢】
- 0歳児、1歳児では、「4」「5（子育てしやすい）」が、他の年齢に比べて高くなっています。
- 【居住地区】
- 北部地区では「3」「4」、東部地区では「3」が最も高くなっています。
- 中部地区、南部地区では、「5（子育てしやすい）」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 北部地区、東部地区では、「2」が、他の地区に比べて高くなっています。
- 【就労状況（母親）】
- フルタイム（休業中含む）、パート・アルバイト等（休業中含む）では、「5（子育てしやすい）」が、就労していないに比べて高くなっています。
- 【就労状況（父親）】
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「3」が最も高くなっています。

【流山市の子育てしやすさ】



			問33 流山市の子育てしやすさ							単位: %
			母数 (n)	1 (子育てしづらい)	2	3	4	5 (子育てしやすい)	無回答	
全体			1,219	3.8	12.5	27.5	39.7	15.7	0.9	
こどもの年齢	0歳児	182	3.3	9.9	20.9	45.6	20.3	-	-	
	1歳児	189	1.6	7.9	27.0	40.7	20.6	2.1	-	
	2歳児	199	6.5	10.6	27.1	38.7	16.6	0.5	-	
	3歳児	215	5.1	12.6	30.2	37.7	13.5	0.9	-	
	4歳児	234	2.6	15.8	29.5	39.3	12.0	0.9	-	
	5歳児	194	3.6	16.5	29.4	37.6	11.9	1.0	-	
居住地区	北部地区	121	5.0	18.2	35.5	35.5	▼ 5.0	0.8	-	
	中部地区	499	2.4	11.6	25.7	41.3	18.2	0.8	-	
	南部地区	368	3.3	9.8	23.6	43.5	19.3	0.5	-	
	東部地区	179	6.1	16.2	34.6	33.0	8.9	1.1	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	698	4.0	11.2	25.9	39.5	18.3	1.0	-	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	233	3.4	11.6	29.6	40.8	14.2	0.4	-	
	就労していない	279	3.6	16.1	28.7	40.5	10.0	1.1	-	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,171	3.8	12.4	27.6	40.1	15.4	0.8	-	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	10	-	10.0	△ 40.0	30.0	20.0	-	-	
	就労していない	2	-	△ 50.0	-	-	△ 50.0	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,187	3.8	12.6	27.5	39.8	15.6	0.8	-	
	配偶者がいない	28	3.6	10.7	28.6	39.3	14.3	3.6	-	

問33で1、2（子育てしづらい）に○をつけた方にうかがいます。

問33-1 子育てしづらいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

**【全体】**

- 子育てしづらいと思う理由について、「医療機関が十分でない」が 60.6%で最も高く、次いで「公園などこどもの遊び場が少ない」が 43.9%、「小中学校の教育が心配」が 40.4%となっています。

**【こどもの年齢】**

- 1歳児では、「保育所などの施設数が十分でない」が最も高く、次いで「学童クラブの施設数が十分でない」「公園などこどもの遊び場が少ない」が次いで高くなっています。

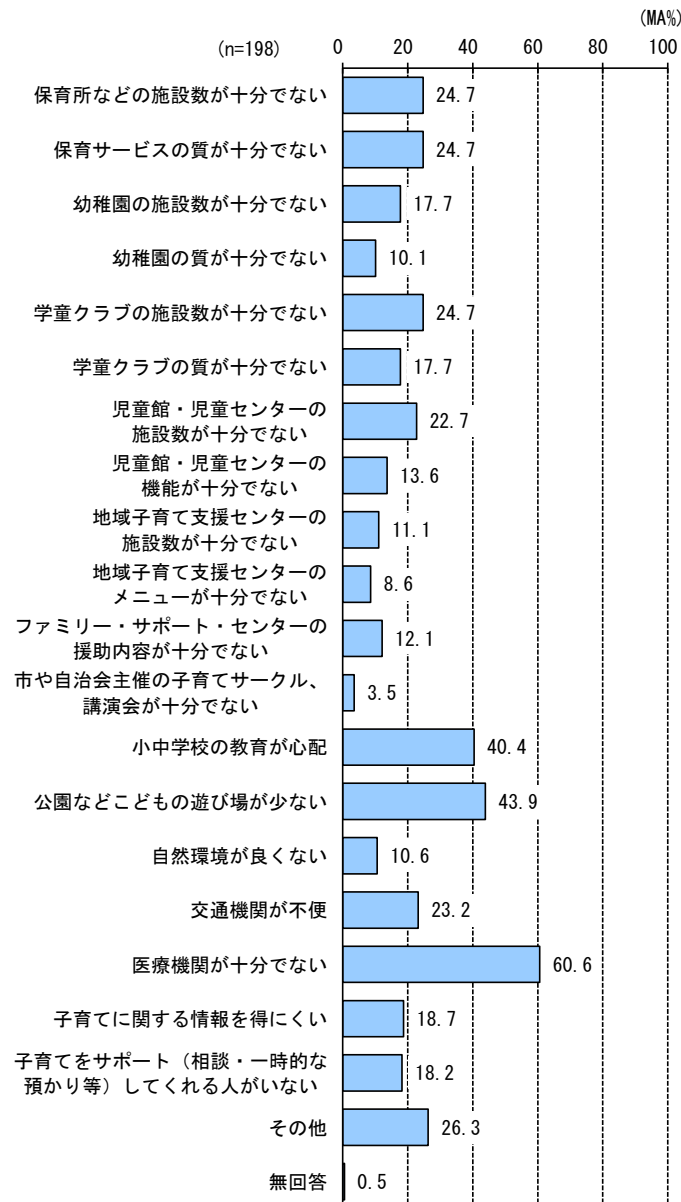
**【居住地区】**

- 東部地区では、「医療機関が十分でない」に次いで、「保育サービスの質が十分でない」「保育所などの施設数が十分でない」が高くなっています。
- 東部地区では、「児童館・児童センターの施設数が十分でない」「地域子育て支援センターの施設数が十分でない」「子育てに関する情報を得にくい」が、他の地区に比べて高くなっています。

**【就労状況（母親）】**

- フルタイム（休業中含む）では、「医療機関が十分でない」に次いで、「公園などこどもの遊び場が少ない」「小中学校の教育が心配」が同じ割合で高くなっています。
- 就労していないでは、「公園などこどもの遊び場が少ない」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

# 【子育てしづらいと思う理由（MA）】



## その他 ＜自由記述＞抜粋

- 住んでいる地域による差を感じる
- おおたかの森、南流山以外のエリアは高齢者や父親のみ働く世帯が多く、都内のようなサービスが提供されているとは思えない。送迎バスもT X沿線のみで不便
- 他市に比べて手厚い補助が少ない
- 人が多すぎて施設の定員がすぐ一杯になる。発達に問題がある子を預かってくれるところはあまりない。あっても曜日指定されたりしたことがあった。
- 言語などの発達支援が平日しかやっておらず、フルタイムだと利用できない。
- 小中学校の数が少ない
- 飲食店が子連れ向きでない
- 公園の質の格差が大きい
- 歩道が狭く、こどもと安心して歩けない

単位：％

単位：%

		母数 (n)	問33-1 子育てしづらいと思う理由(MA)										
			保育所などの施設数が十分でない	保育サービスの質が十分でない	幼稚園の施設数が十分でない	幼稚園の質が十分でない	学童クラブの施設数が十分でない	学童クラブの質が十分でない	児童館・児童センターの施設数が十分でない	児童館・児童センターの機能が十分でない	地域子育て支援センターの施設数が十分でない	地域子育て支援センターのメニューが十分でない	ファミリー・サポート・センターの援助内容が十分でない
全体		198	24.7	24.7	17.7	10.1	24.7	17.7	22.7	13.6	11.1	8.6	12.1
こどもの年齢	0歳児	24	△ 37.5	25.0	20.8	8.3	16.7	16.7	20.8	16.7	8.3	△ 20.8	20.8
	1歳児	18	△ 50.0	△ 38.9	△ 27.8	△ 22.2	△ 44.4	△ 33.3	△ 38.9	16.7	△ 27.8	5.6	16.7
	2歳児	34	20.6	32.4	20.6	17.6	▼ 11.8	8.8	14.7	11.8	8.8	2.9	5.9
	3歳児	38	21.1	28.9	13.2	13.2	▼ 13.2	15.8	13.2	7.9	10.5	13.2	13.2
	4歳児	43	20.9	16.3	16.3	2.3	30.2	18.6	25.6	14.0	9.3	7.0	11.6
	5歳児	39	15.4	15.4	15.4	5.1	△ 38.5	20.5	30.8	17.9	10.3	5.1	10.3
居住地区	北部地区	28	28.6	17.9	10.7	14.3	▼ 14.3	10.7	▼ 10.7	7.1	7.1	14.3	14.3
	中部地区	70	27.1	▼ 14.3	25.7	11.4	31.4	22.9	22.9	12.9	11.4	7.1	8.6
	南部地区	48	▼ 12.5	29.2	12.5	6.3	22.9	25.0	22.9	18.8	4.2	10.4	16.7
	東部地区	40	△ 37.5	△ 40.0	17.5	10.0	25.0	10.0	△ 35.0	15.0	△ 25.0	7.5	12.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	106	25.5	27.4	8.5	6.6	26.4	19.8	20.8	13.2	8.5	8.5	13.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	35	20.0	28.6	14.3	5.7	25.7	20.0	22.9	14.3	8.6	5.7	11.4
	就労していない	55	25.5	16.4	△ 38.2	20.0	21.8	12.7	25.5	14.5	18.2	10.9	10.9
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	190	25.3	25.3	18.4	10.5	25.3	17.9	23.7	14.2	11.6	8.4	12.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労していない	1	-	-	-	-	△ 100.0	△ 100.0	-	-	-	△ 100.0	△ 100.0
配偶者の有無	配偶者がいる	194	24.7	24.7	18.0	9.8	25.3	18.0	23.2	13.9	11.3	8.8	12.4
	配偶者がいない	4	25.0	25.0	-	△ 25.0	-	-	-	-	-	-	-

単位：％

		母数 (n)	問33-1 子育てしづらいと思う理由(MA)										単位：%
			市や自治会主催の子育てサークル、講演 会が十分でない	小中学校の教育が心配	公園などこどもの遊び場が少ない	自然環境が良くない	交通機関が不便	医療機関が十分でない	子育てに関する情報を得にくい	子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいない	その他	無回答	
全体		198	3.5	40.4	43.9	10.6	23.2	60.6	18.7	18.2	26.3	0.5	
こどもの年齢	0歳児	24	-	41.7	37.5	△ 20.8	29.2	58.3	16.7	16.7	25.0	-	
	1歳児	18	5.6	33.3	44.4	5.6	22.2	▼ 38.9	△ 33.3	11.1	27.8	-	
	2歳児	34	-	▼ 23.5	44.1	5.9	29.4	△ 73.5	17.6	△ 29.4	20.6	-	
	3歳児	38	2.6	50.0	50.0	13.2	21.1	△ 63.2	26.3	13.2	▼ 15.8	2.6	
	4歳児	43	2.3	△ 51.2	53.5	4.7	18.6	62.8	▼ 7.0	14.0	32.6	-	
	5歳児	39	10.3	33.3	▼ 33.3	15.4	23.1	53.8	20.5	23.1	35.9	-	
居住地区	北部地区	28	3.6	▼ 21.4	△ 57.1	△ 25.0	32.1	64.3	14.3	17.9	21.4	-	
	中部地区	70	5.7	44.3	41.4	7.1	14.3	64.3	▼ 8.6	24.3	25.7	-	
	南部地区	48	2.1	50.0	41.7	10.4	△ 33.3	62.5	20.8	14.6	33.3	-	
	東部地区	40	2.5	▼ 30.0	▼ 32.5	7.5	25.0	▼ 45.0	△ 32.5	▼ 7.5	25.0	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	106	0.9	41.5	41.5	11.3	20.8	61.3	17.9	16.0	28.3	0.9	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	35	5.7	34.3	42.9	11.4	22.9	60.0	11.4	14.3	△ 40.0	-	
	就労していない	55	7.3	40.0	50.9	9.1	29.1	60.0	23.6	25.5	▼ 14.5	-	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	190	3.2	40.0	44.2	10.0	23.7	61.6	18.9	18.9	25.8	0.5	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	-	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	△ 100.0	-	
	就労していない	1	-	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	194	3.6	40.7	44.3	10.3	23.7	60.8	19.1	18.6	25.8	0.5	
	配偶者がいない	4	-	▼ 25.0	▼ 25.0	△ 25.0	-	▼ 50.0	-	-	△ 50.0	-	

問33で4、5（子育てしやすい）に○をつけた方にうかがいます。

問33-2 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 子育てしやすいと思う理由について、「保育所などの施設数が充実している」が69.6%で最も高く、次いで「公園などこどもの遊び場が多い」が63.4%、「自然環境が良い」が53.8%となっています。

【こどもの年齢】

- 2歳児では、「交通機関が便利」が、他の年齢に比べて高くなっています。  
○ 3歳児では、「公園などこどもの遊び場が多い」が最も高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区では、「自然環境が良い」が最も高く、「保育所などの施設数が充実している」「交通機関が便利」が他の地区に比べて低くなっています。

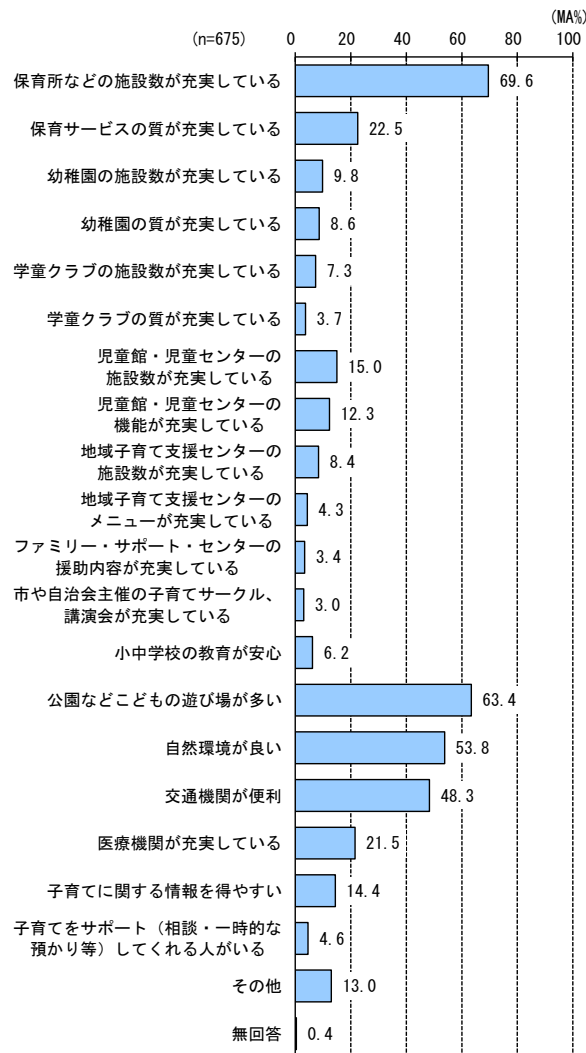
【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「公園などこどもの遊び場が多い」が最も高く、「幼稚園の質が充実している」が他の就労状況に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「保育所などの施設数が充実している」「公園などこどもの遊び場が多い」が最も高くなっています。

【子育てしやすいと思う理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 街全体の子育てへの理解がある。みんなこどもに優しいし、こどもがたくさんいることが過ごしやすい。市の保育課の方の対応もよかった。
- 平地が多く散歩しやすい。ショッピングモールなどがたくさんある。
- 子育て世帯が多いので、お店や街中でも過ごしやすくしてくださっているところが多い。また、駅を利用しても、他市よりトイレがきれいで子どもも使いやすい。
- 出先に授乳室やおむつ替え台があることが多く、きれいな場所が多い。安心して外出できる。
- 治安がよい。
- 道路が広くて歩きやすい。子連れで自転車にも乗りやすい。

単位：％

		母数 (n)	問33-2 子育てしやすいと思う理由 (MA)										
			保育所などの施設数が充実している	保育サービスの質が充実している	幼稚園の施設数が充実している	幼稚園の質が充実している	学童クラブの施設数が充実している	学童クラブの質が充実している	児童館・児童センターの施設数が充実している	児童館・児童センターの機能が充実している	地域子育て支援センターの施設数が充実している	地域子育て支援センターのメニューが充実している	ファミリー・サポート・センターの援助内容が充実している
全体		675	69.6	22.5	9.8	8.6	7.3	3.7	15.0	12.3	8.4	4.3	3.4
こどもの年齢	0歳児	120	74.2	17.5	9.2	3.3	5.8	2.5	20.0	15.8	16.7	6.7	3.3
	1歳児	116	74.1	23.3	11.2	4.3	6.9	2.6	20.7	19.0	8.6	4.3	4.3
	2歳児	110	70.9	27.3	10.0	10.9	8.2	4.5	18.2	11.8	9.1	7.3	6.4
	3歳児	110	61.8	24.5	8.2	10.9	4.5	2.7	14.5	11.8	5.5	2.7	1.8
	4歳児	120	69.2	20.8	10.8	11.7	10.8	5.0	6.7	9.2	5.0	2.5	1.7
	5歳児	96	66.7	22.9	9.4	11.5	7.3	5.2	9.4	4.2	5.2	2.1	3.1
居住地区	北部地区	49	▼ 38.8	18.4	10.2	14.3	4.1	4.1	8.2	10.2	4.1	4.1	10.2
	中部地区	297	70.0	21.5	8.8	7.4	7.7	4.7	11.8	6.7	8.8	4.0	3.7
	南部地区	231	76.6	24.7	10.8	8.2	8.7	3.0	17.7	19.9	8.7	4.3	1.7
	東部地区	75	68.0	22.7	12.0	9.3	4.0	2.7	18.7	6.7	9.3	5.3	4.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	404	△ 82.7	25.5	5.9	3.5	9.4	4.7	15.8	13.4	8.2	3.7	3.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	128	61.7	20.3	12.5	10.2	7.8	3.1	14.8	10.2	9.4	6.3	4.7
	就労していない	141	▼ 39.0	16.3	18.4	△ 22.0	0.7	1.4	12.8	10.6	8.5	4.3	2.1
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	649	69.6	22.2	9.9	8.3	7.1	3.7	15.1	12.5	8.6	4.3	3.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	5	60.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 20.0	20.0	20.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 20.0
	就労していない	1	△ 100.0	-	-	-	△ 100.0	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	658	69.3	22.5	10.0	8.8	7.3	3.8	15.2	12.3	8.7	4.4	3.3
	配偶者がいない	15	△ 80.0	26.7	-	-	6.7	-	6.7	6.7	-	-	6.7

単位：％

		母数 (n)	問33-2 子育てしやすいと思う理由 (MA)									
			市や自治会主催の子育てサークル、講演 会が充実している	小中学校の教育が安心	公園などこどもの遊び場が多い	自然環境が良い	交通機関が便利	医療機関が充実している	子育てに関する情報を得やすい	子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいる	その他	無回答
全体		675	3.0	6.2	63.4	53.8	48.3	21.5	14.4	4.6	13.0	0.4
こどもの年齢	0歳児	120	5.8	6.7	67.5	50.0	43.3	25.0	18.3	5.0	12.5	0.8
	1歳児	116	4.3	4.3	64.7	59.5	44.8	22.4	12.1	6.9	12.1	-
	2歳児	110	4.5	4.5	64.5	54.5	△ 59.1	25.5	18.2	8.2	13.6	-
	3歳児	110	0.9	7.3	66.4	50.0	50.0	20.0	12.7	1.8	19.1	-
	4歳児	120	0.8	7.5	62.5	55.8	43.3	20.8	12.5	2.5	9.2	0.8
	5歳児	96	1.0	7.3	54.2	53.1	50.0	14.6	11.5	3.1	11.5	1.0
居住地区	北部地区	49	2.0	2.0	▼ 53.1	55.1	▼ 34.7	16.3	18.4	2.0	14.3	2.0
	中部地区	297	4.0	8.1	58.6	56.2	49.2	19.5	14.8	4.4	19.2	0.3
	南部地区	231	2.2	4.3	71.0	47.2	49.4	23.8	12.6	5.2	6.9	0.4
	東部地区	75	2.7	5.3	65.3	60.0	48.0	29.3	17.3	6.7	6.7	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	404	2.2	5.7	64.4	53.0	47.0	20.8	12.6	4.0	14.4	0.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	128	3.9	7.0	60.2	52.3	53.9	25.8	15.6	7.8	10.2	0.8
	就労していない	141	4.3	7.1	63.8	57.4	46.8	19.9	18.4	3.5	12.1	-
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	649	2.8	6.3	63.3	53.5	48.2	21.7	14.2	4.2	12.9	0.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	5	△ 40.0	-	▼ 20.0	▼ 40.0	40.0	20.0	20.0	△ 40.0	20.0	-
	就労していない	1	-	-	△ 100.0	-	△ 100.0	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	658	3.0	6.4	63.1	53.6	48.2	21.6	14.3	4.4	13.4	0.5
	配偶者がいない	15	-	-	△ 80.0	60.0	53.3	20.0	20.0	13.3	-	-

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※回答をカテゴリ分けし、主な意見を記載。

1	子育てに関する事業等について（保育園・幼稚園、学童クラブ、医療を除く）	121 件
	<p>《こどもの一時預かり・病児保育》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松戸のように駅前にこどもの一時預かり（リフレッシュも含む）の施設を作してほしい。以前、おおたかの森ＳＣ内で実施していたような預かりを復活させるとよいと思う。以前はタカシマヤ独自で運営していたと思うが、市も協力して援助して大きな規模の施設にしたい。</li> <li>・当日の一時預かりが可能な場所を増やしてほしい。</li> <li>・各幼稚園の預かり保育の時間をもっと長くしてほしい。</li> <li>・日曜、祝日も預かり保育をしてくれる施設があるとよいと思う。</li> <li>・病児保育の枠が少ない（近場だと定員４名）。利用しづらい。</li> <li>・障害や発達に問題があるこどもの一時預かりを別に作って欲しい。</li> </ul> <p>《相談支援窓口／児童館・児童センター》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週土日も、児童館や子育て支援センターを開所してほしい。</li> <li>・幼児教育支援センターを閉園するのなら、建て替えではなく再利用して、子育て支援センターとして市民に開放してほしい。</li> <li>・幼児クラスを希望したが希望した曜日の参加者が少なく、開催されなかった。他の支援センターを紹介すると言われたが交通の便が悪く、駐車場も少ない。行き慣れた支援センターで幼児クラスに参加したかった。そこへ参加できなかったのも、同学年の近所の友達と知り合うきっかけを失った。</li> <li>・児童センターは、午前中が未就学児向けで小学生は午後しか行けない。長期休暇を考えるとなかなか働きづらい。</li> <li>・おおたかの森児童センターに行った時に、サービスの充実に魅力的に思った。他の児童センターも同じようなサービス（一時預かり、子育て相談）があると嬉しい。</li> </ul> <p>《ファミリー・サポート・センター》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録したいが、希望と合う方はいないと言われ利用できなかった。</li> </ul> <p>《こども誰でも通園制度（仮称）》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士目線の意見となるが、たとえ月 10 時間であっても、初めて保育所に来る子供を安全に保育するのは想像以上に難しい。こどもが複数いる場合、保育士と児童が 1 対 1 でない限り、安全を担保することができない。また、普段通園しているこどもと別の部屋にする必要がある。保育士の人数と保育園の部屋の確保が必要。また、保育士への待遇を高めることも必要。</li> <li>・子ども誰でも通園制度（仮称）によって、働いている人が不利になるようなことはあってはならないと思う。保育所では行わないでほしい。自営業でも実績のない就労証明書で保育所に通っていたり、育休から復帰せずに保育所に行っていたりする事例を聞くので、きちんと働いている人が（できれば希望する）保育園に通えるようにしてほしい。</li> </ul> <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもが多い街で、雰囲気もよく子育て環境としてはよいと思う反面、こどもの数の多さから、病院利用・施設利用・塾、習い事の枠など、サービスのリソースが不足していると感じる面もある。</li> <li>・流山市は子育てしやすいとよく TV で特集されていますが、送迎ステーションは駅利用の方にしかニーズがないので、給食費や医療費の軽減をしてほしいです。駅前が便利以外のポイントがほしいと思います。</li> <li>・ショッピングモール（ららぽーとやモラージュ）は乳児の休憩スペースが充実している。施設だけでなく、図書館や児童館の授乳スペースも増えたら嬉しい。</li> <li>・小さな子を連れた幼稚園の行事や通院、天候が悪いときや体調の悪いときに利用できるタクシーサポートのような事業があれば嬉しい。</li> <li>・産後ケア事業が増えて、家事代行サービスが気軽に使えるようになるとありがたい。</li> <li>・流山市役所でのチャイルドシートの無料貸出について。返却時のクリーニング費用が 2,000 円ほどかかる。チャイルドシート付属品の中で、月齢によって使わない物までクリーニングに出して返却する必要があるのは、納得がいかない。</li> </ul>	

<b>2</b>	<b>子育てに関する経済的支援について</b>	<b>117 件</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども医療費の自己負担金をなくしてほしい。</li> <li>・就労証明書を毎年提出しているので、就労時間＋通勤時間の間は保育延長料金が掛からないようにしてほしい。</li> <li>・一時預かり施設の利用料を値下げしてほしい。</li> <li>・保育料が高すぎる。同じ金額なのに保育時間も違う。里帰り出産時に、保育園に1日も通ってなくても通常の料金がかかるのもおかしい。他の自治体はかからないところもある。第二子の保育料無償化が県内の自治体でも始まっている中、流山市も同様に頑張してほしい。</li> <li>・保育園と療育に通っている場合の保育料を満額支払うのではなく、通っていない時間がほとんどなので減額するなどの規定を作してほしい（3歳児から無償化となるが、3歳児未満の場合は保育料も療育費も全額支払っているのが高すぎる）。</li> <li>・予防接種や給食費などの子育て費用の補助が意外と少ないので、子育て支援をうたうのであれば、こどもの数や収入によらない支援があるとありがたい。</li> </ul>	
<b>3</b>	<b>社会インフラや防犯に関することについて</b>	<b>103 件</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全体が子育てしやすい街になるようにしてほしい（街の防犯対策(カメラ等)、こどもやお年寄りに優しいフラットな道など）。</li> <li>・交通量が多く、細い道でもスピードの早い車がたくさん通っていたり、歩道が十分に整備されていなかったり、こどもと道を通る上で危険と感じる場所がたくさんある。</li> <li>・公園のトイレが男性用しかなかったりするのが困っている。こどもや女性用、授乳室(防犯ありきで)があったらとてもよい。</li> <li>・おおたかの森駅周辺の駐輪場が少なく、時間制限を長くしてもらいたい。</li> <li>・公共のバスを増やしてほしい。自転車通学の中学生の行列がひどく、スクールバスを出すべき。</li> <li>・可燃ゴミの袋の支給が大変助かっている。</li> </ul>	
<b>4</b>	<b>小学校以上の教育施設・事業に関すること</b>	<b>80 件</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園の数は多く充実していると思うので、小学校の教育環境の整備を望む。</li> <li>・小学校などはクラス数が多く、プールなどの順番がなかなか回ってこないなど、教育の機会が減ってしまうのではないかと懸念がある。</li> <li>・昔からある小学校、中学校の施設リフォームや建て替えをしてほしい。</li> <li>・小学校では教員が不足、産休の先生がなかなか決まらず、こどもたちや先生に困惑や負担を与えていると思う。</li> <li>・柏市との市境で学校が遠いので、柏市の学校へ転籍できる制度があると助かる。</li> </ul>	
<b>5</b>	<b>こどもの遊び場に関すること</b>	<b>79 件</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や遊び場が、こどもの数に対して足りていない。</li> <li>・遊具のある公園を増やしてほしい。</li> <li>・1年中遊べる温水プールが欲しい。</li> <li>・図書館（児童館）の自習スペースを増やしてほしい。また、閉館時間を延長してほしい。</li> <li>・こども向けのイベントが多数あるので、土・日に利用している。無料でできなくても価値があれば行ってみようと思うので、魅力的なイベントをしてほしい。</li> </ul>	
<b>6</b>	<b>保育園・幼稚園に関すること</b>	<b>74 件</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月以外にも入りやすい保育園入園システムの構築を希望。例えば、4月と同じレベルの申込を10月にも実施する。</li> <li>・保育園が増えて通わせやすい反面、園庭の広さや施設、保育の方針について違いがあるが、選びたくても選べるわけではない。きょうだいがいると入園の加点があるが、1歳からの枠は1枠などとても少なかったのも空いているうちに0歳で申し込むしかなく、自分の希望ではなかった。同じ園でないと第2子以降の加点がない点も改善していただきたい。</li> <li>・延長保育が可能な保育園を市全域で配置してほしい。</li> <li>・保育所の入所月と復帰月を一緒にするという決まりが大変だった。慣らし保育をしっかりとやってあげたかったが、復帰日の関係で親に協力をしてもらった状況だった。他の市や区では入所月と復帰月が2か月程度の猶予があり、親子共に十分に慣れた状況での復帰ができてよいと感じた。</li> <li>・保育園の増加は良いが、年々質が悪くなっているように感じる。保育園内のトラブルも発生しているため、市で定期的なチェックをし、その結果を公表してほしい。</li> <li>・公立幼稚園が1つしかなく、4歳からの入園だったので、幼稚園をもう少し増やしてほしい。できれば3歳から入園ができるとよかった。</li> </ul>	

7	市の子育て環境全般に関すること	67 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域によって環境の充実度の差があるように感じる。つくばエクスプレス線沿いの地域は市も力を入れているように感じ、子育てするにはとてもよさそうだが、その他の場所は市が掲げる子育ての街のイメージとはまだまだかけ離れている。どの地域でも平等に感じるような流山市の子育て政策を希望する。</li> <li>・子育てを推進しているとうたっている割に、他の自治体と比較して秀でた部分が少ない（劣っているわけではない）。財政面で限界はあると思うが、転居してくる家庭は子育て世帯が多いため、子育て支援のさらなる充実を期待したい。</li> <li>・子育て世代がマイノリティでなく、子育てを終えた世代や昔から流山市に住んでいる方々から優しく声をかけていただくことが多いため、こどもを真ん中に据えた街の雰囲気がある。街全体で子育てをしている雰囲気が、子育てしやすいところにつながっていると感じる。今のこども世代が大きくなり次の世代になっても、このような雰囲気は消えないでほしい。</li> <li>・子育てだけに力を入れすぎると思う。もっと高齢者や困っている支援の必要な方への配慮・政策を優先すべきと考える。</li> </ul>	
8	小児医療・妊産婦医療に関すること	49 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関の予約が取りづらい。こどもは急に体調を崩すので、病院を増やすか日曜日も診てくれるところを増やしてほしい。</li> <li>・医療機関の休日、夜間診療を増やしてほしい。車を所有していない家庭も多く、流山はタクシーも充実していないため、夜間診療は特に困難。</li> <li>・地域の総合病院がないため、緊急時など柏や松戸に搬送や紹介をされ、入院時に大変不便を感じている。</li> <li>・法定・任意検診ができる小児科が限られており、徒歩では行けなくて不便。おたふくの予防接種の助成が松戸市にはあるそうなので、流山市にもあるとよい。</li> <li>・産後のフォローをもう少し市でやってもらえるとうれしい。1 か月の新生児訪問以降は市の手助けを受けた意識があまりない。条件に満たなくても、産後に助産院利用の補助金をもらえるともっと行きやすくなると思う。</li> </ul>	
9	子育てに関する情報提供について	31 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市のホームページが見づらく、欲しい情報を見つけるのに苦労する。たどり着いても他のサイト、アプリへ案内されるだけで、役に立っていると思わない。</li> <li>・どんな支援があるのか情報が少なく（このアンケートでも知らない支援が多かった）、こちらから調べたり行動しないとなかなか情報をキャッチできないので、関係ない人でも情報が耳に入ってくるくらいたくさん情報を発信してもらいたい。</li> <li>・相談窓口のパンフレットが児童館や子育て支援センターに置いてあるとよい。こどもが療育にたどり着くまでに時間がかかったため。</li> <li>・幼少期から小中学校までの児童の発達及びその支援について情報発信をしてもらいたい。特に、修学前の発達相談や就学相談のタイミングが大変わかりづらい。予防接種一覧表のように、何歳でどんなライフイベントがあるのか、定型発達児童、特別支援の配慮のいる児童でそれぞれ作成していただきたい。</li> <li>・市内でどんな習い事やチームがあるのか、まとまっている情報があるとうれしい。</li> </ul>	
10	学童クラブに関すること	26 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童を朝もやってほしい。長期休業期間は給食を出してほしい。保育園と同様の保育提供をしてほしい。子の登校時間より親の出勤時間が早いと、家のカギ閉めができない低学年の間だけでもお願いしたい。できないなら、時短勤務ができるように流山市として保護者の職場へのお願い文書を出してほしい。</li> <li>・学童保育の広さ、定員の拡大。小学生になると急に今までよりも預かってくれる所が少なくなり、働こうと思っている母親は学童保育に入れられないのではないかと今から不安。</li> <li>・学童にも必ずお迎えがいるのが、時間的にハードルが高い。他自治体のように集団下校があると助かる。</li> <li>・流山市は学童しかなく、松戸市、我孫子市は放課後クラブという月 500 円で学校の教室で預かり 17 時頃になると帰宅というシステムがある。流山市でもできないか。</li> </ul>	

11	<b>親の仕事と子育ての両立に関すること</b>	19 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ママ、パパが子育てをしながら子供を保育園に預けつつしっかり働ける職場が欲しい。</li> <li>・共働き世帯だけ優遇せず、幼稚園に通っている世帯にも目を向けてほしい。幼稚園の途中から母親が就労する場合もある。共働きしている人だけではなく、専業の人も母。「母になるなら流山」というなら、全ての世帯が納得できるサービスを行っていただきたい。</li> <li>・保育園までは支援が充実しているが、小学校に入学すると同時にサポートがなくなり、小学校の予定に就労が引っ張られる気がする。一度仕事を辞めれば、残される女性の再就職は介護か掃除婦かパート程度しかなく、こどもに寄り添うなどよさそうなフレーズで気持ちを撫でたとしても、仕事は戻ってこない。子どもが小学校に上がっても、確実に仕事を失わないようなサポートが必要だと思う。</li> </ul>	
12	<b>市の相談対応について</b>	12 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども側の意見や希望を聞き取り反映させた支援や取組を期待したい（すでにされてるのであれば知りたい）。</li> <li>・さまざまなこどもの特徴も幅広く気軽にできる窓口が分かりやすくあれば、心強いと思う。</li> <li>・赤ちゃん訪問で簡単にガイドブックの説明を受けただけで、保育園のことなどは相談できる機会がなく、申請時期や方法、倍率などについて全員が相談できる場があると助かると思った。以前住んでいた自治体は、妊娠中の面談で詳しく教えていただき、保育園の申請用紙も頂けた。流山市も妊娠中にそのような面談があるのかもしれないが、産まれた後に引越した家庭にはそのような支援がない。産まれた後に引越しをしているので予防接種や検診の用紙もいつどのようにもらえるのか分かりにくく、自分で申請すべきなのか戸惑った。</li> <li>・子どもの発達のこと指摘され、不安な毎日を送っていたが、流山市の療育相談の申込みを問い合わせフォームで送ったところ、翌日には支援の電話をいただき、涙が出るほど嬉しくホッとした。迅速な対応に感謝している。</li> </ul>	
13	<b>その他（上記に分類されない意見）</b>	24 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども側の意見や希望を聞き取り反映させた支援や取組を期待したい（すでにされてるのであれば知りたい）。</li> <li>・このようなアンケートで、我々の声を聞いていただけるのはとても嬉しい。今までの自治体ではなかった。このようなアンケートの他にも、意見を寄せる目安箱のようなものがネット上にでもあったら嬉しい。</li> </ul>	

### Ⅲ. 小学生調査の結果

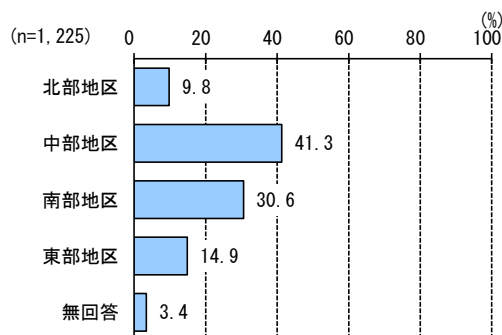
#### 1. 回答者の属性

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

**【全体】**

○ 居住地区について、「中部地区」が 41.3%で最も高く、「南部地区」が 30.6%、「東部地区」が 14.9%、「北部地区」が 9.8%となっています。

**【居住地区】**

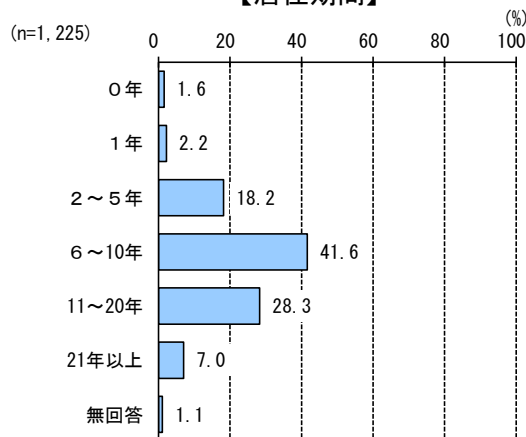


問1-1 流山市にお住まいの期間をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

**【全体】**

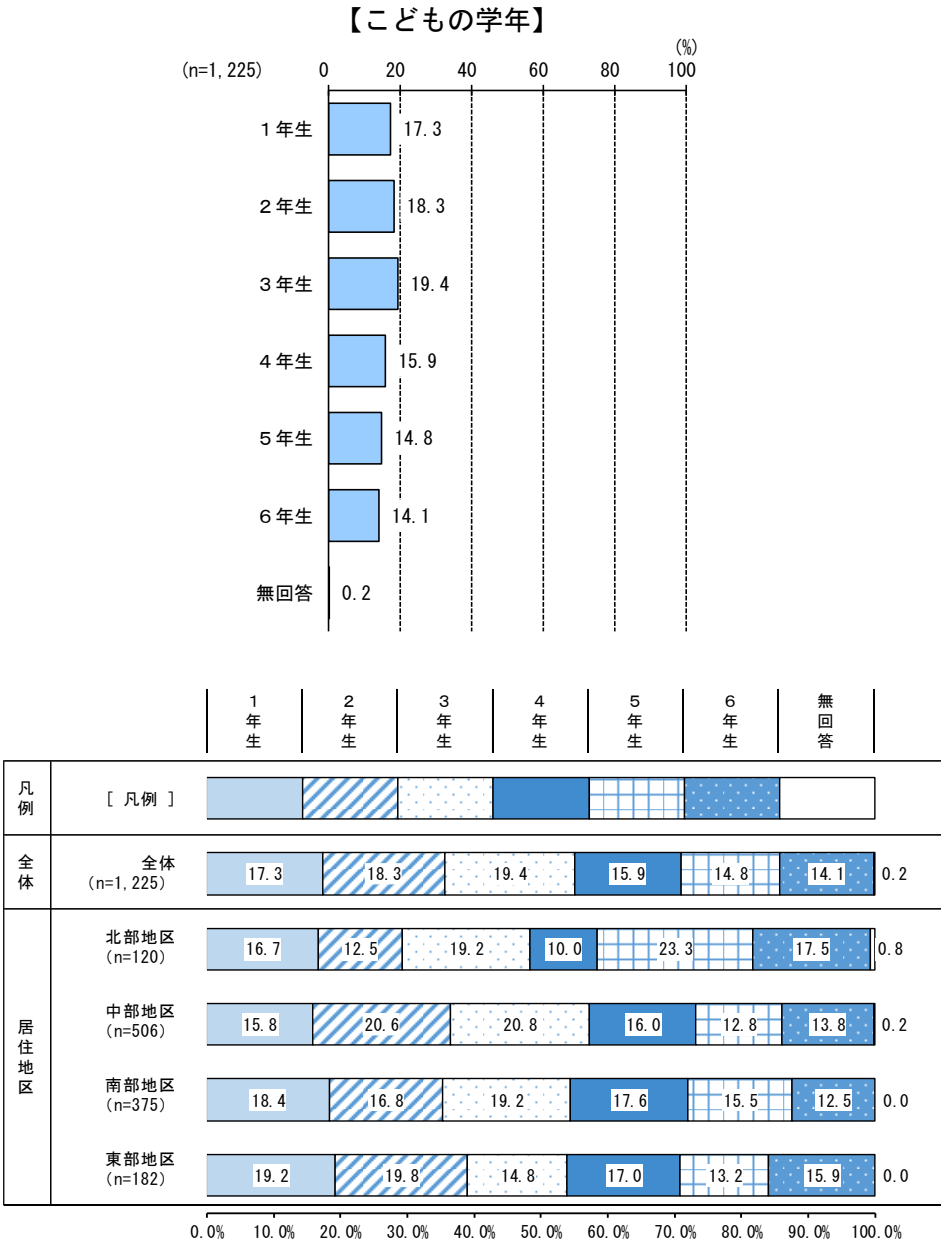
居住期間について、「6～10年」が 41.6%で最も高く、次いで「11～20年」が 28.3%、「2～5年」が 18.2%となっています。

**【居住期間】**



問2 宛名のお子さんは小学何年生ですか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

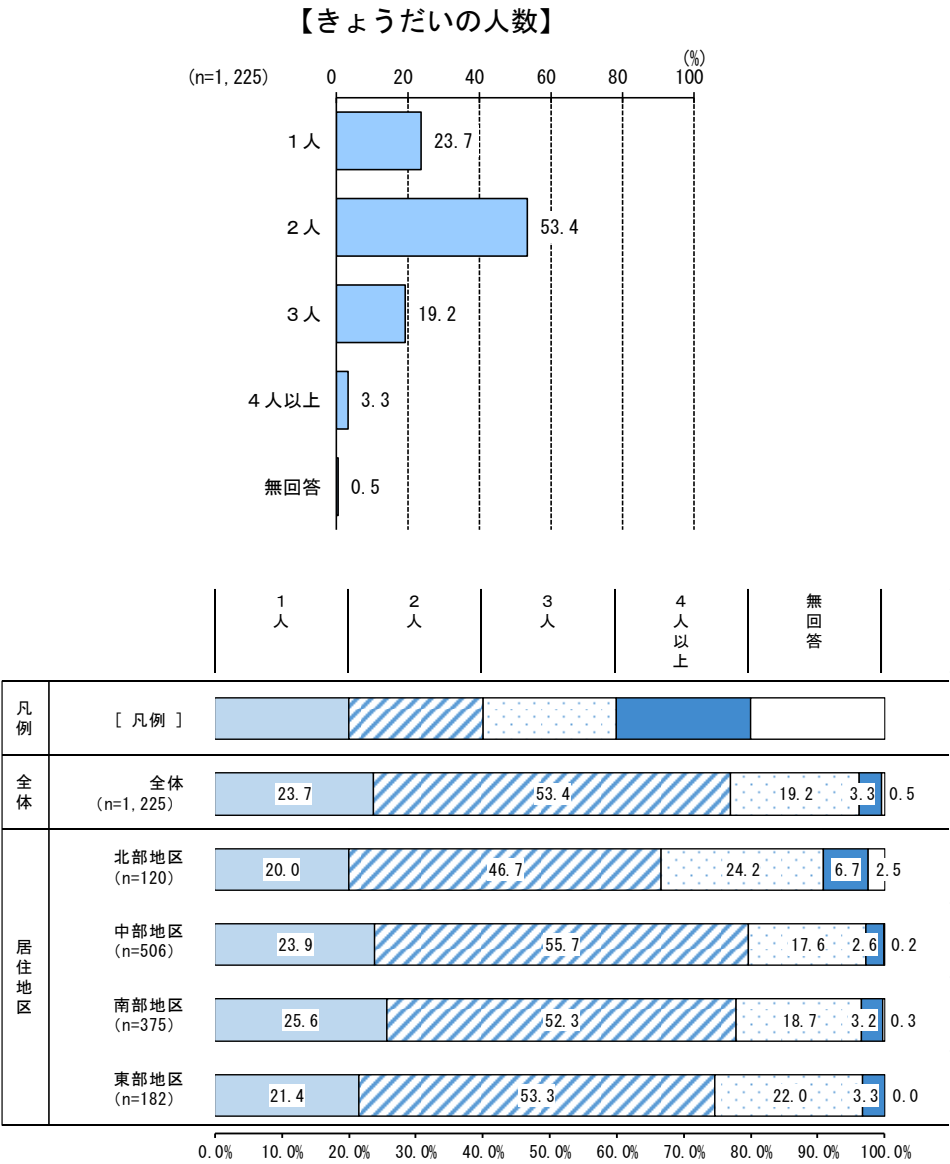
<b>【全体】</b>	
○	宛名のこどもの学年について、「3年生」が19.4%で最も高く、次いで「2年生」が18.3%、「1年生」が17.3%となっています。
<b>【居住地区】</b>	
○	北部地区では「5年生」、中部地区及び南部地区では「3年生」、東部地区では「2年生」が最も高くなっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

●きょうだいの人数

【全体】
○ きょうだいの人数について、「2人」が 53.4%で最も高く、次いで「1人」が 23.7%、「3人」が 19.2%となっています。
【居住地区】
○ 北部地区及び東部地区では、「3人以上」が 20%を超えており、他の地区より高くなっています。



## ● 末子の年齢

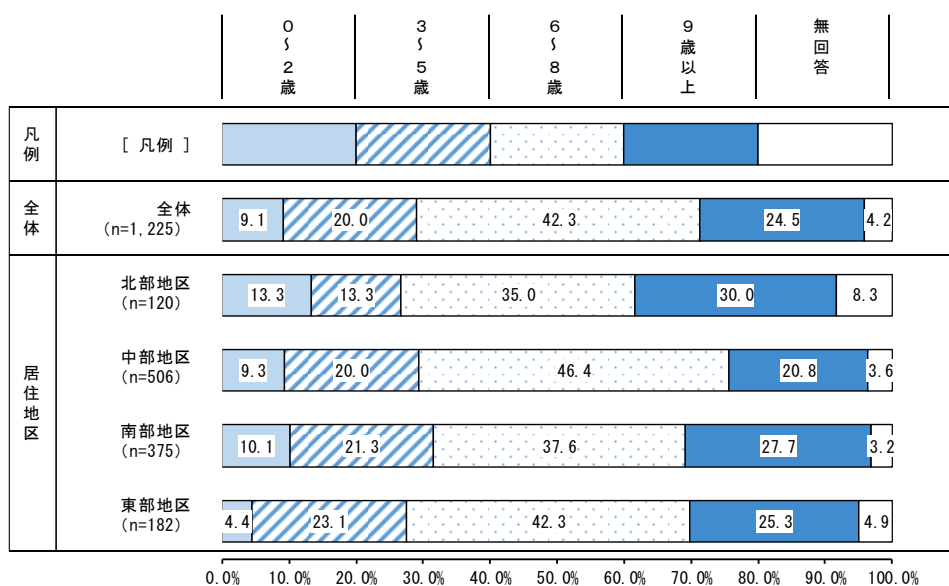
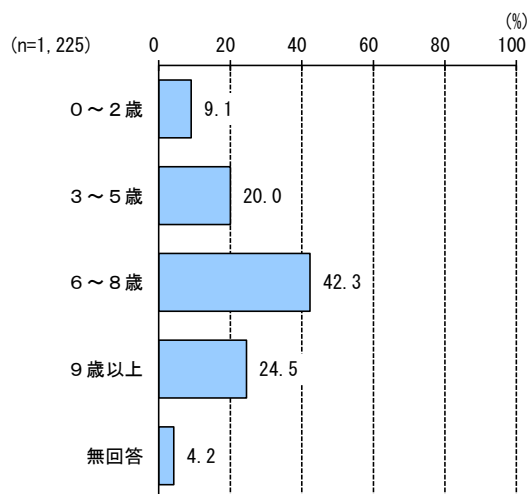
### 【全体】

- 末子の年齢について、「6～8歳」が42.3%で最も高く、次いで「9歳以上」が24.5%、「3～5歳」が20.0%となっています。

### 【居住地区】

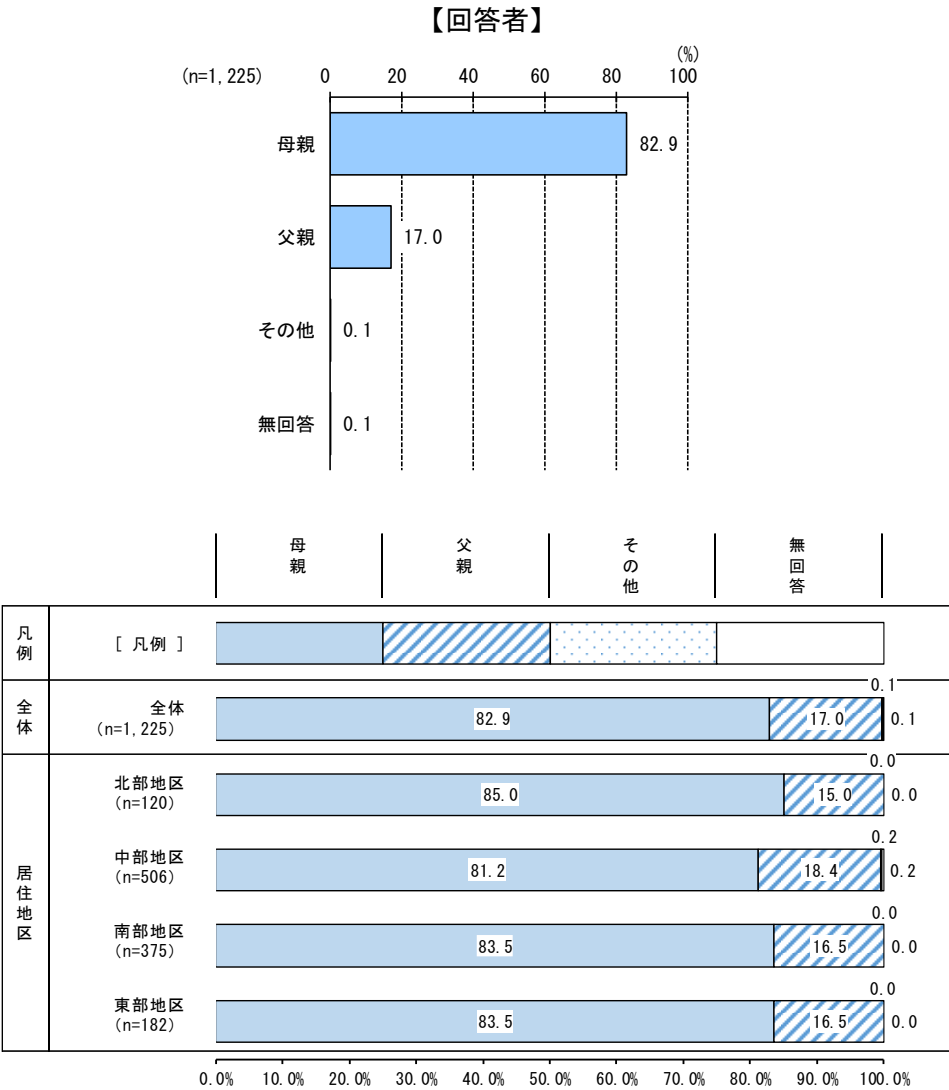
- 北部地区では、「9歳以上」が30.0%と他の地区より高くなっています。
- 中部地区及び東部地区では、「6～8歳」が40%を超えており、他の地区より高くなっています。

【末子の年齢】



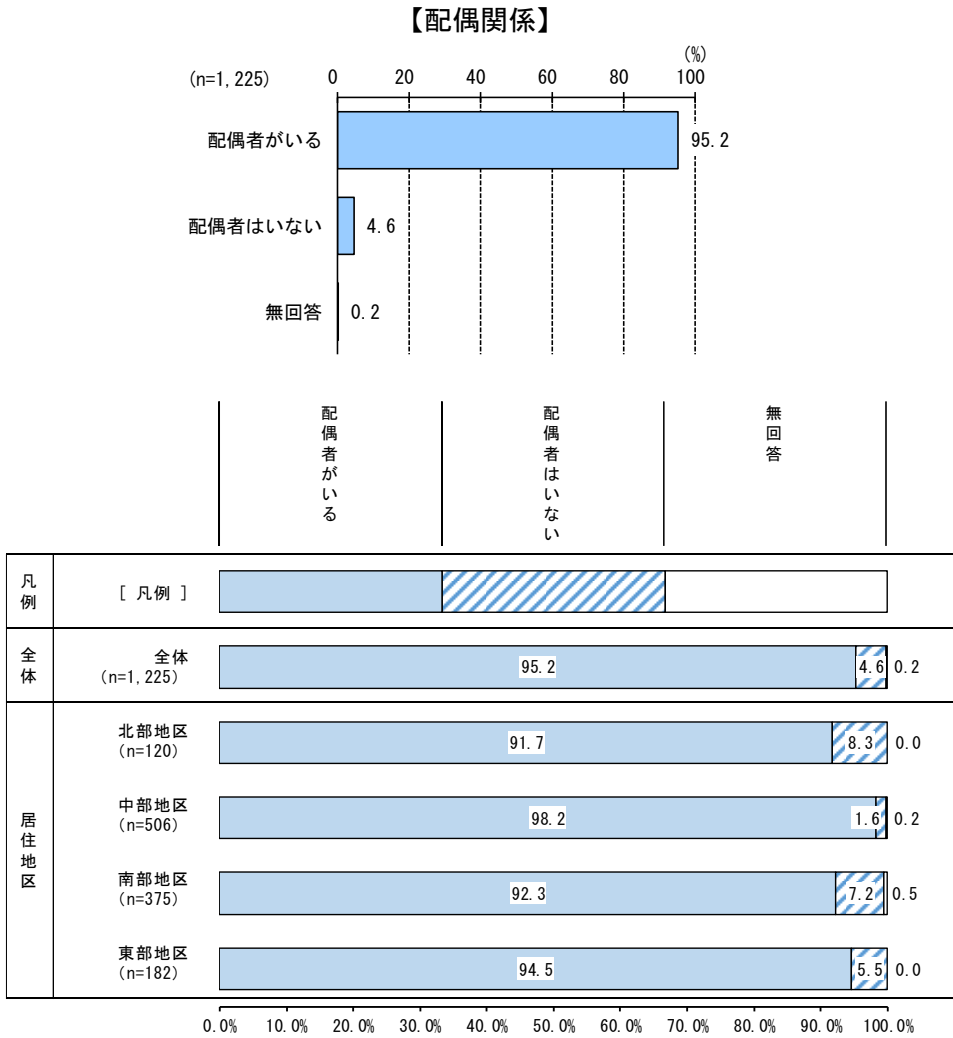
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

<b>【全体】</b>	
○	調査票の回答者について、「母親」が82.9%で最も高く、次いで「父親」が17.0%、「その他」が0.1%となっています。
<b>【居住地区】</b>	
○	中部地区では、「父親」が18.4%と他の地区に比べて高くなっています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】
- 回答者の配偶関係について、「配偶者がいる」が 95.2%、「配偶者はいない」が 4.6%となっています。
- 【居住地区】
- 北部地区及び南部地区では、「配偶者はいない」が他の地区に比べて高くなっています。
  - 中部地区では、「配偶者がいる」が他の地区に比べて高くなっています。



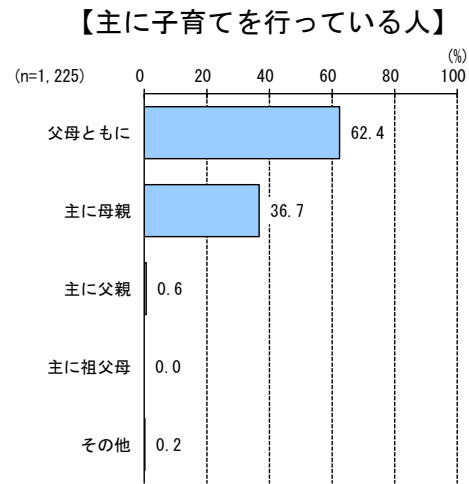
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 【全体】

○ 子育てを主に行っている人について、「父母ともに」が 62.4%で最も高く、次いで「主に母親」が 36.7%、「主に父親」が 0.6%となっています。

【居住地区】

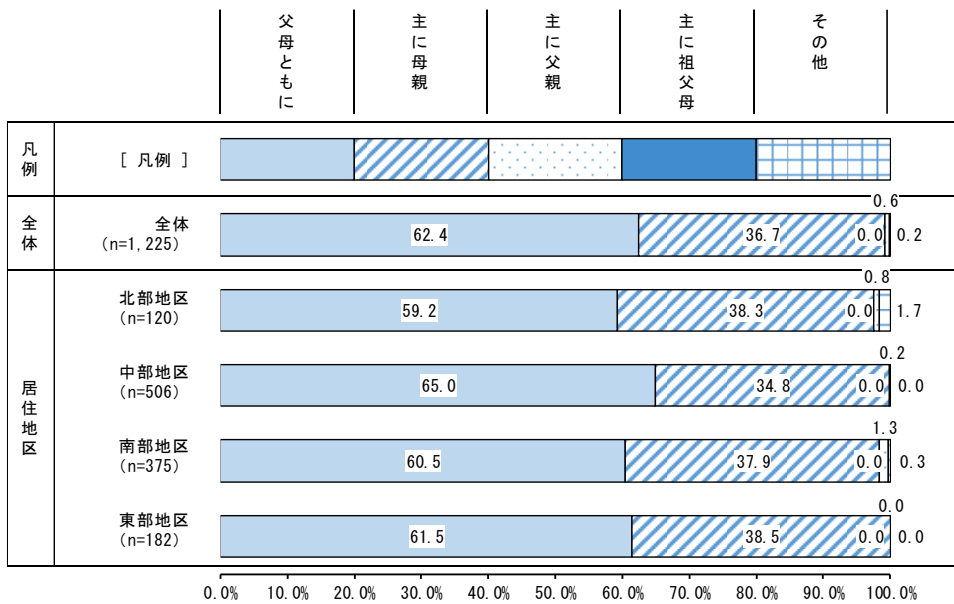
○ 中部地区では、「父母ともに」が他の地区に比べて高くなっています。



その他 <自由記述>

○父、母、祖母

○父、母、祖父



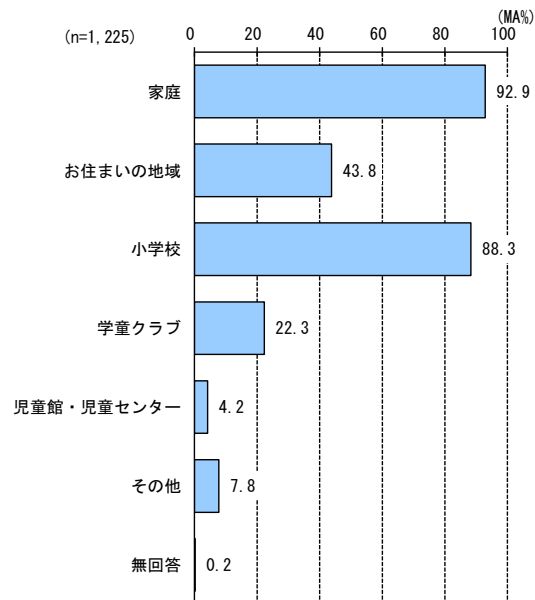
## 2. こどもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

### 【全体】

○ 子育てにもっとも影響すると思われる環境について、「家庭」が 92.9%で最も高く、次いで「小学校」が 88.3%、「お住まいの地域」が 43.8%となっています。

### 【子育てに影響すると思われる環境 (MA)】



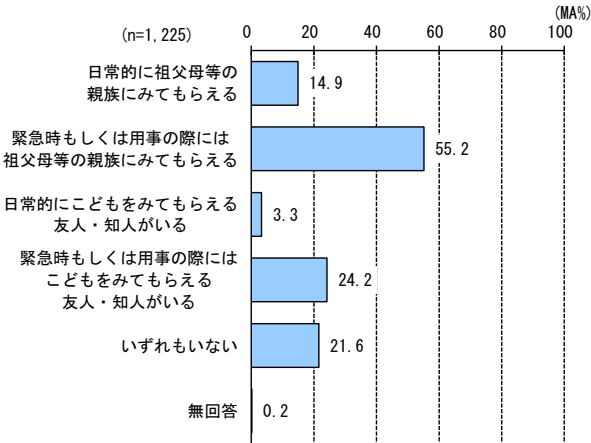
その他 <自由記述>抜粋

○習い事      ○放課後等デイサービス      ○スポーツクラブ、野球クラブ、少年サッカークラブ  
○祖父母宅      ○友だち      ○学習塾      ○公園      ○フリースペース

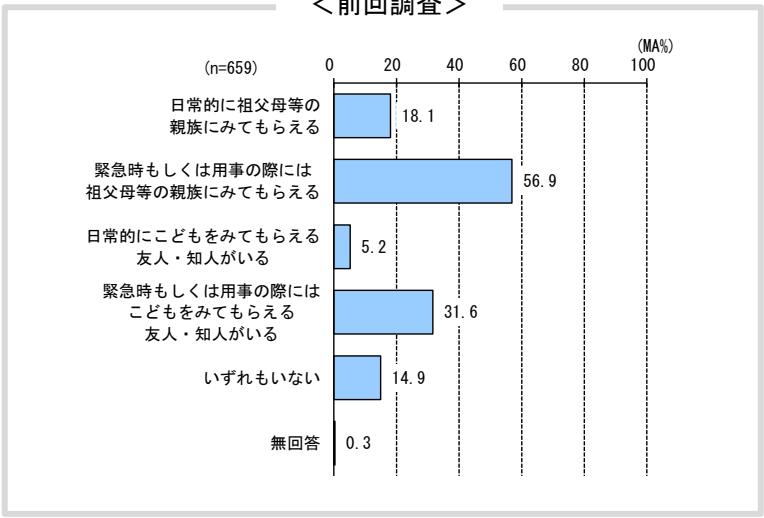
問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 【全体】
- こどもをみてもらえる親族・知人の有無について、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 55.2%で最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる」が 24.2%、「いずれもない」が 21.6%となっています。
  - 「いずれもない」は、前回調査から 6.7 ポイント上昇しています。

【こどもを見てもらえる親族・知人(MA)】



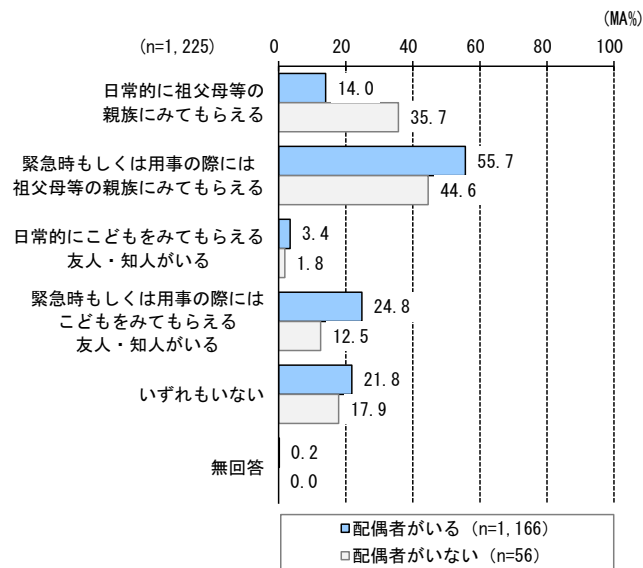
＜前回調査＞



### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 35.7%で、配偶者がいるに比べて高くなっています。

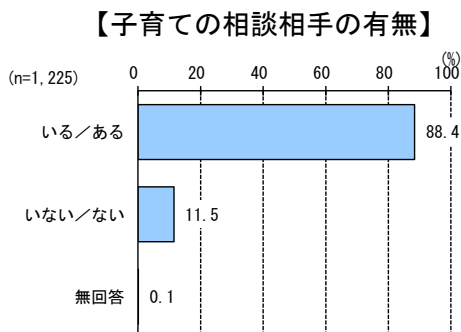
### 【子どもを見てもらえる親族・知人(MA)】



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 子育てをする上で相談できる人・場所について、「いる／ある」が 88.4%、「いない／ない」が 11.5%となっています。



その他 <自由記述>抜粋

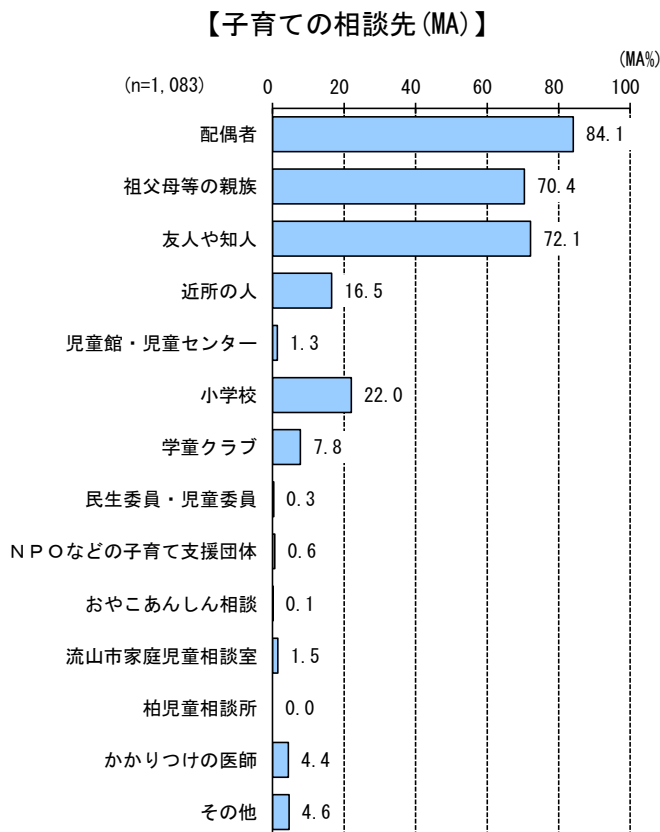
- 習い事の先生      ○卒園した保育園      ○放課後等デイサービス      ○療育先  
○教育研究企画室      ○相談支援事業      ○職場の人      ○SNS

問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 子育てに関して気軽に相談できる相手について、「配偶者」が 84.1%で最も高く、次いで「友人や知人」が 72.1%、「祖父母等の親族」が 70.4%となっています。



問10 子育て（教育を含む）をする上で、今までに困ったことはありますか。また、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

●困ったこと

- イヤイヤ期の際、かんしゃくを起こした際、弟にやきもちをやいて不機嫌になった際など。
- こどもの発達について気軽に相談できる人、場所がない。
- 3歳児健診で発達遅れを指摘され、様子見、心配なら相談へ、と言われた。いつまで様子を見ればいいのか、何が心配の判断基準なのか明確に教えてほしかった。
- 医療機関にかかる際、インターネット予約の競争や待ち時間等が負担である。
- 幼稚園は朝9時以前に預かってもらえなかったため、就職活動が難しかった。こどもの数が多すぎて学童が4年生以降新しく入れないと言われた。4年生のとき、長期休みに私が仕事中心ひとりで留守番をさせるのが心苦しかった。
- パートをしているが、小学校が長期休みの時のこどもたちの預け先で困っている。
- 兄弟や自分の用事の際に、他の兄弟を気軽に頼める預け先がない。
- ファミリーサポートの制度が複雑すぎる。
- ママ友が1人もいないので、地域の情報共有の場がない。
- ひとり親でこどもの学習面までみてあげることに限界を感じる。
- 共働き（フルタイム）のため、平日に習い事をしたくても送迎ができない。
- 安全に外で遊べる環境が少ない。

●あればよいと考える周囲のサポート

- 学童の定員数を増やしてほしい。
- こどもが小さいとき一時預かりが気軽にできる施設があればよかった。
- 隣の松戸市では、長期休みの時の預け先がある。
- こどもたち自身が知っている近所、地域の中に、安くて安心して預けられる場所が欲しい。
- 学校以外で、こどもの学習面のサポートがあると助かる。
- 乳児期、幼児期、就学時など成長していく過程で、出産後にいただいた電話などでのヒアリングなどがあればよいと思う。
- こどものいやいや期のときは、保育園の先生の声かけに助けられた。2～3歳の頃は子育てしていて精神的に追い詰められることもあったので、祖母や保育園など半日や一時的に預かってもらおうと助かる。
- 3歳児健診で発達遅れを指摘されたとき、幼稚園からの指摘で5歳から療育へつながった。
- こどもが学校に行きたがらなかったため1人で家で過ごすこともあり、フリースクールや学校に行きたがらない子のための塾があれば良いなと思った。
- ファミリーサポートをもっと利用しやすくしてほしい。
- 土曜日・日曜日の校庭開放などを行ってほしい。
- 送迎可能な民間の学童を増やしていただき、手頃な価格で利用できるとありがたい。

### 3. 保護者の就労状況について

問11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、自由業、家族従事者等含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※「フルタイム」：週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。

※「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労を指します。

※短時間勤務制度を利用されている方はフルタイムに含まれます。

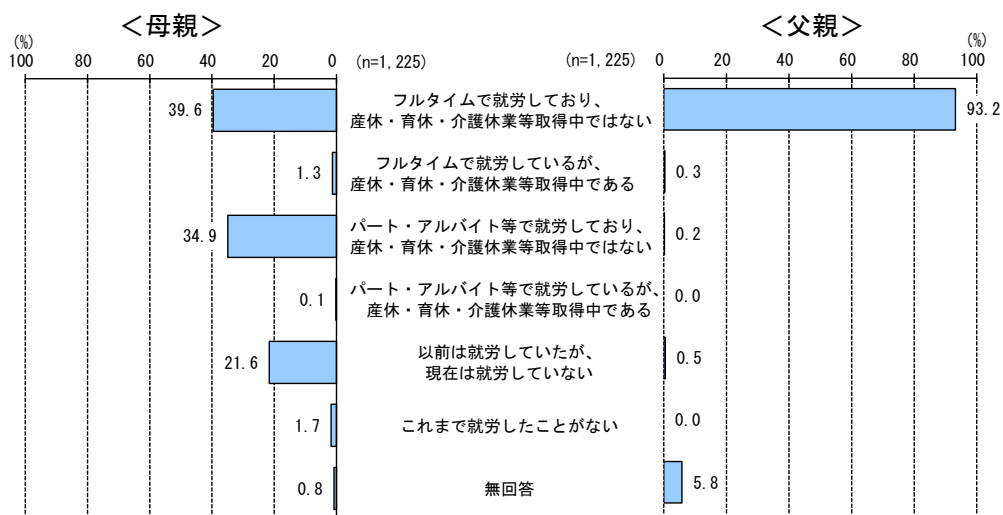
※ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。

#### ●現在の就労状況

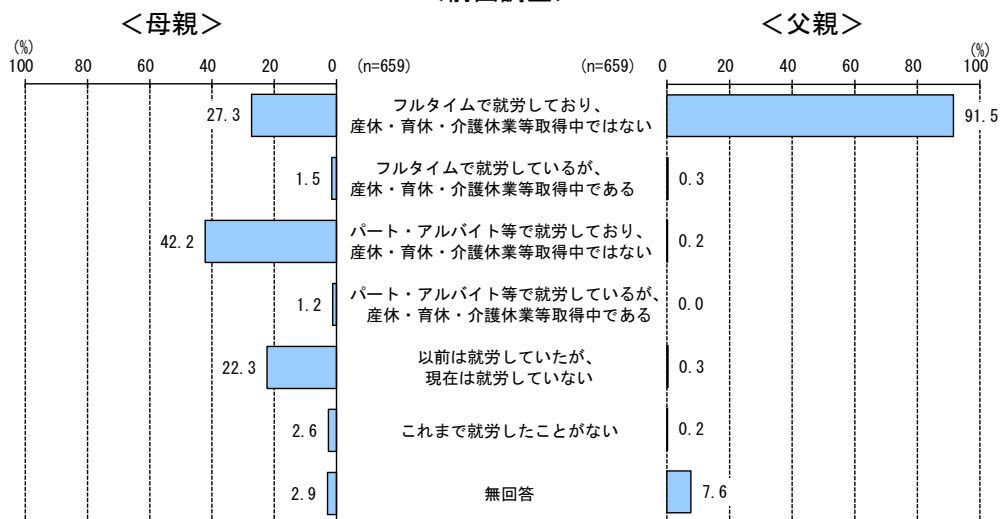
##### 【全体】

- 現在の就労状況について、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない」が母親では39.6%、父親では93.2%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が、母親では21.6%となっています。
- 前回調査と比較すると、母親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない」が27.3%から12.3ポイント上昇し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.3%から0.7ポイント低下しています。

##### 【現在の就労状況】



##### ＜前回調査＞



問11で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

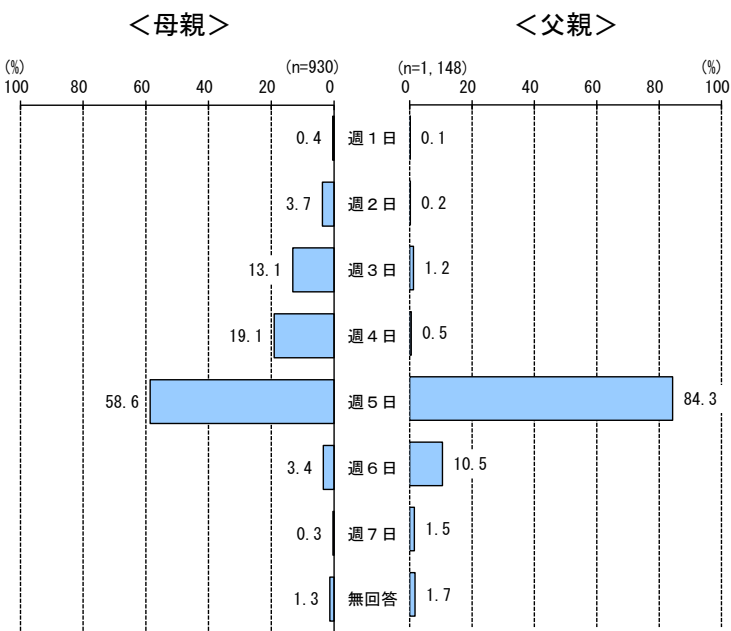
（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

●就労日数

【全体】

- 週当たりの就労日数について、母親、父親のいずれも「週5日」が最も高くなっています。

【就労日数】

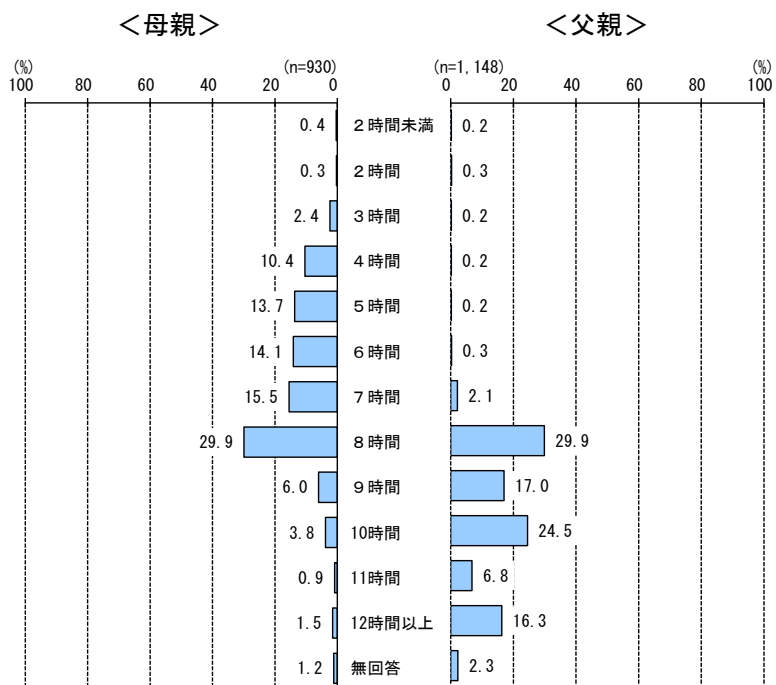


●就労時間

【全体】

- 1日当たりの就労時間について、母親・父親のいずれも「8時間」が最も高くなっています。母親では、「4時間」「5時間」「6時間」「7時間」がそれぞれ10%を超えています。父親では「10時間」が24.5%で「8時間」に次いで高く、「9時間」「12時間以上」がそれぞれ10%を超えています。

【就労時間】



問11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

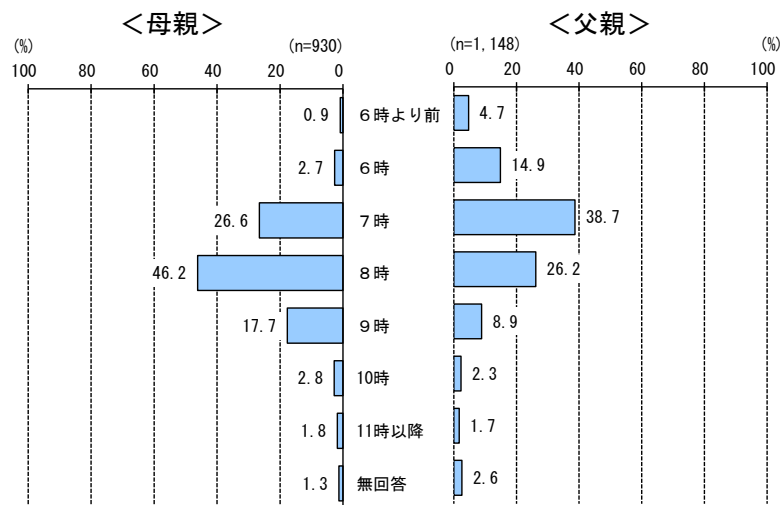
※自営業や在宅勤務などで通勤を要しない方は、「家を出る時刻」を「勤務を始める時刻」、「帰宅時刻」を「勤務を終える時刻」としてお答えください。

## ●家を出る時刻

### 【全体】

- 家を出る時刻について、母親では「8時」が46.2%で最も高く、次いで「7時」が26.6%、「9時」が17.7%となっています。父親では「7時」が38.7%で最も高く、次いで「8時」が26.2%、「6時」が14.9%となっています。

### 【家を出る時刻】

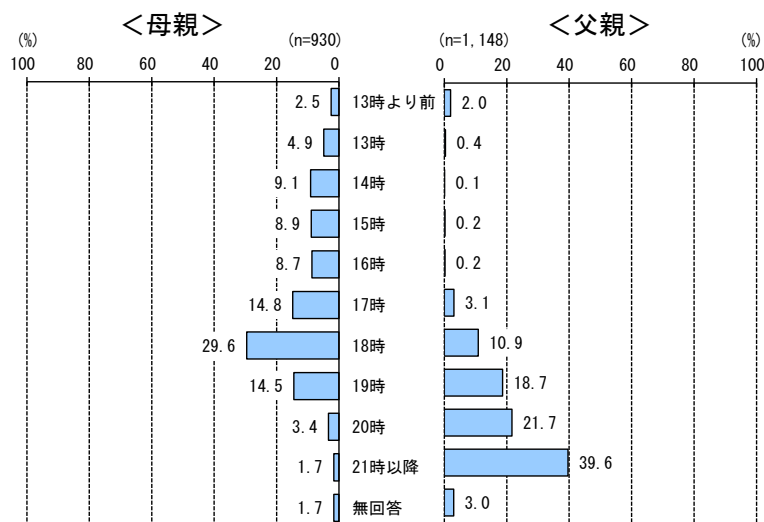


## ●帰宅時刻

### 【全体】

- 帰宅時刻について、母親では「18時」が29.6%で最も高く、次いで「17時」が14.8%、「19時」が14.5%となっています。父親では「21時以降」が39.6%で最も高く、次いで「20時」が21.7%、「19時」が18.7%となっています。

### 【帰宅時刻】



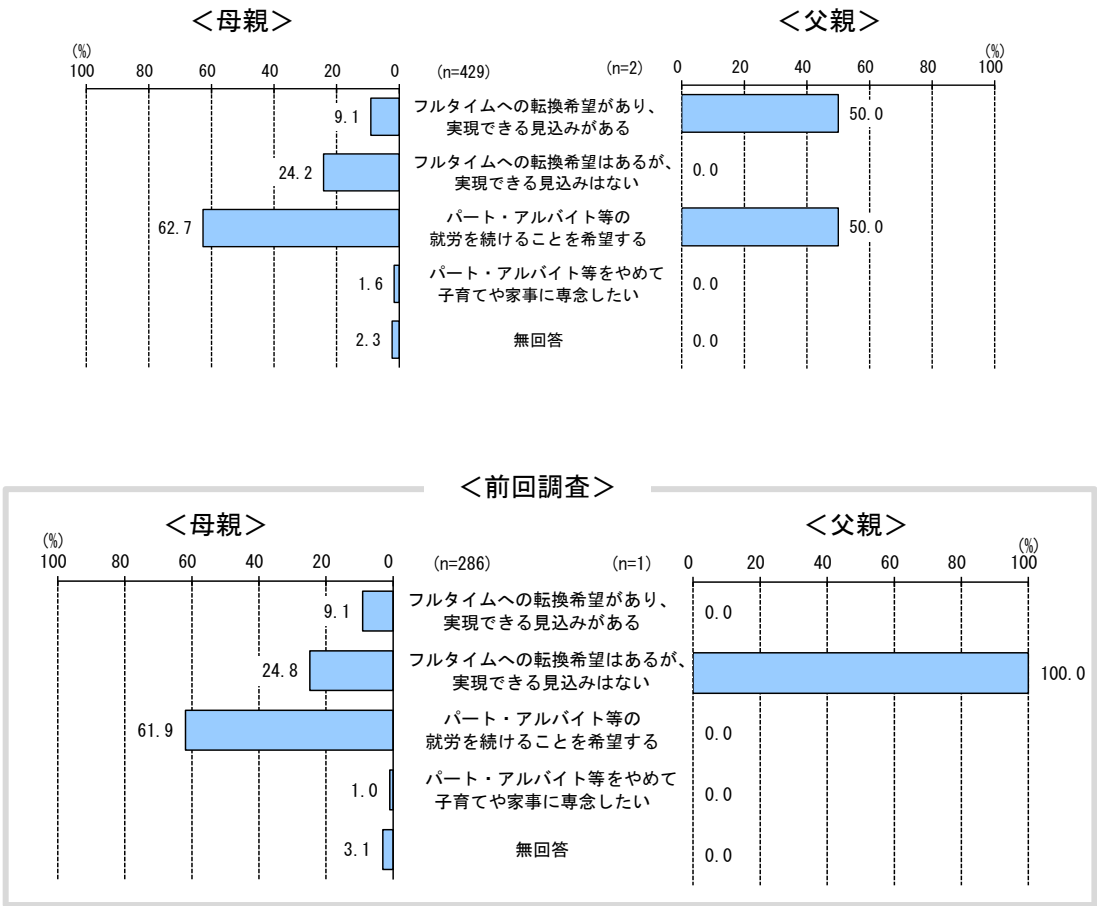
問11で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

●フルタイムへの転換希望

【全体】	
○	フルタイムへの転換希望について、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 62.7%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 24.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.1%となっています。
○	前回調査と比較すると、母親では同様の傾向がみられます。

【フルタイムへの転換希望】



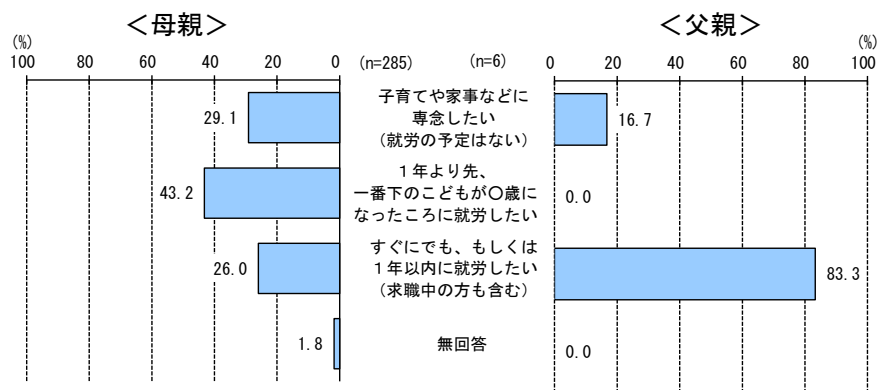
問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。「2」、「3」を選んだ場合は、希望する就労形態についてもお答えください。

●就労希望

**【全体】**  
 ○ 就労希望について、母親では「1年より先、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」が43.2%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が29.1%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）」が26.0%となっています。父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）」が83.3%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が16.7%となっています。

【就労希望】

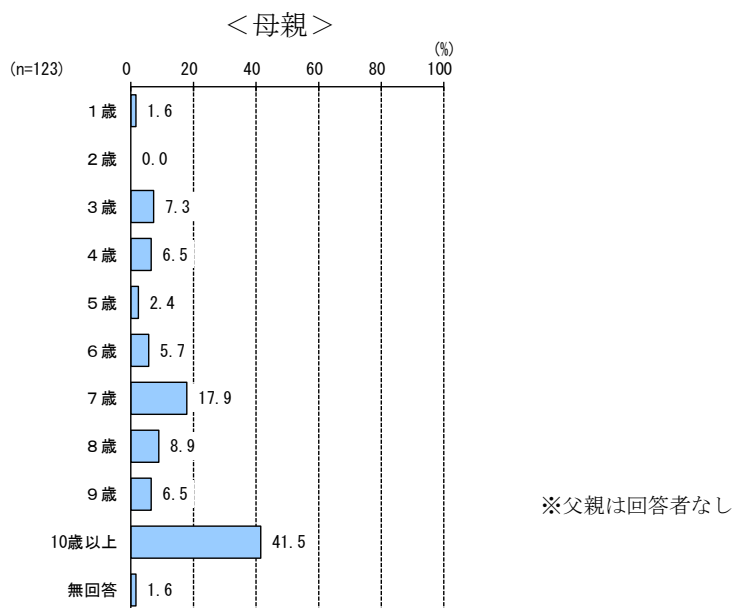


●就労したい末子の年齢

【全体】

- 就労したい末子の年齢について、母親では「10 歳以上」が 41.5%で最も高く、次いで「7 歳」が 17.9%、「8 歳」が 8.9%となっています。

【就労したいこどもの年齢】

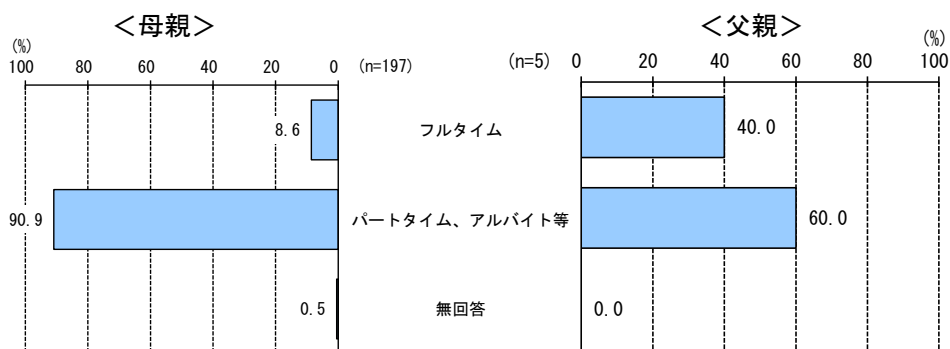


●希望する就労形態

【全体】

- 希望する就労形態について、母親では「フルタイム」が 8.6%、「パートタイム、アルバイト等」が 90.9%となっています。父親では「フルタイム」が 40.0%、「パートタイム、アルバイト等」が 60.0%となっています。

【希望する就労形態】

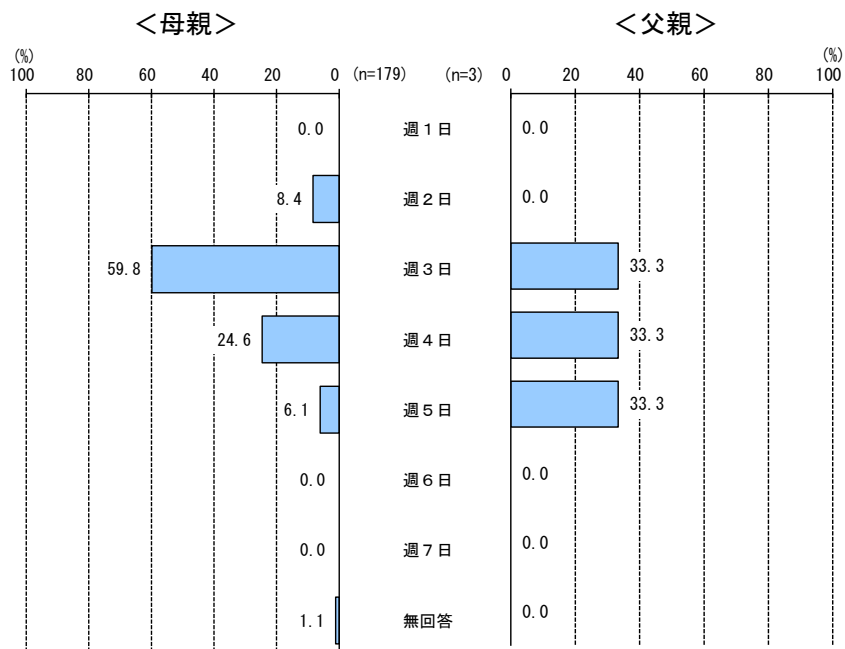


●パート・アルバイト等の希望の就労日数

【全体】

- パート・アルバイト等の希望就労日数について、母親では「週3日」が 59.8%で最も高く、次いで「週4日」が 24.6%、「週2日」が 8.4%となっています。父親では「週3日」「週4日」「週5日」がいずれも 33.3%となっています。

【パート・アルバイト等の希望の就労日数】

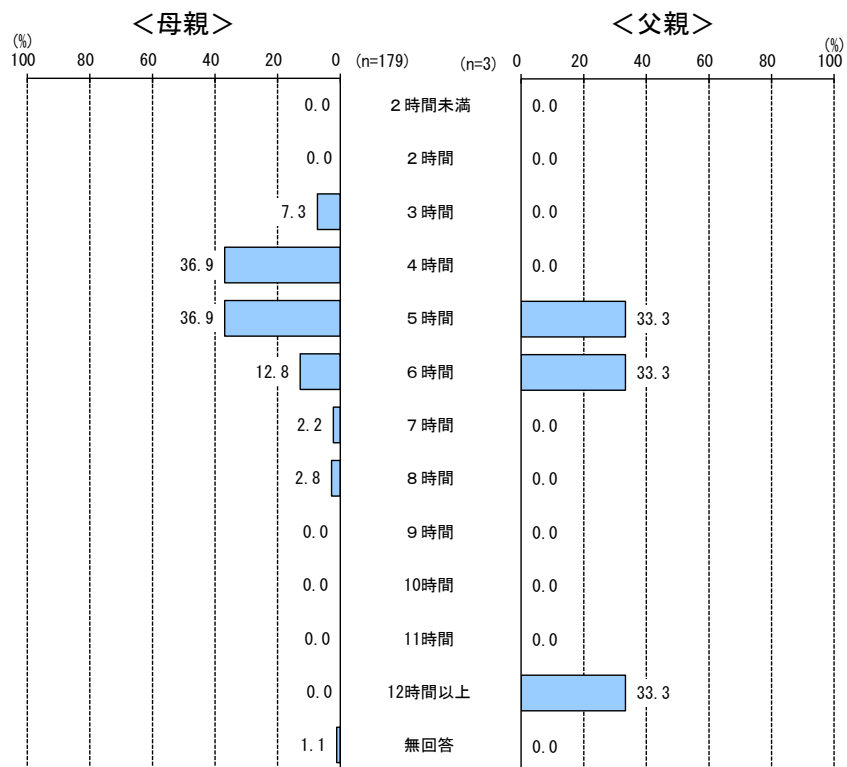


●パート・アルバイト等の希望の就労時間

【全体】

- パート・アルバイト等の希望就労時間について、母親では「4時間」「5時間」が36.9%で最も高く、次いで「6時間」が12.8%、「3時間」が7.3%となっています。父親では「5時間」「6時間」「12時間以上」がいずれも33.3%となっています。

【パート・アルバイト等の希望の就労時間】



#### 4. こどもの放課後の過ごし方及び学童クラブの利用状況について

問14 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所でどのくらい過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ過ごしている週当たり日数を数字でご記入ください。また、「1. 学童クラブ」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

##### 【全体】

- 現在、放課後の時間を過ごす場所について、「自宅」が 71.6%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 59.7%、「学童クラブ」が 31.2%となっています。

##### 【こどもの学年】

- 1年生では、「学童クラブ」が 51.9%と他の学年に比べて高くなっています。
- 「部活動」は5年生が 18.2%、6年生が 20.8%と他の学年に比べて高くなっています。
- こどもの学年が高いほど、「学童クラブ」が低くなり、「自宅」「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が高くなる傾向がみられます。

##### 【居住地区】

- 北部地区では、「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 49.2%と他の区分に比べて低く、「部活動」が 10.8%と他の区分に比べて高くなっています。

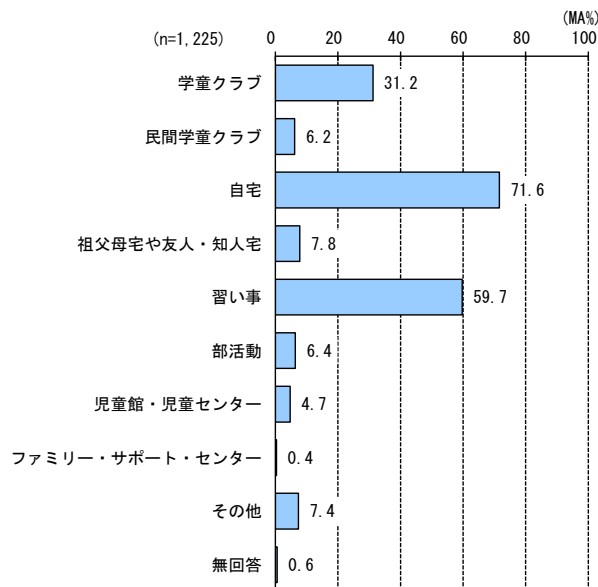
##### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「学童クラブ」が 55.7%で最も高くなっています。また、「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 49.3%と他の就労状況に比べて低くなっています。

##### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、配偶者がいると比べて、「自宅」が 57.1%、「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 41.1%と低くなっています。

##### 【現在、放課後の時間を過ごす場所（MA）】



その他 <自由記述> 抜粋

○公園      ○友だちと外遊び      ○放課後等デイサービス      ○療育施設      ○親の勤務先

		問14 現在、放課後の時間を過ごす場所 (MA)					単位：%
		母数 (n)	学 童 ク ラ ブ	民 間 学 童 ク ラ ブ	自 宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	習 い 事 (ピ ア ノ 教 室 、 水 泳 、 ダ ン ス 、 サ ッ カ ー ク ラ ブ 、 学 習 塾 な ど)
全体		1,225	31.2	6.2	71.6	7.8	59.7
こどもの学年	1年生	212	△ 51.9	7.5	▼ 54.2	5.2	▼ 43.9
	2年生	224	△ 43.8	9.4	▼ 60.3	8.5	54.9
	3年生	238	△ 42.4	8.0	66.0	6.3	55.9
	4年生	195	24.6	6.7	79.0	10.8	67.7
	5年生	181	▼ 9.9	2.8	△ 87.8	8.8	69.6
	6年生	173	▼ 4.0	1.2	△ 89.6	6.9	△ 70.5
居住地区	北部地区	120	32.5	3.3	73.3	5.8	▼ 49.2
	中部地区	506	33.2	8.9	69.2	8.3	61.5
	南部地区	375	30.4	4.3	71.5	8.0	61.3
	東部地区	182	26.4	3.8	78.6	7.1	56.0
就労状況 (母親)	フルタイム (休業中含む)	501	△ 55.7	12.4	▼ 52.3	7.8	▼ 49.3
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	429	22.1	3.3	80.0	7.9	66.9
	就労していない	285	▼ 1.8	-	△ 93.7	7.7	68.8
就労状況 (父親)	フルタイム (休業中含む)	1,146	31.0	6.3	72.2	7.3	60.7
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	2	-	-	△ 100.0	-	50.0
	就労していない	6	△ 66.7	-	▼ 16.7	-	▼ 33.3
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	31.0	6.3	72.3	7.5	60.6
	配偶者がいない	56	37.5	3.6	▼ 57.1	14.3	▼ 41.1

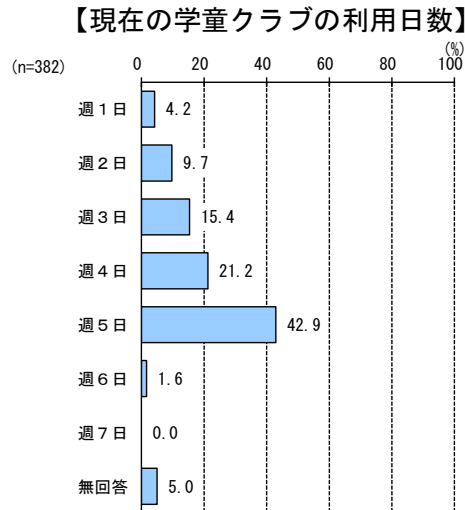
		問14 現在、放課後の時間を過ごす場所 (MA)					単位：%
		母数 (n)	部 活 動	児 童 館 ・ 児 童 セ ン タ ー	住 フ ア ミ リ ー の 民 が お お 子 さ ん の サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー (地 域 育 成 施 設 )	そ の 他	無 回 答
全体		1,225	6.4	4.7	0.4	7.4	0.6
こどもの学年	1年生	212	0.5	5.7	0.5	4.7	0.5
	2年生	224	0.4	3.1	0.4	8.5	-
	3年生	238	1.3	5.9	0.4	8.8	1.7
	4年生	195	2.6	2.6	-	7.7	-
	5年生	181	△ 18.2	6.1	0.6	7.7	0.6
	6年生	173	△ 20.8	4.6	0.6	6.9	0.6
居住地区	北部地区	120	10.8	1.7	0.8	5.8	-
	中部地区	506	7.5	3.0	0.2	6.1	0.2
	南部地区	375	4.0	6.7	0.5	7.5	0.8
	東部地区	182	7.1	7.7	-	12.1	0.5
就労状況 (母親)	フルタイム (休業中含む)	501	5.2	2.8	0.4	4.4	0.2
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	429	7.7	5.4	0.5	9.6	0.7
	就労していない	285	7.0	6.7	0.4	9.5	0.7
就労状況 (父親)	フルタイム (休業中含む)	1,146	6.7	4.8	0.3	7.2	0.4
	パート・アルバイト等 (休業中含む)	2	-	-	-	-	-
	就労していない	6	-	-	△ 16.7	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	6.6	4.6	0.4	7.3	0.5
	配偶者がいない	56	3.6	5.4	-	10.7	1.8

問14-1～14-2は、問14で「1. 学童クラブ」に○をつけた方（利用している方）にうかがいます。

問14-1 学童クラブをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）、小学校何年生まで利用したいかを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は24時間制でお答えください。

(1) 現在：学童クラブの利用日数

【全体】
○ 現在の学童クラブの利用日数について、「週5日」が42.9%で最も高く、次いで「週4日」が21.2%、「週3日」が15.4%となっています。
【こどもの学年】
○ 4年生では「週3日」、6年生では「週3日」「週5日」が最も高くなっています。
【居住地区】
○ 北部地区では、「週4日」が30.8%と他の区分に比べて高くなっています。
【就労状況（母親）】
○ フルタイム（休業中含む）では「週5日」、パート・アルバイト等（休業中含む）では「週4日」が最も高くなっています。
【配偶者の有無】
○ 配偶者がいないでは、「週6日」が14.3%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。



単位：%

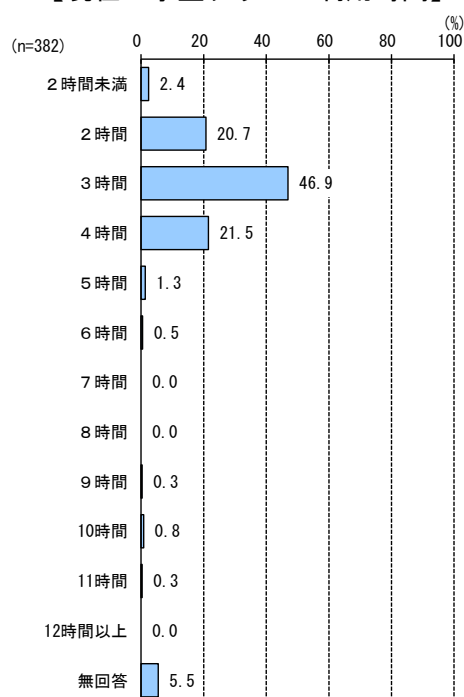
		母数 (n)	問14-1 (1) 学童クラブの利用日数							
			週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	無 回 答
全体		382	4.2	9.7	15.4	21.2	42.9	1.6	-	5.0
こどもの学年	1年生	110	3.6	5.5	12.7	17.3	△ 55.5	1.8	-	3.6
	2年生	98	1.0	8.2	13.3	25.5	45.9	1.0	-	5.1
	3年生	101	4.0	12.9	12.9	25.7	38.6	2.0	-	4.0
	4年生	48	8.3	12.5	25.0	20.8	▼ 22.9	2.1	-	8.3
	5年生	18	△ 16.7	16.7	△ 27.8	▼ 5.6	33.3	-	-	-
	6年生	7	-	14.3	△ 28.6	-	▼ 28.6	-	-	28.6
居住地区	北部地区	39	2.6	7.7	12.8	30.8	41.0	-	-	5.1
	中部地区	168	4.2	9.5	14.9	19.0	47.0	1.2	-	4.2
	南部地区	114	3.5	8.8	18.4	21.9	38.6	3.5	-	5.3
	東部地区	48	6.3	12.5	12.5	16.7	43.8	-	-	8.3
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	279	3.9	7.9	16.5	17.2	48.0	2.2	-	4.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	95	4.2	15.8	13.7	△ 33.7	▼ 28.4	-	-	4.2
	就労していない	5	△ 20.0	-	-	-	▼ 20.0	-	-	60.0
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	355	4.2	9.9	15.5	21.7	42.3	1.1	-	5.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労していない	4	-	-	25.0	-	△ 75.0	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	361	4.4	9.7	15.8	21.6	42.4	0.8	-	5.3
	配偶者がいない	21	-	9.5	9.5	14.3	52.4	△ 14.3	-	-

(1) 現在：学童クラブの利用時間

【全体】

- 現在の学童クラブの利用時間について、「3時間」が 46.9%で最も高く、次いで「4時間」が 21.5%、「2時間」が 20.7%となっています。

【現在の学童クラブの利用時間】

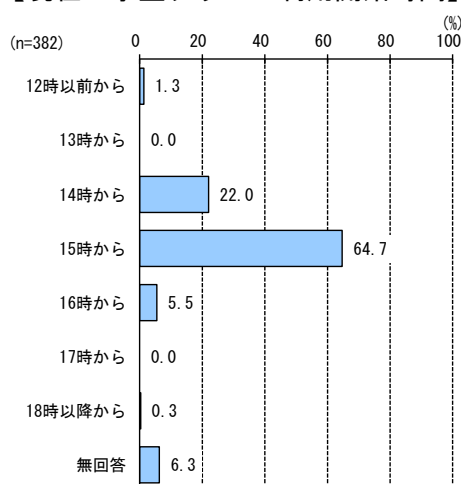


(1) 現在：学童クラブの利用開始時間

【全体】

- 現在の学童クラブの利用開始時間について、「15時から」が 64.7%で最も高く、次いで「14時から」が 22.0%、「16時から」が 5.5%となっています。

【現在の学童クラブの利用開始時間】

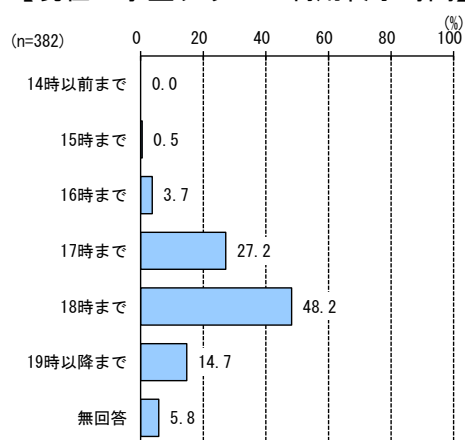


(1) 現在：学童クラブの利用終了時間

【全体】

- 現在の学童クラブの利用終了時間について、「18 時まで」が 48.2%で最も高く、次いで「17 時まで」が 27.2%、「19 時以降まで」が 14.7%となっています。

【現在の学童クラブの利用終了時間】

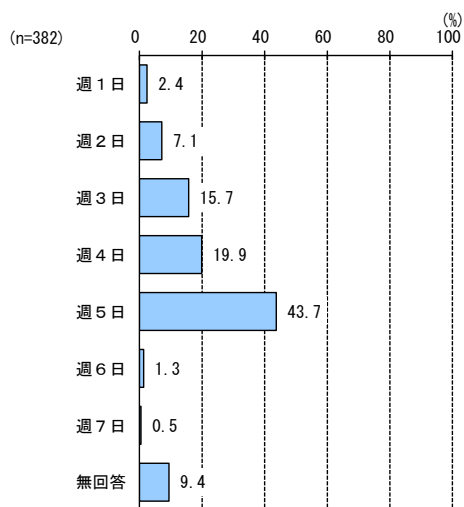


(2) 希望：学童クラブの希望日数

【全体】

- 学童クラブの希望日数について、「週5日」が43.7%で最も高く、次いで「週4日」が19.9%、「週3日」が15.7%となっています。

【学童クラブの希望日数】

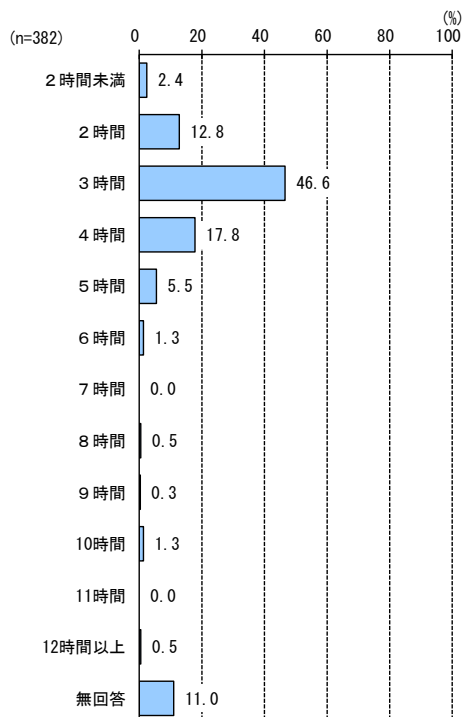


(2) 希望：学童クラブの希望利用時間

【全体】

- 学童クラブの希望利用時間について、「3時間」が46.6%で最も高く、次いで「4時間」が17.8%、「2時間」が12.8%となっています。

【学童クラブの希望利用時間】

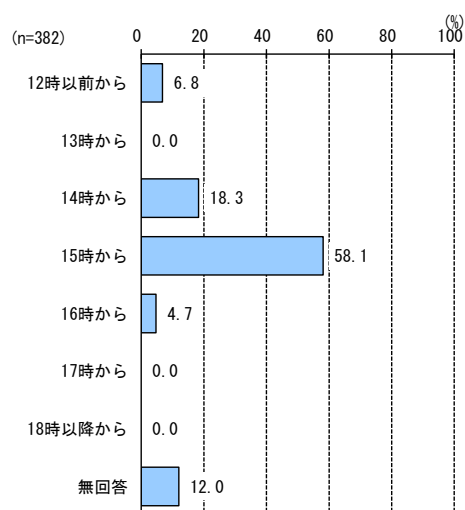


(2) 希望：学童クラブの希望開始時間

【全体】

- 学童クラブの希望開始時間について、「15 時から」が 58.1%で最も高く、次いで「14 時から」が 18.3%、「12 時以前から」が 6.8%となっています。

【学童クラブの希望開始時間】

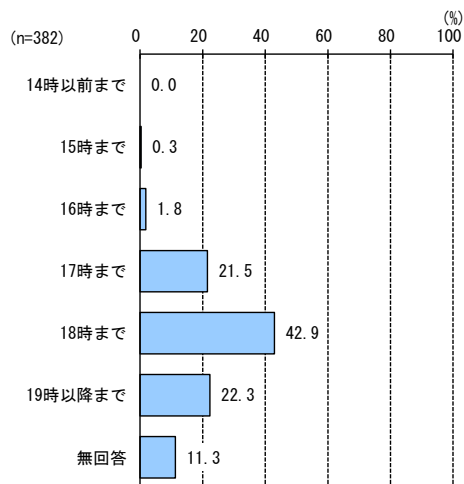


(2) 希望：学童クラブの希望終了時間

【全体】

- 学童クラブの希望終了時間について、「18 時まで」が 42.9%で最も高く、次いで「19 時以降まで」が 22.3%、「17 時まで」が 21.5%となっています。

【学童クラブの希望終了時間】

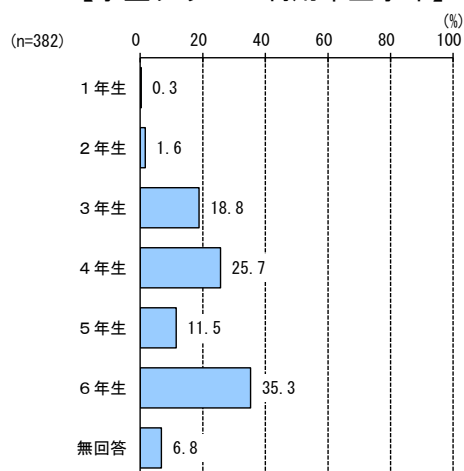


(2) 希望：学童クラブの利用希望学年

【全体】

- 学童クラブの利用希望学年について、「6年生」が 35.3%で最も高く、次いで「4年生」が 25.7%、「3年生」が 18.8%となっています。

【学童クラブの利用希望学年】

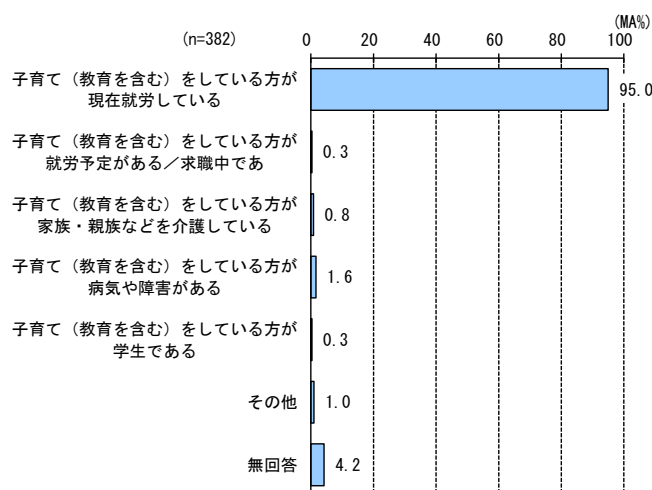


問14-2 学童クラブを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 学童クラブを利用している理由について、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 95.0%で最も高く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある」が 1.6%となっています。

【学童クラブを利用している理由（MA）】



その他 <自由記述>

- 障害（知的障害）があるため、放課後デイサービスで支援してもらっている。  
○子ども1人で親の帰宅まで留守番させることに不安があるため。

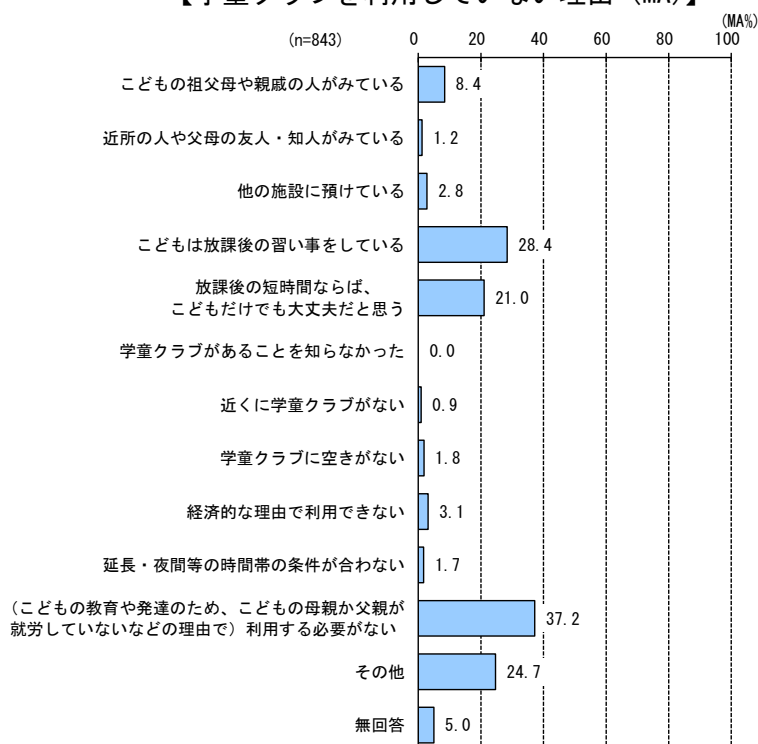
問14-3～14-5は、問14で「1. 学童クラブ」に○をつけていない方（利用していない方）にうかがいます。

問14-3 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 学童クラブを利用していない理由について、「（こどもの教育や発達のため、こどもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が 37.2%で最も高く、次いで「こどもは放課後の習い事をしている」が 28.4%、「放課後の短時間ならば、こどもだけでも大丈夫だと思う」が 21.0%となっています。

【学童クラブを利用していない理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

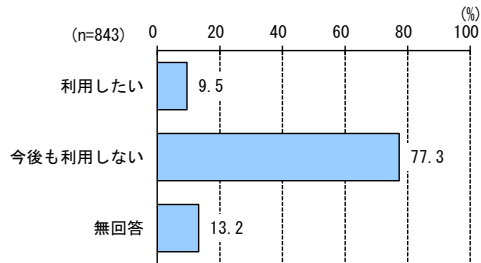
- 親が家にいる、自営業・在宅勤務をしている      ○親が働いていない  
 ○きょうだい在家にいる      ○学童クラブの対象ではない      ○本人が行きたがらない  
 ○パートで得る給料に対する学童利用料が見合わない

問14-4 宛名のお子さんについて、今後、何年生まで学童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。利用したい場合、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）、小学校何年生まで利用したいかを、□内に具体的な数字でご記入ください。時間は24時間制でお答えください。また、その学年まで利用したい理由をお答えください。

●学童クラブの今後の利用意向

<b>【全体】</b>	
○	学童クラブの今後の利用意向について、「利用したい」が9.5%、「今後も利用しない」が77.3%となっています。
<b>【こどもの学年】</b>	
○	1年生では、「利用したい」が21.6%と他の学年に比べて高くなっています。
<b>【配偶者の有無】</b>	
○	配偶者がいないでは、「利用したい」が17.1%と配偶者がいるに比べて高くなっています。

【学童クラブの今後の利用意向】



単位：％

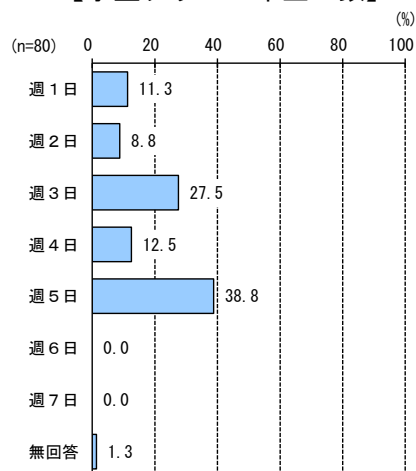
		母数 (n)	問14-4 学童クラブの利用意向		
			利用 したい	今 後 も 利用 しない	無 回 答
全体		843	9.5	77.3	13.2
こどもの学年	1年生	102	△ 21.6	▼ 58.8	19.6
	2年生	126	14.3	72.2	13.5
	3年生	137	7.3	78.8	13.9
	4年生	147	12.2	76.9	10.9
	5年生	163	6.7	84.0	9.2
	6年生	166	0.6	84.9	14.5
居住地区	北部地区	81	8.6	76.5	14.8
	中部地区	338	10.4	77.5	12.1
	南部地区	261	9.2	79.7	11.1
	東部地区	134	10.4	75.4	14.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	222	9.0	78.8	12.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	334	9.0	78.7	12.3
	就労していない	280	10.7	75.0	14.3
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	791	9.4	78.3	12.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	△100.0	-
	就労していない	2	-	△100.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	805	9.2	77.9	12.9
	配偶者がいない	35	17.1	68.6	14.3

## ●学童クラブの希望日数

### 【全体】

- 学童クラブの希望日数について、「週 5 日」が 38.8%で最も高く、次いで「週 3 日」が 27.5%、「週 4 日」が 12.5%となっています。

【学童クラブの希望日数】

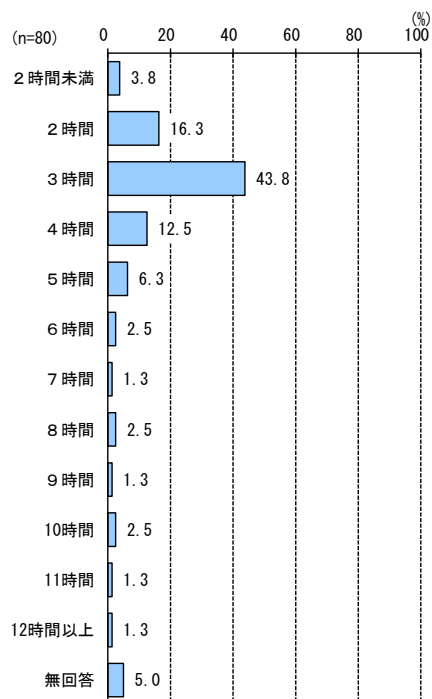


## ●学童クラブの希望利用時間

### 【全体】

- 学童クラブの希望利用時間について、「3 時間」が 43.8%で最も高く、次いで「2 時間」が 16.3%、「4 時間」が 12.5%となっています。

【学童クラブの希望利用時間】

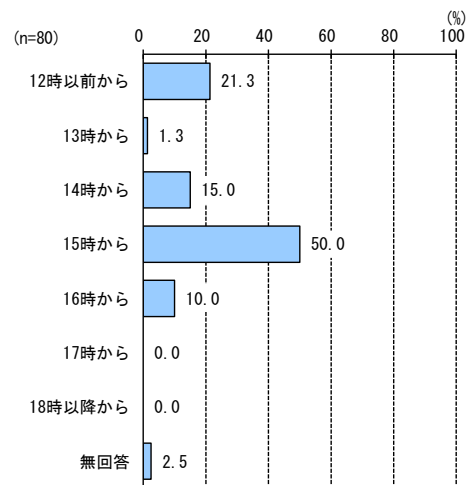


●学童クラブの希望開始時間

【全体】

- 学童クラブの希望開始時間について、「15 時から」が 50.0%で最も高く、次いで「12 時以前から」が 21.3%、「14 時から」が 15.0%となっています。

【学童クラブの希望開始時間】

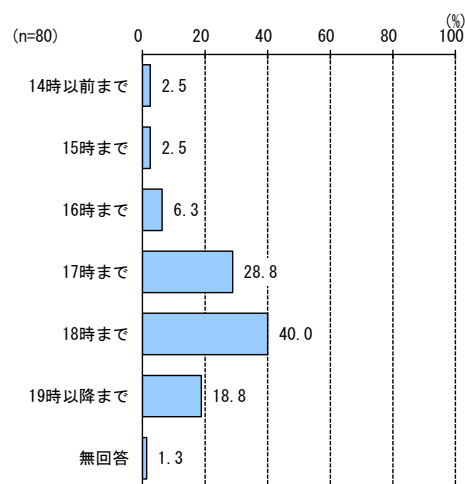


●学童クラブの希望終了時間

【全体】

- 学童クラブの希望終了時間について、「18 時まで」が 40.0%で最も高く、次いで「17 時まで」が 28.8%、「19 時以降まで」が 18.8%となっています。

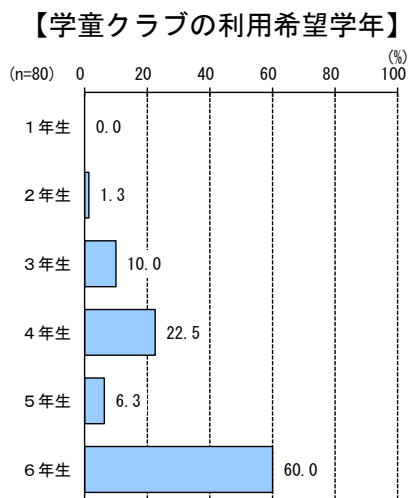
【学童クラブの希望終了時間】



## ●学童クラブの利用希望学年

### 【全体】

- 学童クラブの利用希望学年について、「6年生」が 60.0%で最も多く、次いで「4年生」が 22.5%、「3年生」が 10.0%となっています。

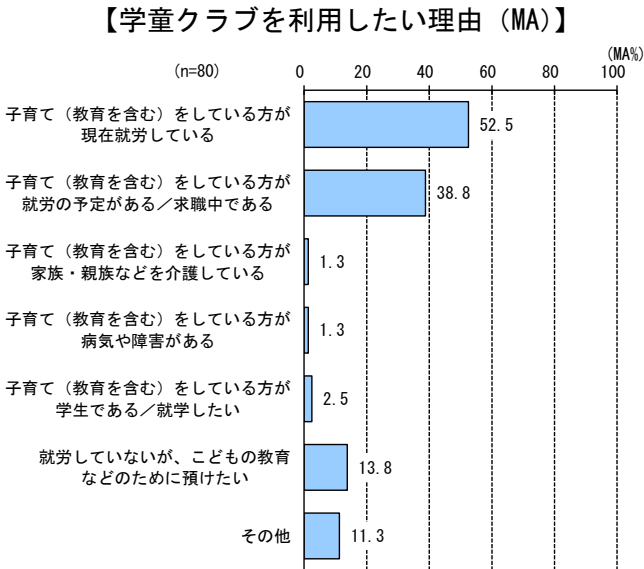


## ●その学年まで利用したい理由

- 1人で留守番させることが不安だから。
- こどもだけで留守番するのは心配。大人の目があると安全面でも安心だし、友達と接することで時間を有意義に使えると思う。
- 小学5年生から6時間授業などで帰りが遅くなるから。
- 塾に通い始める前まで。家に一人でのよりは、充実した時間を過ごせそうだから。
- 両親が共働きで、在宅勤務はできないため。
- 夏休みなどの長期休みだけ利用したい。

問14-5 学童クラブを利用したい理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】  
○ 学童クラブを利用したい理由について、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 52.5%で最も高く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である」が 38.8%、「就労していないが、こどもの教育などのために預けたい」が 13.8%となっています。



その他 <自由記述>抜粋

- 祖母が自宅にいるが、本人が祖母のみの家に帰りたがらない
- 学童のお子さんが多くいるので、子どもの友人関係など影響が強い

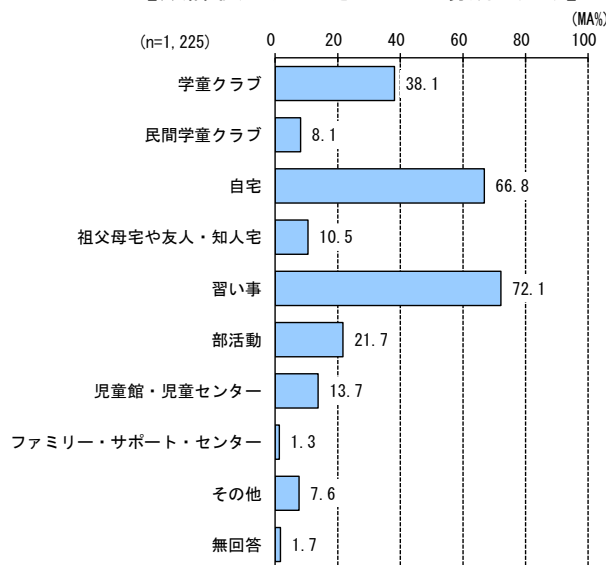
すべての方にうかがいます。

問15 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「1. 学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は24時間制でお答えください。

【全体】

- 放課後に過ごさせたい場所について、「習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）」が 72.1%で最も高く、次いで「自宅」が 66.8%、「学童クラブ」が 38.1%となっています。
- 前回調査と比較すると、「学童クラブ」は 19.9%から 18.2 ポイント上昇しています。

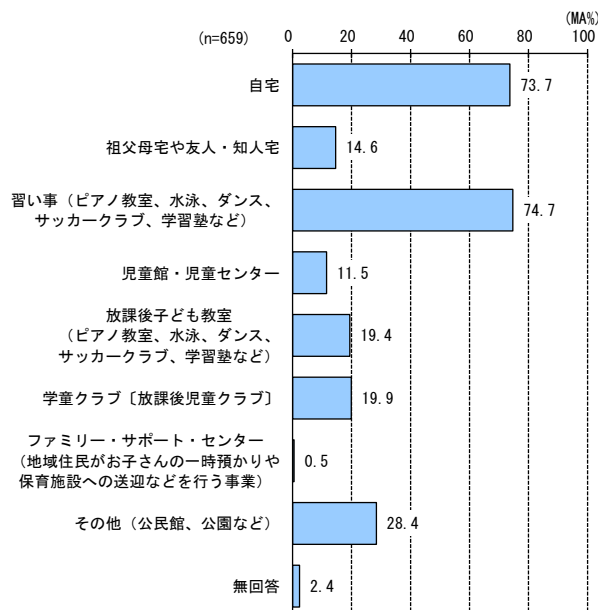
【放課後に過ごさせたい場所（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

- 公園 ○放課後等デイサービス ○友人と公園等で遊ぶ ○療育施設
- 学校で地域の方のボランティアが運営して下さる遊びや宿題をする場があれば利用したい
- 学校で放課後、図書室などでの預かりがあるとうれしい ○学校の校庭開放をしてほしい

<前回調査>

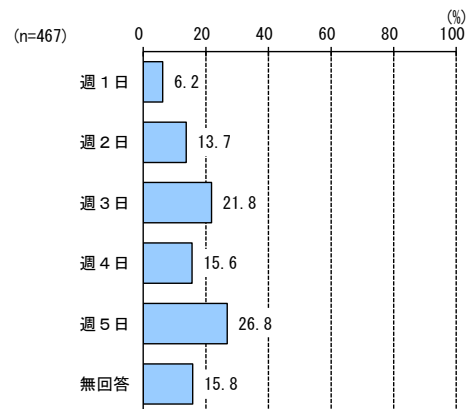


## 1. 学童クラブの希望日数

### 【全体】

- 学童クラブの希望日数について、「週5日」が26.8%で最も高く、次いで「週3日」が21.8%、「週4日」が15.6%となっています。

【学童クラブの希望日数】

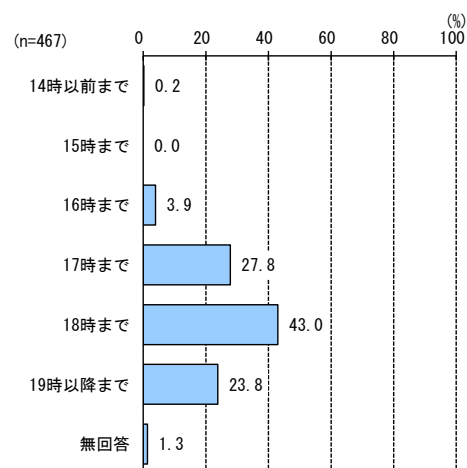


## 学童クラブの希望終了時間

### 【全体】

- 学童クラブの希望終了時間について、「18時まで」が43.0%で最も高く、次いで「17時まで」が27.8%、「19時以降まで」が23.8%となっています。

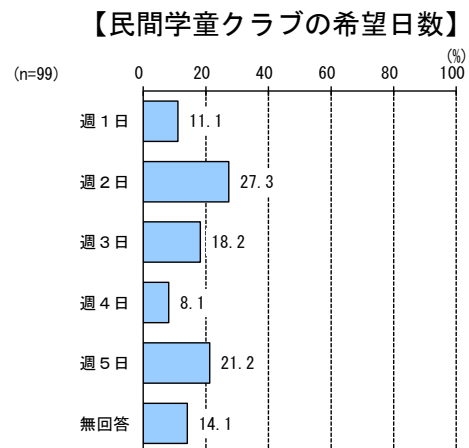
【学童クラブの希望終了時間】



## 2. 民間学童クラブの希望日数

### 【全体】

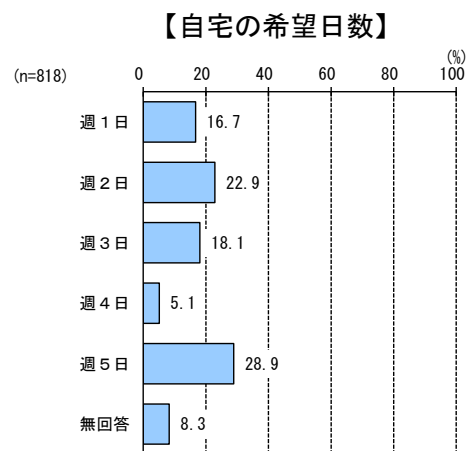
- 民間学童クラブの希望日数について、「週2日」が27.3%で最も高く、次いで「週5日」が21.2%、「週3日」が18.2%となっています。



## 3. 自宅の希望日数

### 【全体】

- 自宅の希望日数について、「週5日」が28.9%で最も高く、次いで「週2日」が22.9%、「週3日」が18.1%となっています。

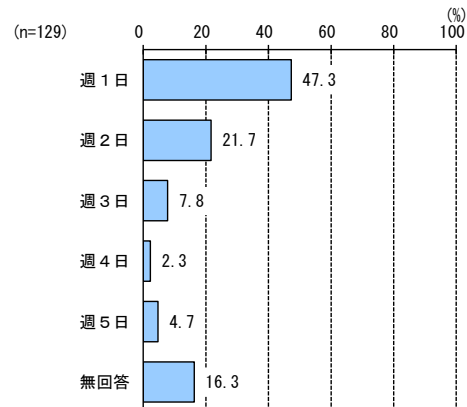


#### 4. 祖父母宅や友人・知人宅の希望日数

##### 【全体】

- 祖父母宅や友人・知人宅の希望日数について、「週1日」が47.3%で最も高く、次いで「週2日」が21.7%、「週3日」が7.8%となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅の希望日数】

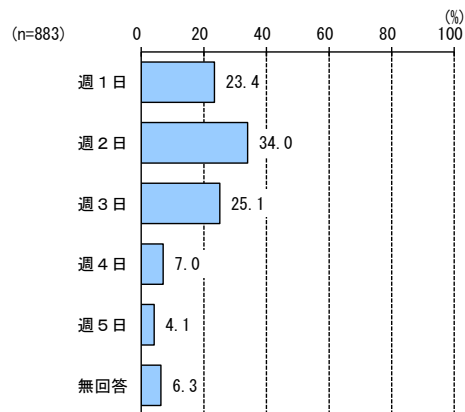


#### 5. 習い事の希望日数

##### 【全体】

- 習い事の希望日数について、「週2日」が34.0%で最も高く、次いで「週3日」が25.1%、「週1日」が23.4%となっています。

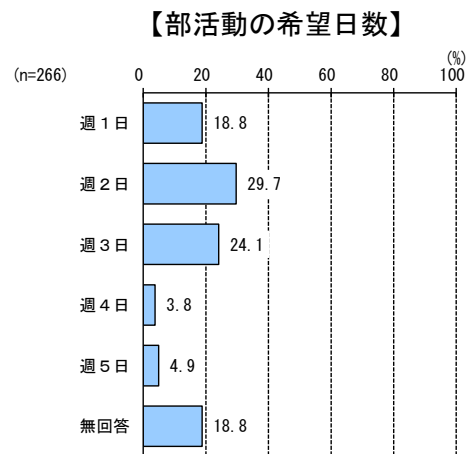
【習い事の希望日数】



## 6. 部活動の希望日数

### 【全体】

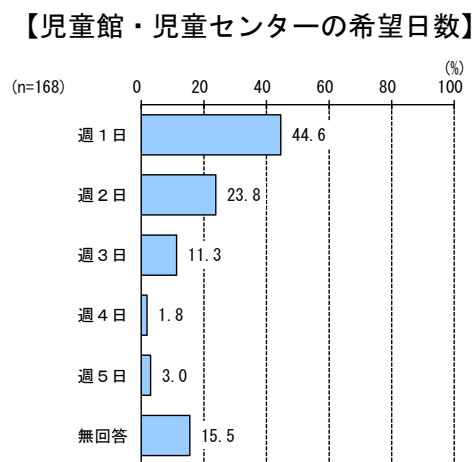
- 部活動の希望日数について、「週2日」が29.7%で最も高く、次いで「週3日」が24.1%、「週1日」が18.8%となっています。



## 7. 児童館・児童センターの希望日数

### 【全体】

- 児童館・児童センターの希望日数について、「週1日」が44.6%で最も高く、次いで「週2日」が23.8%、「週3日」が11.3%となっています。

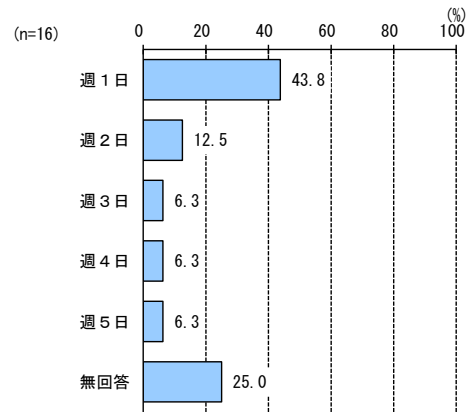


## 8. ファミリー・サポート・センターの希望日数

### 【全体】

- ファミリー・サポート・センターの希望日数について、「週1日」が43.8%で最も高く、次いで「週2日」が12.5%、「週3日」「週4日」「週5日」が6.3%となっています。

### 【ファミリー・サポート・センターの希望日数】

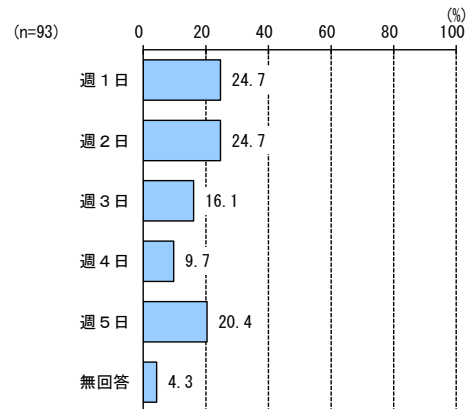


## 9. その他の希望日数

### 【全体】

- その他の希望日数について、「週1日」「週2日」が24.7%で最も高く、次いで「週5日」が20.4%、「週3日」が16.1%となっています。

### 【その他の希望日数】



問15-1 もし、次のような「放課後のこどもの居場所」が身近にあるとした場合、どのように思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 「放課後のこどもの居場所」の利用意向について、「利用したいと思う」が 51.3%で最も高く、次いで「多少利用したいと思う」が 33.5%、「あまり利用したいと思わない」が 9.1%となっています。

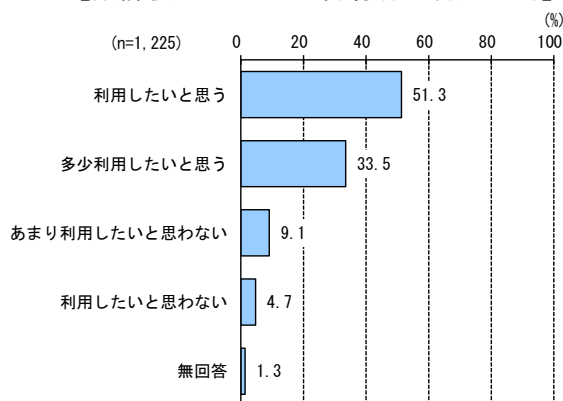
【こどもの学年】

- 6年生では、「多少利用したいと思う」が 38.7%で、「利用したいと思う」の 33.5%を上回り、最も高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「利用したいと思う」が 51.7%と配偶者がいないに比べて高くなっています。

【放課後のこどもの居場所の利用意向】



単位：％

		母数 (n)	問15-1 「放課後のこどもの居場所」の利用意向				
			利用 したい と思う	多 少 利用 したい と思う	あ ま り 利用 したい と思 わ な い	利 用 し た い と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,225	51.3	33.5	9.1	4.7	1.3
こどもの学年	1年生	212	58.5	27.4	9.9	2.8	1.4
	2年生	224	58.9	31.3	5.8	3.6	0.4
	3年生	238	55.9	32.4	8.4	2.5	0.8
	4年生	195	49.2	33.8	10.3	4.6	2.1
	5年生	181	47.5	38.7	9.4	3.3	1.1
	6年生	173	▼ 33.5	38.7	12.1	13.3	2.3
居住地区	北部地区	120	48.3	33.3	10.8	5.8	1.7
	中部地区	506	50.8	34.8	9.3	4.0	1.2
	南部地区	375	52.0	30.1	10.4	5.9	1.6
	東部地区	182	51.6	37.4	6.0	4.4	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	53.1	29.5	11.8	4.0	1.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	53.1	33.8	7.9	4.2	0.9
	就労していない	285	45.6	40.4	6.7	6.0	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	52.0	33.4	9.1	4.3	1.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	△ 100.0	-	-	-
	就労していない	6	▼ 33.3	▼ 16.7	16.7	△ 33.3	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	51.7	33.7	9.1	4.4	1.1
	配偶者がいない	56	46.4	25.0	10.7	12.5	5.4

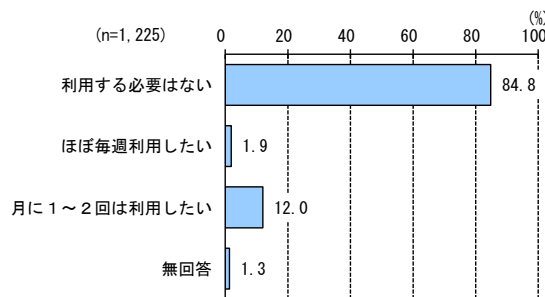
## 5. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な学童クラブの利用希望について

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

### (1) 土曜日の学童クラブの利用意向

<b>【全体】</b>	
○	土曜日の学童クラブの利用意向について、「利用する必要はない」が 84.8%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 12.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.9%となっています。
<b>【こどもの学年】</b>	
○	「利用する必要はない」は、高学年（4年生、5年生、6年生）が低学年（1年生、2年生、3年生）を上回る傾向がみられます。
<b>【居住地区】</b>	
○	北部地区では、「利用する必要はない」が 76.7%と他の区分に比べて低くなっています。
<b>【配偶者の有無】</b>	
○	配偶者がいるでは、「利用する必要はない」が 85.3%と配偶者がいないに比べて高くなっています。

【土曜日の学童クラブの利用意向】



単位：％

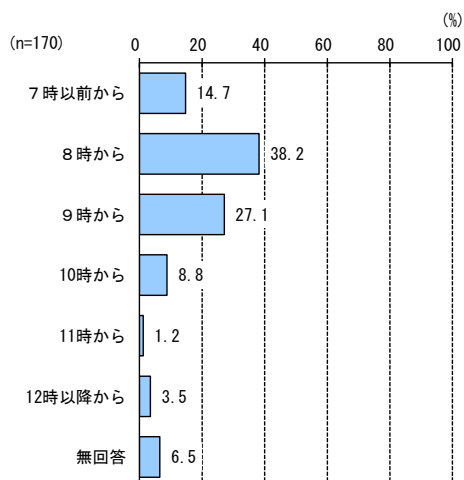
		母数 (n)	問16(1) 土曜日の学童クラブの利用希望			
			利用 する 必要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	無 回 答
全体		1,225	84.8	1.9	12.0	1.3
こどもの学年	1年生	212	79.2	2.4	17.5	0.9
	2年生	224	80.8	2.7	16.1	0.4
	3年生	238	84.5	2.9	12.2	0.4
	4年生	195	87.7	0.5	10.3	1.5
	5年生	181	86.2	2.2	8.3	3.3
	6年生	173	92.5	－	5.8	1.7
居住地区	北部地区	120	76.7	5.0	16.7	1.7
	中部地区	506	86.4	1.0	11.1	1.6
	南部地区	375	85.9	2.7	10.1	1.3
	東部地区	182	82.4	1.1	16.5	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	83.0	2.6	13.4	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	84.8	1.9	11.9	1.4
	就労していない	285	88.4	0.7	9.5	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	85.7	1.4	11.8	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△100.0	－	－	－
	就労していない	6	▼50.0	－	△50.0	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	85.3	1.5	11.9	1.3
	配偶者がいない	56	75.0	10.7	14.3	－

(1) 土曜日の学童クラブの希望時間帯

【全体】

- 土曜日の学童クラブの希望開始時間について、「8時から」が 38.2%で最も高く、次いで「9時から」が 27.1%、「7時以前から」が 14.7%となっています。

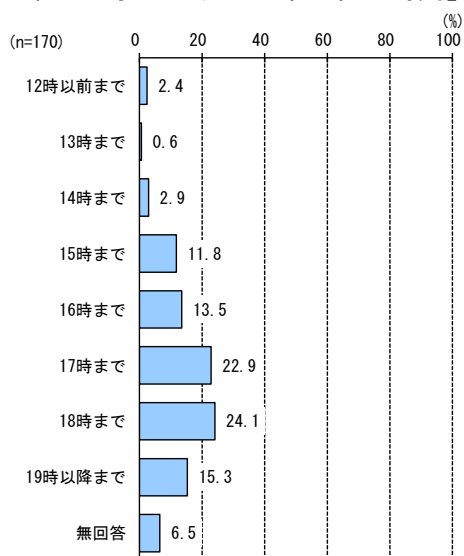
【土曜日の学童クラブの希望開始時間】



【全体】

- 土曜日の学童クラブの希望終了時間について、「18時まで」が 24.1%で最も高く、次いで「17時まで」が 22.9%、「19時以降まで」が 15.3%となっています。

【土曜日の学童クラブの希望終了時間】



(2) 日曜日・祝日の学童クラブの利用意向

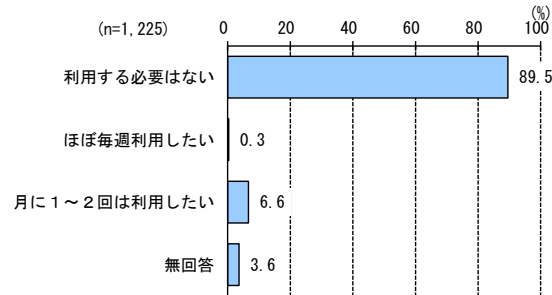
【全体】

- 日曜日・祝日の学童クラブの利用意向について、「利用する必要はない」が 89.5%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 6.6%、「ほぼ毎週利用したい」が 0.3%となっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「利用する必要はない」が 90.2%と配偶者がいないに比べて高くなっています。

【日曜日・祝日の学童クラブの利用意向】



単位：%

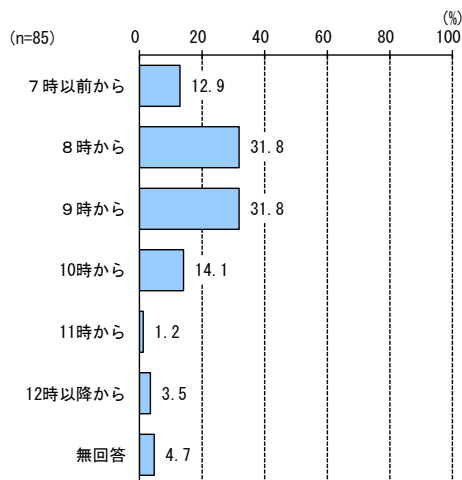
		母数 (n)	問16 (2) 日曜日・祝日の学童クラブの利用意向			
			利用 する 必要 はない	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	無 回 答
全体		1,225	89.5	0.3	6.6	3.6
こどもの学年	1年生	212	87.3	—	10.8	1.9
	2年生	224	88.4	—	8.0	3.6
	3年生	238	87.4	0.8	6.7	5.0
	4年生	195	91.3	0.5	5.6	2.6
	5年生	181	89.0	0.6	5.0	5.5
	6年生	173	94.8	—	2.3	2.9
居住地区	北部地区	120	82.5	0.8	12.5	4.2
	中部地区	506	90.9	—	5.3	3.8
	南部地区	375	89.1	0.8	6.1	4.0
	東部地区	182	89.6	—	8.2	2.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	89.2	0.4	6.6	3.8
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	90.4	0.5	5.6	3.5
	就労していない	285	89.1	—	7.7	3.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	90.6	0.2	6.2	3.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△100.0	—	—	—
	就労していない	6	▼66.7	—	△16.7	16.7
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	90.2	0.2	6.3	3.3
	配偶者がいない	56	▼75.0	3.6	14.3	7.1

(2) 日曜日・祝日の学童クラブの希望時間帯

【全体】

- 日曜日・祝日の学童クラブの希望開始時間について、「8時から」「9時から」が 31.8%で最も高く、次いで「10時から」が 14.1%、「7時以前から」が 12.9%となっています。

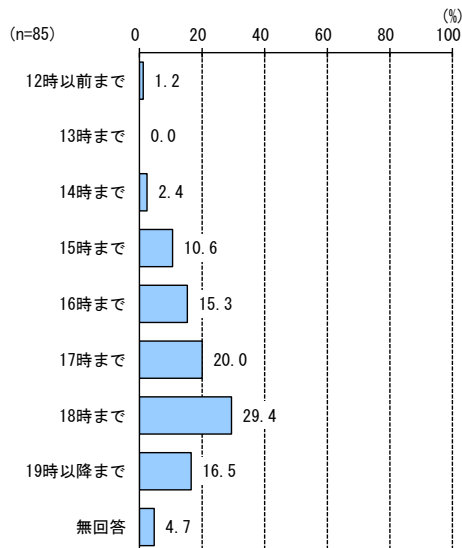
【日曜日・祝日の学童クラブの希望開始時間】



【全体】

- 日曜日・祝日の学童クラブの希望終了時間について、「18時まで」が 29.4%で最も高く、次いで「17時まで」が 20.0%、「19時以降まで」が 16.5%となっています。

【日曜日・祝日の学童クラブの希望終了時間】



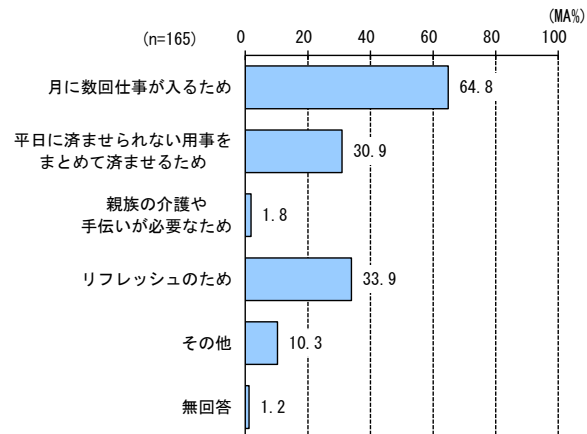
問16の（１）もしくは（２）で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 毎週ではなく、たまに利用したい理由について、「月に数回仕事が入るため」が 64.8%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 33.9%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 30.9%となっています。

【毎週ではなく、たまに利用したい理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 本人の希望      ○本人やきょうだいの通院がある      ○外で生活してほしい  
○平日友達と遊ばず交流がないので、いろんな子と関わらせたい

問17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に学童クラブの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

●長期休暇期間中の学童クラブの利用意向

【全体】

- 長期休暇期間中の学童クラブの利用意向について、「利用する必要はない」が 39.7%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が 31.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 27.8%となっています。

【こどもの学年】

- こどもの学年が高いほど「利用する必要はない」が高くなる傾向がみられます。

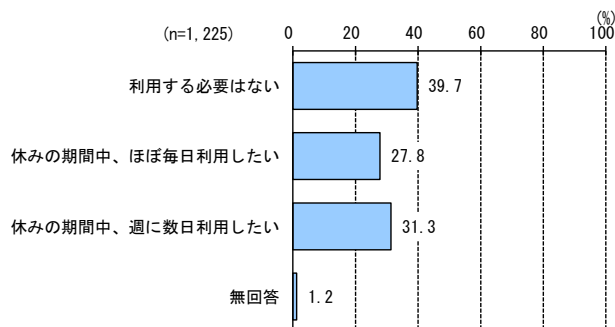
【居住地区】

- 中部地区では、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 34.0%で最も高くなっています。

【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 49.7%と他の区分に比べて高くなっています。

【長期休暇期間中の学童クラブの利用意向】



単位：%

単位：％

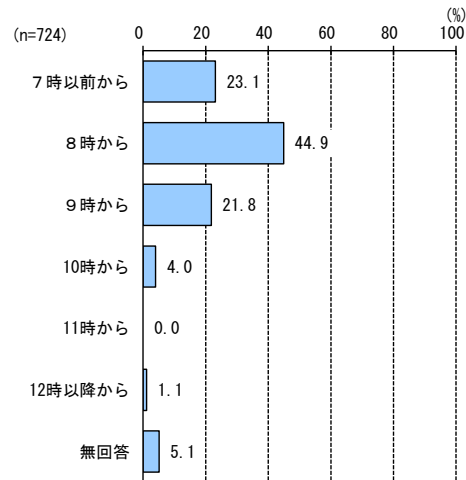
		母数 (n)	問17 長期休暇期間中の学童クラブの利用意向			
			利用 する 必要 は な い	休 み の 期 間 中 、 ほ ぼ 毎 日 利 用 し た い	休 み の 期 間 中 、 週 に 数 日 利 用 し た い	無 回 答
全体		1,225	39.7	27.8	31.3	1.2
こどもの学年	1年生	212	▼ 22.6	△ 45.8	30.2	1.4
	2年生	224	▼ 28.6	△ 38.8	32.1	0.4
	3年生	238	30.3	35.3	33.6	0.8
	4年生	195	41.0	23.6	34.9	0.5
	5年生	181	47.5	▼ 9.9	40.3	2.2
	6年生	173	△ 77.5	▼ 4.6	▼ 15.6	2.3
居住地区	北部地区	120	△ 52.5	25.8	▼ 18.3	3.3
	中部地区	506	33.4	31.4	34.0	1.2
	南部地区	375	41.1	27.7	29.9	1.3
	東部地区	182	42.9	20.9	36.3	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	▼ 23.6	△ 49.7	25.9	0.8
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	43.1	17.9	37.8	1.2
	就労していない	285	△ 62.5	▼ 3.9	31.9	1.8
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	39.8	27.6	31.6	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△ 50.0	-	△ 50.0	-
	就労していない	6	33.3	△ 50.0	▼ 16.7	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	39.8	27.4	31.6	1.2
	配偶者がいない	56	37.5	37.5	25.0	-

●長期休暇期間中の学童クラブの希望開始時間

【全体】

- 長期休暇期間中の学童クラブの希望開始時間について、「8時から」が 44.9%で最も高く、次いで「7時以前から」が 23.1%、「9時から」が 21.8%となっています。

【長期休暇期間中の学童クラブの希望開始時間】

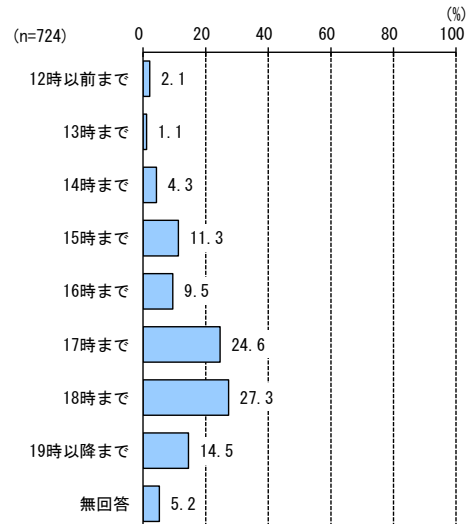


●長期休暇期間中の学童クラブの希望終了時間

【全体】

- 長期休暇期間中の学童クラブの希望終了時間について、「18時まで」が 27.3%で最も高く、次いで「17時まで」が 24.6%、「19時以降まで」が 14.5%となっています。

【長期休暇期間中の学童クラブの希望終了時間】



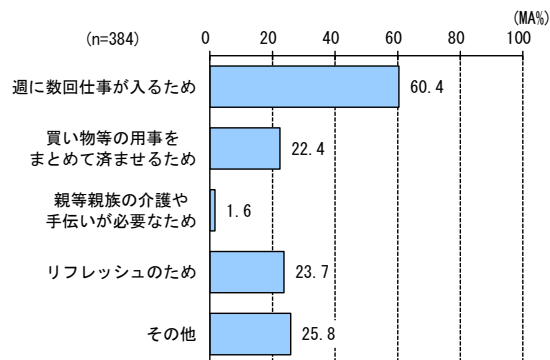
問17で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 毎日ではなく、たまに利用したい理由について、「週に数回仕事が入るため」が 60.4%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 23.7%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 22.4%となっています。

【毎日ではなく、たまに利用したい理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 家にいるとゲームやテレビの時間が長くなる      ○子どもの定期的な生活リズムを維持したい  
○一人で過ごすより友達とふれあって過ごした方が、有意義な夏休みの時間を過ごせる  
○子どものストレス解消      ○親の仕事が毎日あるため

## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

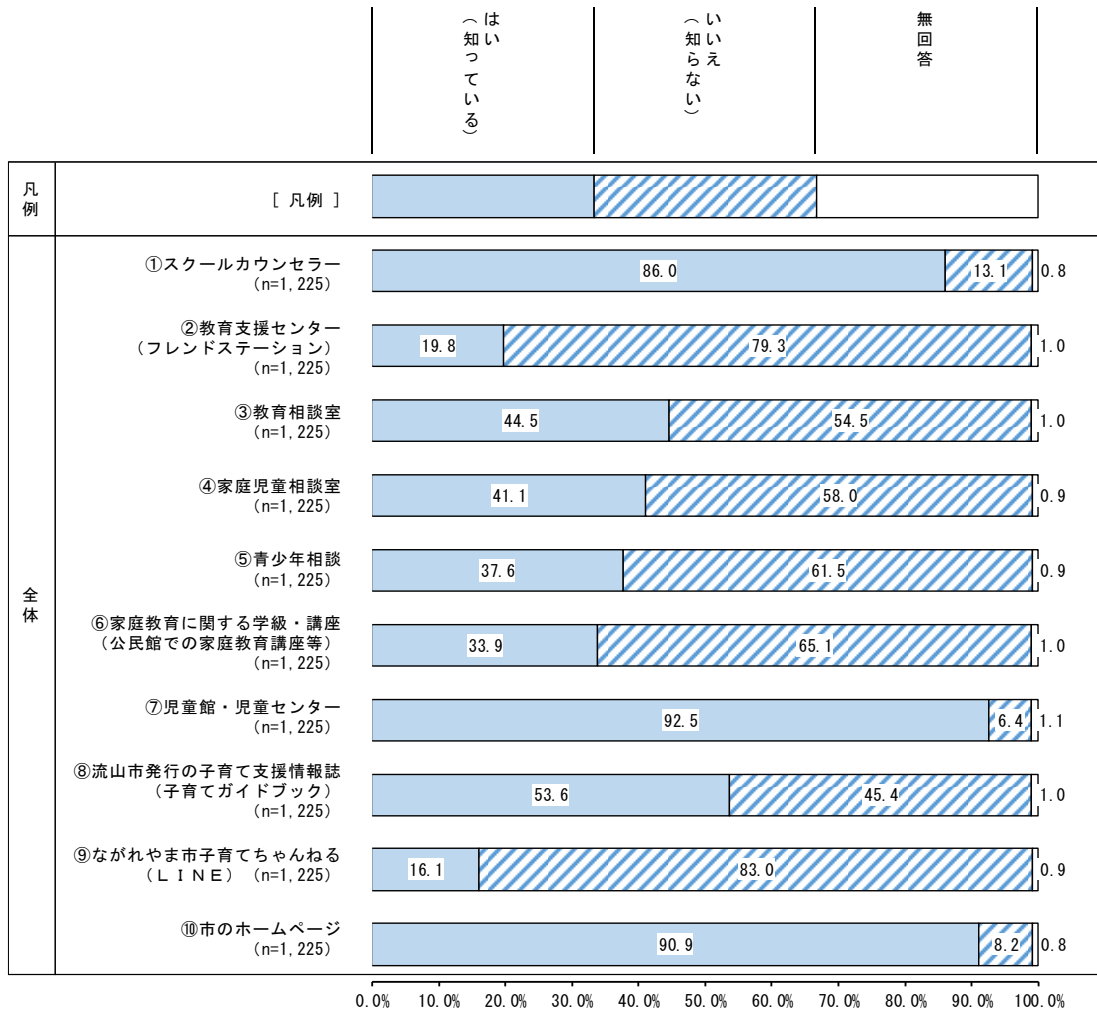
問18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

### A：地域の子育て支援事業の認知度

#### 【全体】

- 事業の認知度について、はい（知っている）が最も高いのは⑦児童館・児童センター（92.5%）となっており、次いで、⑩市のホームページ（90.9%）、①スクールカウンセラー（86.0%）となっています。

#### 【地域の子育て支援事業の認知度】

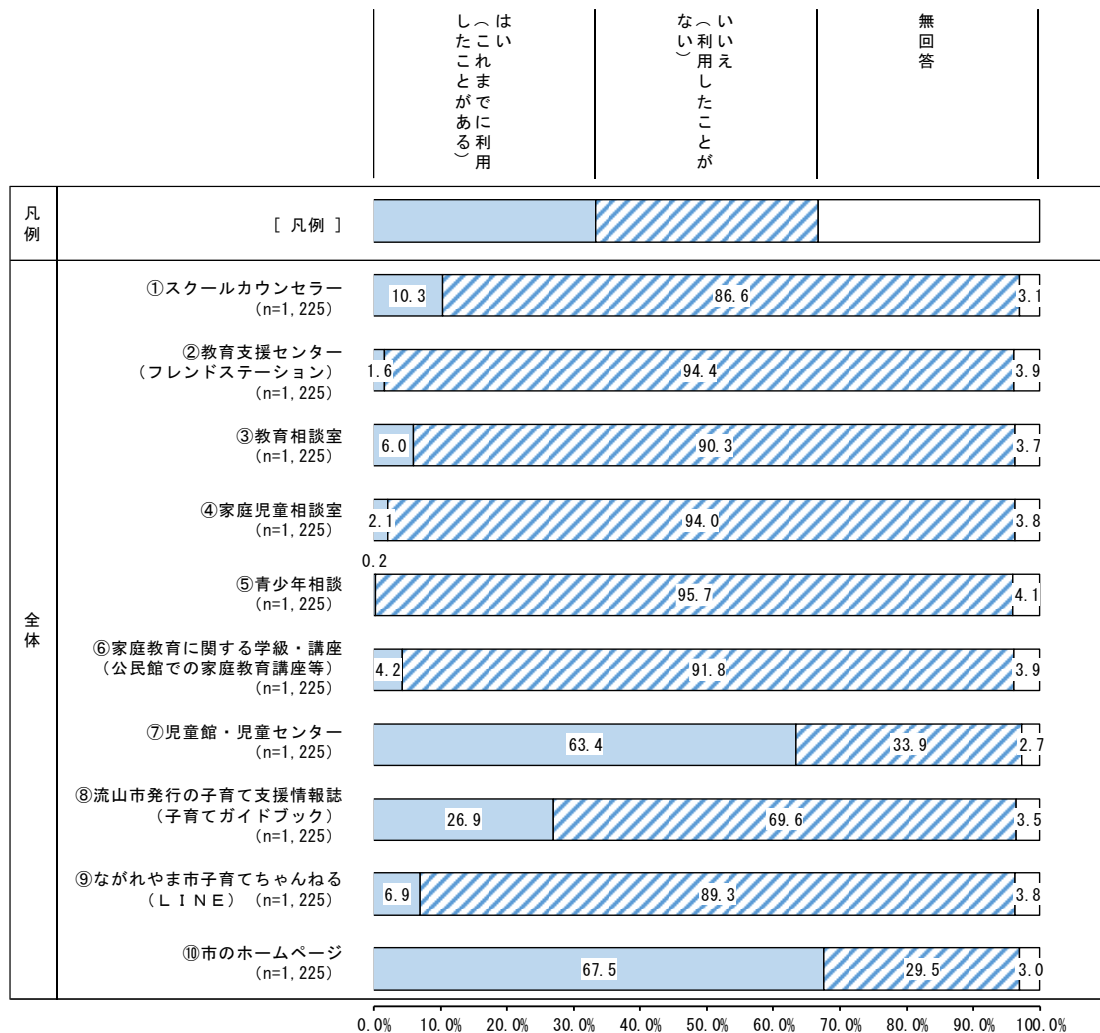


B：地域の子育て支援事業の利用経験

【全体】

- 地域の子育て支援事業の利用経験について、はい（これまでに利用したことがある）が最も高いのは⑩市のホームページ（67.5%）となっており、次いで、⑦児童館・児童センター（63.4%）、⑧流山市発行の子育て支援情報誌（子育てガイドブック）（26.9%）となっています。

【地域の子育て支援事業の利用経験】

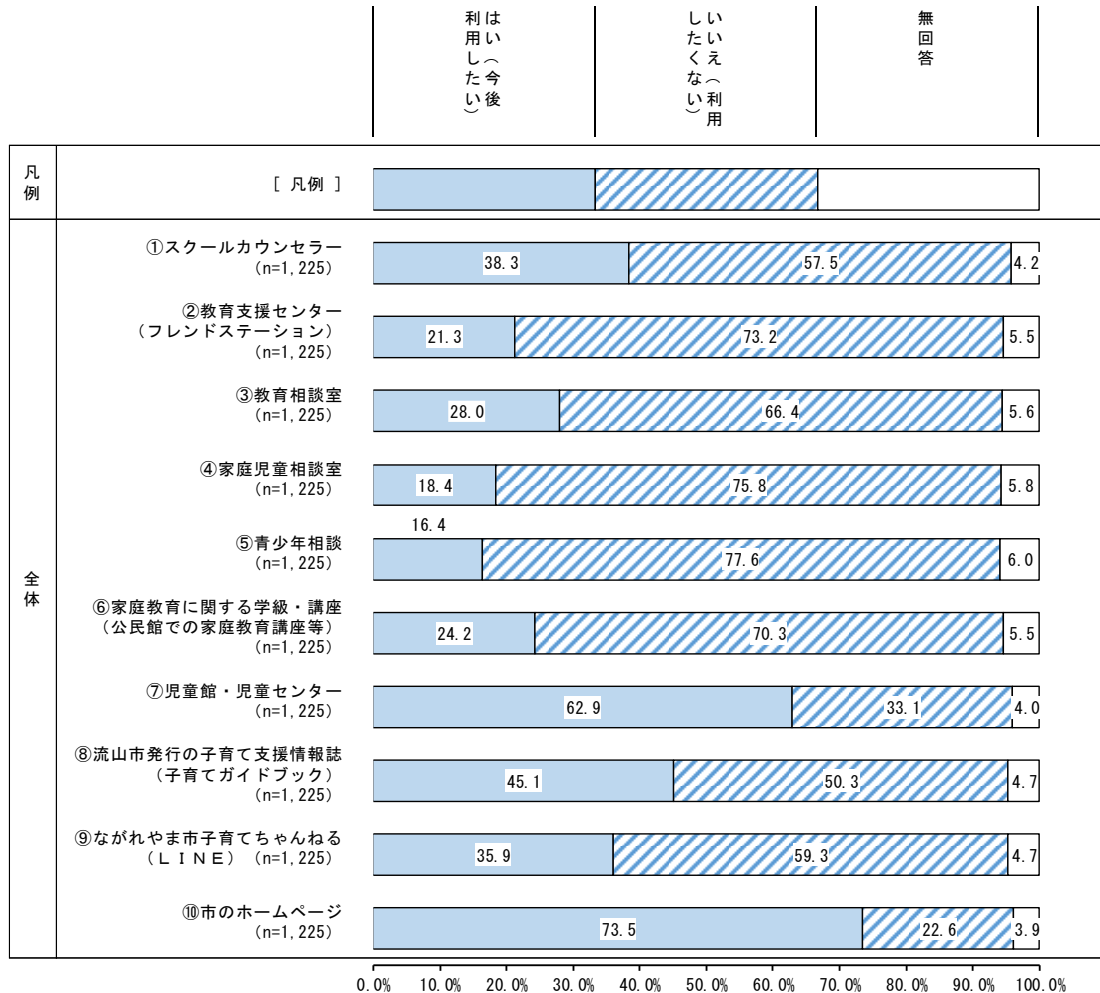


C：地域の子育て支援事業の利用意向

【全体】

- 地域の子育て支援事業の利用意向について、はい（今後利用したい）が最も高いのは⑩市のホームページ（73.5％）となっており、次いで、⑦児童館・児童センター（62.9％）、⑧流山市発行の子育て支援情報誌（子育てガイドブック）（45.1％）となっています。

【地域の子育て支援事業の利用意向】

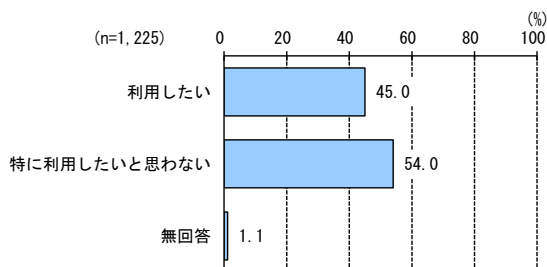


問19 児童館・児童センターを日曜日・祝日も利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※市内の児童館・児童センターのうち、南流山児童センターは日曜日・祝日も開館しています。

<b>【全体】</b>	
○	児童館・児童センターの日曜日・祝日の利用意向について、「利用したい」が45.0%、「特に利用したいと思わない」が54.0%となっています。
<b>【こどもの学年】</b>	
○	1年生では、「利用したい」が51.9%と他の学年に比べて高くなっています。
<b>【居住地区】</b>	
○	南部地区では、「利用したい」が59.7%と他の地区に比べて高くなっています。

【児童館・児童センターの日曜日・祝日の利用意向】



		単位：%			
		母数 (n)	問19 児童館・児童センターの 日曜日・祝日の利用意向		
			利 用 し た い	特 に 利 用 し た い と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,225	45.0	54.0	1.1
こどもの学年	1年生	212	51.9	47.6	0.5
	2年生	224	47.8	50.9	1.3
	3年生	238	45.4	53.4	1.3
	4年生	195	42.6	56.4	1.0
	5年生	181	44.8	55.2	—
	6年生	173	35.3	62.4	2.3
居住地区	北部地区	120	39.2	57.5	3.3
	中部地区	506	37.5	61.5	1.0
	南部地区	375	△ 59.7	▼ 39.7	0.5
	東部地区	182	40.1	59.3	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	47.5	51.5	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	42.9	55.7	1.4
	就労していない	285	43.2	56.1	0.7
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	45.4	53.7	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	—	△ 100.0	—
	就労していない	6	△ 66.7	▼ 33.3	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	45.0	53.9	1.0
	配偶者がいない	56	44.6	53.6	1.8

## 7. 病気の際の対応について

問20 すべての方にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか

### 【全体】

- この1年間に、こどもが病気やケガで学校を休まなければならなかったことについて、「あった」が82.3%、「なかった」が17.6%となっています。
- 前回調査と比較すると、「あった」は66.2%から16.1ポイント上昇しています。

### 【こどもの学年】

- 1年生では、「あった」が71.2%と他の学年に比べて低くなっています。

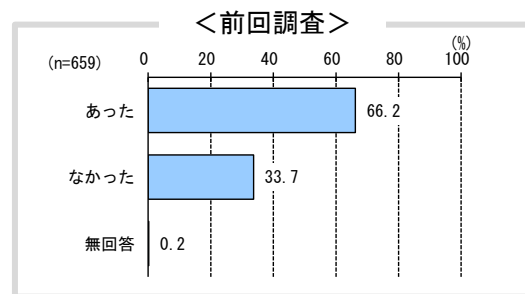
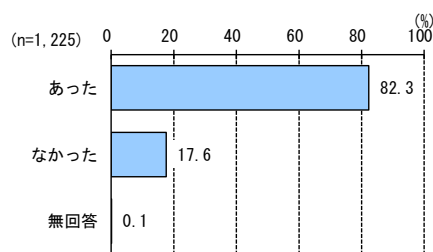
### 【居住地区】

- 中部地区では、「あった」が84.2%と他の地区に比べて高くなっています。

### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「あった」が84.4%と他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【病気等で学校を休まなければならなかった】



単位：％

		母数 (n)	問20 この1年間に、こどもが 病気やケガで学校を休まなければ ならなかった		
			あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体		1,225	82.3	17.6	0.1
こどもの学年	1年生	212	▼ 71.2	△ 28.8	－
	2年生	224	87.1	12.9	－
	3年生	238	85.3	14.7	－
	4年生	195	85.6	14.4	－
	5年生	181	83.4	16.6	－
	6年生	173	80.3	19.1	0.6
居住地区	北部地区	120	80.8	19.2	－
	中部地区	506	84.2	15.8	－
	南部地区	375	81.6	18.1	0.3
	東部地区	182	79.7	20.3	－
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	84.4	15.6	－
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	80.0	19.8	0.2
	就労していない	285	82.1	17.9	－
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	82.2	17.7	0.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	▼ 50.0	△ 50.0	－
	就労していない	6	83.3	16.7	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	82.4	17.5	0.1
	配偶者がいない	56	80.4	19.6	－

問20-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだり、学童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。）。

#### 【全体】

- こどもが病気やケガで学校を休んだときの対応方法について、「母親が休んだ」が72.8%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が32.5%、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた」が22.4%となっています。
- 前回調査と比較すると、「母親が休んだ」が64.0%から8.8ポイント、「父親が休んだ」が16.5%から16.0ポイント上昇しています。

#### 【こどもの学年】

- 3年生では、「父親が休んだ」が36.5%と他の学年に比べて高くなっています。
- 「仕方なくこどもだけで留守番をさせた」は5年生が14.6%、6年生が14.4%と他の学年に比べて高くなっています。

#### 【居住地区】

- 中部地区では、「父親が休んだ」が38.5%と他の地区に比べて高くなっています。
- 「母親が休んだ」は北部地区が74.2%、中部地区が75.4%と他の地区に比べて高くなっています。
- 北部地区では、「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」が24.7%、「仕方なくこどもだけで留守番をさせた」が12.4%と他の地区に比べて高くなっています。

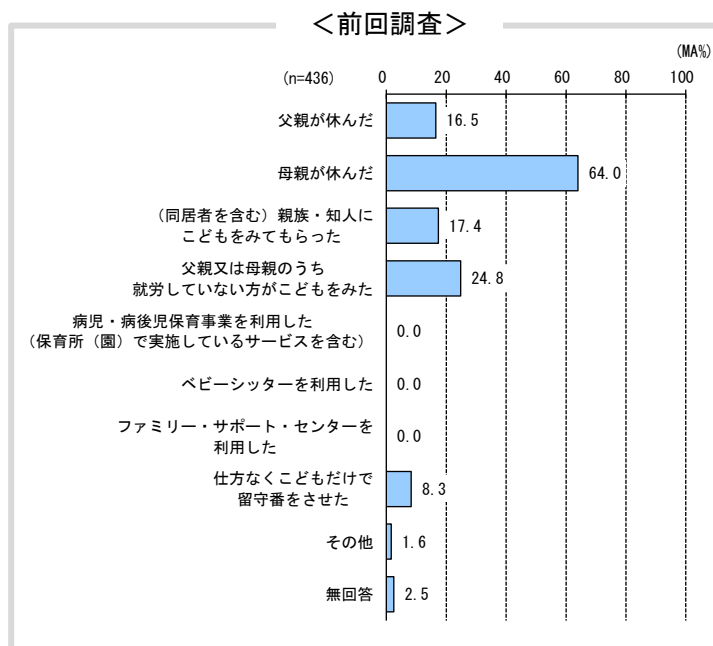
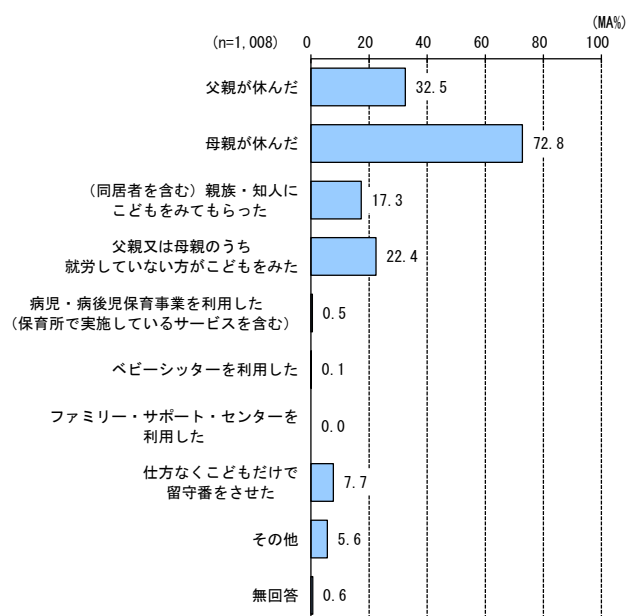
#### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「父親が休んだ」が53.4%、「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」が27.2%と、他の就労状況に比べて高くなっています。

#### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「父親が休んだ」が33.4%と、配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」が35.6%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。

### 【こどもが病気やケガで学校を休んだときの対応方法(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 在宅勤務しながらこどもをみた      ○親の仕事がない日だった
- 親がパートの時間を調整してこどもをみた      ○きょうだいで留守番をさせた

単位：％

		母数 (n)	問20-1 1年間の対処方法(MA)				
			父親が 休んだ	母親が 休んだ	こどもを みてもら った (同居者 を含む) 親族・ 知人に	父親又 は母親 のうち 就労し てい ない方 がこど もをみ た	病児・ 病後児 保育事 業を利 用し た (保 育所 で実 施し てい る サ ー ビ ス を 含 む)
全体		1,008	32.5	72.8	17.3	22.4	0.5
こどもの学年	1年生	151	32.5	72.2	17.2	24.5	-
	2年生	195	30.3	71.8	14.9	26.2	1.0
	3年生	203	36.5	68.5	19.7	26.6	0.5
	4年生	167	32.3	73.7	18.6	22.2	0.6
	5年生	151	31.1	77.5	17.2	15.2	0.7
	6年生	139	32.4	75.5	15.1	17.3	-
居住地区	北部地区	97	24.7	74.2	24.7	18.6	-
	中部地区	426	38.5	75.4	16.7	21.1	0.7
	南部地区	306	30.7	69.6	15.7	25.5	0.7
	東部地区	145	26.9	70.3	15.9	22.1	-
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	423	△ 53.4	△ 92.0	27.2	▼ 3.5	0.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	343	▼ 20.4	△ 88.0	15.7	▼ 7.9	0.3
	就労していない	234	▼ 11.5	▼ 17.9	▼ 2.1	△ 78.6	-
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	942	34.3	72.8	16.6	22.7	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	-	-	-	△ 100.0	-
	就労していない	5	40.0	80.0	△ 40.0	△ 40.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	961	33.4	72.5	16.4	23.4	0.3
	配偶者がいない	45	▼ 15.6	80.0	△ 35.6	▼ 2.2	4.4

単位：％

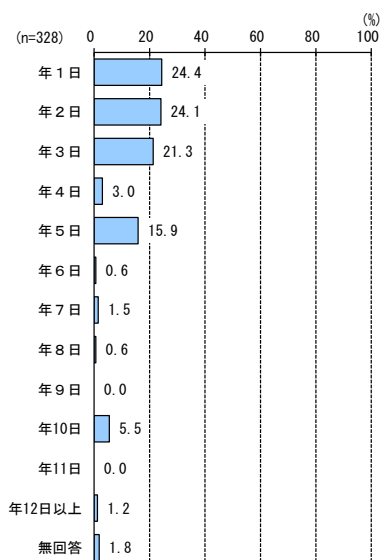
		母数 (n)	問20-1 1年間の対処方法(MA)				
			ベ ビー シ ッ タ ー を 利 用 し た	タ ー フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン	さ せ た く こ ど も だ け で 留 守 番 を	そ の 他	無 回 答
全体		1,008	0.1	-	7.7	5.6	0.6
こどもの学年	1年生	151	-	-	0.7	4.6	-
	2年生	195	-	-	5.1	7.2	-
	3年生	203	-	-	3.9	3.9	1.5
	4年生	167	0.6	-	9.6	4.8	0.6
	5年生	151	-	-	14.6	8.6	0.7
	6年生	139	-	-	14.4	4.3	0.7
居住地区	北部地区	97	-	-	12.4	1.0	1.0
	中部地区	426	0.2	-	8.0	6.6	0.5
	南部地区	306	-	-	6.9	5.2	0.7
	東部地区	145	-	-	7.6	6.2	0.7
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	423	0.2	-	10.4	6.4	0.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	343	-	-	9.0	5.8	0.6
	就労していない	234	-	-	1.3	3.8	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	942	0.1	-	7.4	5.6	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	1	-	-	-	-	-
	就労していない	5	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	961	0.1	-	7.3	5.6	0.5
	配偶者がいない	45	-	-	△ 17.8	4.4	-

● 対応した日数（年間）

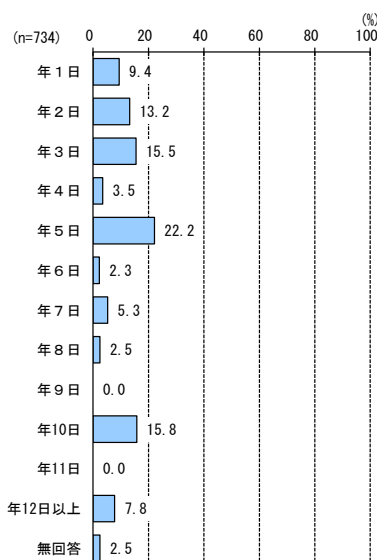
【全体】

- 1年間に対応を行った日数について、「父親が休んだ」「母親が休んだ」「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」は、年5日以下の回答割合が高い傾向がみられます。「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」のは、年12日以上が25.7%で最も高くなっています。

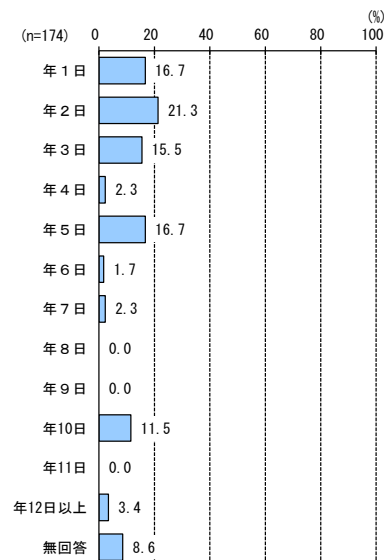
【父親が休んだ日数】



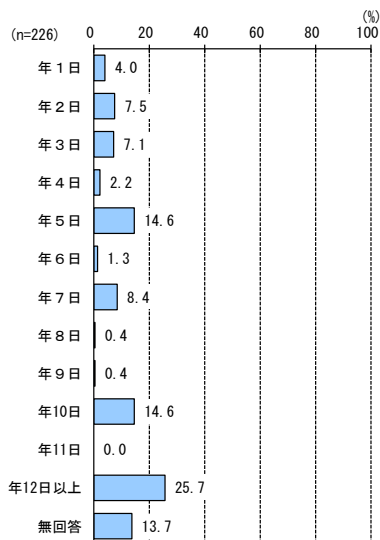
【母親が休んだ日数】



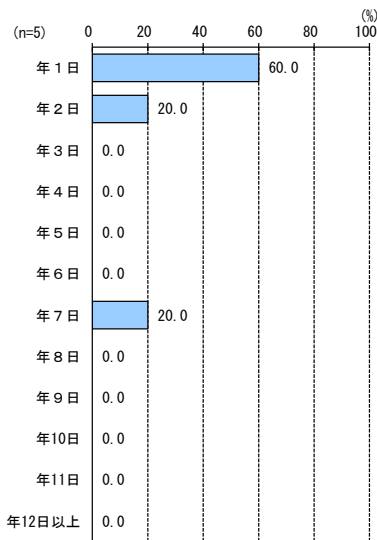
【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】



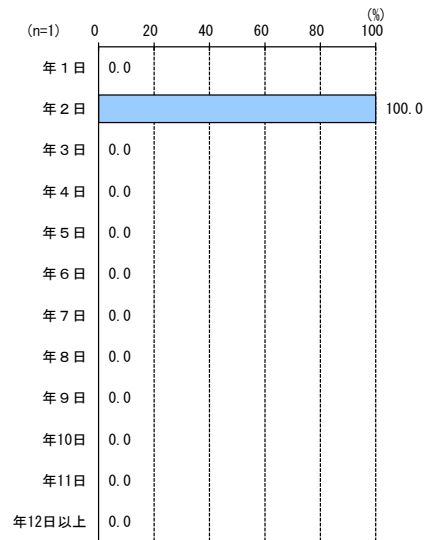
【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

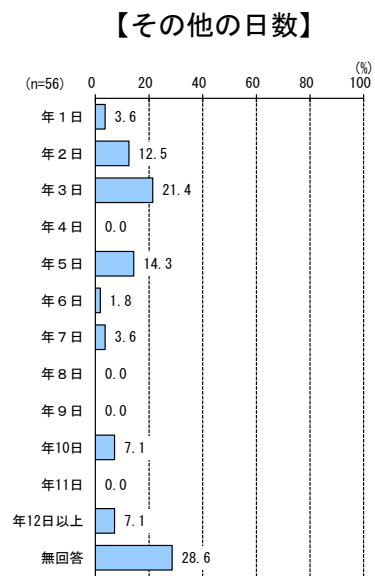
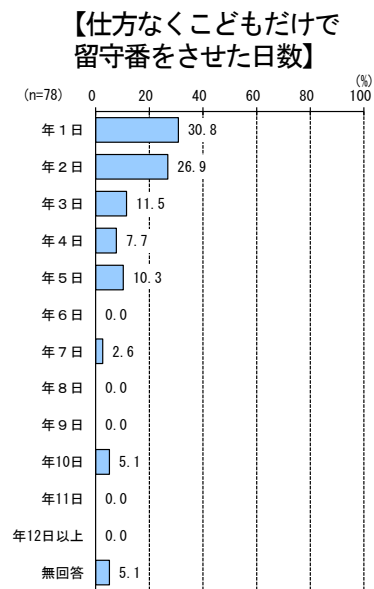


【病児・病後児の保育（保育所で実施しているサービスを含む）を利用した日数】



【ベビーシッターを利用した日数】





※「ファミリー・サポート・センター」  
は回答者なし

問20-1で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問20-2 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

●病児・病後児保育施設の利用意向

【全体】

- 病児・病後児保育施設の利用意向について、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が20.3%、「利用したいとは思わない」が78.6%となっています。
- 前回調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が16.4%から3.9ポイント上昇しています。

【こどもの学年】

- 1年生、2年生では「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が、他の学年に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 南部地区、東部地区では「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が、他の地区に比べて高くなっています。

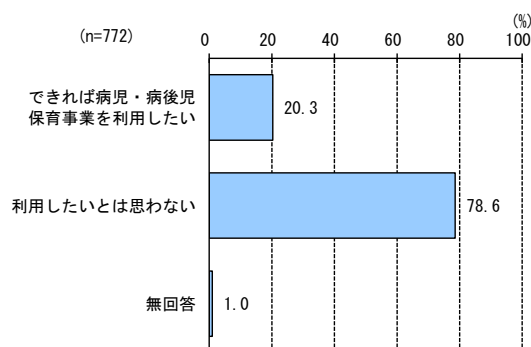
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

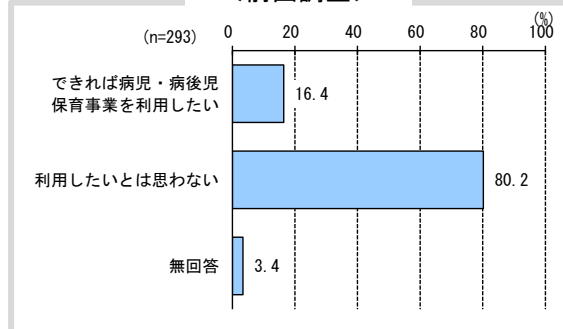
【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が、配偶者がいないに比べて高くなっています。

【病児・病後児保育施設の利用意向】



＜前回調査＞



単位：％

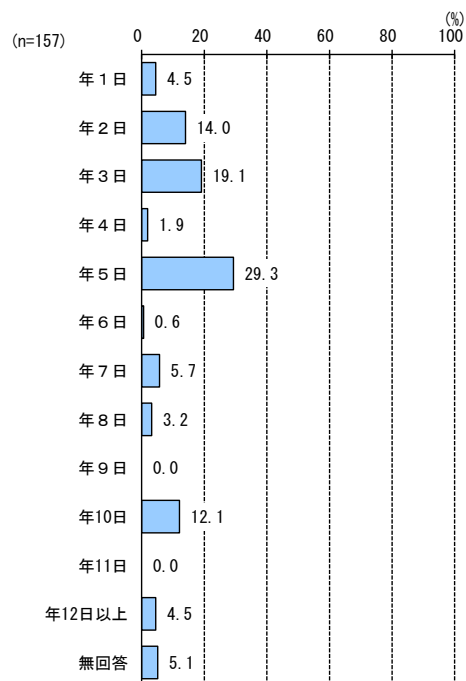
		母数 (n)	問20-2 できれば病児・病後児 のための保育施設等を利用した い		
			で き れ ば 利 用 し た い 病 児 ・ 病 後 児 保 育 事 業	利 用 し た い と は 思 わ な い	無 回 答
全体		772	20.3	78.6	1.0
こどもの学年	1年生	117	23.9	74.4	1.7
	2年生	148	23.6	75.7	0.7
	3年生	146	19.2	80.8	－
	4年生	129	20.2	78.3	1.6
	5年生	121	14.9	82.6	2.5
	6年生	110	20.0	80.0	－
居住地区	北部地区	76	17.1	80.3	2.6
	中部地区	335	18.2	80.9	0.9
	南部地区	226	23.9	75.2	0.9
	東部地区	109	24.8	74.3	0.9
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	397	23.7	76.3	－
	パート・アルバイト等（休業中含む）	305	17.4	82.0	0.7
	就労していない	64	14.1	76.6	9.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	724	20.6	78.3	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	－	－	－	－
	就労していない	4	－	△100.0	－
配偶者の有無	配偶者がいる	730	20.5	78.4	1.1
	配偶者がいない	41	17.1	82.9	－

## ●病児・病後児保育施設の利用希望日数

### 【全体】

- 病児・病後児保育施設の利用希望日数について、「年5日」が29.3%で最も高く、次いで「年3日」が19.1%、「年2日」が14.0%となっています。

### 【病児・病後児保育施設の利用希望日数】



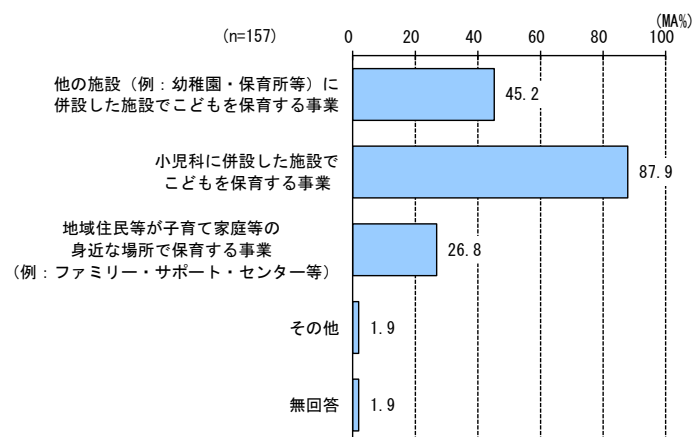
問20-2で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問20-3 上記の目的でこどもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- こどもを預ける場合に望ましい事業形態について、「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」が 87.9%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」が 45.2%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 26.8%となっています。

【こどもを預ける場合に望ましい事業形態(MA)】



その他 <自由記述>

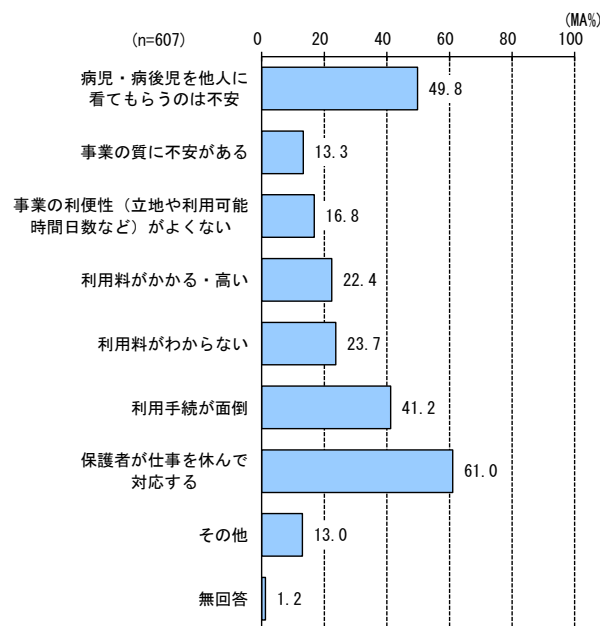
○自宅に来てくれる      ○親子で具合が悪い時は、どこでもいいのでお願いしたくなる

問20-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問20-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 利用したいとは思わない理由について、「保護者が仕事を休んで対応する」が 61.0%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 49.8%、「利用手続きが面倒」が 41.2%となっています。</p> <p><b>【こどもの学年】</b></p> <p>○ 「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」「利用手続きが面倒」は、低学年（1年生、2年生、3年生）が高学年（4年生、5年生、6年生）を上回る傾向がみられます。</p> <p><b>【居住地区】</b></p> <p>○ 東部地区では、「事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」が 27.2%と他の地区に比べて高くなっています。また、「保護者が仕事を休んで対応する」が 50.6%と他の地区に比べて低くなっています。</p> <p>○ 北部地区では、「利用料がわからない」が 34.4%と他の地区に比べて高くなっています。</p> <p><b>【就労状況（母親）】</b></p> <p>○ フルタイム（休業中含む）では、「事業の質に不安がある」が 18.5%と、他の就労状況に比べて高くなっています。</p> <p>○ パート・アルバイト等（休業中含む）では、「保護者が仕事を休んで対応する」が 66.8%と他の区分に比べて高くなっています。</p> <p><b>【配偶者の有無】</b></p> <p>○ 配偶者がいないでは、「利用料がわからない」が 35.3%、「事業の質に不安がある」「事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」「利用料がかかる・高い」が 32.4%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。</p>
---

【利用したいとは思わない理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 利用方法がわからない      ○事業所の空きや場所を調べたりするのに時間が大変そう
- 他の病気をもらってきそう      ○こどもが安心する環境で過ごさせたい
- 子の特性（自閉症）があるため利用できない
- 親が病院に連れていけないといけないので、結局有給休暇をとってしまう
- テレワークで対応できる      ○こどもの年齢的に、看病をしながら在宅勤務でも支障がない

単位：％

		母数 (n)	問20-4 利用したいとは思わない理由 (MA)				
			の病児・病後児を他人に看てもらおう	事業の質に不安がある	間事業の利便性（立地や利用可能時間など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない
全体		607	49.8	13.3	16.8	22.4	23.7
こどもの学年	1年生	87	52.9	13.8	24.1	19.5	28.7
	2年生	112	53.6	13.4	17.9	22.3	21.4
	3年生	118	55.1	14.4	11.0	23.7	28.0
	4年生	101	48.5	12.9	21.8	29.7	22.8
	5年生	100	47.0	11.0	13.0	23.0	23.0
	6年生	88	▼ 39.8	14.8	14.8	14.8	18.2
居住地区	北部地区	61	49.2	14.8	18.0	23.0	△ 34.4
	中部地区	271	52.8	12.9	17.3	21.0	20.3
	南部地区	170	48.8	14.7	11.8	22.4	22.9
	東部地区	81	44.4	13.6	△ 27.2	25.9	27.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	303	51.8	18.5	19.5	21.8	20.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	250	50.0	7.2	12.8	23.2	27.6
	就労していない	49	▼ 34.7	12.2	20.4	24.5	24.5
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	567	50.8	12.5	15.9	21.9	22.9
	パート・アルバイト等（休業中含む）	-	-	-	-	-	-
	就労していない	4	-	-	△ 50.0	25.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	572	50.0	12.2	15.9	21.9	23.1
	配偶者がいない	34	44.1	△ 32.4	△ 32.4	△ 32.4	△ 35.3

単位：％

		母数 (n)	問20-4 利用したいとは思わない理由			
			利用手続が面倒	保護者が仕事を休んで対応する	その他	無回答
全体		607	41.2	61.0	13.0	1.2
こどもの学年	1年生	87	48.3	55.2	14.9	2.3
	2年生	112	47.3	57.1	12.5	-
	3年生	118	△ 51.7	56.8	13.6	0.8
	4年生	101	34.7	63.4	13.9	-
	5年生	100	▼ 30.0	69.0	8.0	3.0
	6年生	88	33.0	64.8	15.9	1.1
居住地区	北部地区	61	47.5	62.3	11.5	-
	中部地区	271	37.6	57.9	14.0	1.1
	南部地区	170	41.8	68.2	12.4	1.2
	東部地区	81	45.7	▼ 50.6	14.8	2.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	303	43.2	58.7	15.5	1.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	250	39.6	66.8	8.8	1.2
	就労していない	49	38.8	▼ 42.9	20.4	2.0
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	567	40.9	61.0	13.1	1.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	-	-	-	-	-
	就労していない	4	▼ 25.0	▼ 25.0	-	25.0
配偶者の有無	配偶者がいる	572	40.9	61.0	12.8	1.2
	配偶者がいない	34	47.1	61.8	17.6	-

問20-1で「ウ」から「ケ」（「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外）のいずれかに回答した方にうかがいます。

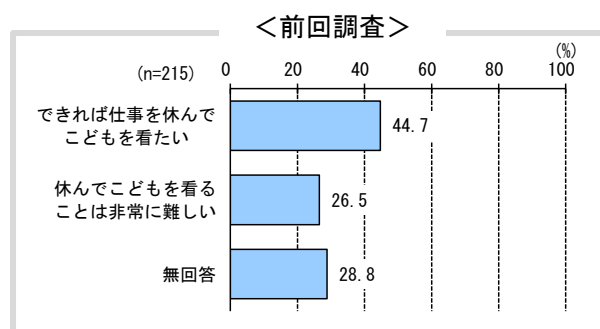
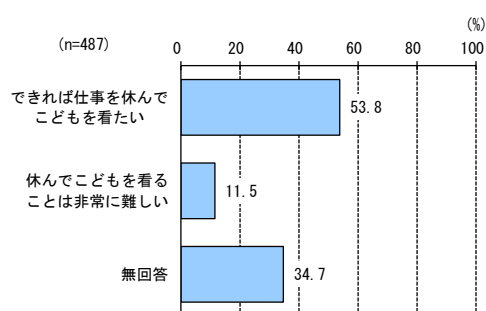
問20-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、仕事を休んで子どもを看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

●父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい意向

【全体】

- 父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい意向について、「できれば仕事を休んで子どもを看たい」が 53.8%、「休んで子どもを看することは非常に難しい」が 11.5%となっています。
- 前回調査と比較すると、「できれば仕事を休んで看たい」のは44.7%から9.1ポイント上昇し、「仕事を休んで子どもを看することは非常に難しい」のは26.5%から15.0ポイント低下しています。

【父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい意向】

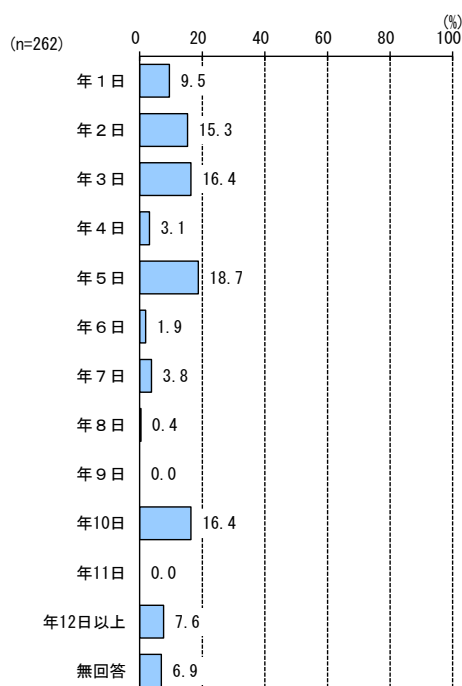


●父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい日数

【全体】

- 父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい日数について、「年5日」が18.7%で最も高く、次いで「年3日」「年10日」が16.4%、「年2日」が15.3%となっています。

【父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい日数】



## 8. 一時預かり等の利用について

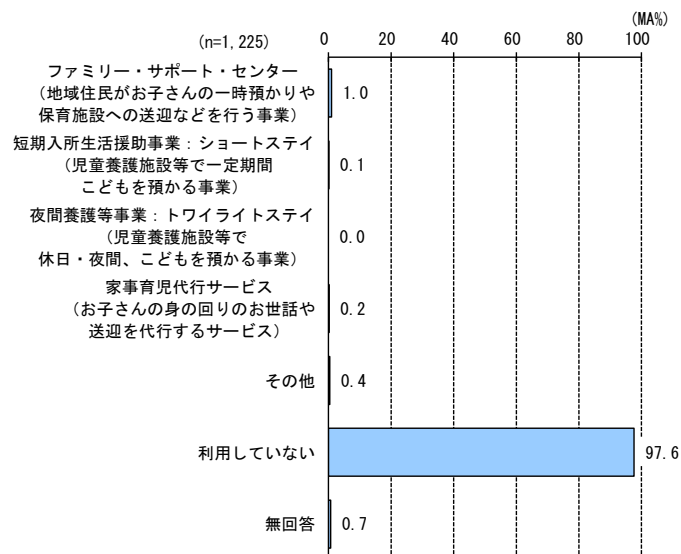
問21 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

### ● 不定期に利用している事業

#### 【全体】

- 不定期に利用している事業について、「ファミリー・サポート・センター（地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）」が 1.0%、「家事育児代行サービス（お子さんの身の回りのお世話や送迎を代行するサービス）」が 0.2%、「短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間こどもを預かる事業）」が 0.1%となっています。また、「利用していない」が 97.6%で最も高くなっています。

【不定期に利用している事業(MA)】



その他 <自由記述> 抜粋

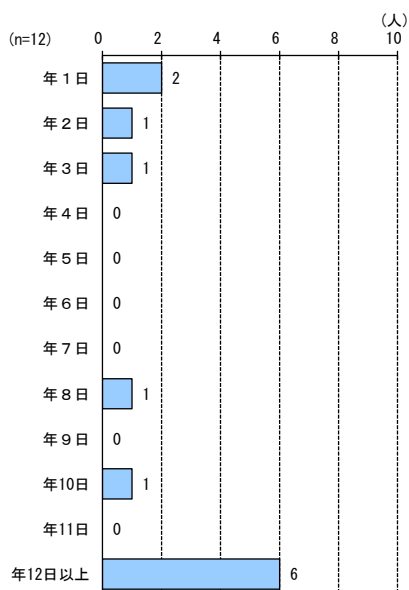
○放課後デイサービス      ○児童センター      ○保育園      ○一時預かり      ○民間の幼児教室

●利用している日数（年間）

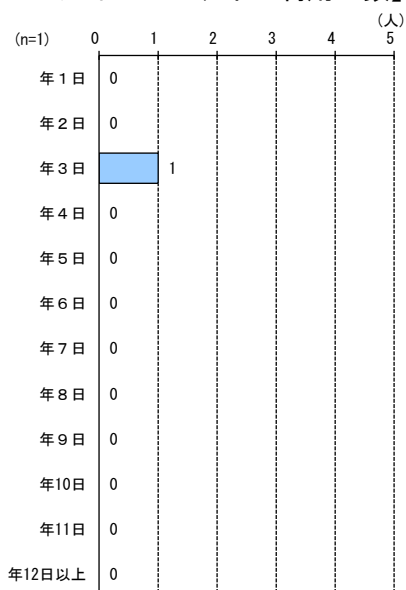
【全体】

- 1年間に事業を利用している日数について、「ファミリー・サポート・センター」では「年12日以上」の回答人数が多い傾向がみられます。

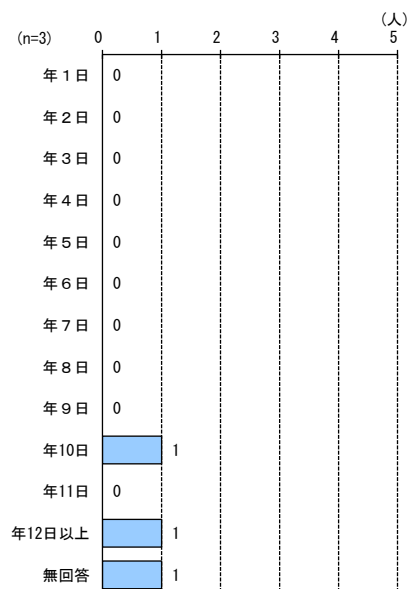
【ファミリー・サポート・センターの利用日数】



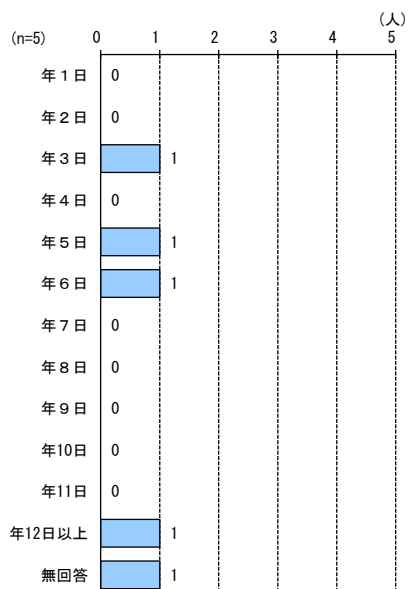
【短期入所生活援助事業：ショートステイの利用日数】



【家事育児代行サービスの利用日数】



【その他の利用日数】



※「夜間養護等事業：トワイライトステイの利用日数」は回答者なし

※回答者が少ないため、人数で表記

問21で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問21-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- 現在、不定期な事業利用をしていない理由について、「特に利用する必要がない（ご自身の配偶者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等）」が 68.8%で最も高く、次いで「利用手続が面倒」が 24.0%、「利用料がかかる・高い」「事業の利用方法（手続等）がわからない」が 18.5%となっています。

【こどもの学年】

- 6年生では、「特に利用する必要がない（ご自身の配偶者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等）」が 80.4%と、他の学年に比べて高くなっています。
- 1年生、2年生、3年生では、「利用手続きが面倒」が、他の学年に比べて高くなっています。
- 1年生、2年生では、「事業の利用方法（手続等）がわからない」が、他の学年に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 南部地区では、「利用料がかかる・高い」が21.3%と、他の地区に比べて高くなっています。

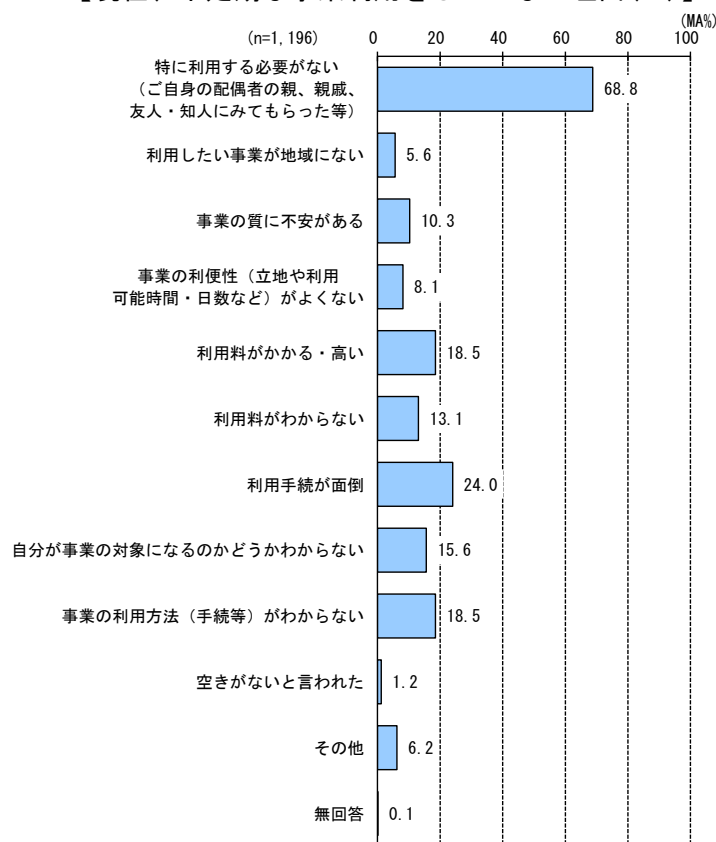
【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」「利用手続が面倒」「事業の利用方法（手続等）がわからない」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「特に利用する必要がない（ご自身の配偶者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等）」が、他の就労状況に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「利用料がかかる・高い」「利用手続が面倒」「事業の利用方法（手続等）がわからない」が、配偶者がいるに比べて非常に高くなっています。

【現在、不定期な事業利用をしていない理由（MA）】



その他 <自由記述>抜粋

○こどもが留守番できる年齢のため

○こどもに障害があるため

○制度を知らなかった

単位：％

			母数 (n)	問21-1 現在利用していない理由 (MA)					
				者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等)	利用したい事業が地域にない	事業の質に不安がある	事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない
全体			1,196	68.8	5.6	10.3	8.1	18.5	13.1
こどもの学年	1年生	204	66.7	6.9	11.3	9.8	20.6	16.7	
	2年生	218	60.1	3.2	13.8	9.6	20.6	15.6	
	3年生	232	66.8	6.0	12.5	9.1	24.1	12.1	
	4年生	194	70.1	5.2	8.8	5.7	21.1	10.8	
	5年生	178	71.9	7.9	7.3	7.3	14.0	14.0	
	6年生	168	△ 80.4	4.8	6.5	6.5	▼ 6.5	8.3	
居住地区	北部地区	116	69.0	6.0	7.8	11.2	19.0	17.2	
	中部地区	495	69.1	4.4	9.3	6.5	17.8	13.1	
	南部地区	362	69.1	5.2	12.7	8.6	21.3	13.0	
	東部地区	181	66.9	9.4	11.0	9.9	14.9	11.6	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	488	65.6	5.5	11.1	10.7	17.2	13.1	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	422	72.0	6.2	8.1	5.9	19.4	14.0	
	就労していない	277	70.4	5.1	11.9	6.5	19.1	11.2	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,121	68.6	5.2	10.2	7.7	17.9	12.6	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△ 100.0	-	-	-	-	-	
	就労していない	5	60.0	-	-	△ 20.0	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,139	68.8	5.3	10.0	7.7	17.7	12.5	
	配偶者がいない	55	67.3	12.7	16.4	16.4	△ 34.5	△ 27.3	

単位：％

		母数 (n)	問21-1 現在利用していない理由(MA)						単位：%
			利用 手続 が 面倒	自分 が 事業 の 対象 になる のか どう かわ か ら ない	事業 の 利用 方法 (手 続 等) が わ か ら ない	空 き が ない と 言 わ れ た	そ の 他	無 回 答	
全体		1,196	24.0	15.6	18.5	1.2	6.2	0.1	
こどもの学年	1年生	204	30.4	20.1	22.1	2.5	3.4	-	
	2年生	218	29.4	17.0	22.0	-	7.3	-	
	3年生	232	31.9	16.4	18.5	2.2	4.7	-	
	4年生	194	18.6	12.9	14.4	0.5	5.2	0.5	
	5年生	178	18.5	14.6	16.9	1.1	10.1	-	
	6年生	168	▼ 10.7	10.7	15.5	0.6	7.1	-	
居住地区	北部地区	116	25.0	15.5	20.7	0.9	7.8	-	
	中部地区	495	23.4	15.6	18.6	1.6	5.9	0.2	
	南部地区	362	24.9	16.9	17.1	0.6	6.6	-	
	東部地区	181	23.8	15.5	21.0	-	6.1	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	488	26.2	13.9	20.3	0.8	7.8	-	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	422	23.0	15.9	18.5	0.7	4.0	-	
	就労していない	277	21.3	18.4	14.4	2.5	6.9	0.4	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,121	23.6	15.6	18.2	1.2	6.3	0.1	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	-	-	-	-	-	
	就労していない	5	-	20.0	20.0	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	1,139	23.2	15.5	17.9	1.2	6.4	0.1	
	配偶者がいない	55	△ 41.8	16.4	△ 30.9	-	1.8	-	

問22 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用には、一定の利用料がかかります。

●一時的な事業の利用意向

【全体】

- 一時的な事業の利用意向について、「利用したい」が 24.1%、「利用する必要はない」が 73.1%となっています。
- 前回調査と比較すると、「利用したい」が 12.4%から 11.7ポイント上昇しています。

【こどもの学年】

- こどもの学年が高いほど「利用する必要はない」が高くなる傾向がみられます。

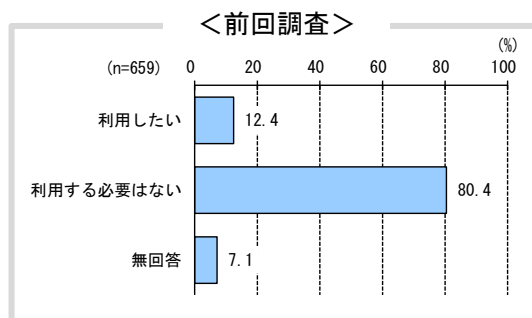
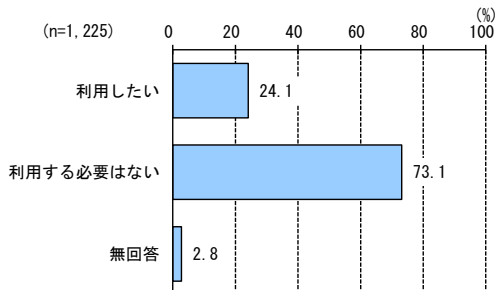
【居住地区】

- 北部地区では、「利用したい」が 16.7%と、他の地区に比べて低くなっています。

【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「利用したい」が 31.2%と他の就労状況に比べて高くなっています。

【一時的な事業の利用意向】



単位：％

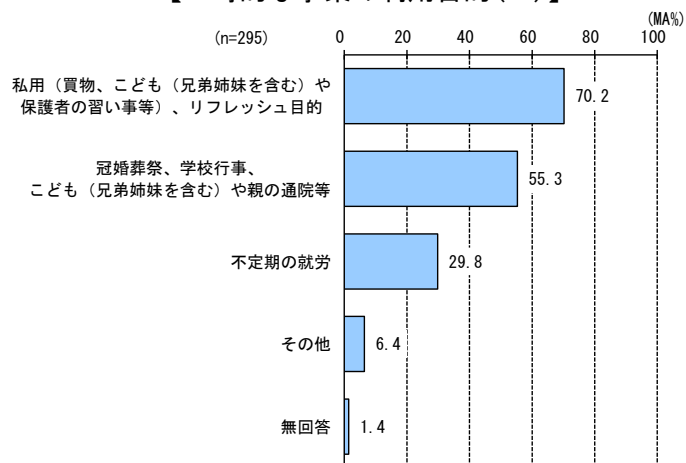
		母数 (n)	問22 一時的な事業利用の意向		
			利用 した い	利用 する 必要 は な い	無 回 答
全体		1,225	24.1	73.1	2.8
こどもの学年	1年生	212	△ 36.3	▼ 59.0	4.7
	2年生	224	31.3	66.1	2.7
	3年生	238	25.2	73.1	1.7
	4年生	195	19.0	78.5	2.6
	5年生	181	17.7	79.6	2.8
	6年生	173	▼ 11.0	△ 86.7	2.3
居住地区	北部地区	120	16.7	80.8	2.5
	中部地区	506	26.7	71.1	2.2
	南部地区	375	24.5	72.8	2.7
	東部地区	182	20.9	75.3	3.8
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	25.0	73.1	2.0
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	18.6	79.0	2.3
	就労していない	285	31.2	64.9	3.9
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	24.3	73.1	2.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	△ 100.0	-
	就労していない	6	-	△ 100.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	24.2	73.1	2.7
	配偶者がいない	56	23.2	75.0	1.8

●一時的な事業の利用目的

【全体】

- 一時的な事業の利用目的について、「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」が 70.2%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 55.3%、「不定期の就労」が 29.8%となっています。

【一時的な事業の利用目的(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

○黙々と家事を済ませたいとき

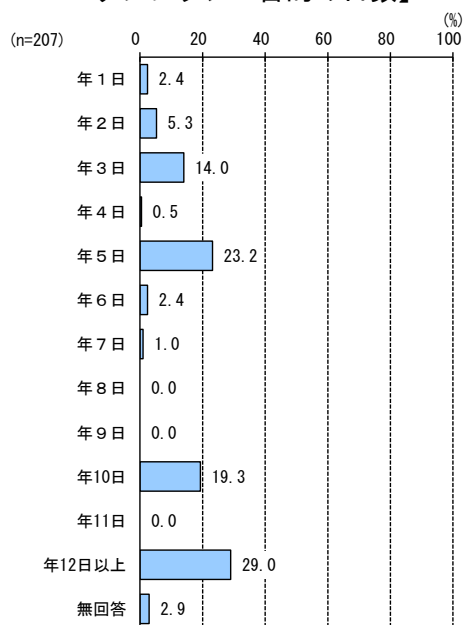
○祖父母の生活フォロー、介護

●一時的に事業を利用したい日数（年間）

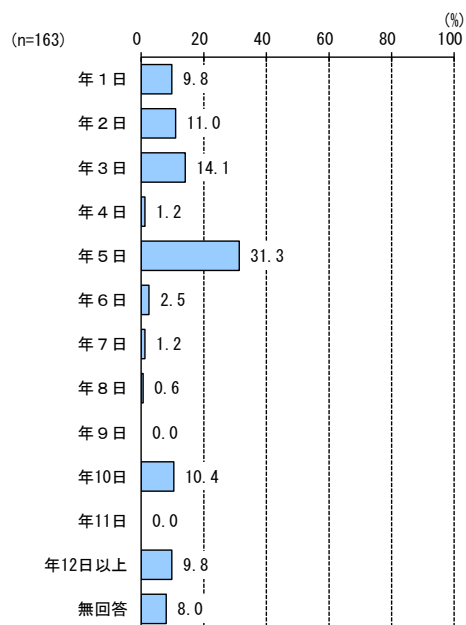
【全体】

- 一時的に事業を利用したい日数について、「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」「不定期の就労」では「年12回以上」、「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」では「年5回」が最も高くなっています。

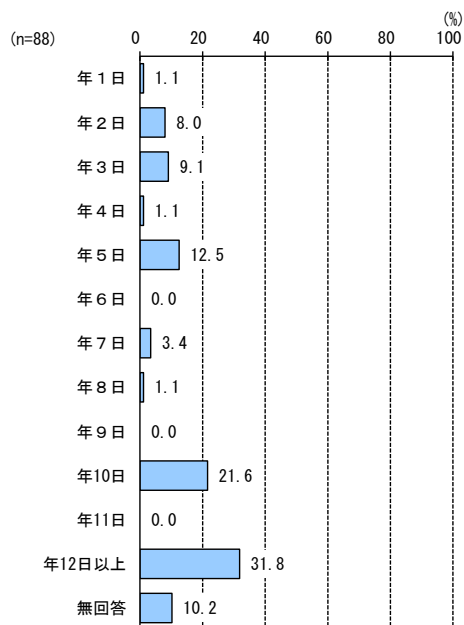
【私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的の日数】



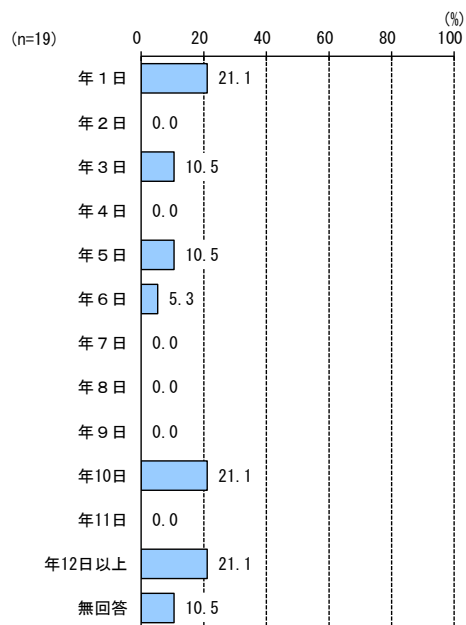
【冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等の日数】



【不定期の就労の日数】



【その他の日数】



<その他の内容>抜粋

- 自分が病気になった時
- 祖父母の生活フォロー、介護
- 黙々と家事を済ませたい

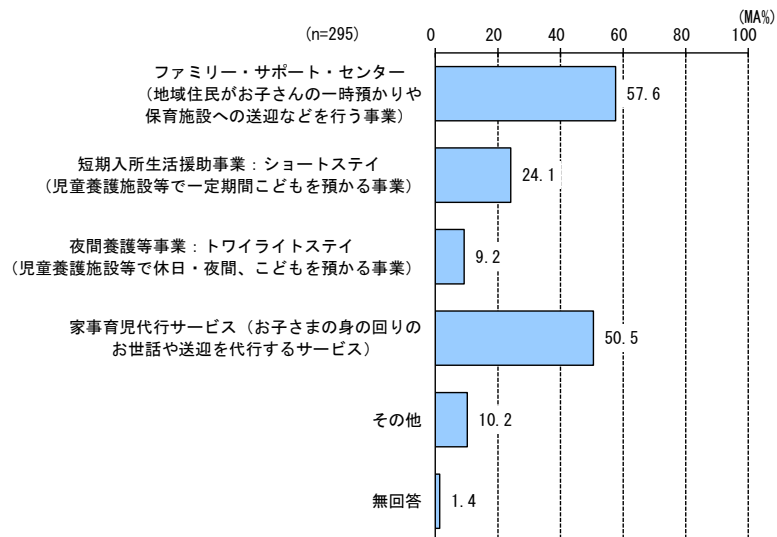
問22で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-1 問22の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【全体】

- こどもを預ける場合に望ましい事業形態について、「ファミリー・サポート・センター（地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）」が 57.6%で最も高く、次いで「家事育児代行サービス（お子さまの身の回りのお世話や送迎を代行するサービス）」が 50.5%、「短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間こどもを預かる事業）」が 24.1%となっています。

【こどもを預ける場合に望ましい事業形態 (MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 学童クラブ      ○児童センター      ○通っている保育園・幼稚園の一時預かり  
○就学児も対応できる一時保育      ○以前あった「夏休みこども教室」のようなもの

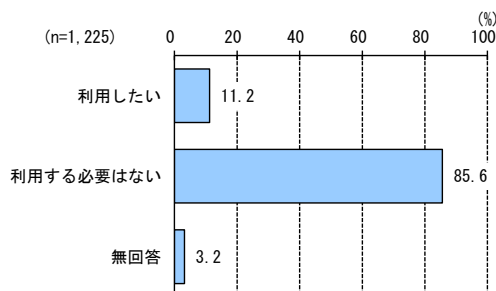
問23 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイの利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

● ショートステイの利用意向

【全体】

- ショートステイの利用意向について、「利用したい」が 11.2%、「利用する必要はない」が 85.6%となっています。

【ショートステイの利用意向】

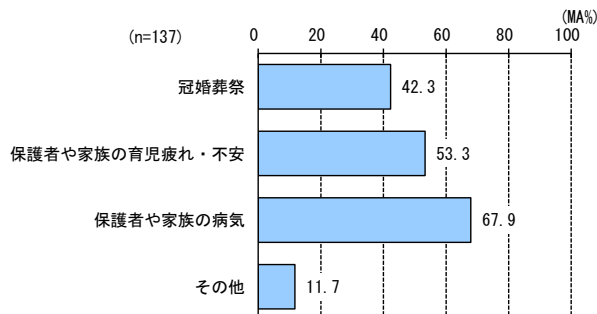


● ショートステイの利用目的

【全体】

- ショートステイの利用目的について、「保護者や家族の病気」が 67.9%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 53.3%、「冠婚葬祭」が 42.3%となっています。

【ショートステイの利用目的(MA)】



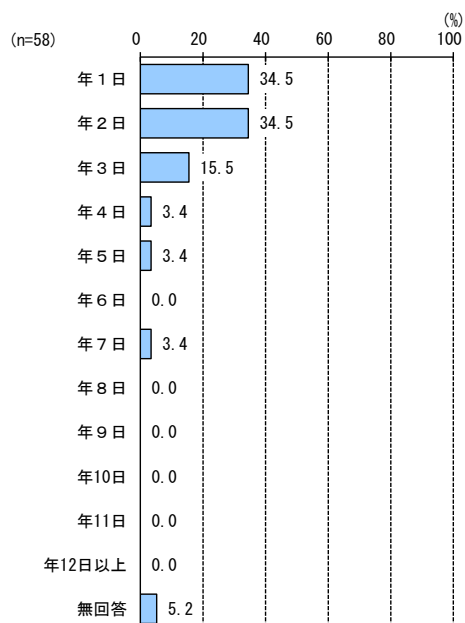
その他 <自由記述>抜粋  
○そのときの状況次第

● ショートステイを利用したい泊数（年間）

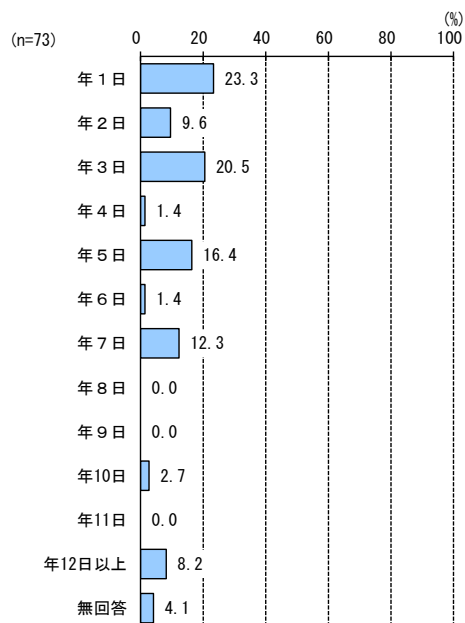
【全体】

- ショートステイを利用したい泊数について、「冠婚葬祭」では「年1日」「年2日」、「保護者や家族の育児疲れ・不安での泊数」では「年1日」、「保護者や家族の病気での泊数」では「年3回」が最も高くなっています。

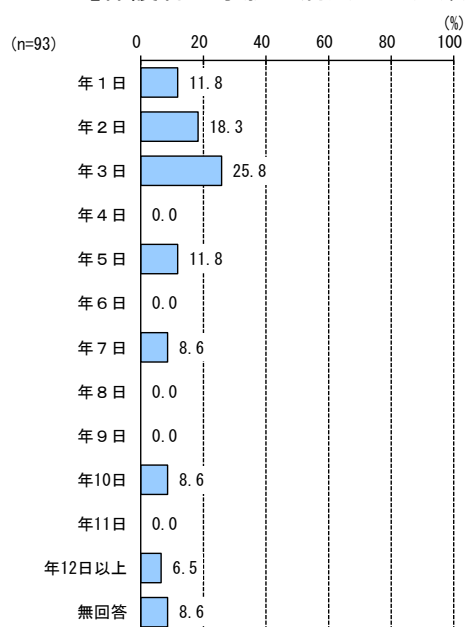
【冠婚葬祭での泊数】



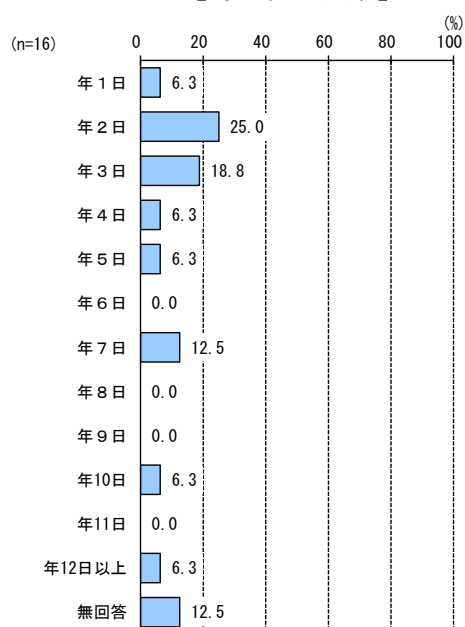
【保護者や家族の育児疲れ・不安での泊数】



【保護者や家族の病気での泊数】



【その他の泊数】



<その他の内容>

○その時の状況次第

○詳しくはわからない

## 9. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問24 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんをもちたいと思いますか（条件が合えばもちたいと思う場合も含む）。もちたいと思われる場合は、あと何人お子さんをもちたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### 【全体】

- 今以上子どもをもちたいかについて、「今以上子どもをもちたいと思わない」が 76.9%で最も高く、次いで「1人」が16.0%、「2人」が2.7%となっています。

### 【こどもの学年】

- 「1人」は、低学年（1年生、2年生、3年生）が高学年（4年生、5年生、6年生）を上回る傾向がみられます。「今以上子どもをもちたいと思わない」は高学年が低学年を上回る傾向がみられます。

### 【居住地区】

- 北部地区では、「今以上子どもをもちたいと思わない」は 71.7%と、他の地区に比べて低くなっています。

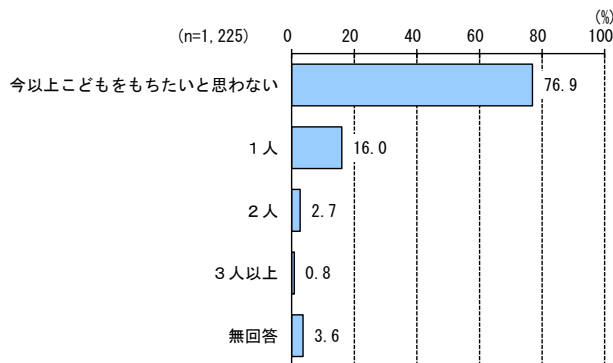
### 【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「今以上子どもをもちたいと思わない」が 81.4%と他の就労状況に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「今以上子どもをもちたいと思わない」が 77.4%と配偶者がいないに比べて高くなっています。

### 【今以上子どもをもちたいか】



		母数 (n)	問24 今以上子どもをもちたいか				
			思 わ な い	1 人	2 人	3 人 以 上	無 回 答
全体		1,225	76.9	16.0	2.7	0.8	3.6
こどもの学年	1年生	212	68.9	22.6	4.2	0.9	3.3
	2年生	224	77.2	18.3	1.8	0.9	1.8
	3年生	238	73.5	19.7	2.9	1.3	2.5
	4年生	195	82.1	11.8	2.6	0.5	3.1
	5年生	181	81.2	9.9	1.1	1.1	6.6
	6年生	173	80.3	11.0	3.5	-	5.2
居住地区	北部地区	120	71.7	16.7	5.0	1.7	5.0
	中部地区	506	76.9	18.2	2.0	0.6	2.4
	南部地区	375	78.7	13.9	3.2	0.8	3.5
	東部地区	182	78.6	15.4	2.7	1.1	2.2
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	73.7	19.0	2.4	1.6	3.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	78.1	14.7	3.3	0.2	3.7
	就労していない	285	81.4	12.6	2.5	0.4	3.2
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	77.6	15.9	2.4	0.9	3.2
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△100.0	-	-	-	-
	就労していない	6	△100.0	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	77.4	15.8	2.5	0.8	3.5
	配偶者がいない	56	▼66.1	21.4	7.1	1.8	3.6

問24で「1. 今以上子どもをもちたいと思わない」と回答した方にうかがいます。

問24-1 今以上子どもをもちたいと思わない理由は何ですか。ご自由にご記入ください。

- ☐ 1人で十分。
- ☐ 2人でとても満足している／2人で精一杯
- ☐ 3人でとても満足している／3人で精一杯
- ☐ 経済的に余裕がない。
- ☐ 体力的に難しい。
- ☐ 年齢的に出産は難しい。
- ☐ 産休育休でキャリアを中断したくない。
- ☐ 仕事をしながらの育児は今のこどもで手一杯。時短勤務は給与が減るので、フルタイムにしようとする時間がなくなる。
- ☐ こどもを育てたいと思う支援がなく、家庭の負担が大きい。
- ☐ 現在の間取りでは手狭。

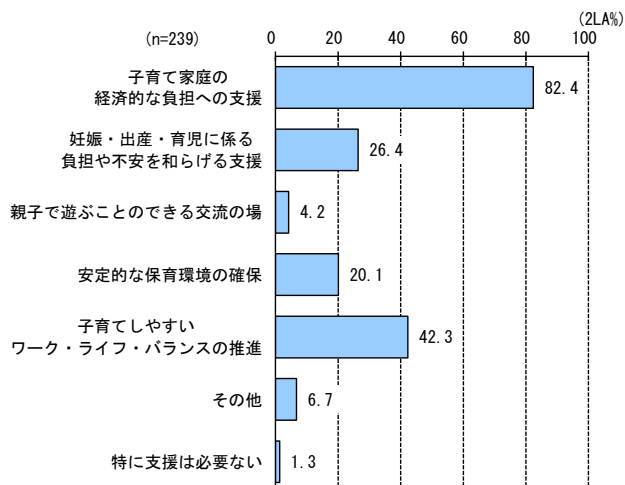
問24で「2～4（「今以上子どもをもちたいと思わない」以外）」と回答した方にうかがいます。

問24-2 これからお子さんをもつために必要だと思われる支援・条件をお答えください。当  
てはまる番号2つまでに○をつけてください。

【全体】

- 子どもをもつために必要だと思われる支援・条件について、「子育て家庭の経済的な負担への支援」が 82.4%で最も高く、次いで「子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進」が 42.3%、「妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援」が 26.4%となっています。

【子どもをもつために必要だと思われる支援・条件(2LA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 保育料（預かり系にかかる費用が高すぎて預ける意味がなくなるのもう少し費用を抑えたい。時給とほぼ同じとかで）
- 低所得者、ひとり親への支援はあるが、しっかり働いている家庭への支援が悪く、今後子育てにかかる費用を考えたらもう一人産む気にはなれない
- 育児または家事の代行・フォローのサービス
- 小児科 ○幼児ではなく、小児向け遊具のある公園、図書館

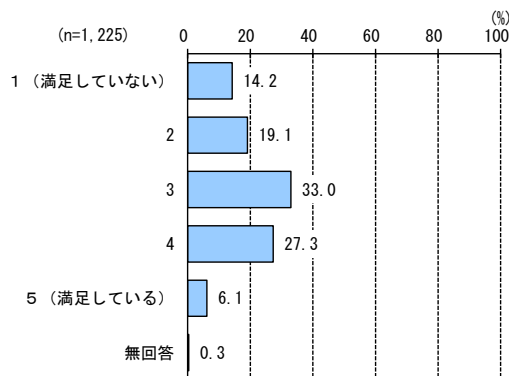
## 10. 流山市における子育ての環境や支援について

問25 流山市における子育ての環境や支援への満足度について、それぞれの項目について当てはまる番号1つに○をつけてください。また、(2)～(4)についてご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

### (1) 流山市の子育ての環境や支援への満足度

<b>【全体】</b>	
○	流山市の子育ての環境や支援への満足度について、「3」が33.0%で最も高く、次いで「4」が27.3%、「2」が19.1%となっています。また、4及び5（満足している）を合わせた割合は33.4%となっています。
<b>【居住地区】</b>	
○	北部地区では、「1（満足していない）」が20.0%と他の地区に比べて高くなっています。
<b>【就労状況（母親）】</b>	
○	フルタイム（休業中含む）では、「4」が31.5%と他の就労状況に比べて高くなっています。
<b>【配偶者の有無】</b>	
○	配偶者がいないでは、「4」が26.8%で最も高い一方、「1（満足していない）」が21.4%と配偶者がいるに比べて高くなっています。

### 【流山市の子育ての環境や支援への満足度】



		問25(1) 流山市の子育ての環境や支援への満足度						単位: %
		母数 (n)	1 (満足 してい ない)	2	3	4	5 (満 足し てい る)	無 回 答
全体		1,225	14.2	19.1	33.0	27.3	6.1	0.3
こどもの学年	1年生	212	14.6	19.3	29.7	28.8	7.1	0.5
	2年生	224	12.5	24.1	31.7	26.3	4.9	0.4
	3年生	238	14.7	15.1	36.1	26.9	6.7	0.4
	4年生	195	18.5	19.5	30.3	27.7	4.1	-
	5年生	181	12.7	19.3	31.5	28.7	7.2	0.6
	6年生	173	11.6	16.8	39.3	25.4	6.9	-
居住地区	北部地区	120	20.0	19.2	36.7	18.3	5.8	-
	中部地区	506	10.7	19.2	32.0	32.0	5.9	0.2
	南部地区	375	16.0	19.5	32.0	26.4	5.9	0.3
	東部地区	182	18.1	18.7	33.0	23.6	6.0	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	13.4	15.8	31.3	31.5	7.6	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	16.1	19.6	34.3	24.9	4.9	0.2
	就労していない	285	13.0	23.9	33.7	23.9	5.3	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	14.0	19.1	33.0	27.5	6.1	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	-	-	△100.0	-	-
	就労していない	6	16.7	16.7	▼16.7	33.3	△16.7	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	13.9	19.0	33.3	27.4	6.3	0.3
	配偶者がいない	56	21.4	21.4	25.0	26.8	3.6	1.8

## (2) 流山市の医療機関等の設備・環境

### 【全体】

- 流山市の医療機関等の設備・環境への満足度について、「3」が 25.7%で最も高く、次いで「2」が 23.8%、「1（満足していない）」が 22.2%となっています。また、4及び5（満足している）を合わせた割合は 27.7%となっています。

### 【こどもの学年】

- 1年生では「1（満足していない）」、3年生、4年生では「2」が最も高くなっています。

### 【居住地区】

- 北部地区では、「1（満足していない）」が 28.3%と、他の地区に比べて高くなっています。
- 中部地区では「2」が 26.7%、南部地区では「4」が 27.7%で最も高く、他の地区に比べて高くなっています。

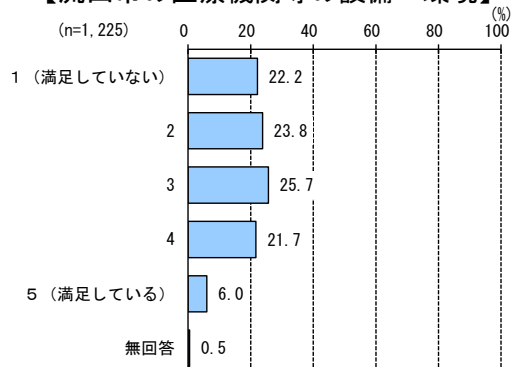
### 【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「1（満足していない）」が 24.6%と、他の就労状況に比べて高くなっています。
- フルタイム（休業中含む）では、「2」が 21.4%と他の区分に比べて低くなっています。また、「4」が 24.6%と他の区分に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「3」が 28.0%と他の区分に比べて高くなっています。
- 就労していないでは、「5（満足している）」が 7.4%と他の区分に比べて高くなっています。

### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「1（満足していない）」が 32.1%で最も高く、配偶者がいるに比べて高くなっています。
- 配偶者がいるでは、「2」が 24.4%と、配偶者がいないに比べて高くなっています。

### 【流山市の医療機関等の設備・環境】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問25(2) 流山市の医療機関等の設備・環境への満足度					
			1 (満足していない)	2	3	4	5 (満足している)	無回答
全体		1,225	22.2	23.8	25.7	21.7	6.0	0.5
こどもの学年	1年生	212	25.9	22.6	24.5	20.8	5.2	0.9
	2年生	224	24.6	24.1	26.3	19.2	4.9	0.9
	3年生	238	23.5	25.2	22.7	19.7	8.8	—
	4年生	195	23.1	26.2	23.6	23.1	4.1	—
	5年生	181	19.3	19.3	28.2	25.4	6.6	1.1
	6年生	173	14.5	24.9	30.6	23.7	6.4	—
居住地区	北部地区	120	28.3	22.5	29.2	13.3	6.7	—
	中部地区	506	23.7	26.7	23.1	20.4	5.7	0.4
	南部地区	375	20.0	21.6	24.8	27.7	5.6	0.3
	東部地区	182	20.9	21.4	30.8	20.3	5.5	1.1
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	22.2	21.4	25.3	24.6	6.0	0.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	20.5	25.4	28.0	20.5	5.1	0.5
	就労していない	285	24.6	26.0	22.8	18.9	7.4	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	21.9	24.7	25.6	21.7	5.7	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	—	—	—	△ 50.0	△ 50.0	—
	就労していない	6	△ 33.3	—	33.3	16.7	△ 16.7	—
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	21.6	24.4	25.8	21.7	6.0	0.4
	配偶者がいない	56	32.1	▼ 12.5	25.0	21.4	7.1	1.8

#### <意見・要望>抜粋

- 予約がなかなか取れない。
- 内科は病院の選択肢が増えてとても助かっているが、皮膚科や眼科、耳鼻科などはこどもに対応した病院がまだまだ少ないように感じる。
- キャップクリニックのような 365 日夜間対応できる小児科クリニック、もしくは病院に力を入れて欲しい。
- おおたかの森等、人口が増加しているところは充実しているように見えるが、医療機関のアクセスが不十分な地域も多い。
- 医療負担 200 円が、都内と比較するとどうしても高く感じてしまう。
- 流山市に障害児の通う施設がなく、松戸に通っている。リハビリに処方箋が必要なので、毎月通院しなければいけない。近くに対応してくれる病院があればありがたい。

### (3) 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境

#### 【全体】

- 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境への満足度について、「2」が 29.1%で最も高く、次いで「3」が 26.2%、「1（満足していない）」が 21.4%となっています。また、4及び5（満足している）を合わせた割合は 22.7%となっています。

#### 【こどもの学年】

- 4年生では、「3」が 30.8%で最も高い一方、「1（満足していない）」が 27.7%と他の学年に比べて高くなっています。

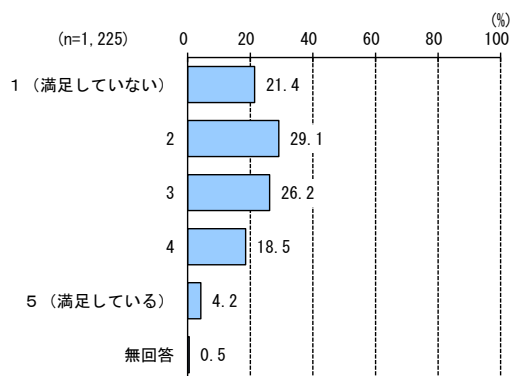
#### 【居住地区】

- 北部地区では、「3」が最も高くなっています。

#### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「1（満足していない）」が 30.4%と配偶者がいるに比べて高くなっています。

### 【流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境】



単位：％

		母数 (n)	問25(3) 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境への満足度					
			1 （満足 していない）	2	3	4	5 （満足 している）	無 回 答
全体		1,225	21.4	29.1	26.2	18.5	4.2	0.5
こどもの学年	1年生	212	16.0	31.1	25.9	21.7	4.2	0.9
	2年生	224	20.5	33.0	25.9	15.6	4.5	0.4
	3年生	238	23.1	28.2	25.6	18.1	4.6	0.4
	4年生	195	27.7	24.1	30.8	12.8	4.1	0.5
	5年生	181	19.9	30.9	23.8	21.0	3.9	0.6
	6年生	173	20.2	27.2	25.4	23.1	4.0	－
居住地区	北部地区	120	25.0	26.7	27.5	15.0	5.8	－
	中部地区	506	23.5	30.2	26.3	17.2	2.6	0.2
	南部地区	375	17.9	27.7	25.6	22.1	5.9	0.8
	東部地区	182	19.2	30.8	27.5	18.1	3.8	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	20.8	27.9	26.7	19.4	4.6	0.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	22.4	29.6	24.7	19.6	3.3	0.5
	就労していない	285	20.7	31.2	26.7	16.1	4.9	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	20.8	29.1	26.7	18.8	4.1	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	△ 50.0	－	－	△ 50.0	－	－
	就労していない	6	△ 33.3	▼ 16.7	16.7	16.7	△ 16.7	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	20.9	29.2	26.6	18.7	4.1	0.4
	配偶者がいない	56	30.4	26.8	17.9	16.1	7.1	1.8

<意見・要望>抜粋

- 1年を通して利用できるプールが欲しい。
- 休日の雨天時に体を動かせる施設があると嬉しい。
- 公園は広さがあるが遊具が少なく、あっても使えない時がある。
- サッカーやドッジボール等の球技ができる公園が近くにない。
- 各公園にトイレを常設してほしい。
- こどもが多すぎて、赤ちゃんから中学生まで同じ公園でギッシリ遊んでいるのは危険であるが、人口から見れば仕方がないのか。

#### (4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境

##### 【全体】

- 流山市の教育・保育施設の設備・環境への満足度について、「3」が 32.7%で最も高く、次いで「4」が 27.2%、「2」が 18.3%となっています。また、4及び5（満足している）を合わせた割合は 34.8%となっています。

##### 【こどもの学年】

- 1年生、3年生では、「4」が最も高くなっています。

##### 【居住地区】

- 北部地区では、「1（満足していない）」が 22.5%と、他の地区に比べて高くなっています。
- 中部地区では、「4」が 32.2%と最も高くなっています。

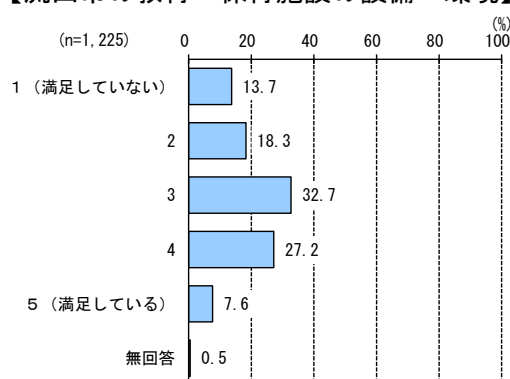
##### 【就労状況（母親）】

- フルタイム（休業中含む）では、「4」が 31.3%と最も高くなっています。

##### 【配偶者の有無】

- 配偶者がいるでは、「4」が 27.7%と配偶者がいないに比べて高くなっています。
- 配偶者がいないでは、「1（満足していない）」が 25.0%と配偶者がいるに比べて高くなっています。

#### 【流山市の教育・保育施設の設備・環境】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	問25(4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境への満足度					
			1 (満足 していない)	2	3	4	5 (満足 している)	無 回 答
全体		1,225	13.7	18.3	32.7	27.2	7.6	0.5
こどもの学年	1年生	212	14.2	18.9	28.3	28.8	9.4	0.5
	2年生	224	13.8	19.2	32.1	28.1	5.4	1.3
	3年生	238	12.6	18.5	29.8	30.3	8.4	0.4
	4年生	195	16.4	16.9	32.3	27.7	6.7	－
	5年生	181	11.6	17.7	38.1	23.8	8.3	0.6
	6年生	173	13.3	17.9	38.2	23.1	7.5	－
居住地区	北部地区	120	22.5	17.5	38.3	▼ 13.3	7.5	0.8
	中部地区	506	11.9	17.2	31.6	32.2	6.7	0.4
	南部地区	375	13.9	20.8	29.9	25.9	9.1	0.5
	東部地区	182	12.6	16.5	37.9	25.8	6.6	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	14.0	14.6	30.1	31.3	9.6	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	12.6	21.0	34.0	25.4	6.5	0.5
	就労していない	285	15.1	20.7	34.7	23.5	5.6	0.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	13.1	18.8	32.3	27.9	7.6	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	－	－	△ 50.0	△ 50.0	－	－
	就労していない	6	△ 33.3	－	▼ 16.7	33.3	16.7	－
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	13.2	18.4	32.8	27.7	7.5	0.3
	配偶者がいない	56	△ 25.0	14.3	30.4	17.9	8.9	3.6

#### ＜意見・要望＞抜粋

- 保育園ばかりが増えて、幼稚園が少ない。
- 新設校と旧学校の設備の差が激しい。
- 小学校の生徒数が多すぎて、休み時間外で遊べない、プールの日数が少ないなど。
- 学校職員の質と人数不足。
- 中学校が遠くなったのに、スクールバスが出ないことが不安で仕方ない。
- 学童に習い事の要素を加えて欲しい。
- 学童への長期休暇時は弁当作りと送りが増え、負担が大きい。近隣自治体では、こどものみでの登所が認められている。
- バスの送迎ステーションがあるのは大きなまちだけで、ひとつ駅が過ぎれば、自力で送迎しなければならない。各駅に送迎ステーションがあってもよいと思う。

問26 流山市は子育てしやすい街だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【全体】

- 流山市の子育てのしやすさについて、「4」が 35.3%で最も高く、次いで「3」が 32.2%、「2」が 14.9%となっています。また、4及び5（子育てしやすい）を合わせた割合は 45.8%となっています。

【こどもの学年】

- 1年生、6年生では、「3」が最も高くなっています。  
○ 4年生では、「1（子育てしづらい）」が 10.3%と、他の学年に比べて高くなっています。

【居住地区】

- 北部地区、南部地区、東部地区では、「3」が最も高くなっています。  
○ 北部地区では、「1（子育てしづらい）」が 11.7%、「2」が 20.8%と、他の地区に比べて高くなっています。

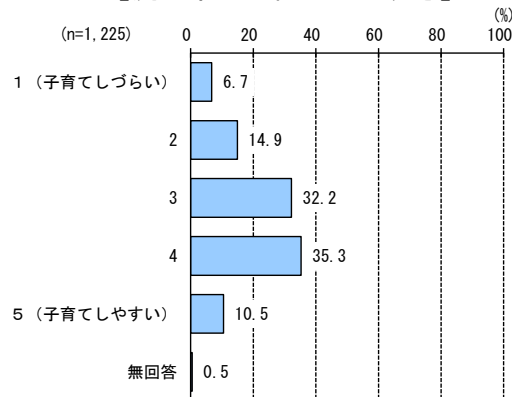
【就労状況（母親）】

- 就労していないでは、「3」が最も高く、「2」が 19.6%と他の就労状況に比べて高くなっています。

【配偶者の有無】

- 配偶者がいないでは、「3」が最も高く「2」が 17.9%、「1（子育てしづらい）」が 10.7%と、配偶者がいるに比べて高くなっています。

【流山市の子育てしやすさ】



		問26 流山市の子育てのしやすさ						単位：%
		母数 (n)	1 (子育てしづらい)	2	3	4	5 (子育てしやすい)	無回答
全体		1,225	6.7	14.9	32.2	35.3	10.5	0.5
こどもの学年	1年生	212	3.8	17.0	33.5	32.1	12.7	0.9
	2年生	224	7.1	14.7	29.9	41.5	6.3	0.4
	3年生	238	7.1	13.0	31.9	36.1	11.3	0.4
	4年生	195	10.3	13.3	32.8	33.3	10.3	-
	5年生	181	7.2	14.4	30.4	36.5	11.0	0.6
	6年生	173	4.6	16.2	35.3	31.2	12.1	0.6
居住地区	北部地区	120	11.7	20.8	34.2	▼ 24.2	9.2	-
	中部地区	506	5.7	13.0	30.0	40.9	9.9	0.4
	南部地区	375	5.3	15.7	33.1	32.8	12.3	0.8
	東部地区	182	8.2	15.4	34.6	31.3	9.9	0.5
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	501	6.2	13.0	30.3	37.5	12.4	0.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	429	7.5	14.0	33.3	35.4	9.1	0.7
	就労していない	285	6.3	19.6	33.0	31.6	9.5	-
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	1,146	6.5	14.5	32.0	36.0	10.6	0.3
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	-	-	△ 100.0	-	-
	就労していない	6	△ 16.7	16.7	▼ 16.7	33.3	16.7	-
配偶者の有無	配偶者がいる	1,166	6.4	14.8	32.1	35.8	10.5	0.3
	配偶者がいない	56	10.7	17.9	35.7	▼ 21.4	10.7	3.6

問26で1、2（子育てしづらい）に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 子育てしづらいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

**【全体】**

- 子育てしづらいと思う理由について、「医療機関が十分でない」が 59.5%で最も高く、次いで「小中学校の教育が心配」が 54.2%、「公園などこどもの遊び場が少ない」が 43.9%となっています。

**【こどもの学年】**

- 3年生、5年生では、「小中学校の教育が心配」が最も高くなっています。
- 「学童クラブの施設数が十分でない」は、2年生が 30.6%と、他の学年に比べて高くなっています。
- 「子育てに関する情報を得にくい」は、1年生が 40.9%、3年生が 35.4%と、他の学年に比べて高くなっています。

**【居住地区】**

- 中部地区、南部地区では、「小中学校の教育が心配」が最も高くなっています。
- 北部地区では、「保育所などの施設数が十分でない」が 35.9%、「子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいない」が 23.1%と、他の地区に比べて高くなっています。

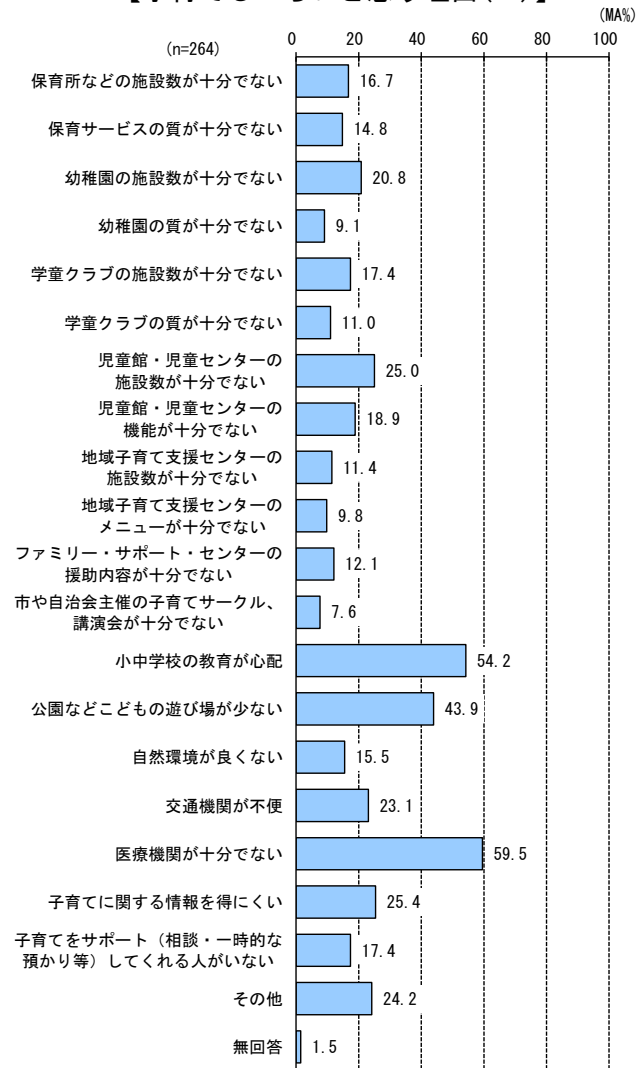
**【就労状況（母親）】**

- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「小中学校の教育が心配」「医療機関が十分でない」が最も高くなっています。
- 就労していないでは、「幼稚園の施設数が十分でない」が 29.7%と、他の就労状況に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）、就労していないでは、「子育てに関する情報を得にくい」が、フルタイム（休業中含む）に比べて高くなっています。

**【配偶者の有無】**

- 配偶者がいないでは、「公園などこどもの遊び場が少ない」「医療機関が十分でない」が最も高くなっています。

# 【子育てしづらいと思う理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- こどもの人数が多くて学校でのびのびできない
- 習い事の施設に人数が多くパンク状態
- おおたかの森、南流山以外に恩恵がない
- 子育て世帯に対する経済負担を緩和するサービスが不足している
- 共働きの家庭にしか配慮がない
- 特別支援の内容が弱い
- 障害児に対しての理解が薄い
- 不登校児のための居場所が十分でない。多様な学びの場が欲しい。

単位：％

		母数 (n)	問26-1 子育てしづらいと思う理由 (MA)										
			保育所などの施設数が十分でない	保育サービスの質が十分でない	幼稚園の施設数が十分でない	幼稚園の質が十分でない	学童クラブの施設数が十分でない	学童クラブの質が十分でない	児童館・児童センターの施設数が十分でない	児童館・児童センターの機能が十分でない	地域子育て支援センターの施設数が十分でない	地域子育て支援センターのメニューが十分でない	ファミリー・サポート・センターの援助内容が十分でない
全体		264	16.7	14.8	20.8	9.1	17.4	11.0	25.0	18.9	11.4	9.8	12.1
こどもの学年	1年生	44	18.2	13.6	25.0	11.4	18.2	11.4	22.7	15.9	15.9	13.6	18.2
	2年生	49	14.3	16.3	26.5	10.2	△ 30.6	10.2	30.6	18.4	10.2	6.1	10.2
	3年生	48	20.8	10.4	27.1	8.3	20.8	14.6	29.2	16.7	14.6	14.6	8.3
	4年生	46	19.6	19.6	17.4	10.9	13.0	10.9	21.7	28.3	13.0	15.2	13.0
	5年生	39	12.8	12.8	12.8	10.3	12.8	10.3	33.3	23.1	12.8	7.7	17.9
	6年生	36	13.9	16.7	13.9	2.8	▼ 5.6	8.3	▼ 11.1	11.1	-	-	5.6
居住地区	北部地区	39	△ 35.9	23.1	20.5	12.8	10.3	10.3	23.1	20.5	17.9	15.4	12.8
	中部地区	95	11.6	16.8	28.4	10.5	23.2	10.5	24.2	20.0	6.3	7.4	9.5
	南部地区	79	11.4	10.1	15.2	5.1	15.2	13.9	22.8	17.7	8.9	7.6	12.7
	東部地区	43	20.9	11.6	18.6	9.3	18.6	9.3	27.9	14.0	16.3	11.6	14.0
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	96	20.8	14.6	16.7	8.3	13.5	15.6	26.0	18.8	8.3	7.3	11.5
	パート・アルバイト等（休業中含む）	92	14.1	16.3	18.5	12.0	23.9	10.9	26.1	17.4	9.8	8.7	12.0
	就労していない	74	13.5	12.2	29.7	6.8	13.5	4.1	23.0	21.6	17.6	14.9	13.5
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	241	16.6	14.5	20.7	8.3	17.0	9.5	26.1	19.1	10.8	9.1	11.6
	パート・アルバイト等（休業中含む）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労していない	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	247	16.2	13.8	21.1	8.1	16.2	8.9	25.9	19.0	10.9	8.9	11.3
	配偶者がいない	16	25.0	△ 31.3	18.8	△ 25.0	△ 37.5	△ 43.8	▼ 12.5	18.8	18.8	△ 25.0	△ 25.0

単位：％

		母数 (n)	問26-1 子育てしづらいと思う理由 (MA)									
			市や自治会主催の子育てサークル、講演 会が十分でない	小中学校の教育が心配	公園などこどもの遊び場が少ない	自然環境が良くない	交通機関が不便	医療機関が十分でない	子育てに関する情報を得にくい	子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいない	その他	無回答
全体		264	7.6	54.2	43.9	15.5	23.1	59.5	25.4	17.4	24.2	1.5
こどもの学年	1年生	44	11.4	59.1	40.9	11.4	27.3	△ 72.7	△ 40.9	20.5	15.9	2.3
	2年生	49	8.2	44.9	46.9	6.1	16.3	65.3	18.4	22.4	△ 36.7	-
	3年生	48	10.4	60.4	41.7	16.7	20.8	50.0	△ 35.4	20.8	20.8	4.2
	4年生	46	4.3	50.0	43.5	13.0	23.9	60.9	17.4	19.6	26.1	2.2
	5年生	39	7.7	59.0	46.2	△ 33.3	23.1	51.3	23.1	12.8	17.9	-
	6年生	36	2.8	52.8	44.4	16.7	30.6	55.6	16.7	▼ 5.6	25.0	-
居住地区	北部地区	39	10.3	▼ 38.5	43.6	12.8	25.6	△ 76.9	25.6	23.1	28.2	-
	中部地区	95	7.4	△ 66.3	47.4	14.7	20.0	58.9	21.1	13.7	25.3	1.1
	南部地区	79	7.6	55.7	46.8	21.5	17.7	53.2	27.8	16.5	25.3	2.5
	東部地区	43	4.7	▼ 39.5	▼ 32.6	11.6	△ 37.2	62.8	30.2	18.6	16.3	2.3
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	96	9.4	51.0	45.8	17.7	20.8	61.5	20.8	17.7	25.0	2.1
	パート・アルバイト等（休業中含む）	92	7.6	51.1	45.7	17.4	22.8	51.1	27.2	17.4	22.8	-
	就労していない	74	4.1	62.2	39.2	10.8	27.0	67.6	28.4	16.2	25.7	1.4
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	241	7.1	56.0	42.7	15.4	22.0	59.3	24.5	17.4	24.1	0.8
	パート・アルバイト等（休業中含む）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労していない	2	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	△ 50.0	-
配偶者の有無	配偶者がいる	247	6.5	54.7	42.9	15.0	22.7	59.5	24.3	17.0	25.1	1.2
	配偶者がいない	16	△ 25.0	50.0	△ 62.5	25.0	31.3	62.5	△ 43.8	25.0	▼ 12.5	-

問26で4、5（子育てしやすい）に○をつけた方にうかがいます。

問26-2 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

**【全体】**

- 子育てしやすいと思う理由について、「自然環境が良い」が 52.8%で最も高く、次いで「交通機関が便利」が 51.7%、「保育所などの施設数が充実している」が 49.2%となっています。

**【こどもの学年】**

- 1年生、2年生、3年生では、「保育所などの施設数が充実している」が最も高く、他の学年に比べて高くなっています。
- 5年生では、「自然環境が良い」「交通機関が便利」が最も高くなっています。また、「小中学校の教育が安心」が 34.9%と、他の学年に比べて高くなっています。
- 6年生では、「交通機関が便利」が最も高くなっています。

**【居住地区】**

- 中部地区では、「保育所などの施設数が充実している」「交通機関が便利」が最も高くなっています。
- 南部地区では、「公園などこどもの遊び場が多い」が 63.3%と、他の地区に比べて高くなっています。
- 中部地区、南部地区では、「保育所などの施設数が充実している」「学童クラブの施設数が充実している」が、他の地区に比べて高くなっています。

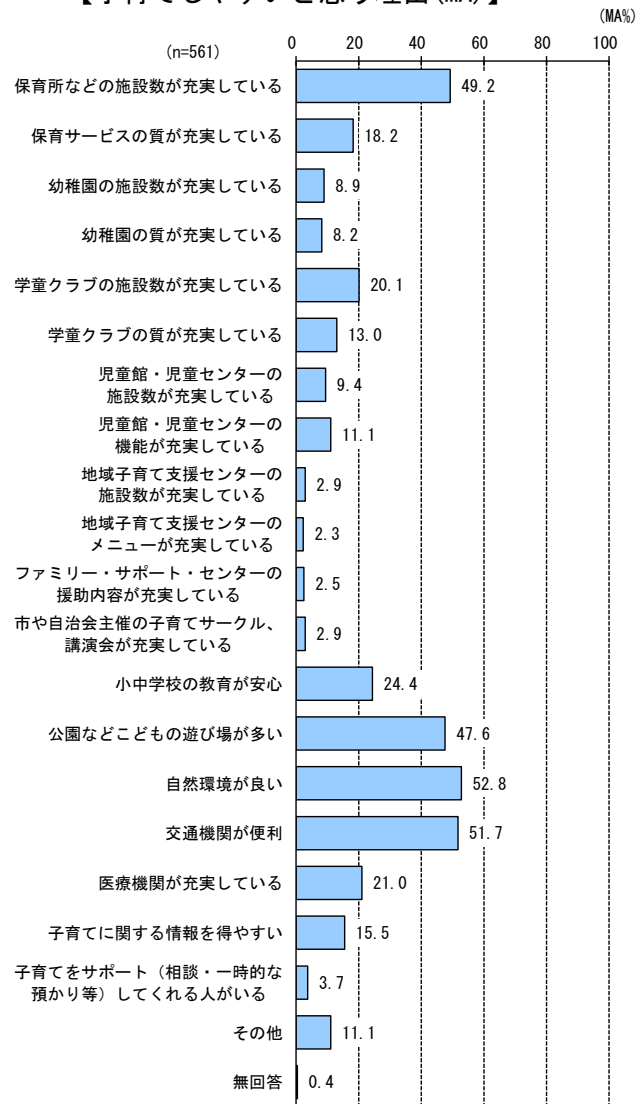
**【就労状況（母親）】**

- フルタイム（休業中含む）では、「保育所などの施設数が充実している」が最も高くなっています。また、「保育所などの施設数が充実している」「学童クラブの施設数が充実している」「学童クラブの質が充実している」が、他の就労状況に比べて高くなっています。
- パート・アルバイト等（休業中含む）では、「交通機関が便利」が最も高くなっています。

**【配偶者の有無】**

- 配偶者がいないでは、「自然環境が良い」「交通機関が便利」が最も高くなっています。また、「保育サービスの質が充実している」「学童クラブの施設数が充実している」「医療機関が充実している」が、配偶者がいるに比べて高くなっています。

# 【子育てしやすいと思う理由(MA)】



その他 <自由記述>抜粋

- 子育て世代が多く、子どもに目が行き届きやすい。こどもも親も友だちを作りやすい。
- 子どもが多いことで、さまざまなお店で子どもに配慮したサービスがあり、気後れせず楽しむことができる。
- 道が広く、こどもと歩いていてストレスがない。登校が安心。
- 全ての小学校に特別支援学級が設置されている。

単位：％

		母数 (n)	問26-2 子育てしやすいと思う理由 (MA)											単位: %
			保育所などの施設数が充実している	保育サービスの質が充実している	幼稚園の施設数が充実している	幼稚園の質が充実している	学童クラブの施設数が充実している	学童クラブの質が充実している	児童館・児童センターの施設数が充実している	児童館・児童センターの機能が充実している	地域子育て支援センターの施設数が充実している	地域子育て支援センターのメニューが充実している	ファミリー・サポート・センターの援助内容が充実している	
全体			561	49.2	18.2	8.9	8.2	20.1	13.0	9.4	11.1	2.9	2.3	2.5
こどもの学年	1年生	95	56.8	21.1	3.2	11.6	26.3	15.8	11.6	10.5	1.1	2.1	3.2	
	2年生	107	56.1	19.6	8.4	5.6	21.5	10.3	11.2	12.1	5.6	2.8	3.7	
	3年生	113	55.8	22.1	13.3	9.7	19.5	20.4	8.8	11.5	1.8	4.4	1.8	
	4年生	85	41.2	20.0	12.9	4.7	22.4	11.8	4.7	8.2	2.4	2.4	1.2	
	5年生	86	40.7	11.6	7.0	9.3	16.3	7.0	10.5	9.3	2.3	-	1.2	
	6年生	75	▼ 38.7	12.0	8.0	8.0	13.3	10.7	9.3	14.7	4.0	1.3	4.0	
居住地区	北部地区	40	▼ 27.5	10.0	10.0	△ 20.0	▼ 10.0	12.5	12.5	5.0	2.5	2.5	-	
	中部地区	257	54.1	20.6	8.6	5.4	23.7	14.8	6.6	7.4	3.9	2.3	2.7	
	南部地区	169	52.1	17.2	11.2	11.2	20.7	11.2	11.8	17.8	1.8	1.8	3.6	
	東部地区	75	▼ 37.3	17.3	5.3	5.3	12.0	13.3	12.0	12.0	2.7	2.7	-	
就労状況（母親）	フルタイム（休業中含む）	250	△ 65.6	△ 31.2	7.2	4.4	△ 32.4	△ 23.2	7.6	9.6	3.6	2.8	3.2	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	191	39.8	8.9	5.8	6.3	14.7	7.3	9.9	13.6	2.1	1.6	2.6	
	就労していない	117	▼ 29.9	▼ 6.0	17.9	△ 19.7	▼ 3.4	▼ 0.9	11.1	10.3	2.6	2.6	0.9	
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	534	49.4	17.8	8.6	8.1	19.7	12.9	9.6	11.0	2.8	2.4	2.6	
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	50.0	-	-	-	△ 50.0	-	-	-	-	-	-	
	就労していない	3	▼ 33.3	-	-	-	△ 33.3	-	-	-	-	-	-	
配偶者の有無	配偶者がいる	541	49.4	17.7	8.7	8.1	19.8	12.8	9.4	10.9	2.8	2.4	2.6	
	配偶者がいない	18	50.0	△ 33.3	16.7	11.1	△ 33.3	22.2	11.1	16.7	5.6	-	-	

単位：％

		母数 (n)	問26-2 子育てしやすいと思う理由(MA)									
			市や自治会主催の子育てサークル、講演	小中学校の教育が安心	公園などこどもの遊び場が多い	自然環境が良い	交通機関が便利	医療機関が充実している	子育てに関する情報を得やすい	子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいる	その他	無回答
全体		561	2.9	24.4	47.6	52.8	51.7	21.0	15.5	3.7	11.1	0.4
こどもの学年	1年生	95	1.1	▼ 12.6	52.6	52.6	53.7	18.9	14.7	3.2	8.4	-
	2年生	107	4.7	22.4	43.0	53.3	46.7	15.0	18.7	5.6	9.3	-
	3年生	113	5.3	23.0	47.8	52.2	54.9	26.5	12.4	2.7	11.5	0.9
	4年生	85	1.2	24.7	44.7	55.3	47.1	23.5	23.5	2.4	11.8	1.2
	5年生	86	2.3	△ 34.9	50.0	55.8	55.8	24.4	11.6	7.0	14.0	-
	6年生	75	1.3	32.0	48.0	46.7	52.0	17.3	12.0	1.3	12.0	-
居住地区	北部地区	40	2.5	30.0	50.0	52.5	▼ 37.5	12.5	7.5	5.0	10.0	-
	中部地区	257	1.9	24.9	40.1	49.4	54.1	20.6	16.3	1.6	12.1	0.4
	南部地区	169	4.1	16.6	△ 63.3	53.8	56.2	24.3	17.2	6.5	10.1	-
就労状況（母親）	東部地区	75	4.0	△ 38.7	38.7	△ 64.0	▼ 38.7	18.7	14.7	5.3	10.7	-
	フルタイム（休業中含む）	250	2.8	21.6	48.0	49.2	54.4	21.6	15.2	2.8	10.4	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	191	2.6	27.7	47.6	51.8	52.9	21.5	15.7	2.6	13.6	-
	就労していない	117	3.4	23.9	45.3	61.5	43.6	18.8	16.2	6.8	7.7	0.9
就労状況（父親）	フルタイム（休業中含む）	534	2.8	24.7	47.0	52.8	51.7	20.6	15.4	3.6	11.2	0.4
	パート・アルバイト等（休業中含む）	2	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	△ 50.0	-
	就労していない	3	-	-	△ 66.7	▼ 33.3	▼ 33.3	-	△ 33.3	-	-	-
配偶者の有無	配偶者がいる	541	3.0	24.8	47.5	52.9	51.6	20.7	15.3	3.9	11.1	0.4
	配偶者がいない	18	-	16.7	50.0	55.6	55.6	△ 33.3	16.7	-	11.1	-

問27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※回答をカテゴリ分けし、主な意見を記載。

1	教育に関すること（小学校、中学校、高等学校以上）	177 件
	<p>《小学校、中学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が大きすぎる。また、教師の質の低下、特別支援クラスにばかりウエイトが置かれ、一般クラスの少しサポートが必要な子どもたちへ丁寧な関わりが出来ない状況が見受けられる。校長や教頭は、教師の力量の把握ができていないどころか、親の声に対応する真摯な姿勢もない。</li> <li>・子どもに対しての先生の人数が少ないように感じる。先生は一生懸命やって下さっているが、部活を始め、保護者などへの対応もあつたり先生の負担が大きすぎる。こどもの教育を向上させるためにも、先生の環境をまず整備するべき。</li> <li>・小学校はクラス数が多く、みんなで運動会ができなかったり、休みの時間も毎回校庭で遊べなかったりと、人が多すぎるがゆえの不満がある。</li> <li>・小中学校のＩＣＴ授業が遅れている。</li> <li>・学区が変わって中学校が遠くなり自転車通学をしているが、道の狭さや天候がよくない日の通学が心配。道路整備や通学バスを検討いただけるとありがたい。</li> <li>・公立小では定められた範囲内の授業内容で、結局塾に行かなければならず、できれば学校内で終われるようにしてほしい。</li> <li>・おおたかの森周辺の地域ではないためか、流山市から忘れられているのではないかと思うほど、ここ数年教育環境が良くない。唯一評価できるのは、水泳の授業が設備の老朽化に伴いスイミングスクールを借りて行われるようになったことで、こどもも喜んでいる。</li> <li>・部活動の外部委託はあまり賛成しない。先生方が大変なのは理解するが、学校としての一体感のある活動として、学校関係者で運営していけないかを検討してほしい。</li> <li>・不登校のこどもが増えており、学校に不登校の子が入れる教室を作してほしい。空き教室がない、教員の数が足りないと放置されている。必要とする支援が全くできていない。</li> <li>・おおたかの森小学校、中学校は地域に開かれた学校との位置付けだが、誰でもいつでも敷地内に入れるし校舎内にも入れてしまうので、こどもを通わせているとセキュリティ面で不安がある。対策をしっかりして欲しい。</li> </ul> <p>《高等学校以上》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯の誘致は成功しているので、次は高校生や大学生をターゲットに教育環境の整備が必要と感じる。駅前図書館や有名進学塾等、柏市に負けている。</li> <li>・こどもが高校、大学に行くようになった時、経済的な理由で夢をあきらめるようなことがないような教育の環境が欲しい。</li> </ul> <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市は、家族旅行や帰省などで学校を休む際は、校外学習の一環と捉えられ欠席扱いにならないと聞いた、このような制度を取り入れることで、平日でも旅行に行きやすくなり、金銭的にも、週末の混雑軽減にも少なからず役立つと思う。</li> <li>・小学校でも命の大切さや小学生でもできる救命法をもっと教えてもらえる機会の一つとして、柏市のように「ジュニア救命士」制度などの導入を考えていただきたい。学校でなくともどこかで学べる機会があれば、いざという時に行動できると思うし、大人だけでなく子供も緊急時に動けるようにしておくことは大切だと思う。</li> </ul>	

2	子育て支援施策に関すること（学校、学童クラブを除く）	141 件
	<p>《こどもの預け先、通い先》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期休業中に安心して預けられる場所が、学童以外にもあるとよいと思う。</li> <li>・こどもが2歳から3歳のとき、保育園の一時保育を利用させていただいた。制度自体はとてもよかったが、実際利用しようとするとはほとんど自分の希望日に利用できなかった。</li> <li>・ファミリー・サポート・センターに登録したことがあるが、利用するまでの手順が意外に煩雑で、完全予約制なので突発的な場合のサポートを得ることができなかった。</li> <li>・放課後等デイサービスの選択肢が少なく、通いたいところは満員でずっとキャンセル待ちせざるを得ない。</li> <li>・もう利用する年齢ではないが、幼稚園の数は少ないと感じた。</li> <li>・児童館の駐車場が狭すぎる。こどもを連れていきたくても、駐車場が気になって晴れの日にしかなれない。</li> <li>・ファミリー・サポート・センター、保育園、学童クラブなど、こどもが幼いときはたくさんお世話になった。どれも待機なくスムーズに受け入れていただき助かった。上の子の時より児童館などが充実してきてうれしかった。</li> </ul> <p>《相談、支援全般》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いざという時に助けてもらえる窓口がもっとあるとよいと思う。サポートチケットのような、見せたらすぐ利用できるような制度で。</li> <li>・未就学児の間は多数あった相談窓口が、就学後は学校を窓口とする教育相談など窓口が減り、相談のハードルが上がるように感じている。就学後も気軽に相談できる窓口があったらうれしい。</li> <li>・子育てコーディネーターがいる施設を増やしてほしい。</li> <li>・グレーで中途半端に進級してしまつてつまづいている子へのサポート（相談の場）をもう少し充実してほしい。</li> <li>・ひとり親が所得に関係なく支援が受けられるとうれしい。</li> </ul> <p>《障害児等への支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援員について、人件費が多少かかっても質を向上させてほしい（カウンセリング的な訪問には、少なくとも臨床心理士を採用するなど）。</li> <li>・障害のある子の未就学児、親への勉強会や学ぶ機会をもっと増やしてもよいと思う（6年前は年1回程度あった）。発達専門医からの話や公演会などの機会もあるとよいと思う。</li> <li>・特に運動面での療育が少ない。OTやST、心理士等の専門家が常駐してくれている児童発達支援事業所は小学3年生までしか通えないため、その後どうしようかと困っている。</li> <li>・こどもが発達障害ではないかと思ったとき、どこにどんなサポートを求めたらよいか、情報を得るのが大変だった。最後には支援センターで発達の検査を受けられたが、そこまで行くのに一人きりな気持ちでいた。具体的な学校でのサポートをお願いするのは教員の負担を考えて行うことになり、苦勞して検査を受けた意味がほとんどなかった。</li> </ul>	
3	市の子育て環境全般に関すること	101 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおたかの森や南流山エリアばかりでなく、古くからある校区にも変化が感じられるような子育て環境の充実をお願いしたい。</li> <li>・特定の地域のみ税金を投入するのではなく、広く市全体に行き渡るよう検討してほしい。</li> <li>・新しい施設ばかりに投資され、古い施設に手を掛けられていない印象を受ける。</li> <li>・とにかく今は日々の生活費で頭がいっぱいで、もっと子育て世帯が暮らしやすい日本になってくれたらいいのと思う。</li> <li>・古くから住んでいる住民（高齢者等）が子育てに対する意識の変革が追いついていないと感じる。市内のこども世代の急激な増加に、行政の動きがついて行っていない気がする。</li> <li>・学校や児童センター、学童などの教育環境に加えて、近所の人や挨拶し合う雰囲気や、近隣の方が小学校の交通ボランティアを引き受けてくださる環境にとっても助けられている。自治会など地域社会を支える方々の応援をお願いしたい。</li> </ul>	

4	社会インフラや防犯に関すること	80 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交差点はマナーの悪い車やガードレールがない交差点もあり、よく事故を見るのでとても怖い。道路を作る際は、事故が起きにくいような作りになっているか確認してほしい。市役所や警察にも電話しているが、改善されないことが多い。</li> <li>・でこぼこした古い歩道は、双子ベビーカーでとても歩きにくい。歩道の柵と民家の間に電柱があるとよけて歩く、自転車やベビーカーで通るのが難しいところがある。傘もぶつかり、車道へよけて通ることになる。</li> <li>・通学路の道路がひび割れ、でこぼこしているので直してほしい。通学路の横断歩道が消えかかっているのを直してほしい。通学路のガードレールがない。</li> <li>・駅西口ロータリーの塾送迎の車が多すぎて、全く停めることができない。</li> <li>・子どもが増えて、電車通学をする学生が利用する駅前の定期利用駐輪場の待ち人数が 350 人になっている。</li> <li>・中学校の通学路が、自転車で行く場合とても不安。バスなど利用できるようにしてほしい。</li> <li>・これ以上商業施設などは増やさず、流山の素晴らしい自然を残してほしい。</li> </ul>	
5	子どもが利用する施設・設備に関すること	78 件
	<p>《こどもの遊び場》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おおたかの森を活かした自然と共存できるような、こどもの遊ぶ場所を作してほしい。</li> <li>・子どもが安心して遊べる施設はどこに行っても人が多く、利用を躊躇することがある。児童センターは子どもの人数に対して小さすぎるのではないかな。</li> <li>・バスケットボールのゴールやBMXパークが欲しい。</li> </ul> <p>《図書館》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館は老朽化し、狭くて古い本が多い。</li> <li>・南流山図書館の座席数が少なく、土日は座れないことも多い。自宅で学習する環境が整っていない子もいると思うので、学習できるスペースを作ってあげてほしい。</li> <li>・図書館はイベントを頻繁に開催していてよい。</li> </ul> <p>《習い事》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館や学童で習い事(学習塾、スポーツ、音楽、習字など)ができるとよいと思う。</li> <li>・習い事でプールに行かせているが、人数が多く、送迎のバスも定員オーバー。子どもが多く、1か所に集中するので仕方がないが、もっと施設が増えたら助かる。学童から習い事への送迎バスなどがあったらぜひ利用したい。</li> </ul> <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨でも遊べる屋内施設や勉強できる図書館代わりになるような学習サポート施設、誰かちゃんと大人が見てくれるサポートの人がいてくれるとよい。</li> <li>・児童館に子ども用トイレが少ない。奥にあって入りにくいし、気付きにくい。</li> <li>・生涯学習センターがもっと子どもも利用しやすい場になればよいと思う。</li> </ul>	
6	子育てに関する経済的支援に関すること	72 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費や給食費、学童の保育料が、他の自治体に比べて負担が多い。</li> <li>・3人目の子の保育料が、上の子と年が離れているため免除対象とならなかった。上の子が大きいほど教育費は大きいため、年齢関係なく3人目の保育料を免除減免対象としてほしい。</li> <li>・家事代行サービスやベビーシッター等は、利用料が高くて利用に踏み切れない。</li> <li>・私立の学校、民間学童の金額が高すぎるため、公的に補助金をもっと出してほしい。</li> <li>・子育て世代を助ける政策や支援が欲しい。自転車購入支援や乗り物割引など、家計にやさしいこと。または、制服体操服や子供用品・衣類のリサイクル。</li> <li>・子どもに食物アレルギーがあるので、頻繁な通院や毎日の治療に時間と費用もかかる。幼稚園ではおやつ代、小学校では給食費を支払っていても食べられず、代替えを持参するので食費がダブルでかかっている。食べられない物はせめて減額してほしい。</li> <li>・障害児支援に所得制限を設ける意味がわからない。年収 800 万の家庭は月額 4,600 円で週 5 回の支援を受けられ(かつ特別児童扶養手当も入る)、年収 900 万の家庭は週 3 回でも倍額以上かかる(かつ特別児童扶養手当も対象外になる)。</li> <li>・流山市では東京へのアクセスもよいので都内の高校へ通う子が多いが、高等学校就学支援金の対象外になってしまうため、高額な学費を支払っている。今後の教育費が心配。</li> </ul>	

7	医療に関すること	51 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関は以前よりは増えたが、こどもが多いため予約が取りづらい。インフルエンザの予防接種の時期になると、本当に予約をとるのが大変。</li> <li>・医療機関を充実させてほしい。小児科、皮膚科、耳鼻科など(予約がすぐにいっぱいになり、診てもらいたい時に受診できないことがある)。</li> <li>・こどもの医療費を無償化してほしい。</li> <li>・インフルエンザや予防接種の助成がない(周辺の市にはある)。</li> </ul>	
8	学童クラブに関すること	36 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在利用している学童クラブは、他市に比べて長期休暇時のイベントが大変充実しており、親子ともどもとても満足している。</li> <li>・利用料が少し高めでも、内容の充実した学童があったら、就業時間を増やして学童に通わせたい。今の学童は、ほぼ放置でテレビを見せる時間が長いと聞き、利用するつもりはない。</li> <li>・学童クラブでは先生方がよくみてくださり、感謝している。親が在宅勤務の日は登所しない日もあるため、月額だけではなく、日、時間の料金で利用できればありがたい。</li> <li>・学童クラブの短期利用(特に長期休暇中)を低価格で利用できれば、パートの人でも利用したいと思う。1～2日でも、数日から受付OKにしてほしい。学童保育の昼食は、給食を選択できるようにしてほしい。</li> <li>・学童の保育料が、他の区や市より高い。第三子でも安くならない。</li> <li>・学童クラブの支援員、指導員などクラス担当の先生となる方は、経験年数でなく適性を判断して配属した方がよいと思う(声かけ内容、子供に対して平等に対応できるかなど)。</li> </ul>	
9	親の仕事との両立に関すること	19 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く親も安心してこどもの教育が受けられ、働いてない親も安心して長時間預かってもらえる、誰にも等しく使える施設が、どこにいてもあるようになって欲しい。</li> <li>・フルタイムで両親共に働いている家庭へのサポートは整っていると思うが、パートタイムで働く家庭へのサポートは整っていないと感じる。</li> <li>・共働きの家庭がもっと利用できる習い事や休日に行ける病院などを充実させてくれると、もっと住みやすい。</li> <li>・共働きにとって、精神的にも経済的にもワーク・ライフ・バランスを保つことが、子育てをしていく中で重要であり、夫婦だけでの時間の確保ができる環境が必要。教育、保育環境が整う中で、パパママが置き去りにならないような流山であってほしいと思う。</li> </ul>	
10	市の相談対応・市への要望に関すること	11 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談したいときにどんな相談ならここ、こんな相談ならここ等わかりやすいとよい。</li> <li>・行政のサービスについても、情報強者にとってはよいのかもしれないが、本当に困った際に利用できるサービスになっているか疑問に思う。</li> <li>・急激に人口が増え、市の対応が追いついていないのかと感じることもあるが、街の環境や治安は変わらず素晴らしいと思っている。いつもこどものためにご尽力いただき感謝している。</li> </ul>	
11	子育てに関する情報提供について	9 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯が急激に増えているので、その対策をわかりやすく広報などに載せてほしい。</li> <li>・子育て支援サービスについて、知っている方は子育てしやすいところだと思うが、どんなサービスがあるのかなど分からない。そのために利用できたかもしれないサービスが受けられなかった。</li> <li>・小学校で配布している市からのイベントのお知らせは平日が多く、土日のイベントもあるならもっとお知らせしていただけると嬉しい(平日は親が朝から夜まで仕事のため)。</li> <li>・保育園、小学校と経験してみて、情報管理場所の集約、連絡窓口の統一ができていない、また、まとめて連絡できると思われることがパラパラと個別にくる印象。これらの負担を下げる努力をしていただけると助かる。</li> </ul>	
12	その他(上記に分類されない意見)	20 件
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流山市の子育て支援はこれからだと思っている。子育て世代の意見を吸い上げていただき感謝するとともに、流山市の未来に期待している。</li> </ul>	



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番えの番号1つに○をつけてください。

1	大字流山	37	南流山3丁目	73	若葉台	109	長崎1丁目
2	流山1丁目	38	南流山4丁目	74	こづのす台	110	長崎2丁目
3	流山2丁目	39	南流山5丁目	75	富士見台	111	駒木
4	流山3丁目	40	南流山6丁目	76	富士見台1丁目	112	駒木台
5	流山4丁目	41	南流山7丁目	77	富士見台2丁目	113	青田
6	流山5丁目	42	南流山8丁目	78	江戸川台東1丁目	114	美田
7	流山6丁目	43	南流山9丁目	79	江戸川台東2丁目	115	前ヶ崎
8	流山7丁目	44	南流山10丁目	80	江戸川台東3丁目	116	向小金1丁目
9	流山8丁目	45	平和台1丁目	81	江戸川台東4丁目	117	向小金2丁目
10	流山9丁目	46	平和台2丁目	82	江戸川台西1丁目	118	向小金3丁目
11	大字加	47	平和台3丁目	83	江戸川台西2丁目	119	向小金4丁目
12	加1丁目	48	平和台4丁目	84	江戸川台西3丁目	120	名都厩
13	加2丁目	49	平和台5丁目	85	江戸川台西4丁目	121	松ヶ丘1丁目
14	加3丁目	50	宮園1丁目	86	東初石1丁目	122	松ヶ丘2丁目
15	加4丁目	51	宮園2丁目	87	東初石2丁目	123	松ヶ丘3丁目
16	加5丁目	52	宮園3丁目	88	東初石3丁目	124	松ヶ丘4丁目
17	加6丁目	53	大字深井新田	89	東初石4丁目	125	松ヶ丘5丁目
18	大字三輪野山	54	大字平方村新田	90	西初石1丁目	126	松ヶ丘6丁目
19	三輪野山1丁目	55	大字西森井	91	西初石2丁目	127	西松ヶ丘1丁目
20	三輪野山2丁目	56	大字東森井	92	西初石3丁目	128	おおたかの森北-1丁目
21	三輪野山3丁目	57	大字平方	93	西初石4丁目	129	おおたかの森北-2丁目
22	三輪野山4丁目	58	美原1丁目	94	西初石5丁目	130	おおたかの森北-3丁目
23	三輪野山5丁目	59	美原2丁目	95	思井	131	おおたかの森南-1丁目
24	大字西平井	60	美原3丁目	96	思井-1丁目	132	おおたかの森南-2丁目
25	西平井-1丁目	61	美原4丁目	97	中	133	おおたかの森南-3丁目
26	西平井-2丁目	62	大字中野久木	98	芝崎	134	おおたかの森東-1丁目
27	西平井-3丁目	63	大字北	99	古間木	135	おおたかの森東-2丁目
28	大字鷺ヶ崎	64	大字小屋	100	前平井	136	おおたかの森東-3丁目
29	鷺ヶ崎-1丁目	65	大字上新宿	101	後平井	137	おおたかの森東-4丁目
30	鷺ヶ崎-2丁目	66	大字上新宿新田	102	市野谷	138	おおたかの森西-1丁目
31	鷺ヶ崎	67	大字南	103	野々下1丁目	139	おおたかの森西-2丁目
32	木-1丁目	68	大字桐ヶ谷	104	野々下2丁目	140	おおたかの森西-3丁目
33	木-2丁目	69	大字谷	105	野々下3丁目	141	おおたかの森西-4丁目
34	木-3丁目	70	大字上貝塚	106	野々下4丁目		
35	南流山1丁目	71	大字下花輪	107	野々下5丁目		
36	南流山2丁目	72	大字大群	108	野々下6丁目		

問1-1 流山市にお住まいの期間をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。数字は一位に一字。)

年

(満何年かでお答えください。)

年

(例：0年3か月→0年、 3年8か月→3年)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。数字は一位に一字。)

西暦

年

月

生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数

人

末子の生年月

西暦

年

月

生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親

2. 父親

3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他( )

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もともと影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭

2. お住まいの地域

3. 幼稚園

4. 保育所

5. 認定こども園

6. その他( )

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある → 問9-1へ

問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者
2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 幼稚園
6. 保育所
7. 認定こども園
8. 地域子育て支援センター
9. 児童館・児童センター
10. 保健センター
11. 民生委員・児童委員
12. NPOなどの子育て支援団体
13. おやこあしん相談
14. 流山市家庭児童相談室
15. 児童発達支援センター
16. 幼児教育相談
17. 柏市児童相談所
18. かかりつけの医師
19. その他（ ）

問10 子育て(教育を含む)をする上で、今までに困ったことはありますか。また、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問11 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、自由業、家族従事者等含む）をうかがいます。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※「フルタイム」：週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。

※「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労を指します。

※短時間勤務制度を利用されている方はフルタイムに含まれます。

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。

	母親	父親
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である	2	2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

問11で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

➡ 該当しない方は問13へ

問11-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

母親

1 週当たり □ 日      1 日当たり □ 時間      1 週間

問11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

※自営業や在宅勤務などで通勤を要しない方は、「家を出る時刻」「家を出る時刻」を「勤務を始める時刻」、「帰宅時刻」

を「勤務を終える時刻」としてお答えください。

母親

家を出る時刻 □ □ 時  
帰宅時刻 □ □ 時  
家を出る時刻 □ □ 時  
帰宅時刻 □ □ 時

問11で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
 →該当しない方は問13へ

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問11で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。  
 →該当しない方は問14へ

問13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。「2」、「3」を選んだ場合は、希望する就労形態についてもお答えください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい(求職中の方も含む)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい(求職中の方も含む)

希望する就労形態  
ア.フルタイム

イ.パート・アルバイト等  
(日数、時間をご記入ください)

1週当たり □ 日

1日当たり □ 時間

希望する就労形態  
ア.フルタイム

イ.パート・アルバイト等  
(日数、時間をご記入ください)

1週当たり □ 日

1日当たり □ 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な幼稚園・保育所、認定こども園等の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的」とは、月単位で定期的に利用している施設・事業を指します。幼稚園、保育所、認定こども園等、問14-1に示した施設・事業が含まれます。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園、保育所、認定こども園等のこどもを預かる施設・事業を定期的に利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している → 問14-1へ

2. 利用していない → 問14-5へ

問14-1～問14-4は、問14で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問14-1 宛名のお子さんは、平日どのような施設・事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設・事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園  
(通常の就園時間の利用)

2. 幼稚園＋定期的な預かり保育  
(通常の就園時間を利用し、さらに時間を延長して定期的な預かり)

3. 認可保育所  
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)

4. 認定こども園  
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

5. 小規模な保育施設  
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)

6. 家庭的保育  
(保育者の家庭等でこどもを保育する事業)

7. 事業所内保育施設  
(企業が主に従業員用に運営する施設)

8. その他の認可外の保育施設  
(ベビーシッターのような保育者がこどもの家庭で保育する事業)

9. 居宅訪問型保育  
(地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業)

10. ファミリー・サポート・センター  
(市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)

11. 送迎保育ステーション  
(市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)

12. その他 ( )

問14-2 平日に定期的に利用している施設・事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。  
 ※時間は24時間制でお答えください。(例：0 8時・1 8時)

(1) 現在

1週当たり □ 日

1日当たり □ 時間 ( □ 時～ □ 時)

(2) 希望

1週当たり □ 日

1日当たり □ 時間 ( □ 時～ □ 時)

問 14-3 現在、利用している施設・事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 流山市内	2. 千葉県内の市町村（流山市を除く）	3. 千葉県外の市区町村
---------	---------------------	--------------

問 14-4 平日に定期的に施設・事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。→ 該当しない方は問 14-7△

問 14-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもの祖父母や親戚の人がみている
2. 近所の人や父母の友人・知人がみている
3. 利用したいが、こどもを預かる施設・事業に空きがない
4. 利用したいが、経済的な理由で施設・事業を利用できない
5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
6. 利用したいが、施設・事業の質や場所など、納得できる事業がない
7. こどもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
8. こどもの教育や発達のため、こどもの母親が父親が就労していないなどの理由で、利用する必要がない
9. その他（ ）

問 14-6 国は、就学前のお子さんが月10時間を上限として幼稚園、保育所、認定こども園などを利用できる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を検討しています。利用したいと思いますか。当てはまる番号を1つに○をつけてください。

1. 利用したい	2. 利用したいと思わない
----------	---------------

問 14-6-1 利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもの育ちや成長発達のため	5. 同じ年頃のこどもたちと触れ合うことが出来る
2. 保育士との定期的な育児相談	6. こどもと離れ自分の時間を過ごすため
3. 施設や他の保護者とながりをもちたい	7. その他（ ）
4. こどもが家族以外の人と関わる事が出来る	

問 14-6 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-6-2 利用したいと思わない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない	4. こどもを預けることが不安
2. 制度がよく分からない	5. 利用可能時間が少ない
3. 利用しにくそう	6. その他（ ）

幼稚園を利用されている方で、問 11 で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます  
→ 該当しない方は問 15△

問 14-7 現在の幼稚園における預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）の利用状況等についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在、幼稚園において預かり保育を利用している	→ 問 14-7-1△
2. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している	→ 問 14-7-2△
3. 現在、特に利用している保育事業等はない（上記1、2に該当しない）	→ 問 15△

※親族、知人、友人等による預かりは3としてお答えください。また、親族等による預かりが中心で、時おり（例えば週1日程度）、幼稚園の預かり保育を利用するような方も3としてお答えください。

問 14-7-1 問 14-7 で「1」に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

1 週当たり	<input type="text"/> 日	1 日当たり	<input type="text"/> 時間
--------	------------------------	--------	-------------------------

問 14-7-2 問 14-7 で「2」に○をつけた方にうかがいます。

どういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

1. 一時預かり事業（利用などの理由を問わずに一時的にこどもを預かる事業）
2. ファミリー・サポート・センター事業 （地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）
3. ベビーシッター
4. 認可外の保育施設
5. その他（事業等の具体名： ）

1 週当たり	<input type="text"/> 日	1 日当たり	<input type="text"/> 時間
--------	------------------------	--------	-------------------------

問 15 すべての方にかかいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日に「定期的に」利用したいと考える施設・事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
2. 幼稚園＋定期的な預かり保育 (通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して定期的な預かり)	8. その他の認可外の保育施設
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	9. 居宅訪問型保育 (ベビーマッサージのような保育者がこどもの家庭で保育する事業)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)	11. 送迎保育ステーション (市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等でこどもを保育する事業)	12. その他 ( )

問 15-1 施設・事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 流山市内	2. 千葉県内の市町村(流山市を除く)	3. 千葉県外の市区町村
---------	---------------------	--------------

問 15-2 問 15 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園＋定期的な預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方にかかいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

## 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園、保育所、認定こども園等の利用希望についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。(例：0 [8] 時・1 [8] 時)

なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで

問 16-1 問 16 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	4. リフレッシュのため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	5. その他 ( )
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	

幼稚園を利用している方にかかいます。

→ 該当しない方は問 18へ

問 17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に現在利用している幼稚園以外も含め、こどもを預かる施設・事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。(例：0 [8] 時・1 [8] 時)

※これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで

問 17-1 問 17 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	4. リフレッシュのため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	5. その他 ( )
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問18 宛名のお子さんは、現在、親子が集まって交流・相談をしたり、情報提供を受けたりする場として、地域子育て支援センターなどを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。  
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一般に一字）。

利用しているものに○	利用回数（頻度）
1. 地域子育て支援センター	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
2. 児童館・児童センター	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
3. 市主催の子育てサロン	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
4. その他（                      ）	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
5. 利用していない	→ 問18-1△

問18-1 問18で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	5. 事業の利用方法（手續等）がわからない
2. 事業の質に不安がある	6. 事業を知らない
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	7. 利用するきっかけがない
4. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	8. その他（                      ）

問19 すべての方にうかがいます。地域子育て支援センターと児童館・児童センターの利用状況について、「今は利用していないが、できれば今後利用したい」とあるは、「利用日数を増やしたい」と思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一般に一字）。  
※事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

当てはまる番号に○	利用回数（頻度）
1. 利用していないが、今後利用したい	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週当たり 更に <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="checkbox"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

(2) 児童館・児童センター

当てはまる番号に○	利用回数（頻度）
1. 利用していないが、今後利用したい	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週当たり 更に <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="checkbox"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問19-1 問19で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由は何ですか。ご自由にご記入ください。

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	C		
	A	B	今後利用したい
①ハローベビー（両親学級）、ブシママバハ学級、離乳食教室、むし歯予防教室	知っている	これまでに利用したことがある	
	はい	はい	はい
②健康増進（保健センター）の情報・相談事業（育児相談・母子手帳交付時等）	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
③家庭児童相談室	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
④おやこあんしん相談	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑤児童センターの子育て相談室	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑥幼児教育支援センター・子育て支援事業（幼児教育相談・子育て相談会）	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑦家庭教育に関する学級・講座（公民館での家庭教育講座等）	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑧保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑨流山市発行の子育て支援情報誌（子育てガイドブック）	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑩ながれやま子育てちゃんねる（LINE）	はい	はい	はい
	はい	はい	はい
⑪市のホームページ	はい	はい	はい
	はい	はい	はい

問 21 地域子育て支援センターや児童館・児童センターを日曜日・祝日も利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※市内の児童館・児童センターのうち、南流山児童センターは日曜日・祝日も開館しています。

1. 利用したい
2. 特に利用したいと思わない

宛名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。  
(平日の幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する方のみ)

平日の定期的な幼稚園、保育所、認定こども園等を利用しているお答えした保護者の方（問 14 で1に○をつけた方）にうかがいます。 → 該当しない方は問 23へ

問 22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園、保育所、認定こども園等が利用できなかったことはありますか。

1. あった → 問 22-1へ
2. なかった → 問 23へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している施設・事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対応方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字。）。

1年間の対応方法		日数	
ア. 父親が休んだ		□ □	日
イ. 母親が休んだ		□ □	日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		□ □	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		□ □	日
オ. 病児・病後児保育事業を利用した (保育所で実施しているサービスをきむ)		□ □	日
カ. ベビーシッターを利用した		□ □	日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した (※病児、病後児がけがでの受け入れを行っていません)		□ □	日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		□ □	日
ケ. その他 ( )		□ □	日

問 22-1 で「ア」、「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

※病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ □ □ 日 → 問 22-3へ
2. 利用したいとは思わない → 問 22-4へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にかかいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかかいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらえない
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 利用手続が面倒
7. 保護者が仕事を休んで対応する
8. その他（ ）

問 22-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にかかいます。→ 該当しない方は問 23 △

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「1」を選んだ場合は、仕事を休んで子どもを看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. できれば仕事を休んで子どもを看たい ⇒    日
2. 仕事を休んで子どもを看ることは非常に難しい

宛名のお子さんの一時期かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1 年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

利用している事業・日数（年間）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
1. 保育所の一時期かり（保育所で一時的に子どもを保育する事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
2. 幼稚園、認定子ども園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民がお子さんの一時期かりや保育施設への送迎などを行う事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間子どもを預かる事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
5. 夜間看護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
6. 児童センターの一時期かり（児童センターで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
7. ベビーシッター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
8. その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
9. 利用していない	問 23-1 △				

問 23-1 問 23 で「9. 利用していない」と回答した方にかかいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない（ご自身の配属者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等）
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 利用手続が面倒
8. 事業の利用方法（手続等）がわからない
9. 自分が事業の対象になるかどうかわからない
10. 空きがないと言われた
11. その他（ ）

問 24 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）。なお事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の冠い事等）、リフレッシュ目的	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
	ウ. 不定期の就労	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
	エ. その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日
2. 利用する必要はない	問 25 △				

問24-1 問24で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所の一時預かり（保育園で一時的にこどもを保育する事業）
2. 幼稚園、認定こども園の預かり保育  
（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを  
行う事業）
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間こどもを預かる事業）
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、こどもを預かる事業）
6. 児童センターの一時預かり（児童センターで一時的にこどもを保育する事業）
7. ベビーシッター
8. その他（ ）

問 25 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病氣など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイの利用希望の有無について当てはまる番号（数字）すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（目的別の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一律に10）。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	泊
	ウ. 保護者や家族の病気	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	泊
	エ. その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	泊
2. 利用する必要はない				

## 2. 利用する必要はない

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 宛名のお子さんが5歳未満の方は、問28へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）および小学校高学年（４～６年生）のうちは、放課後（平日の学校終了後）の時間をどのような場所や過ごし方としたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間と口内に記入してください。

※時間は24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

	小学校低学年 (1～3年生)	小学校高学年 (4～6年生)
1. 学童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> 時まで	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> 時まで
2. 民間学童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 祖父母や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 習い事 (ピアノ教室、水泳、ダンス、 サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 部活動	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. 児童館・児童センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・ センター (地域住民がお子さんの一時預 かりや保育施設への送迎などを 行う事業)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. その他	週 <input type="checkbox"/> 日くらい (施設名: )	週 <input type="checkbox"/> 日くらい (施設名: )

※「1. 学童クラブ」…放課後児童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員等を配置して、こどもの生活の場を提供するものです。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

問 26-1 もし、次のような「放課後のこどもの居場所」が身近にあるとした場合、利用したいと思いませんか。  
当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「放課後のこどもの居場所」		参考：学童クラブ
対象者	利用を希望するすべての小学生児童	保護者の就労などの利用で放課後の保育が必要な小学生児童
場所	学校の余裕教室や校庭、公共施設など	学校敷地内または隣接地
内容	・自由な遊びや自主学習、体験・交流活動など、こどもたちが自主的に活動する居場所の提供と見守り ・スタッフは安全管理のための見守りを行う（預かりではない）	・放課後児童支援員や補助員を配置して、こどもの生活の場を提供 ・児童福祉法に基づき設置された「放課後児童健全育成事業」

1. 利用したいと思う
2. 多少利用したいと思う
3. あまり利用したいと思わない
4. 利用したいと思わない

問 26 で「1. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 27 宛名のお子さんについて、土曜日・祝日・休日・夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、学童クラブの利用希望はありますか。(1) から (3) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。  
また利用したい時間帯を、24 時間制でご記入ください。(例：0 [8] 時～1 [8] 時)

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい ] ⇨ 利用したい時間帯  
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい ] ⇨ 〇〇 時から 〇〇 時まで  
3. 利用する必要はない ]

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい ] ⇨ 利用したい時間帯  
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい ] ⇨ 〇〇 時から 〇〇 時まで  
3. 利用する必要はない ]

(3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい ] ⇨ 利用したい時間帯  
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい ] ⇨ 〇〇 時から 〇〇 時まで  
3. 利用する必要はない ]

すべての方に育児休業や短時間勤務制度など  
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一律に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親	父親
1	1 取得した（取得中である）
2	2 取得していない
3	3 働いていなかった

問 28 で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 28-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親	父親
1	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2	2 現在も育児休業中である
3	3 育児休業中に離職した

問 28-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 28-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

母親

実際の取得期間	〇 歳	〇 〇 ヶ月	実際の取得期間	〇 歳	〇 〇 ヶ月
希望	〇 歳	〇 〇 ヶ月	希望	〇 歳	〇 〇 ヶ月

父親

問 28-2-1 問 28-2 で「実際の取得期間」と「希望」が異なる方にうかがいます。⇨ 該当しない方は問 28-3へ  
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1	1 希望する保育所に入るため
2	2 配偶者や家族の希望があったため
3	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4 人事異動や業務の目的の時期に合わせるため
5	5 その他（母親： ） （父親： ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1	1 希望する保育所に入れなかったため
2	2 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3	3 配偶者や家族の希望があったため
4	4 職場の受け入れ態勢が整っていないため
5	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6 その他（母親： ） （父親： ）

問 28-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。口内に数字でご記入ください(数字は一位に一字)。

母親

歳

ヶ月

歳

ヶ月

父親

歳

ヶ月

歳

ヶ月

問 28-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1	1
2	2
3	3

問 28-4 で「3.利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と回答した方がいます。→ 該当しない方は、問 29へ

問 28-5 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

母親	父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10

問 28-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

→ 該当しない方は、問 29へ

問 28-6 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できることを預かる施設・事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、こどもを預かる施設・事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1	1
2	2

問 28 で「2. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

→ 該当しない方は、問 29へ

問28-7 育児休業を取得していない理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	取得していない理由
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事に忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しかった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他 (母親: ) (父親: )

理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援についてうかがいます。

問 29 現在子育て中のお子さんの他に、これからお子さんをもちたいと思いますか（条件が合えばもちたいと思う場合も含む）。もちたいと思われる場合は、あと何人お子さんをもちたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今以上子どもをもちたいと思わない  
2. 1人  
3. 2人  
4. 3人以上

問 29-1 問 29 で「1. 今以上子どもをもちたいと思わない」と回答した方にうかがいます。  
今以上子どもをもちたいと思わない理由は何ですか。ご自由にご記入ください。

問 29-2 問 29 で「2. ～4.」と回答した方にうかがいます。  
これからお子さんをもつために必要と思われる支援・条件をお答えください。当てはまる番号2つまでに○をつけてください。

1. 子育て家庭の経済的な負担への支援  
2. 妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援  
3. 親子で遊ぶことのできる交流の場  
4. 安定的な保育環境の確保  
5. 子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進  
6. その他（                      ）  
7. 特に支援は必要ない

流山市における子育ての環境や支援についてうかがいます。

問 30 子育てに関する情報はどこで得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ながれやま子育てガイドブック  
2. 広報ながれやま  
3. ながれやま子育てちゃんねる（LINE）  
4. 地域情報誌  
5. 市販の子育てに関する本や雑誌  
6. インターネット  
7. SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram など）  
8. 友人・知人  
9. 幼稚園、保育所、認定こども園  
10. 地域子育て支援センター  
11. 保健センター  
12. 児童館・児童センター  
13. 図書館  
14. 公民館  
15. 子育てサロン  
16. 民生委員・児童委員・主任児童委員  
17. NPO などの地域の子育てサークル  
18. その他（                      ）

問 30-1 現在情報を得ている場所や媒体以外で、子育てに関する情報を何（どこ）から得たいと思いますか。

問 31 休日等、親子で遊ぶ場所はどこでしょうか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 公園  
2. 児童館・児童センター  
3. キッズコナー（ジョビングセンター等）  
4. 自宅  
5. 家の中（友人宅、親戚の家等）  
6. その他（                      ）

問 31-1 休日など、親子で遊ぶ場所について、ご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

問 32 流山市における子育ての環境や支援への満足度について、それぞれの項目について当てはまる番号1つに○をつけてください。また、（2）～（4）についてご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

(1) 流山市の子育ての環境や支援への満足度

	満足していない	2	3	4	満足している
1					5

(2) 流山市の医療機関等の設備・環境

	満足していない	2	3	4	満足している
1					5

【ご意見・ご要望】

(3) 流山市のこどもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境

	満足していない	2	3	4	満足している
1					5

【ご意見・ご要望】

(4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境

	満足していない	2	3	4	満足している
1					5

【ご意見・ご要望】

問33 流山市は子育てしやすい街だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てしやすい	1	2	3	4	5	子育てしやすい
---------	---	---	---	---	---	---------

問33で1、2（子育てしやすい）に○をつけた方にうかがいます。

問33-1 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                |                                     |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 保育所などの施設数が十分でない             | 12. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が十分でない       |
| 2. 保育サービスの質が十分でない              | 13. 小中学校の教育が心配                      |
| 3. 幼稚園の施設数が十分でない               | 14. 公園などこどもの遊び場が少ない                 |
| 4. 幼稚園の質が十分でない                 | 15. 自然環境が良くない                       |
| 5. 学童クラブの施設数が十分でない             | 16. 交通機関が不便                         |
| 6. 学童クラブの質が十分でない               | 17. 医療機関が十分でない                      |
| 7. 児童館・児童センターの施設数が十分でない        | 18. 子育てに関する情報を得にくい                  |
| 8. 児童館・児童センターの機能が十分でない         | 19. 子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいない |
| 9. 地域子育て支援センターの施設数が十分でない       | 20. その他（ ）                          |
| 10. 地域子育て支援センターのメニューが十分でない     |                                     |
| 11. ファミリー・サポート・センターの援助内容が十分でない |                                     |

問33で4、5（子育てしやすい）に○をつけた方にうかがいます。

問33-2 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |                                    |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 保育所などの施設数が充実している             | 12. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が充実している     |
| 2. 保育サービスの質が充実している              | 13. 小中学校の教育が安心                     |
| 3. 幼稚園の施設数が充実している               | 14. 公園などこどもの遊び場が多い                 |
| 4. 幼稚園の質が充実している                 | 15. 自然環境が良い                        |
| 5. 学童クラブの施設数が充実している             | 16. 交通機関が便利                        |
| 6. 学童クラブの質が充実している               | 17. 医療機関が充実している                    |
| 7. 児童館・児童センターの施設数が充実している        | 18. 子育てに関する情報を得やすい                 |
| 8. 児童館・児童センターの機能が充実している         | 19. 子育てをサポート（相談・一時的な預かり等）してくれる人がいる |
| 9. 地域子育て支援センターの施設数が充実している       | 20. その他（ ）                         |
| 10. 地域子育て支援センターのメニューが充実している     |                                    |
| 11. ファミリー・サポート・センターの援助内容が充実している |                                    |

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査は、流山市が実施しています。  
この調査についてご質問がある場合は、流山市へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

流山市役所子ども家庭課子ども家庭課子ども政策室  
電話 04-7150-6082（月曜～金曜：9時～17時）  
FAX 04-7158-6696  
メール kosodatecity.nagareyama.chiba.jp

【子どもや子育てに関する相談窓口】

相談窓口	問い合わせ先	相談内容
おやこあんしん相談	電話 04-7158-1710 （子ども家庭課内） ※平日 9～16時	子育てに関する全般 （どこに相談してよいかかわらないときはこちら）
流山市家庭児童相談室	電話 04-7158-4144 ※平日 9～17時	虐待やDVに関する相談
柏児童相談所	電話 04-7131-7175 ※平日 9～17時	虐待に関する相談
健康増進課（保健センター）	電話 04-7154-0331	乳幼児の発育・健康、保護者の健康相談
幼児教育相談	電話 04-7154-8781 ※月曜・火曜・木曜 9～14時	未就学児の子育てや園での生活に関すること等の幼児教育相談
児童センターの子育て相談室	おたかの森児童センター 電話 04-7150-7331 ※平日 9～17時	子育ての悩みや気になることなどの相談
児童発達支援センター 療育相談室	南流山児童センター 電話 04-7157-2729 電話 04-7154-4844 ※平日 9～16時	未就学児のお子さんの成長や発達など心配ごとの相談

2. 小学生用

(仮称)流山市子ども計画策定に関するニーズ調査  
～小学生用～

流山市では「(仮称)流山市子ども計画」(次ページ参照)を策定するため、市民の皆様のごも・子育て施策に関する利用状況や就労実態、ご意見などをお聞きする調査を実施いたします。

この調査は、市内の小中学生のお子さんを対象に無作為抽出し、保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理し、市のこども・子育て施策の検討に使用させていただきます。

今後の流山市のこども・子育て施策、また子育てしやすい環境づくりを進める上で参考にしていく大切な調査ですので、調査票が届いた皆様におかれましては、お忙しいこと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年6月

流山市子ども家庭課子ども家庭課

【調査票の回答方法】

回答方法はいずれか一方を選んでください。紙とインターネットの両方とも回答する必要はありません。

1. 郵送で回答される場合  
①この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてください。  
②お名前や住所は書かずに、**令和6年6月21日(金)までにポストに投函してください。**

2. インターネットで回答される場合  
オンラインで回答期限：**令和6年6月21日(金)まで**  
パソコン、タブレット、スマートフォンで本調査専用サイトへアクセスしていただき、画面の指示に従ってご回答ください。

調査専用サイト URL : <https://xgd/nr43>

調査ID  
パスワード

調査の最初の設問において、  
左記の**調査ID・パスワード**を  
入力してください。  
【回答目安時間】 約10分



【回答にあたってのお願い】

- 1 この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 調査票には、あなたのお名前をお返す際に記入していただく欄はありません。筆画など意見をお聞かせください。
- 3 回答は、あてはまる番号に○をつけるものと、自由に記入するものがあります。質問によって○をつける数が違いますので、注意書きをよく読んでお答えください。
- 4 紙で回答する場合は、黒または青のボールペン、黒い鉛筆などではっきりとご記入ください。
- 5 あなたが答えた内容が、他の人に知られたり、あなたに返答をかけたたりすることはありません。答えにくい質問があったときは、無理に答える必要はありません。答えられるところだけご記入ください。

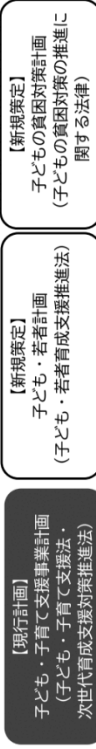
調査実施主体

流山市子ども家庭課子ども家庭課 電話：04-7150-6082

メール：kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

(仮称)流山市子ども計画について

(仮称)流山市子ども計画は、現行計画である「子ども・子育て支援事業計画」に、各個別法に基づく「子ども・若者計画」および「子どもの貧困対策計画」を追加し、一体的に作成する計画です。  
流山市内のこども、若者、子育て世帯等に対する調査や意見聴取を行った上で、計画の策定を行います。



一体的に計画を策定

(仮称)「流山市子ども計画」  
(令和7年度から令和11年度まで)

こども基本法 抜粋 (施行期日：令和5年4月1日)

【第10条】都道府県子ども計画、市町村子ども計画の策定(努力義務)  
都道府県は国のこども大綱を勘案し、また、市町村は国のこども大綱と都道府県こども計画を勘案し、それぞれ、こども計画を定めるよう努めるものとする(こども計画の策定・変更時は遅滞なく公表すること)

・各計画は、既存の各法令(※)に基づき都道府県計画・市町村計画と一体のものとして作成することが可能  
※子ども・若者育成支援推進法第9条、子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条

【第11条】こども等の意見の反映

・地方公共団体は、こども施策の策定・実施・評価するに当たり、こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるための必要な措置を講ずるものとする  
・具体的な措置、意見聴取の頻度等は、個々の施策の目的等に応じて様々であり、地方公共団体の長等は、当該施策の目的等を実現する観点から、施策の反映について判断  
・聴取した意見が施策に反映されたかどうかについて、こどもにフィードバックすることや広く社会に発信していくことが望ましい

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1	大字流山	37	南流山3丁目	73	荻葉台	109	長崎1丁目
2	流山1丁目	38	南流山4丁目	74	こうの守台	110	長崎2丁目
3	流山2丁目	39	南流山5丁目	75	富士泉台	111	駒木
4	流山3丁目	40	南流山6丁目	76	富士見台1丁目	112	駒木台
5	流山4丁目	41	南流山7丁目	77	富士見台2丁目	113	青田
6	流山5丁目	42	南流山8丁目	78	江戸川台東1丁目	114	美田
7	流山6丁目	43	南流山9丁目	79	江戸川台東2丁目	115	前ヶ崎
8	流山7丁目	44	南流山10丁目	80	江戸川台東3丁目	116	向小金1丁目
9	流山8丁目	45	平和台1丁目	81	江戸川台東4丁目	117	向小金2丁目
10	流山9丁目	46	平和台2丁目	82	江戸川台西1丁目	118	向小金3丁目
11	大字加	47	平和台3丁目	83	江戸川台西2丁目	119	向小金4丁目
12	加1丁目	48	平和台4丁目	84	江戸川台西3丁目	120	名都晴
13	加2丁目	49	平和台5丁目	85	江戸川台西4丁目	121	松ヶ丘1丁目
14	加3丁目	50	宮園1丁目	86	東初石1丁目	122	松ヶ丘2丁目
15	加4丁目	51	宮園2丁目	87	東初石2丁目	123	松ヶ丘3丁目
16	加5丁目	52	宮園3丁目	88	東初石3丁目	124	松ヶ丘4丁目
17	加6丁目	53	大字深井新田	89	東初石4丁目	125	松ヶ丘5丁目
18	大字三輪野山	54	大字平方村新田	90	西初石1丁目	126	松ヶ丘6丁目
19	三輪野山1丁目	55	大字西深井	91	西初石2丁目	127	西松ヶ丘1丁目
20	三輪野山2丁目	56	大字東深井	92	西初石3丁目	128	おおたかの森北2丁目
21	三輪野山3丁目	57	大字平方	93	西初石4丁目	129	おおたかの森北2丁目
22	三輪野山4丁目	58	美原1丁目	94	西初石5丁目	130	おおたかの森北3丁目
23	三輪野山5丁目	59	集原2丁目	95	思井	131	おおたかの森南1丁目
24	大字西平井	60	美原3丁目	96	思井1丁目	132	おおたかの森南2丁目
25	西平井1丁目	61	美原4丁目	97	中	133	おおたかの森南3丁目
26	西平井2丁目	62	大字中野久木	98	芝崎	134	おおたかの森東1丁目
27	西平井3丁目	63	大字北	99	古間木	135	おおたかの森東2丁目
28	大字鯉ヶ崎	64	大字小屋	100	前平井	136	おおたかの森東3丁目
29	鯉ヶ崎1丁目	65	大字上新宿	101	後平井	137	おおたかの森東4丁目
30	鯉ヶ崎2丁目	66	大字上新宿新田	102	市野谷	138	おおたかの森西1丁目
31	鯉ヶ崎	67	大字南	103	野々下1丁目	139	おおたかの森西2丁目
32	木1丁目	68	大字鴨ヶ谷	104	野々下2丁目	140	おおたかの森西3丁目
33	木2丁目	69	大字谷	105	野々下3丁目	141	おおたかの森西4丁目
34	木3丁目	70	大字上貝塚	106	野々下4丁目		
35	南流山1丁目	71	大字下花輪	107	野々下5丁目		
36	南流山2丁目	72	大字大群	108	野々下6丁目		

問1-1 流山市にお住まいの期間をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

年

(満何年かでお答えください。)

(例: 0年3か月→0年、 3年8か月→3年)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんは小学何年生ですか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生
5. 5年生	6. 6年生		

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数  人

末子の生年月 西暦  年  月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ( )
----------	---------	---------	----------	------------

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. お住まいの地域	3. 小学校	4. 学童クラブ
5. 児童館・児童センター	6. その他 ( )		

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

2. 緊急時もしくは用事の原には祖父母等の親族にみてもらえる

3. 日常的にこともをみてもらえる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の原にはこともをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問 9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある	→ 問 9-1△	2. いない／ない	→ 問 10△
----------	----------	-----------	---------

問 9-1 問 9 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかかっています。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる方は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者	8. 民生委員・児童委員
2. 祖父祖母等の親族	9. NPO などの子育て支援団体
3. 友人や知人	10. おやこあしん相談
4. 近所の人	11. 流山市家庭児童相談室
5. 児童館・児童センター	12. 柏児童相談所
6. 小学校	13. かかりつけの医師
7. 学童クラブ	14. その他（ ）

問 10 子育て（教育を含む）をする上で、今までに困ったことはありますか。また、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

--

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、自由業、家族従事者等含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※「フルタイム」：週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労を指します。

※「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労を指します。

※短時間勤務制度を利用されている方はフルタイムに含まれます。

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。

	母親	父親
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である	2	2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

問 13△ 問 11-1△

問 11-1、問 11-2 は、問 11 で「1～4」（就労している）に○をつけた方にかかっています。

→ 該当しない方は問 13△

問 11-1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（□内に数字でご記入ください。数字は一枚に一字。）

母親		父親	
1 週当たり □ □ 日	1 日当たり □ □ 時間	1 週当たり □ □ 日	1 日当たり □ □ 時間

問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は 24 時間制でお答えください。（例：□ □ 8 時・□ □ 8 時）

※自営業や在宅勤務などで通勤を要しない方は、「家を出る時刻」を「勤務を始める時刻」、「帰宅時刻」を「勤務を終える時刻」としてお答えください。

母親		父親	
家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 時	家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 時

問 11 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にかかっています。

→ 該当しない方は問 13△

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。  
→ 該当しない方は問 14へ

問 13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一般に一字）。「2」、「3」を選んだ場合は、希望する希望する就労形態についてもお答えください。

母親		父親	
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下のこどもが□□歳になった頃に就労したい	2. 1年より先、一番下のこどもが□□歳になった頃に就労したい	2. 1年より先、一番下のこどもが□□歳になった頃に就労したい	2. 1年より先、一番下のこどもが□□歳になった頃に就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む）

希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等  
(日数、時間を記入ください。)

1週当たり □□ 日

1日当たり □□ 時間

希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等  
(日数、時間を記入ください。)

1週当たり □□ 日

1日当たり □□ 時間

宛名のお子さんの放課後の過ごし方及び学童クラブの利用状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所でのくらしで過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ過ごしている週当たり日数を数字でご記入ください。また、「1. 学童クラブ」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一般に一字）。

1. 学童クラブ	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
2. 民間学童クラブ	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
3. 自宅	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
4. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
5. 習い事 (ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など)	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
6. 部活動	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
7. 児童館・児童センター	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
8. ファミリー・サポーター・センター (地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業)	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい
9. その他 ( )	週 □□ 日くらい	週 □□ 日くらい

※「1. 学童クラブ」…放課後児童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員等を配置して、こどもの生活の場を提供するものです。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

問 14-1～14-2 は、問 14 で「1. 学童クラブ」に○をつけた方（利用している方）にうかがいます。

→ 「1. 学童クラブ」を利用していない場合は問 14-3へ

問 14-1 学童クラブをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）、小学校何年生まで利用したいかを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一般に一字）。時間は24時間制でお答えください。  
(例: 0 8時・1 8時)

(1) 現在

1週当たり □□ 日	1日当たり □□ 時間 ( □□ 時～ □□ 時)
------------	---------------------------

(2) 希望

1週当たり □□ 日	1日当たり □□ 時間 ( □□ 時～ □□ 時)
小学校 □□ 年生まで利用したい	

問 14-2 学童クラブを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	)
2. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である	
3. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	
4. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	
5. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である	
6. その他（	

問 14-3～14-5は、問 14 で「1. 学童クラブ」に○をつけていない方（利用していない方）にうかがいます。

問 14-3 利用していない理由は何ですか。理由としても当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもの祖父母や親戚の人がみている	)
2. 近所の人や父母の友人・知人がみている	
3. 他の施設に預けている	
4. こどもは放課後の習い事をしている	
5. 放課後の短時間ならば、こどもだけでも大丈夫だと思う	
6. 学童クラブがあることを知らなかった	
7. 近くに学童クラブがない	
8. 学童クラブに空きがない	
9. 経済的な理由で利用できない	
10. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
11. （こどもの教育や発達のため、こどもの母親が父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない	
12. その他（	

問 14-4 宛名のお子さんについて、今後、何年生まで学童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。利用したい場合、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）、小学校何年生まで利用したいかを、□内に具体的な数字でご記入ください。時間は 24 時間制でお答えください。（例：□ 0 □ 8 時・□ 1 □ 8 時）また、その学年まで利用したい理由をお答えください。

1. 利用したい	1 週当たり □ □ 日	1 日当たり □ □ 時間（□ □ 時～□ □ 時）
小学校 □ 年生まで利用したい		
2. 今後も利用しない		
その学年まで利用したい理由		

問 14-5 学童クラブを利用したい理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	)
2. 子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である	
3. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	
4. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	
5. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である／就学したい	
6. 就労していないが、こどもの教育などのために預けたい	
7. その他（	

問 15 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「1. 学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は 24 時間制でお答えください。（例：□ 0 □ 8 時・□ 1 □ 8 時）。

1. 学童クラブ	週 □ □ 日くらい
	→ 下校時から □ □ 時まで
2. 民間学童クラブ	週 □ □ 日くらい
3. 自宅	週 □ □ 日くらい
4. 祖父母や友人・知人家	週 □ □ 日くらい
5. 習い事 （ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、習字塾など）	週 □ □ 日くらい
6. 部活動	週 □ □ 日くらい
7. 児童館・児童センター	週 □ □ 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター （地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）	週 □ □ 日くらい
9. その他（	週 □ □ 日くらい

問 15-1 もし、次のような「放課後のこどもの居場所」が身近にあるとした場合、どのように思いますか。当  
てはまる番号1つに○をつけてください。

「放課後のこどもの居場所」		参考：学童クラブ
対象者	利用を希望するすべての小学生児童	保護者の就労などの利用で放課後の保育が必要 な小学生児童
場所	学校の余裕教室や校庭、公共施設など	学校敷地内や学校隣接地
内容	・自由な遊びや自主学習、体験・交流活動な ど、こどもたちが自主的に活動する居場所 の提供と見守り ・スタッフは安全管理のための見守りを行う (預かりではない)	・放課後児童支援員や補助員を配置して、 こどもの生活の場を提供 ・児童福祉法に基づき配置された「放課後 児童健全育成事業」

1. 利用したいと思う
2. 多少利用したいと思う
3. あまり利用したいと思わない
4. 利用したいと思わない

## 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な学童クラブの 利用希望についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか（一時的な利用は  
除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入く  
ださい（数字は一般に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇨ 利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい ⇨ □□時から □□時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇨ 利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい ⇨ □□時から □□時まで

問 16-1 問 16 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。  
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. リフレッシュのため
5. その他（ ）

問 17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に学童クラブの利用を希望しますか。希望  
がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一  
般に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇨ 利用したい時間帯

3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇨ □□時から □□時まで

問 17-1 問 17 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい  
理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. リフレッシュのため
5. その他（ ）

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①スクールカウンセラー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②教育支援センター (フレンドステーション)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤青少年相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥家庭教育に関する学級・講座 (公民館での家庭教育講座等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦児童館・児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧流山市発行の子育て支援情報誌 (子育てガイドブック)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ながれややま子育てちゃんねる (LINE)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩市のホームページ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 19 児童館・児童センターを日曜日・祝日も利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※市内の児童館・児童センターのうち、南流山児童センターは日曜日・祝日も開館しています。

1. 利用したい  
2. 特に利用したいと思わない

宛名のお子さんの病気の病気の対応についてうかがいます。

問 20 すべての方にかかっています。この1年間に、宛名のお子さんが病気を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった → 問 20-1△ 2. なかった → 問 21△

問 20-1 宛名のお子さんが病気を休まなければならなかった、学童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に何回か対応方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数(おおよそ)もこの1年間に何回か対応方法として(半日程度の場合も1日とカウントしてください。数字は1桁に1字。)

	1年間の対応方法	日数
ア. 父親が休んだ		□□ 日
イ. 母親が休んだ		□□ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		□□ 日
オ. 病児・病後児保育事業を利用した (※保育所で実施しているサービスを含む)		□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した		□□ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した (※現在、病気を休まなければならなかった期間に行っていない)		□□ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		□□ 日
ケ. その他 ( )		□□ 日

問 20-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にかかっています。

問 20-2 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字で記入してください(数字は1桁に1字)。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用料にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ □□ 日 → 問 20-3△  
2. 利用したいとは思わない → 問 20-4△

問 20-3 問 20-2 で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にかかっています。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園、保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
3. 地域住民等が子育て支援センターの周近な場所で開催する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)  
4. その他 ( )

問 20-4 問 20-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらえない	5. 利用料がわからない
2. 事業の質に不安がある	6. 利用手続が面倒
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよい	7. 保護者が仕事を休んで対応する
4. 利用料がかかる・高い	8. その他（ ）

問 20-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方に伺います。

問 20-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、仕事を休んで子どもを看たかった日数についても数字で記入ください（数字は一般に一字）。

1. できれば仕事を休んで子どもを看たい⇒ <input type="text"/> 日	2. 休んで子どもを看することは非常に難しい
--	------------------------

宛名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業がありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1 年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字で記入ください（数字は一般に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター （地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）	<input type="text"/> 日
2. 短期入所生活援助事業：ショートステイ （児童養護施設等で一定期間子どもを預かる事業）	<input type="text"/> 日
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	<input type="text"/> 日
4. 家事育児代行サービス （お子さんの身のお世話や送迎を代行するサービス）	<input type="text"/> 日
5. その他（ ）	<input type="text"/> 日
6. 利用していない	問 21-1 △

問 21-1 問 21 で「6. 利用していない」と回答した方に伺います。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない（ご自身の配属者の親、親戚、友人・知人にみてもらった等）	5. 利用料がかかる・高い
2. 利用したい事業が地理にない	6. 利用料がわからない
3. 事業の質に不安がある	7. 利用手続が面倒
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよい	8. 自分が事業の対象になるのかどうかかわらない
	9. 事業の利用方法（手続等）がわからない
	10. 空かないと言われた
	11. その他（ ）

問 22 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、保護者の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の日数を口内に数字で記入ください。数字は一般に一字）。なお事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	ア. 私用（贈物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の言い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	<input type="text"/> 日
	ウ. 不特定の就労	<input type="text"/> 日
	エ. その他（ ）	<input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない	問 23 △	

問 22-1 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ファミリー・サポート・センター（地域住民がお子さんの一時預かりや保育施設への送迎などを行う事業）
2. 短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間子どもを預かる事業）
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）
4. 家事育児代行サービス（お子さまの身のお世話や送迎を代行するサービス）
5. その他（ ）

問 23 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病状など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイの利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（数字は一般に一字）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	<input type="text"/> 泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/> 泊
	ウ. 保護者や家族の病状	<input type="text"/> 泊
	エ. その他（ ）	<input type="text"/> 泊
2. 利用する必要はない		



問 26 流山市は子育てしやすい街だと思えますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

子育てしやすい	←	2	3	4	→	子育てしやすい
1						5

問 26 で 1, 2 (子育てしやすい) に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                |                               |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 保育所などの施設数が十分でない             | 12. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が十分でない |
| 2. 保育サービスの質が十分でない              | 13. 小中学校の教育が心配                |
| 3. 幼稚園の施設数が十分でない               | 14. 公園などこどもの遊び場が少ない           |
| 4. 幼稚園の質が十分でない                 | 15. 自然環境が良くない                 |
| 5. 学童クラブの施設数が十分でない             | 16. 交通機関が不便                   |
| 6. 学童クラブの質が十分でない               | 17. 医療機関が十分でない                |
| 7. 児童館・児童センターの施設数が十分でない        | 18. 子育てに関する情報を得にくい            |
| 8. 児童館・児童センターの機能が十分でない         | 19. 子育てをサポート（相談・一時的な預かり       |
| 9. 地域子育て支援センターの施設数が十分でない       | 等）してくれる人がいない                  |
| 10. 地域子育て支援センターのメニューが十分でない     | 20. その他（ ）                    |
| 11. ファミリー・サポート・センターの援助内容が十分でない |                               |

問 26 で 4, 5 (子育てしやすい) に○をつけた方にうかがいます。

問 26-2 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |                                |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 保育所などの施設数が充実している             | 12. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が充実している |
| 2. 保育サービスの質が充実している              | 13. 小中学校の教育が安心                 |
| 3. 幼稚園の施設数が充実している               | 14. 公園などこどもの遊び場が多い             |
| 4. 幼稚園の質が充実している                 | 15. 自然環境が良い                    |
| 5. 学童クラブの施設数が充実している             | 16. 交通機関が便利                    |
| 6. 学童クラブの質が充実している               | 17. 医療機関が充実している                |
| 7. 児童館・児童センターの施設数が充実している        | 18. 子育てに関する情報を得やすい             |
| 8. 児童館・児童センターの機能が充実している         | 19. 子育てをサポート（相談・一時的な預かり        |
| 9. 地域子育て支援センターの施設数が充実している       | 等）してくれる人がいる                    |
| 10. 地域子育て支援センターのメニューが充実している     | 20. その他（ ）                     |
| 11. ファミリー・サポート・センターの援助内容が充実している |                                |

問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査は、流山市が実施しています。  
この調査についてご質問がある場合は、流山市へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

流山市役所子ども家庭課子ども家庭課子ども政策室  
電話 04-7150-6082（月曜～金曜：9 時～17 時）  
FAX 04-7158-6696  
メール kossodate@city.nagareyama.chiba.jp

【こどもや子育てに関する相談窓口】

相談窓口	問い合わせ先	相談内容
教育相談室	電話 04-7150-8390 ※平日 9 時～16 時 30 分 第 3 水曜日を除く	小中学生の不登校、学校生活上の悩みに関する相談
流山市家庭児童相談室	電話 04-7158-4144 ※平日 9～17 時	虐待や DV に関する相談
柏児童相談所	電話 04-7131-7175 ※平日 9～17 時	虐待に関する相談
青少年相談	電話 04-7158-7830 ※平日 9 時 30 分～16 時 30 分	青少年に関する相談